

**令和4年度
美祿市介護予防・日常生活圏域
ニーズ調査報告書**

**令和5年3月
美祿市**

《目次》

第1章 調査方法	1
第2章 調査結果	2
1 あなたご自身のことについて	2
2 あなたのご家族や生活状況について	4
3 からだを動かすことについて	10
4 食べることについて	29
5 毎日の生活について	42
6 地域での活動について	66
7 たすけあいについて	72
8 健康について	82
9 認知症にかかる相談窓口の把握について	92
10 認知症について	95
11 これからの生活について	100
12 日常生活で困っていることについて	105
13 福祉に関する情報の入手先について	117
第3章 健康リスク別の判定状況	119
1 運動器の機能低下	120
2 転倒リスク	123
3 閉じこもり傾向	125
4 低栄養状態	127
5 咀嚼機能の低下	128
6 口腔機能の低下	130
7 認知機能の低下	132
8 うつ傾向	133

第1章 調査方法

調査対象者	美祢市にお住まいの65歳以上の方から無作為抽出		
調査数	2,000名		
調査方法	郵送による配布、回収		
調査票回収数	1,233件	回収率	61.7%

調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 本報告書における「N」「SA」「MA」「数量」は、それぞれ
 - 「N」 = サンプル数のこと
 - 「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
 - 「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）
 - 「数量」 = 数量回答のこと
を示します。

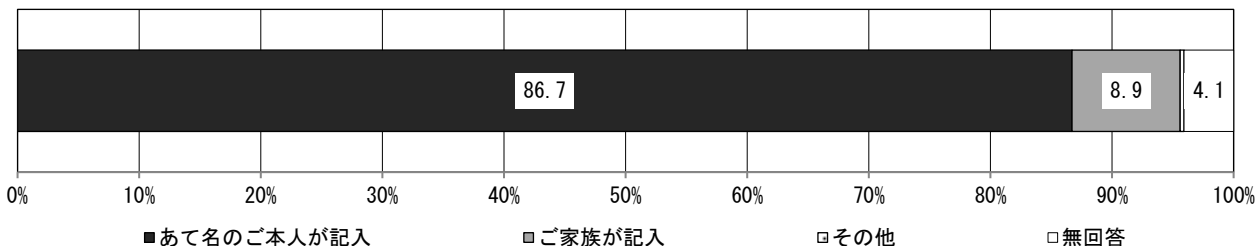
第2章 調査結果

1 あなたご自身のことについて

調査票を記入されたのはどなたですか。(SA)

「あて名のご本人が記入」が86.7%となっています。

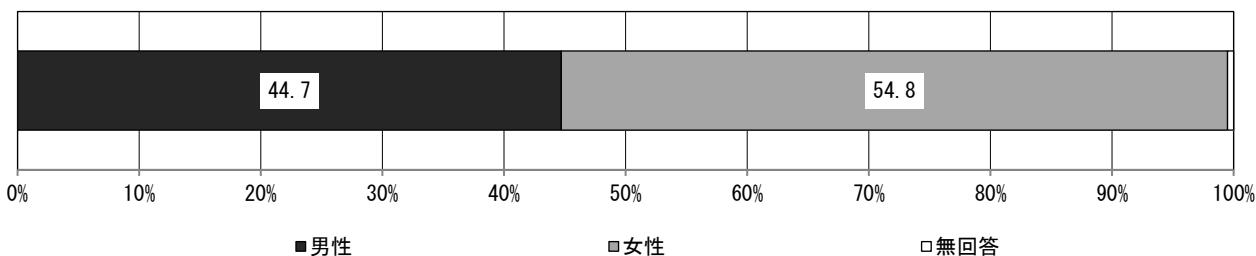
(SA) n=1,233



基本情報 (1) あなたご自身の性別について教えてください(SA)

「女性」が54.8%、「男性」が44.7%となっています。

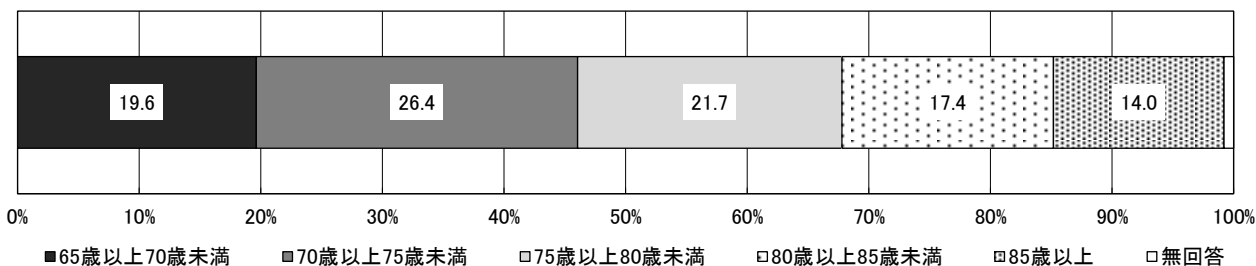
(SA) n=1,233



基本情報 (1) あなたご自身の年齢について教えてください (数量)

「70歳以上75歳未満」が26.4%で最も高くなっています。次いで「75歳以上80歳未満」が21.7%、「65歳以上70歳未満」が19.6%が続いています。

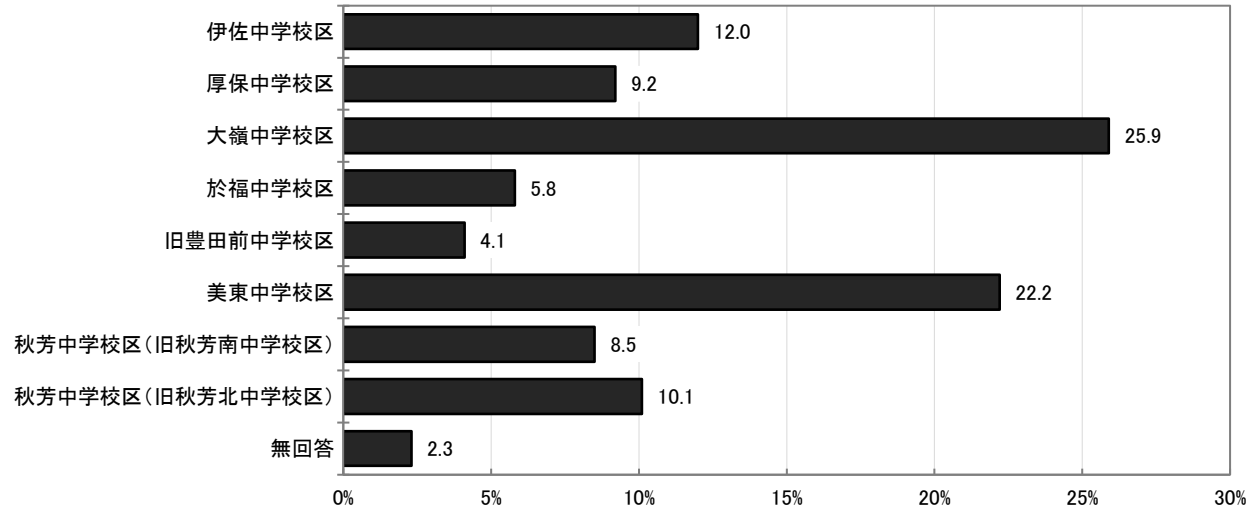
(数量) n=1,233



基本情報（1）あなたご自身のお住まいの地区について教えてください(SA)

「大嶺中学校区」が 25.9%で最も高くなっています。次いで「美東中学校区」が 22.2%、「伊佐中学校区」が 12.0%で続いています。

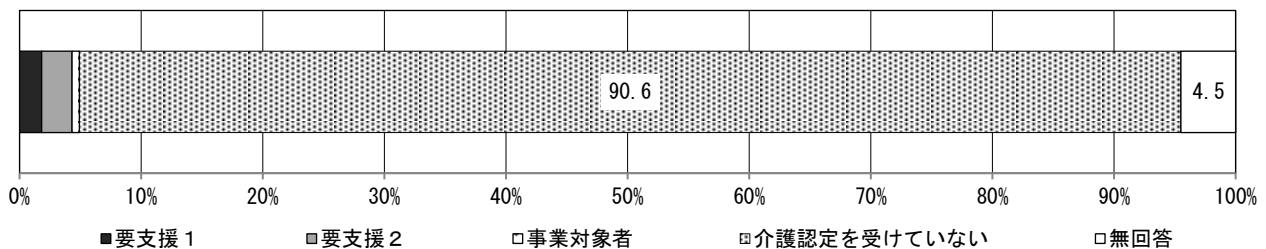
(SA) n=1,233



基本情報（1）あなたの介護認定状況について教えてください(SA)

「介護認定を受けていない」が 90.6%を占めています。

(SA) n=1,233

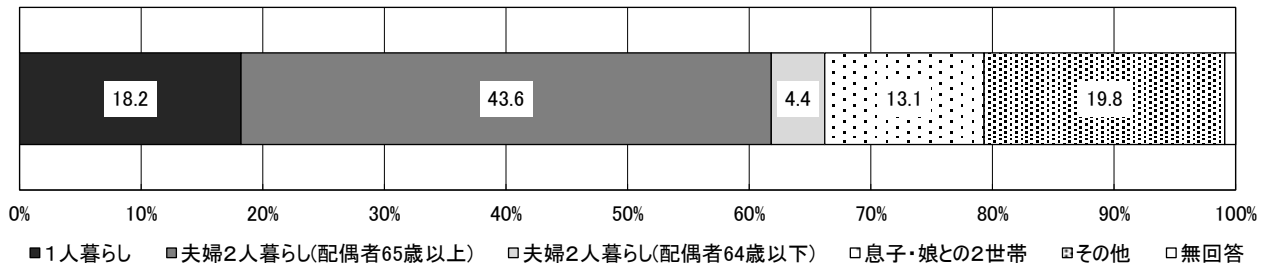


2 あなたのご家族や生活状況について

問1 (1) あなたのご家族や生活状況について家族構成をお教えてください(SA)

「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」が43.6%で最も高くなっています。次いで「その他」が19.8%、「1人暮らし」が18.2%で続いています。

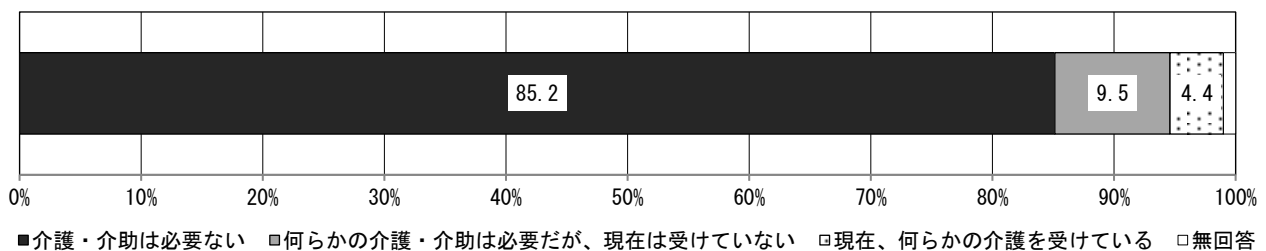
(SA) n=1,233



問1 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(SA)

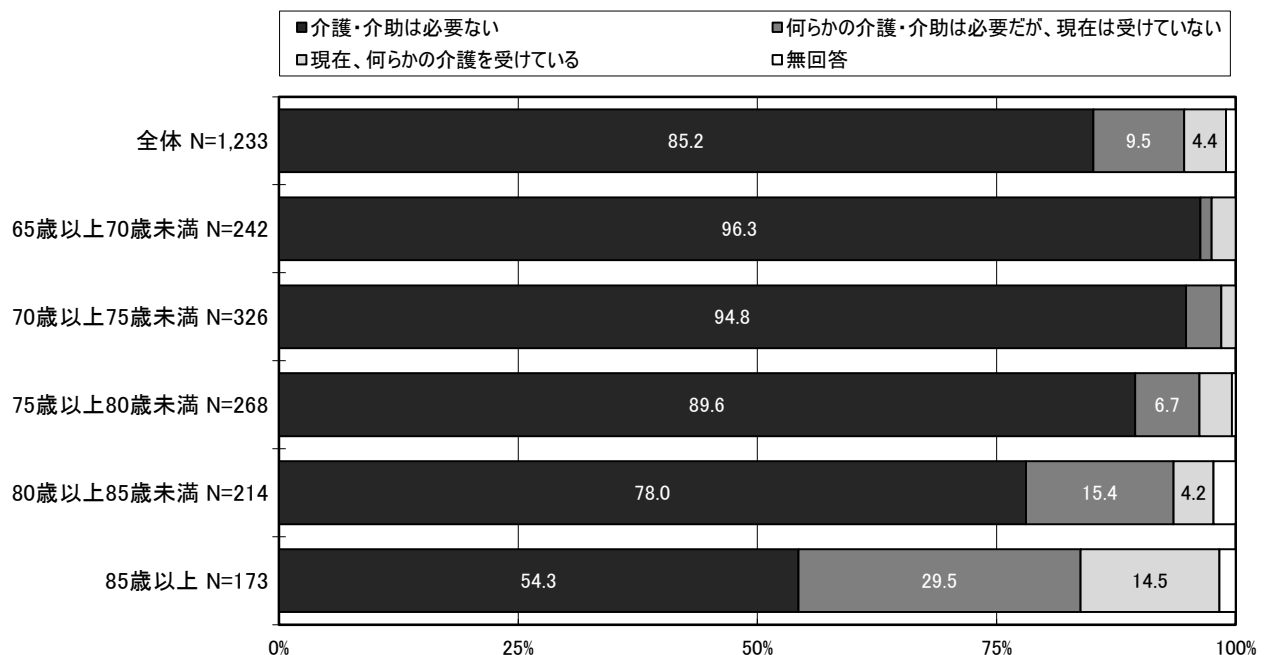
「介護・介助は必要ない」が85.2%を占めています。

(SA) n=1,233



《普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高くなっています。

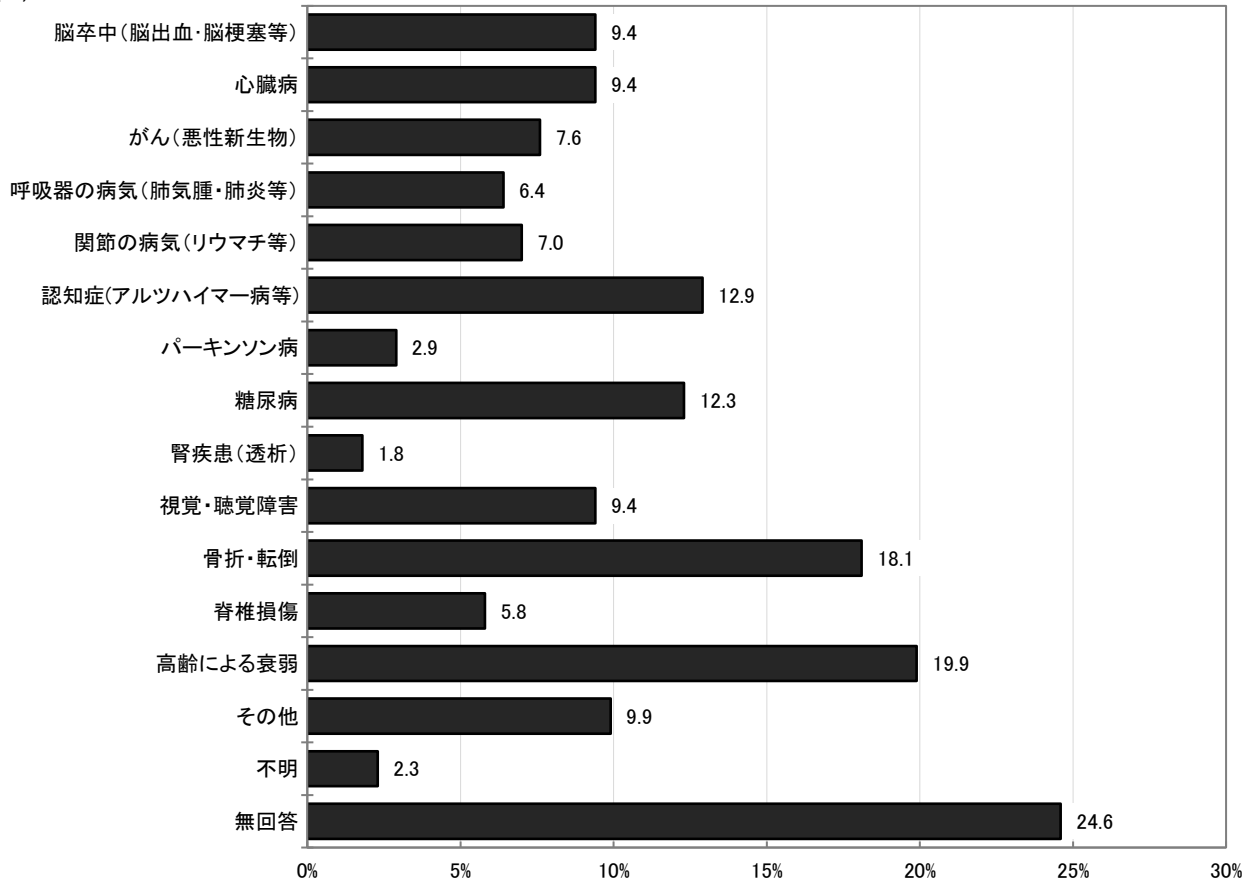


【問1(2)において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(MA)

「高齢による衰弱」が19.9%で最も高くなっています。次いで「骨折・転倒」が18.1%、「認知症(アルツハイマー病等)」が12.9%が続いています。

(MA) n=171



《介護・介助が必要になった主な原因》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「呼吸器の病気」「認知症」「糖尿病」の割合が高くなっています。
『女性』は『男性』に比べて「がん」の割合が高くなっています。

	全体 N=171	男性 N=61	女性 N=110
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9.4	9.8	9.1
心臓病	9.4	11.5	8.2
がん(悪性新生物)	7.6	1.6	10.9
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	6.4	9.8	4.5
関節の病気(リウマチ等)	7.0	8.2	6.4
認知症(アルツハイマー病等)	12.9	18.0	10.0
パーキンソン病	2.9	-	4.5
糖尿病	12.3	16.4	10.0
腎疾患(透析)	1.8	4.9	-
視覚・聴覚障害	9.4	8.2	10.0
骨折・転倒	18.1	18.0	18.2
脊椎損傷	5.8	3.3	7.3
高齢による衰弱	19.9	18.0	20.9
その他	9.9	11.5	9.1
不明	2.3	1.6	2.7
無回答	24.6	23.0	25.5

《介護・介助が必要になった主な原因》×《年齢別》

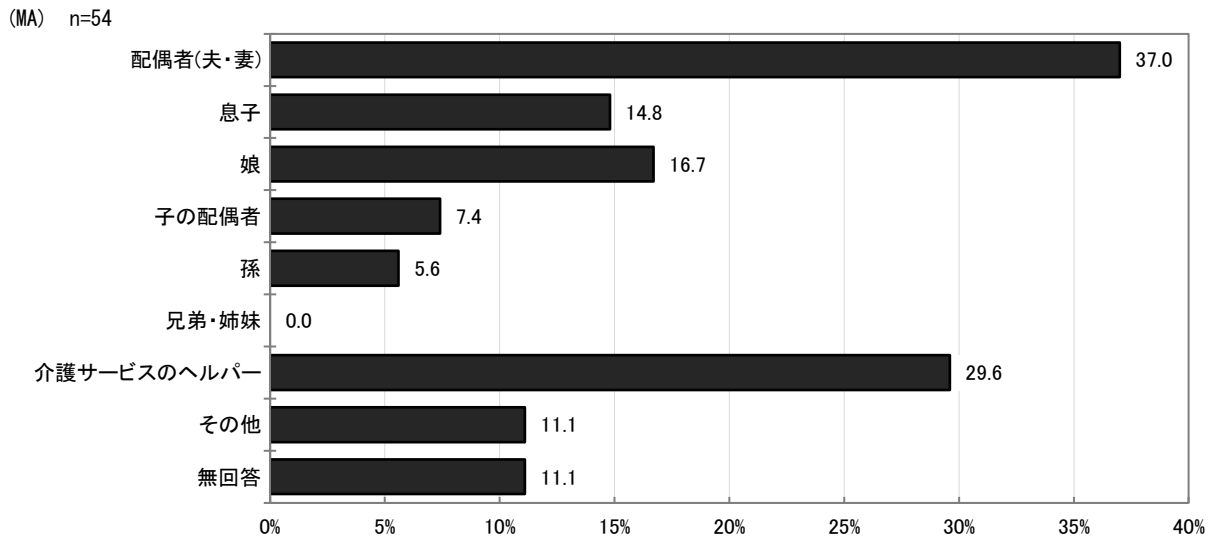
『70歳以上 75歳未満』は「骨折・転倒」の割合が高くなっています。
『75歳以上 80歳未満』は「脳卒中」「糖尿病」の割合が高くなっています。
『80歳以上 85歳未満』は「心臓病」の割合が高くなっています。
『85歳以上』は「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

	全体 N=171	65歳以上 70歳未満 N=9	70歳以上 75歳未満 N=17	75歳以上 80歳未満 N=27	80歳以上 85歳未満 N=42	85歳以上 N=76
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9.4	-	11.8	25.9	11.9	2.6
心臓病	9.4	22.2	-	3.7	21.4	5.3
がん(悪性新生物)	7.6	22.2	5.9	11.1	4.8	6.6
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	6.4	-	11.8	11.1	4.8	5.3
関節の病気(リウマチ等)	7.0	11.1	5.9	3.7	4.8	9.2
認知症(アルツハイマー病等)	12.9	22.2	23.5	18.5	7.1	10.5
パーキンソン病	2.9	-	-	3.7	4.8	2.6
糖尿病	12.3	11.1	23.5	25.9	7.1	7.9
腎疾患(透析)	1.8	-	11.8	-	2.4	-
視覚・聴覚障害	9.4	-	-	3.7	11.9	13.2
骨折・転倒	18.1	11.1	29.4	3.7	19.0	21.1
脊椎損傷	5.8	-	17.6	3.7	2.4	6.6
高齢による衰弱	19.9	11.1	11.8	14.8	14.3	27.6
その他	9.9	22.2	5.9	7.4	9.5	10.5
不明	2.3	-	5.9	-	2.4	2.6
無回答	24.6	22.2	11.8	37.0	21.4	25.0

【問1(2)において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(MA)

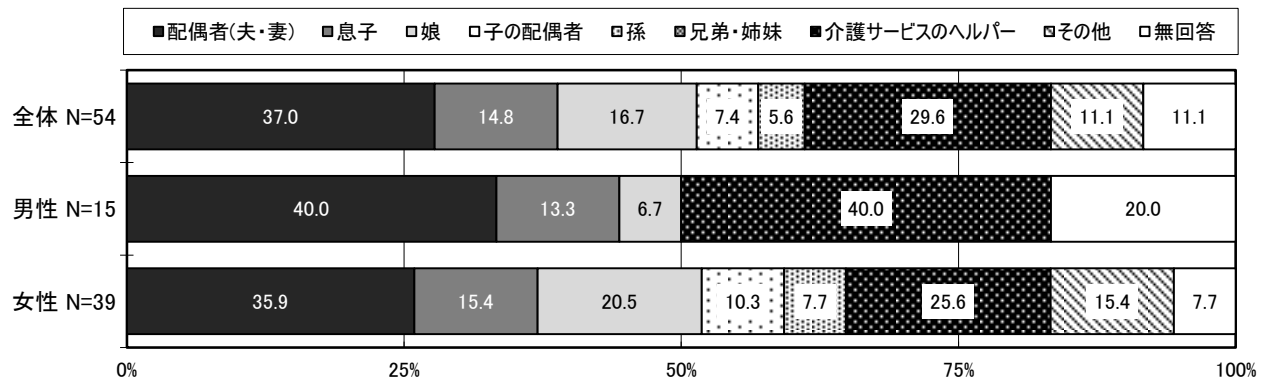
「配偶者(夫・妻)」が37.0%で最も高くなっています。次いで「介護サービスのヘルパー」が29.6%、「娘」が16.7%で続いています。



《主にどなたの介護、介助を受けていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」「介護サービスのヘルパー」の割合が高くなっています。

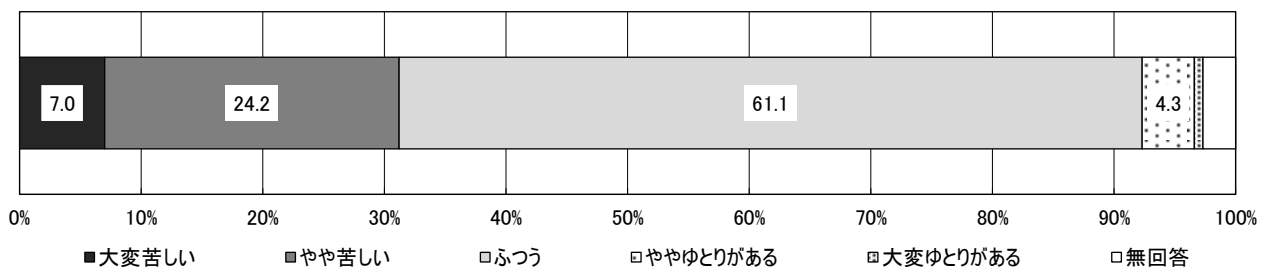
『女性』は『男性』に比べて「娘」「子の配偶者」「孫」の割合が高くなっています。



問1(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(SA)

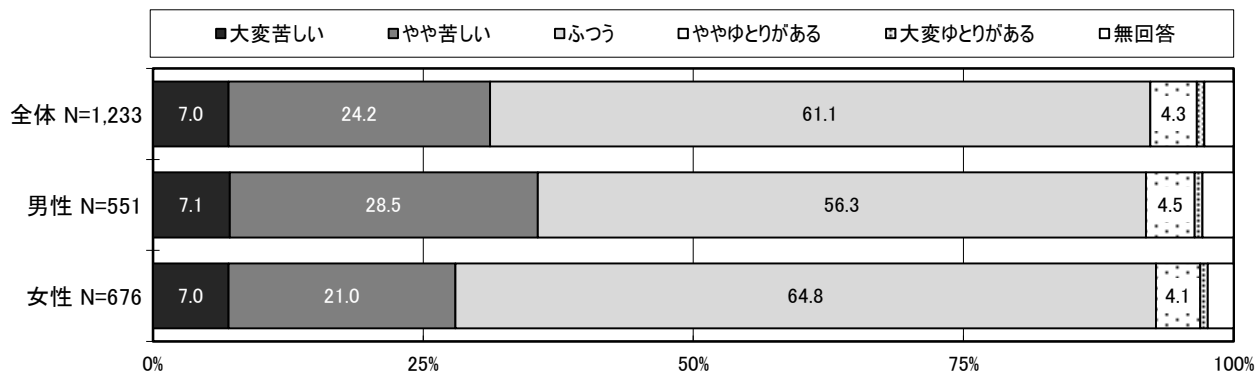
「ふつう」が61.1%で最も高くなっています。次いで「やや苦しい」が24.2%、「大変苦しい」が7.0%が続いています。

(SA) n=1,233



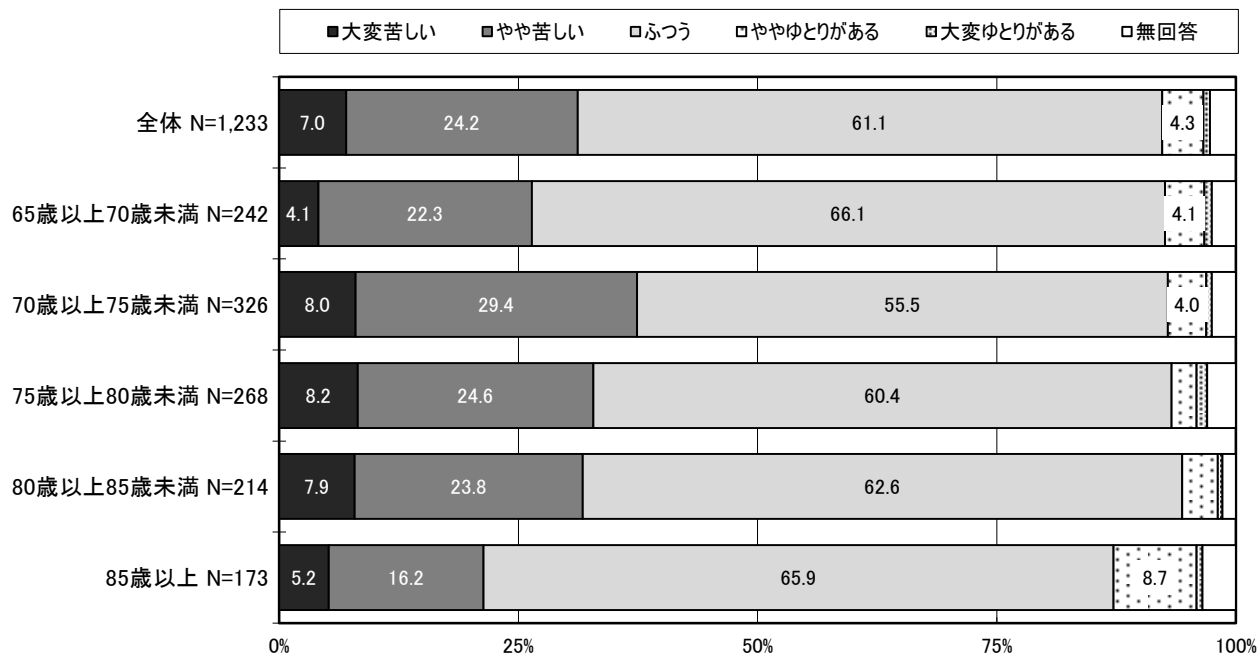
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「苦しい」「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合)が高くなっています。



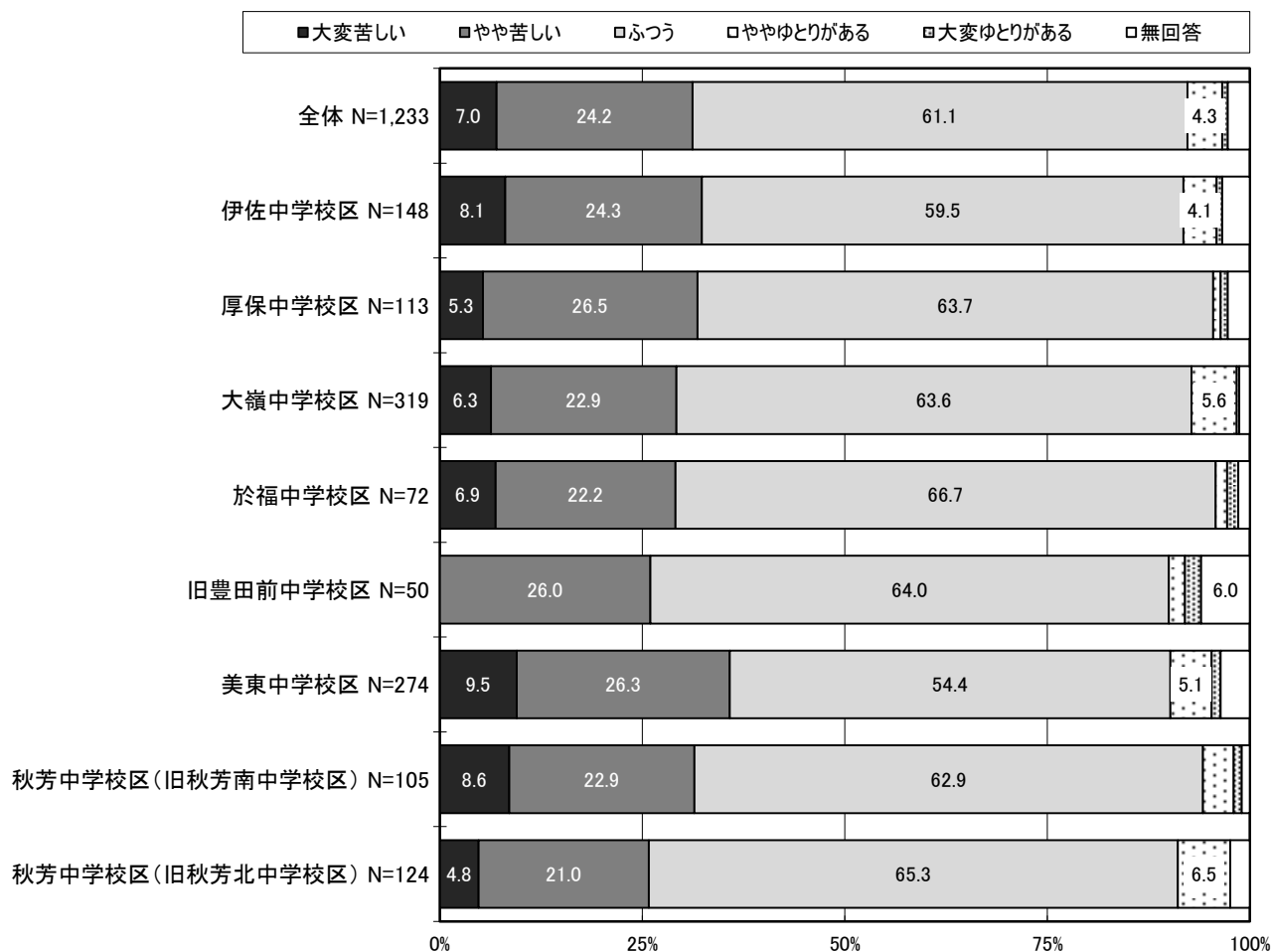
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《年齢別》

『70歳以上 75歳未満』では他の年齢層と比べて「苦しい」「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合)が高くなっています。



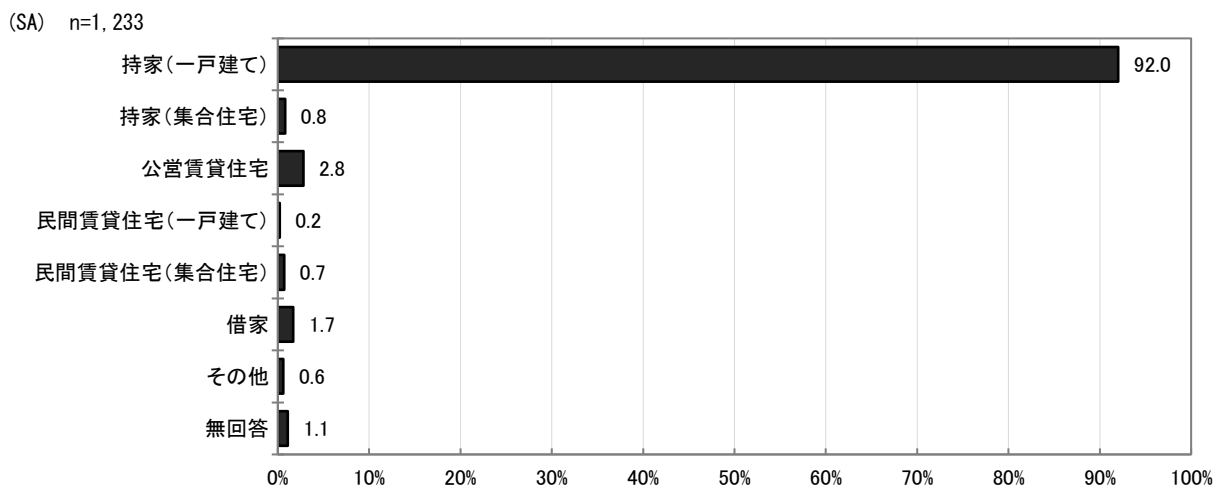
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《地区別》

『美東中学校区』では「苦しい」「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合が他の地区と比べて高くなっています。



問 1 (4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(SA)

「持家(一戸建て)」が 92.0%で突出しています。

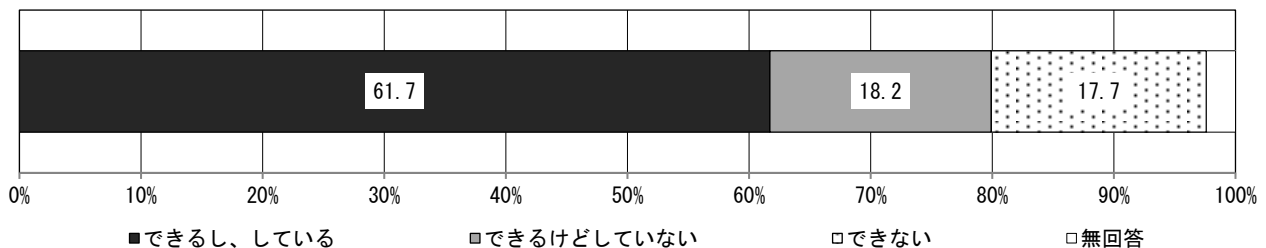


3 からだを動かすことについて

問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(SA)

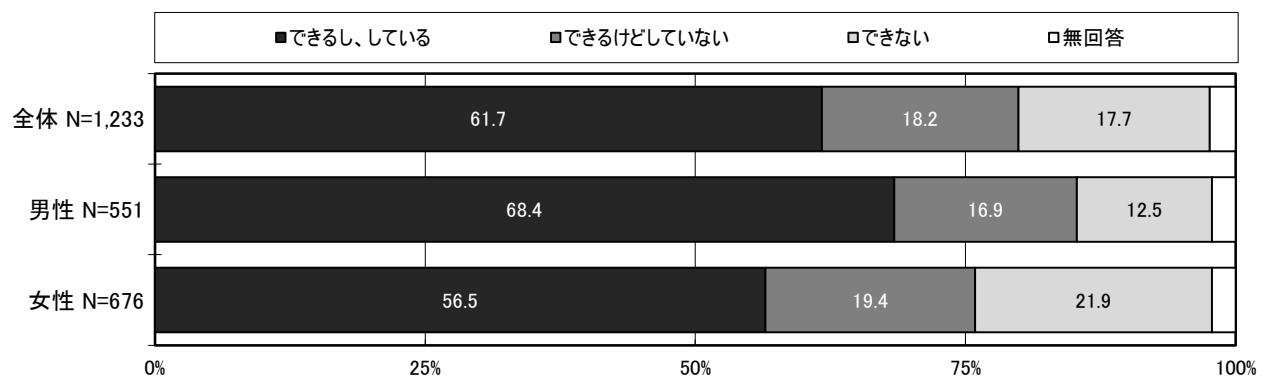
「できるし、している」が61.7%を占めています。

(SA) n=1,233



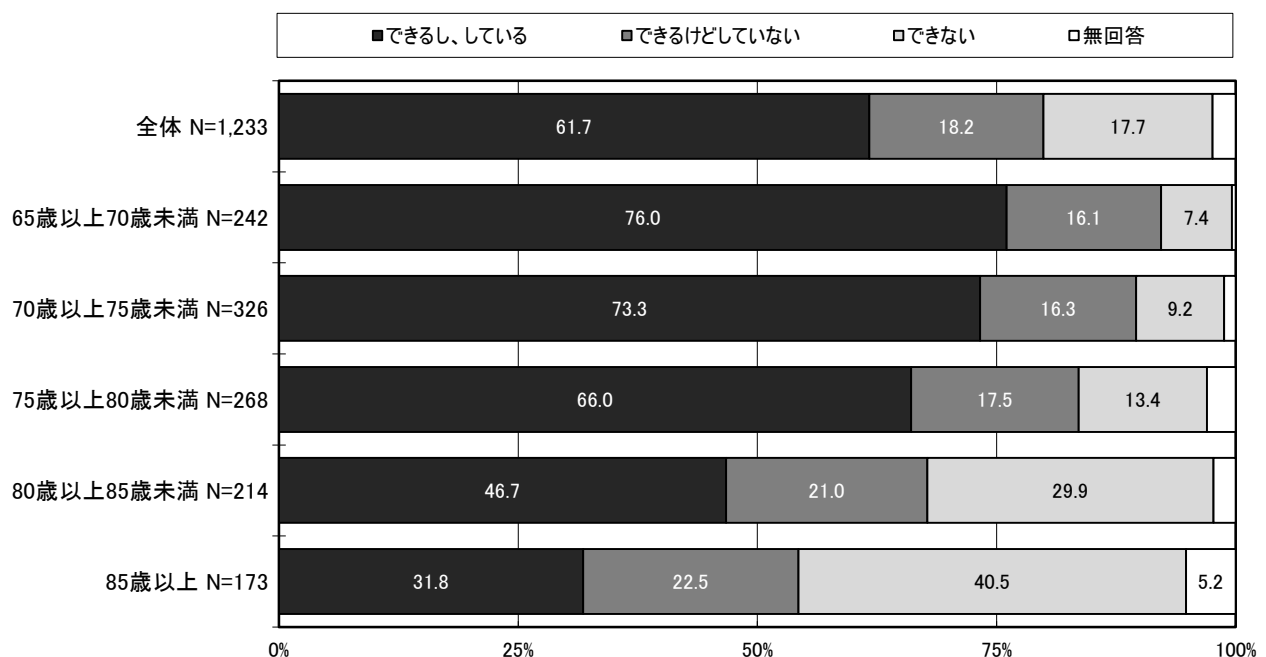
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



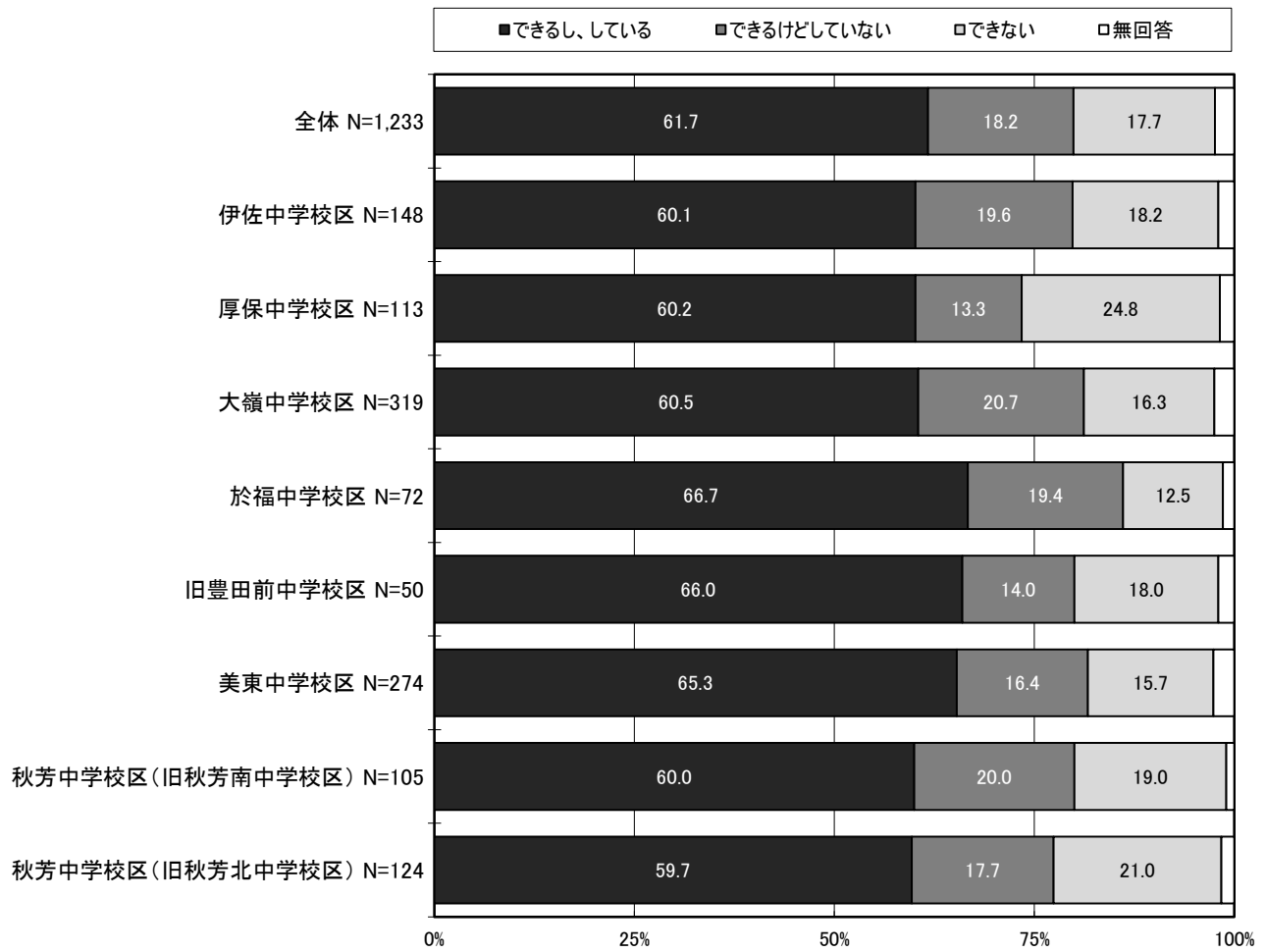
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《地区別》

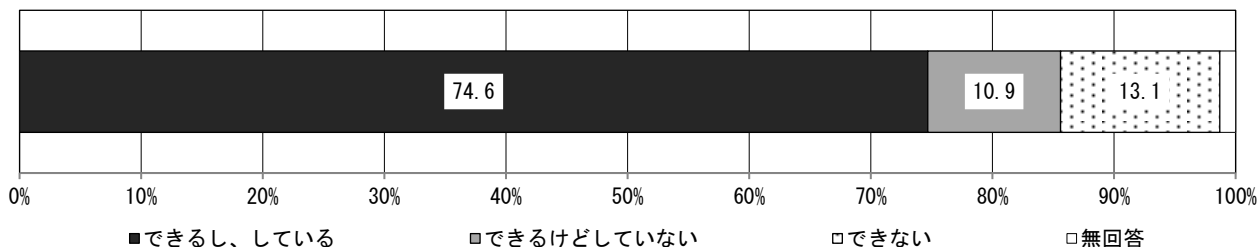
『厚保中学校区』では「できない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2（2） 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(SA)

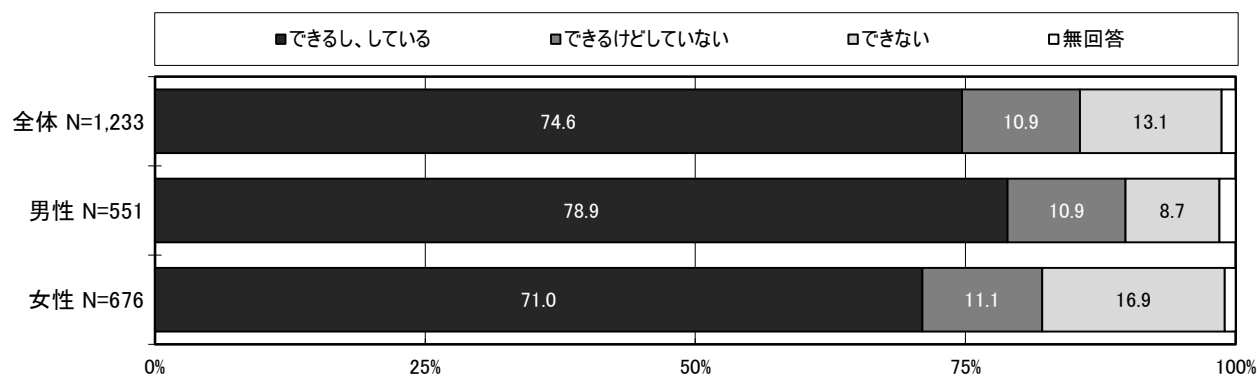
「できるし、している」が74.6%を占めています。

(SA) n=1,233



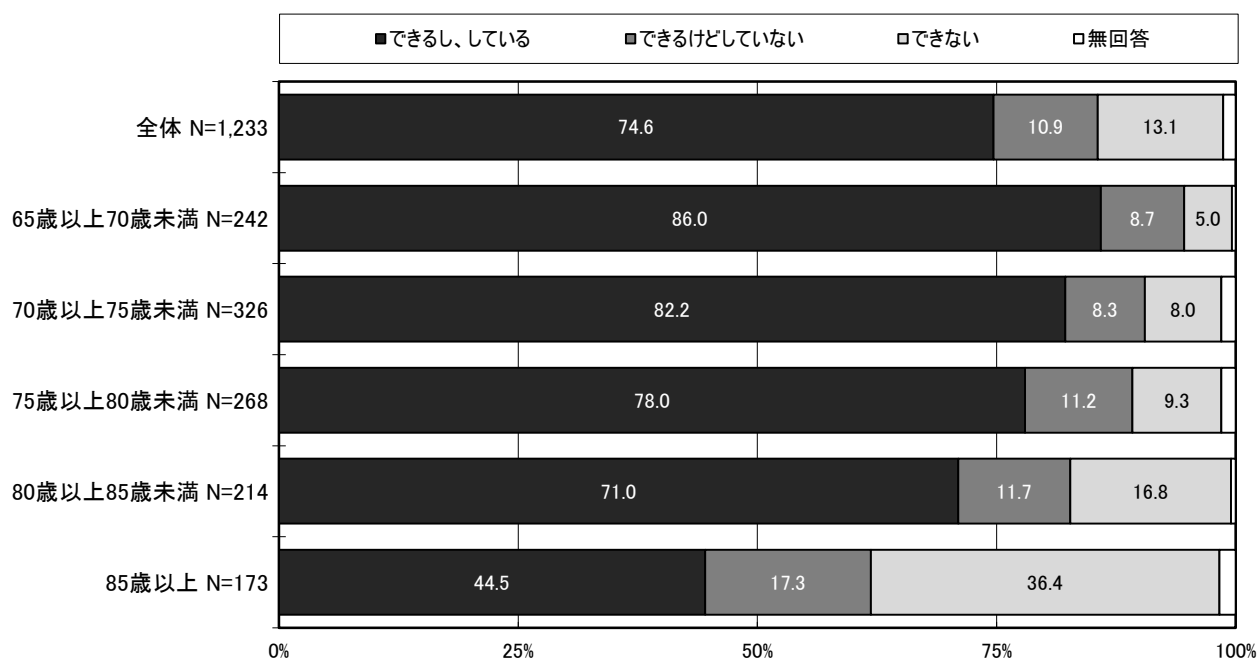
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



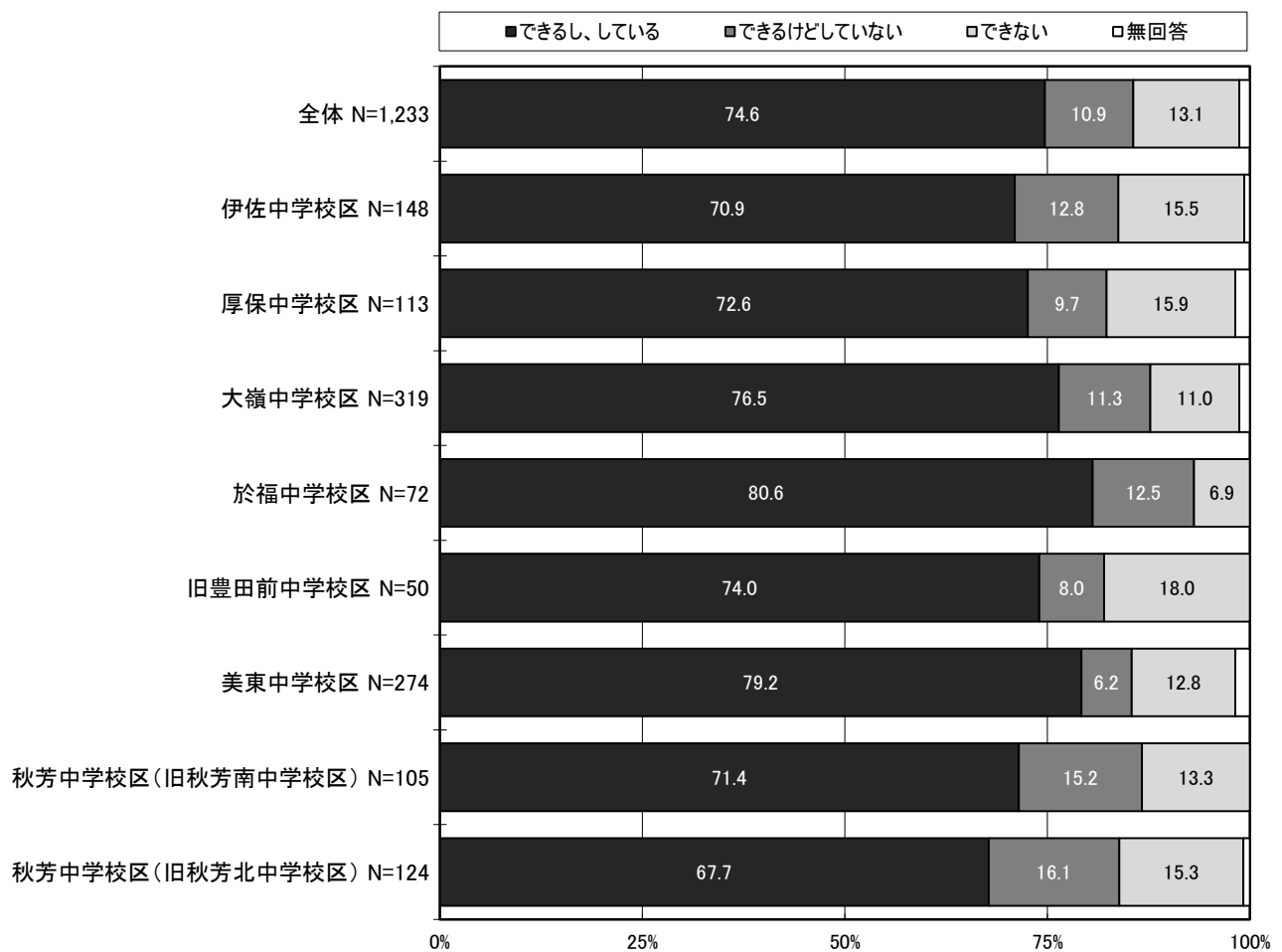
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》 × 《地区別》

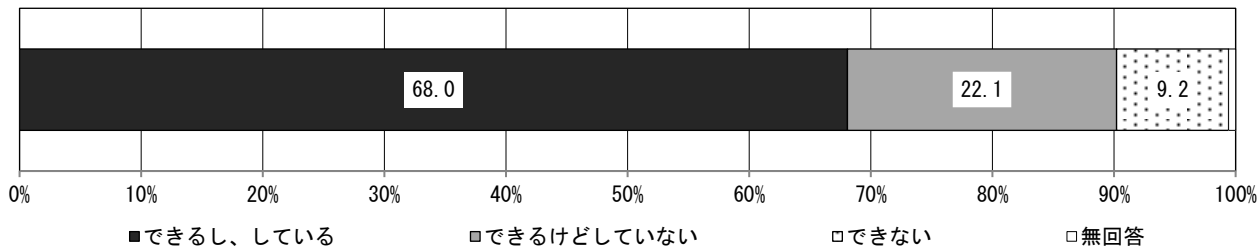
『旧豊田前中学校区』では「できない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (3) 15分位続けて歩いていますか(SA)

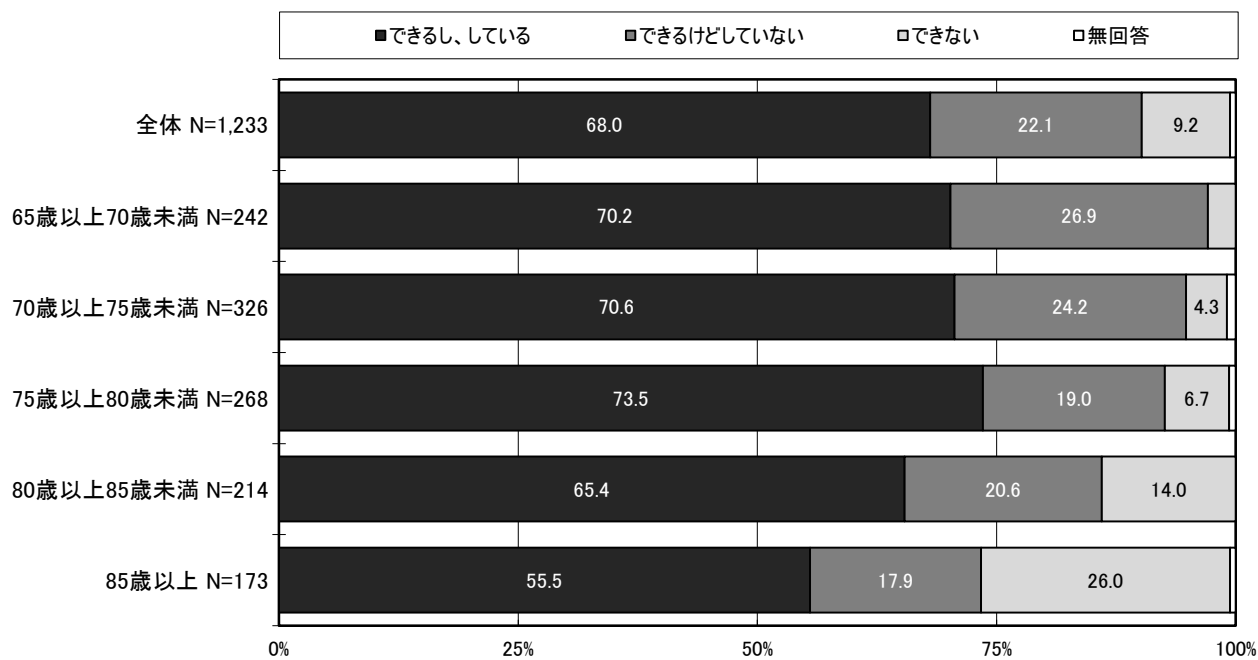
「できるし、している」が68.0%を占めています。

(SA) n=1,233



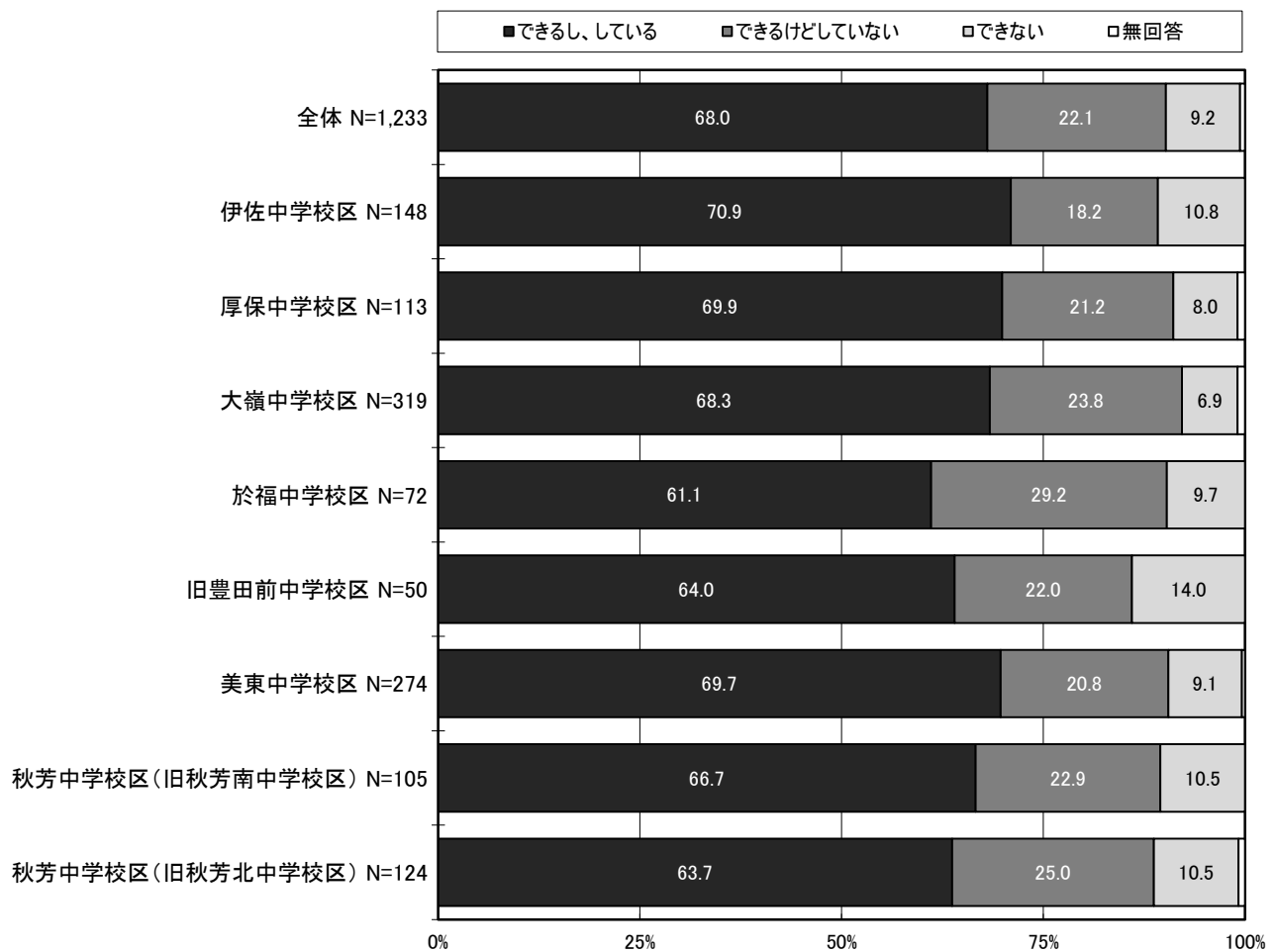
《15分位続けて歩いていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



《15分位続けて歩いていますか》 × 《地区別》

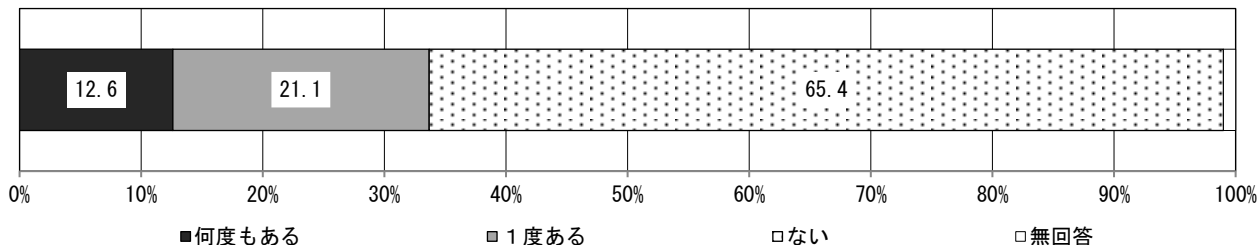
『旧豊田前中学校区』では「できない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (SA)

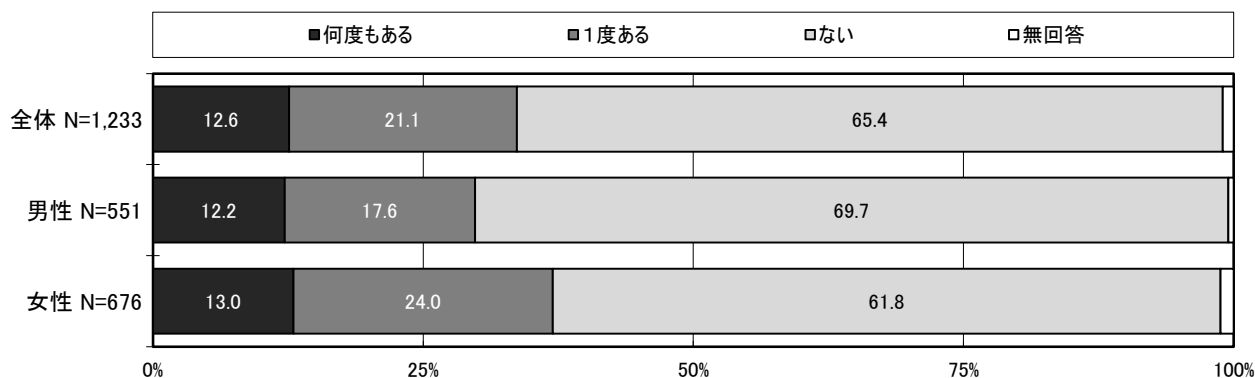
「ない」が65.4%を占めています。

(SA) n=1,233



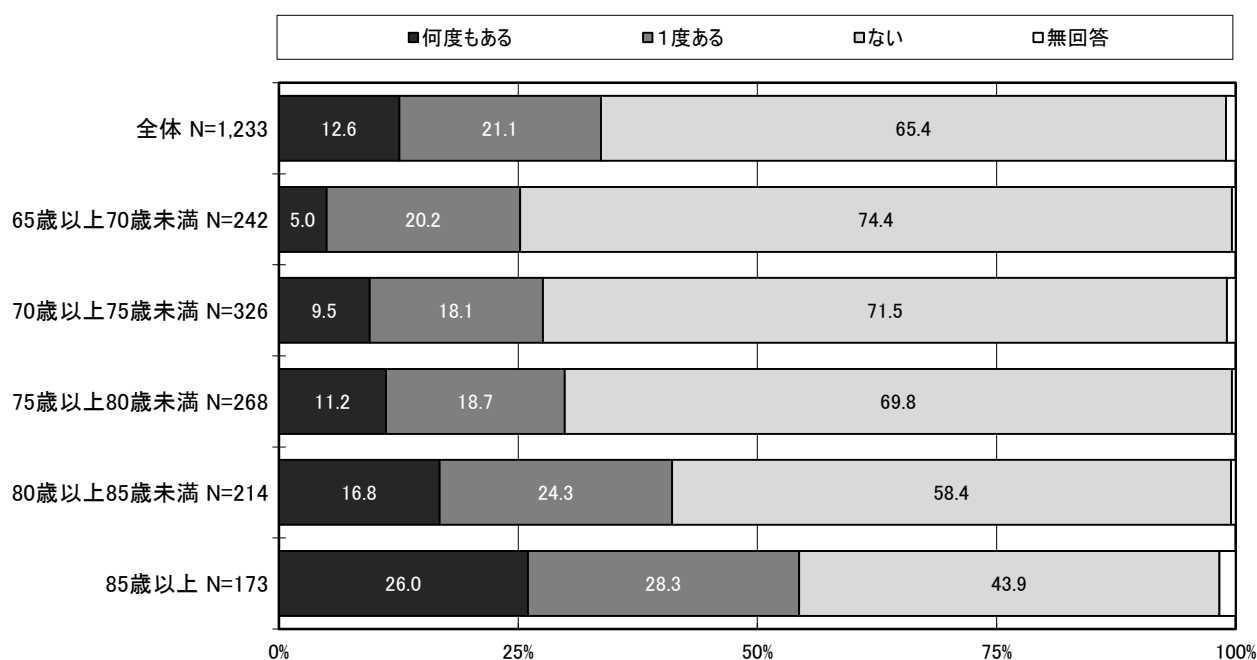
《過去1年間に転んだ経験がありますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「ある」(「何度もある」「1度ある」を合わせた割合)が高くなっています。



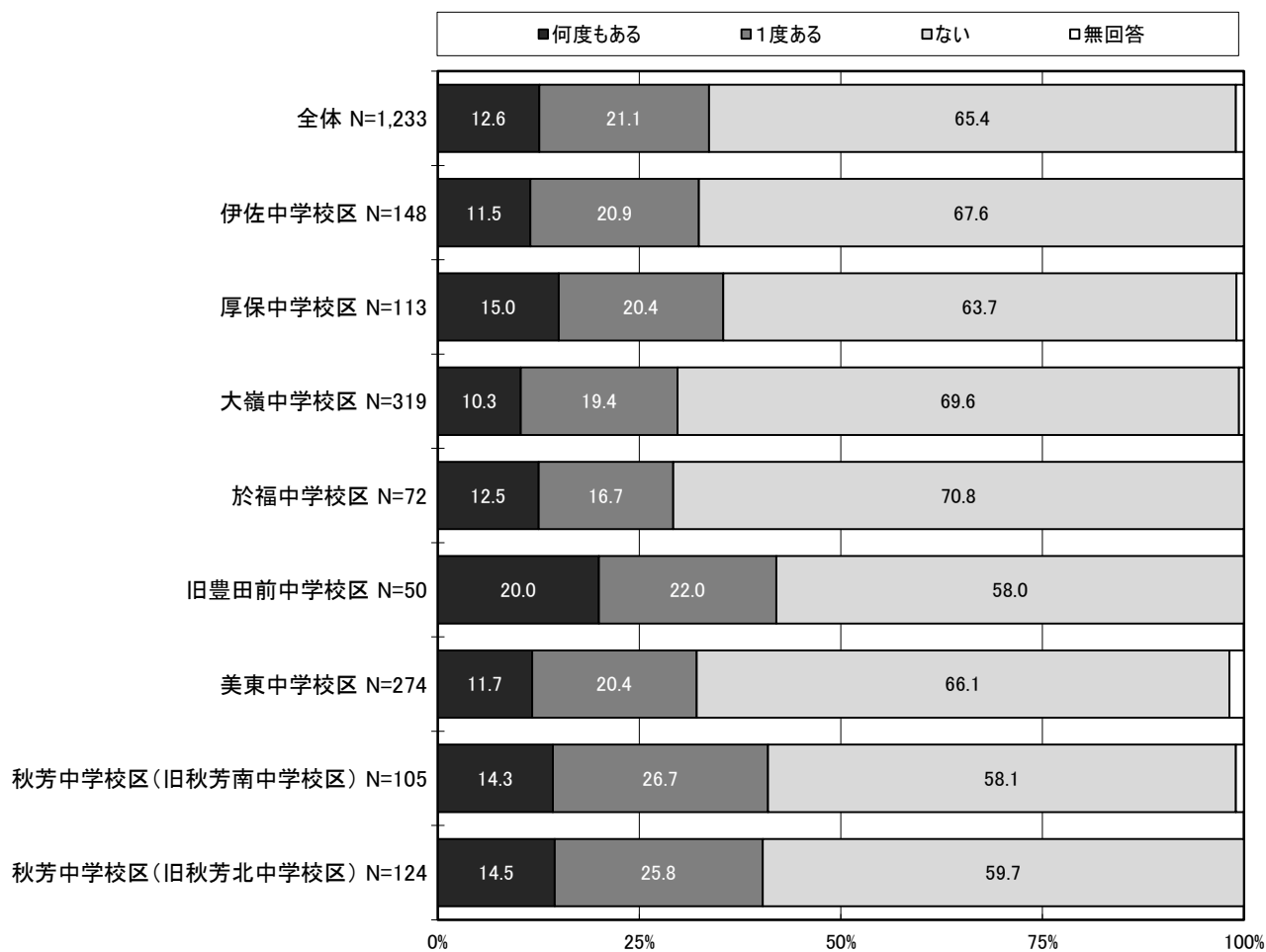
《過去1年間に転んだ経験がありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ある」(「何度もある」「1度ある」を合わせた割合)が高くなっています。



《過去1年間に転んだ経験がありますか》×《地区別》

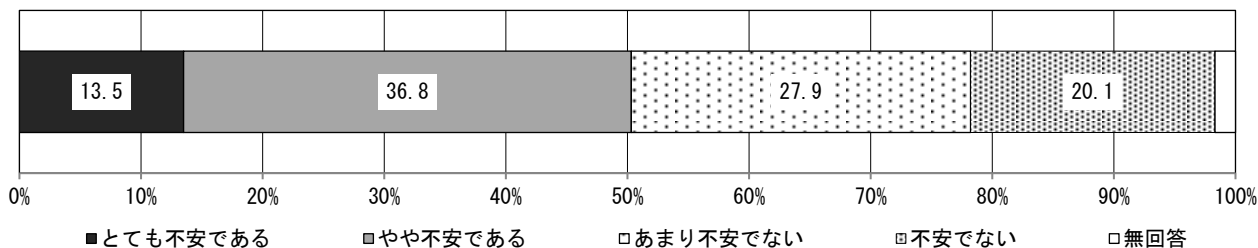
『旧豊田前中学校区』『秋芳中学校区(旧秋芳南中学校区)』『秋芳中学校区(旧秋芳北中学校区)』では「ある」(「何度もある」「1度ある」を合わせた割合)が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか (SA)

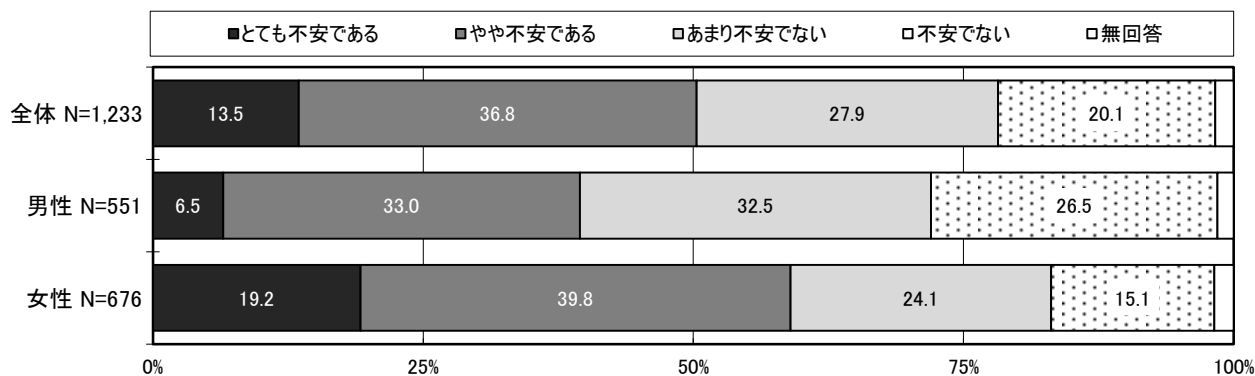
「やや不安である」が 36.8%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が 27.9%、「不安でない」が 20.1%で続いています。

(SA) n=1,233



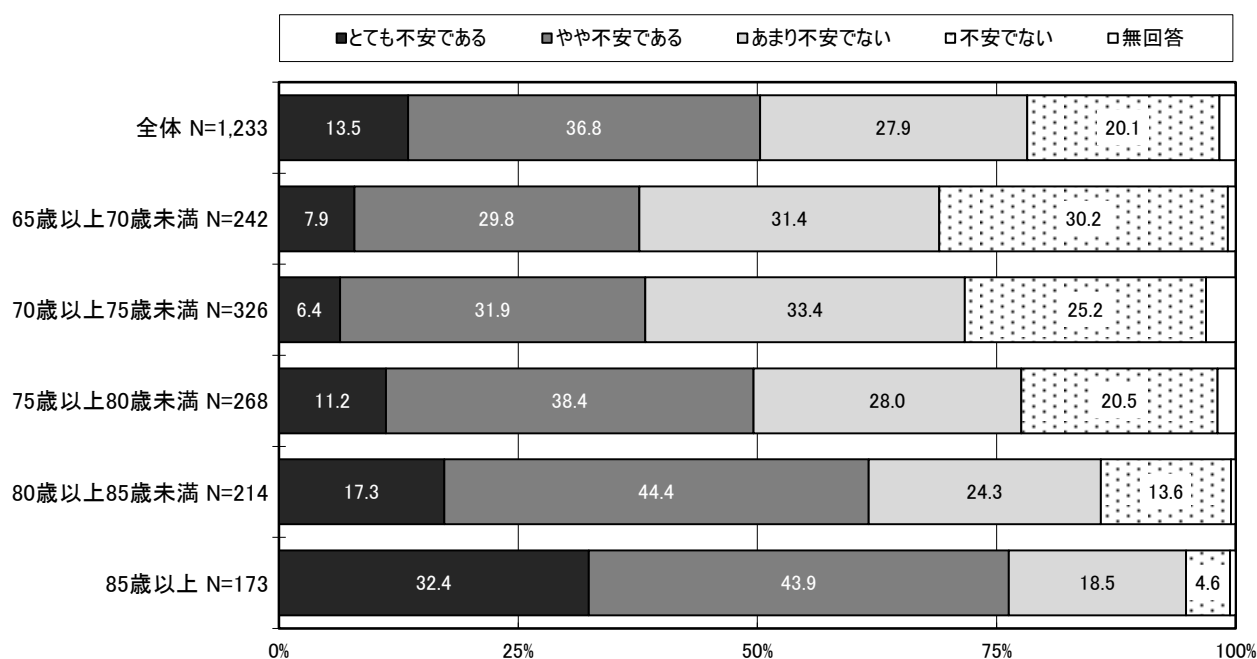
《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「不安である」(「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が高くなっています。



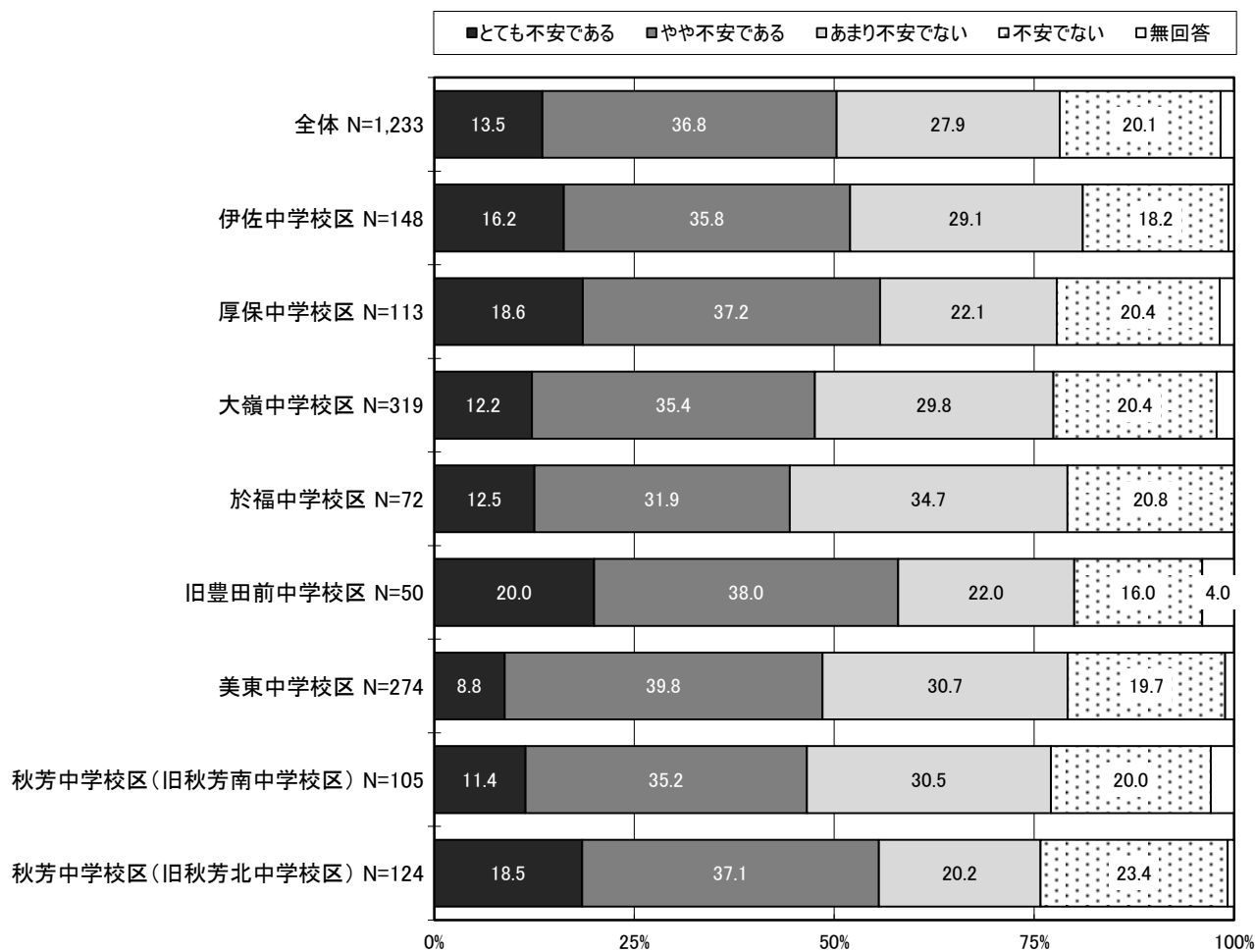
《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「不安である」(「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が高くなっています。



《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《地区別》

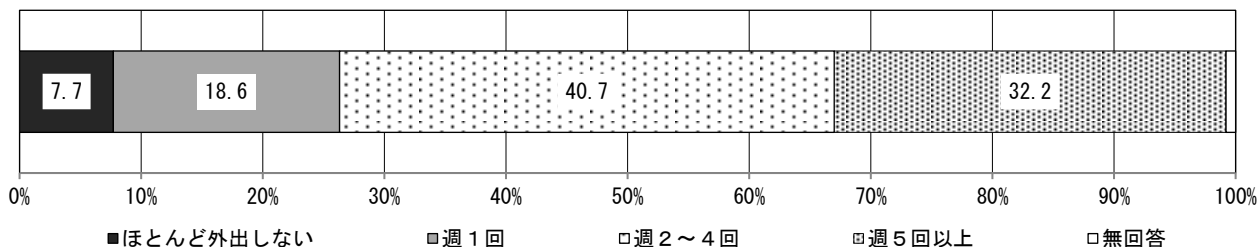
『旧豊田前中学校区』『厚保中学校区』『秋芳中学校区(旧秋芳北中学校区)』では「不安である」(「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (6) 週に1回以上は外出していますか (SA)

「週2～4回」が40.7%で最も高く、次いで「週5回以上」が32.2%、「週1回」が18.6%が続いています。

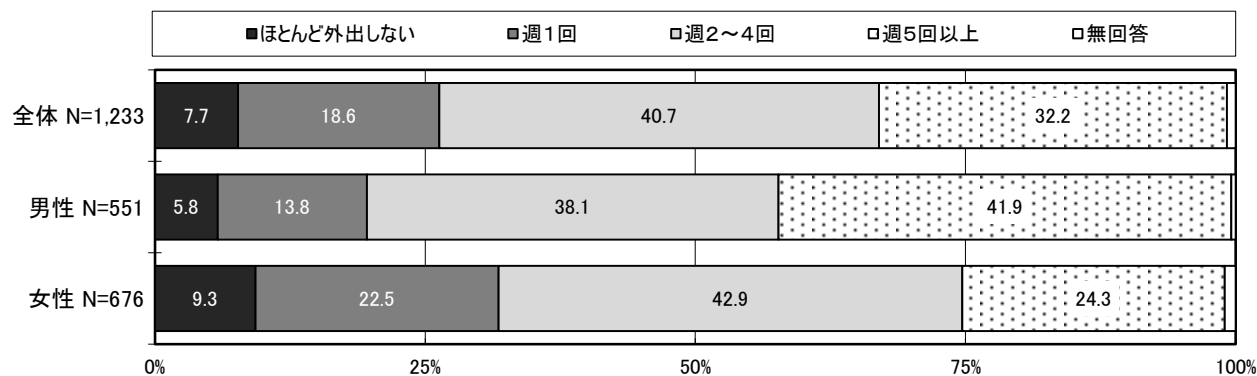
(SA) n=1,233



《週に1回以上は外出していますか》×《性別》

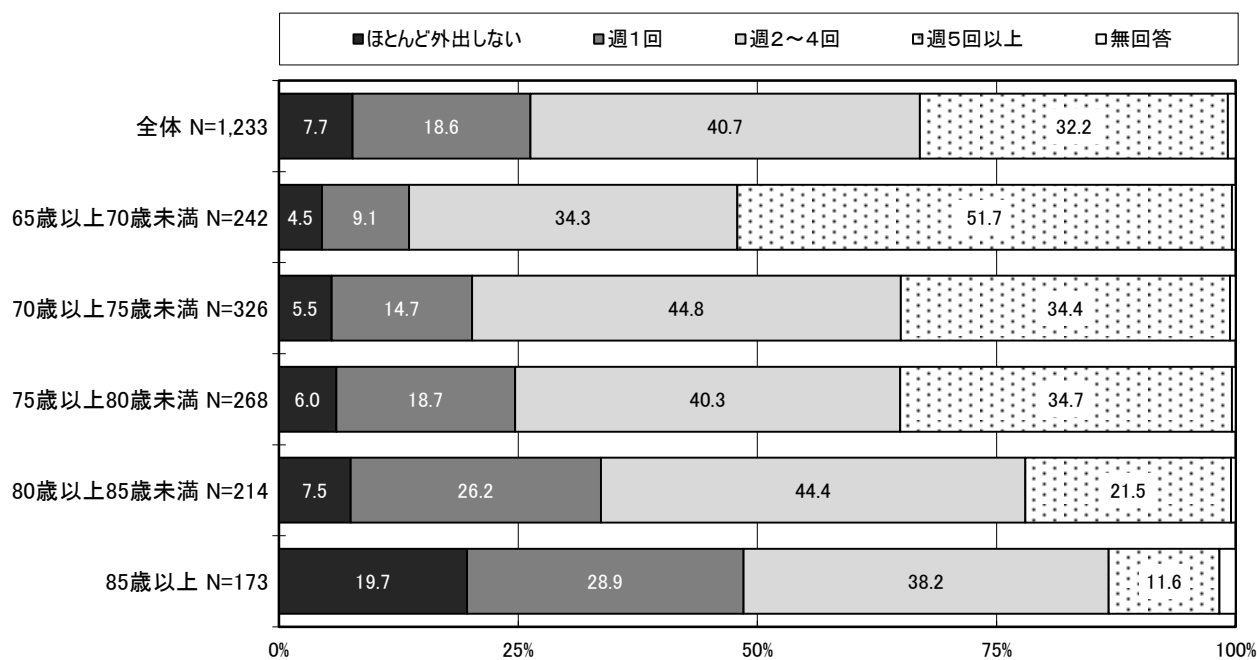
『男性』は『女性』に比べて「週5回以上」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「週1回」の割合が高くなっています。



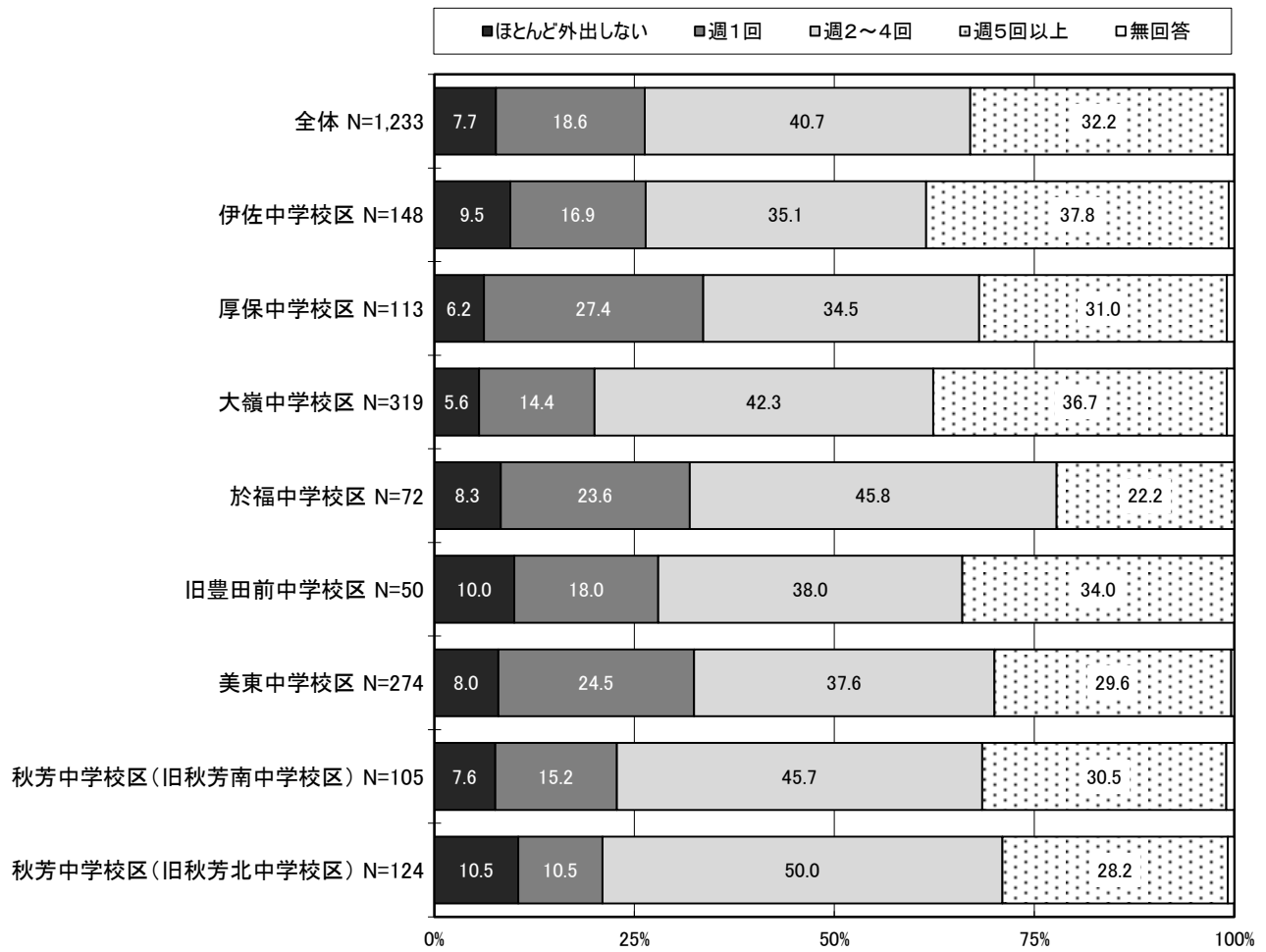
《週に1回以上は外出していますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高くなっています。



《週に1回以上は外出していますか》 × 《地区別》

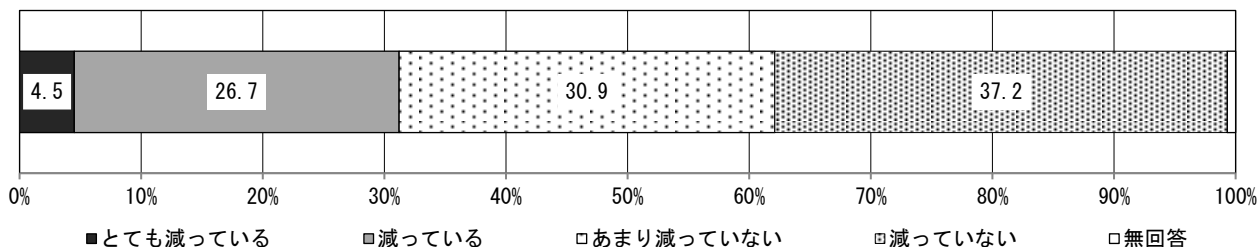
『伊佐中学校区』『大嶺中学校区』では「週5回以上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (SA)

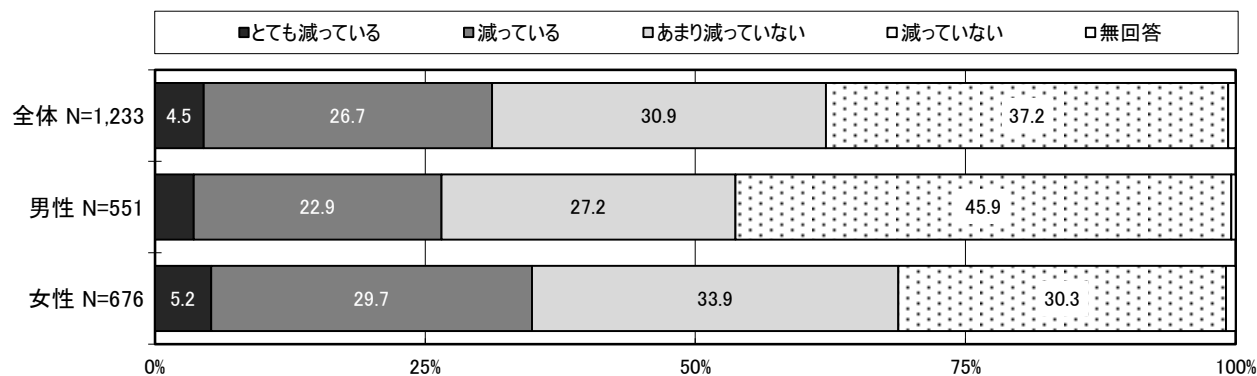
「減っていない」が37.2%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が30.9%、「減っている」が26.7%が続いています。

(SA) n=1,233



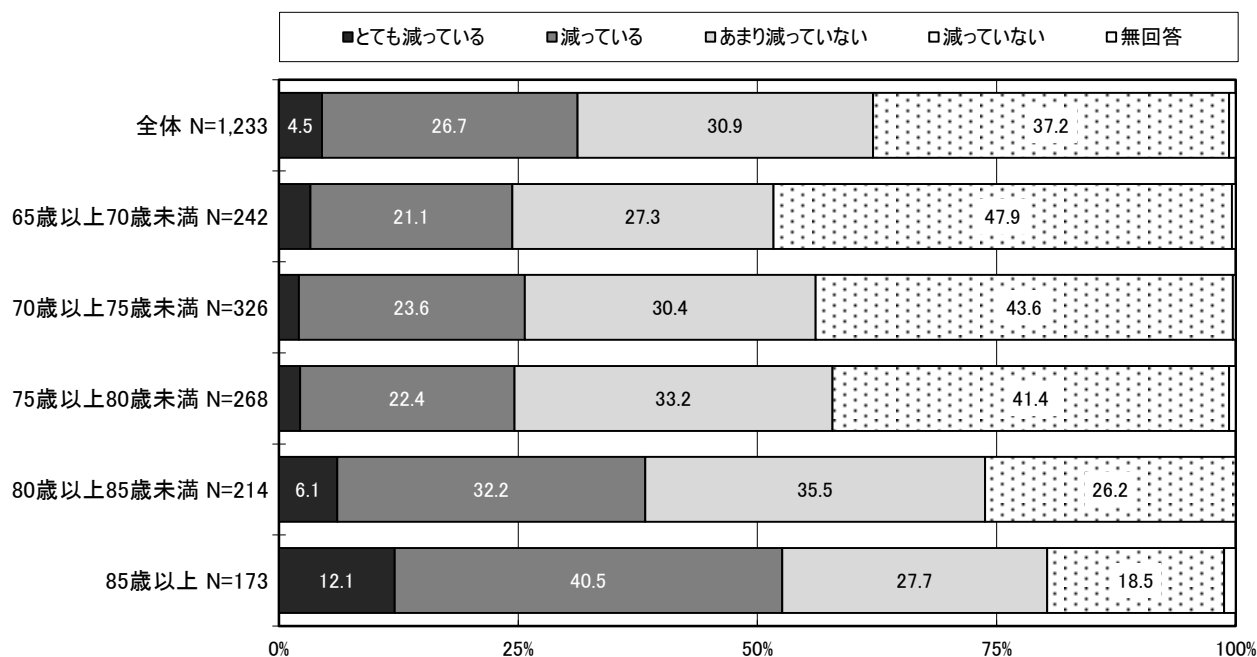
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「減っている」「とても減っている」「減っている」を合わせた割合)が高くなっています。



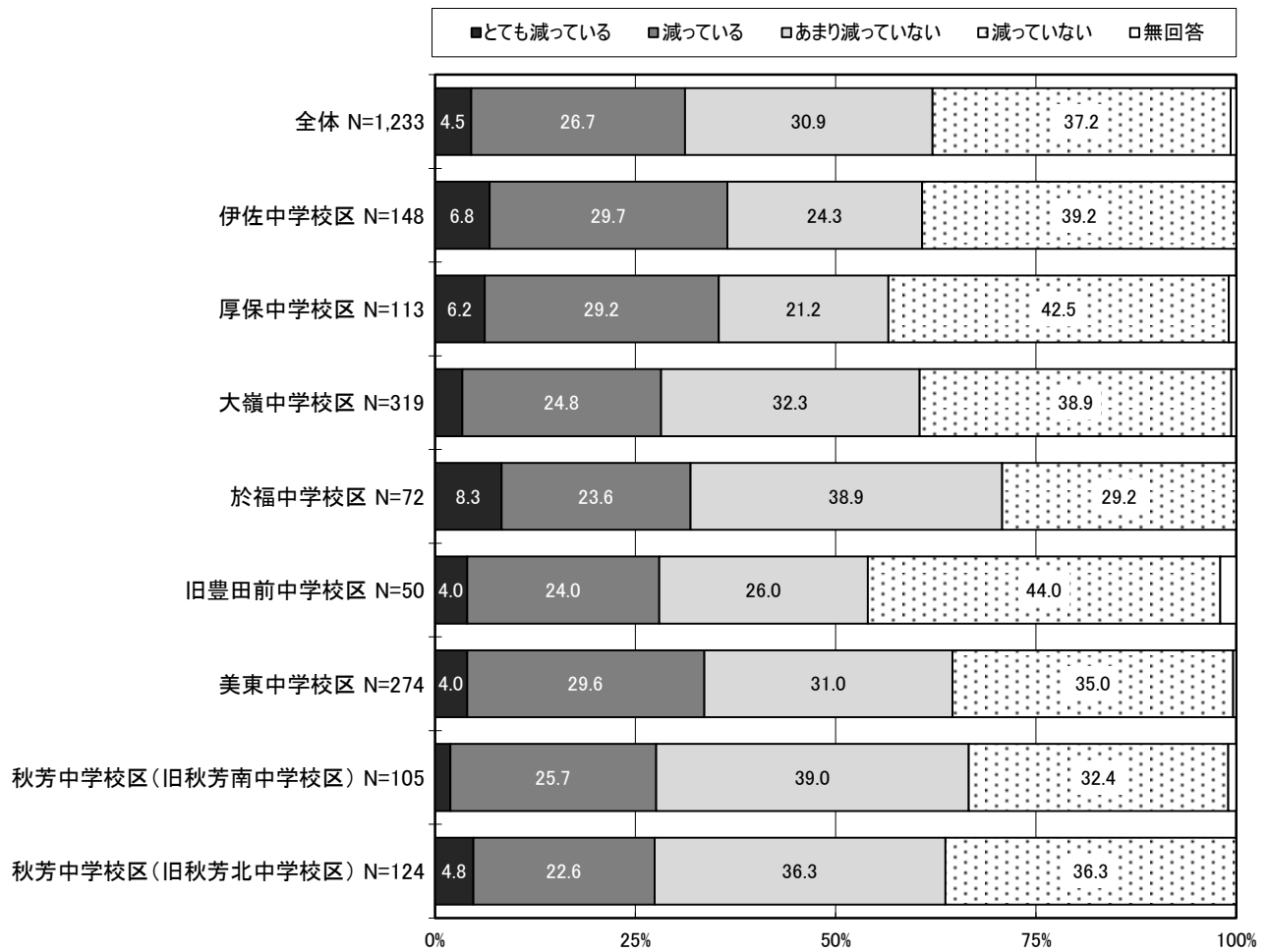
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「減っている」「とても減っている」「減っている」を合わせた割合)が高くなっています。



《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《地区別》

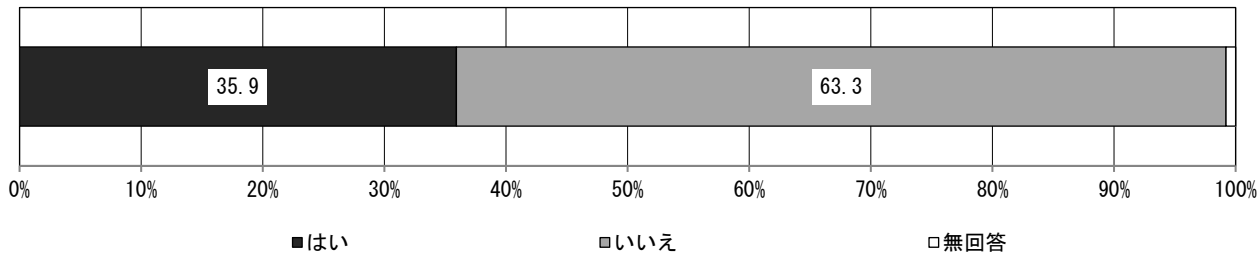
『伊佐中学校区』『厚保中学校区』では「減っている」「とても減っている」「減っている」を合わせた割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (8) 外出を控えていますか(SA)

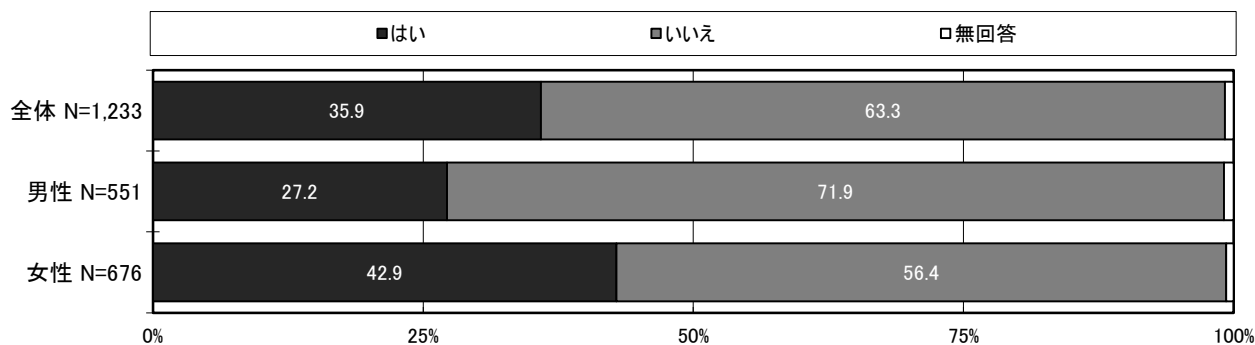
「いいえ」が63.3%を占めています。

(SA) n=1,233



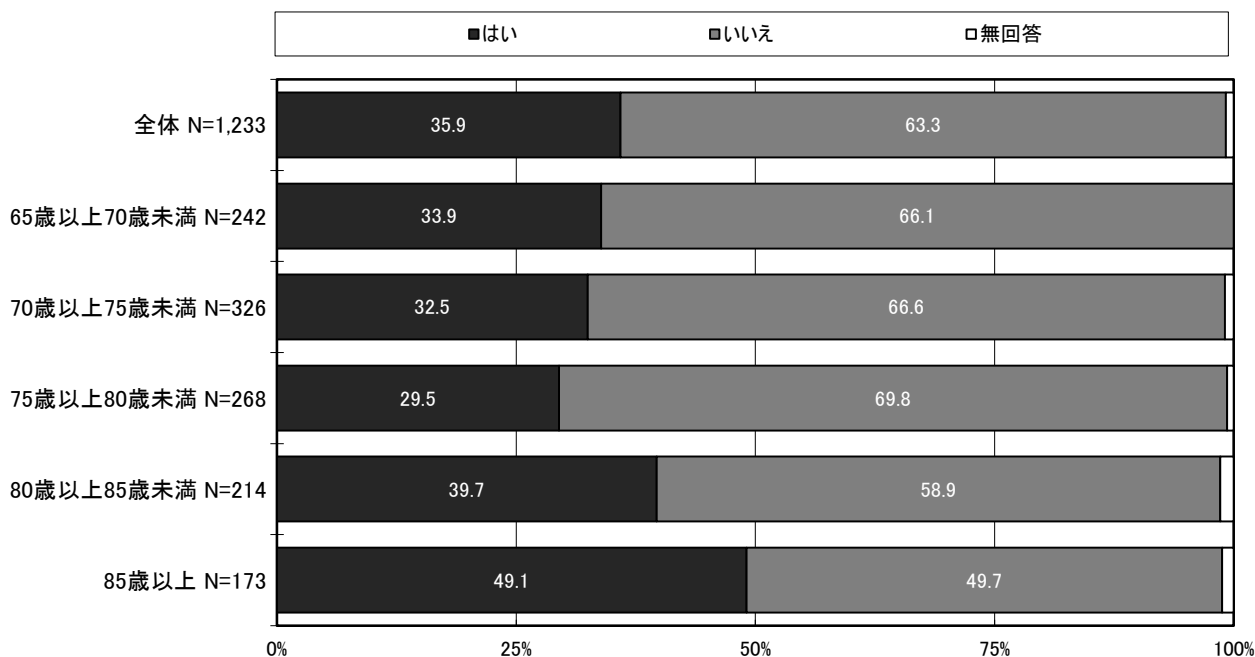
《外出を控えていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



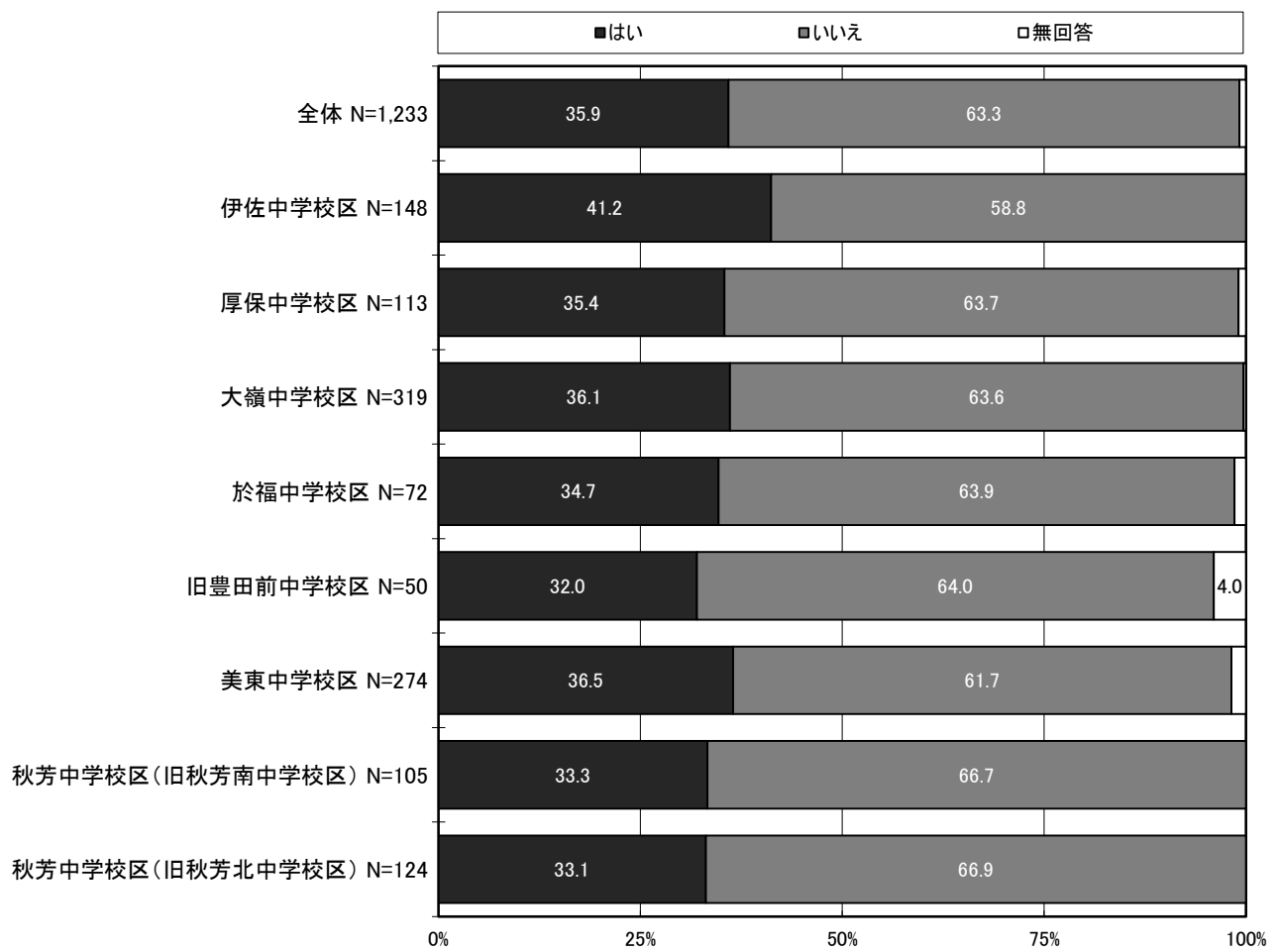
《外出を控えていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



《外出を控えていますか》 × 《地区別》

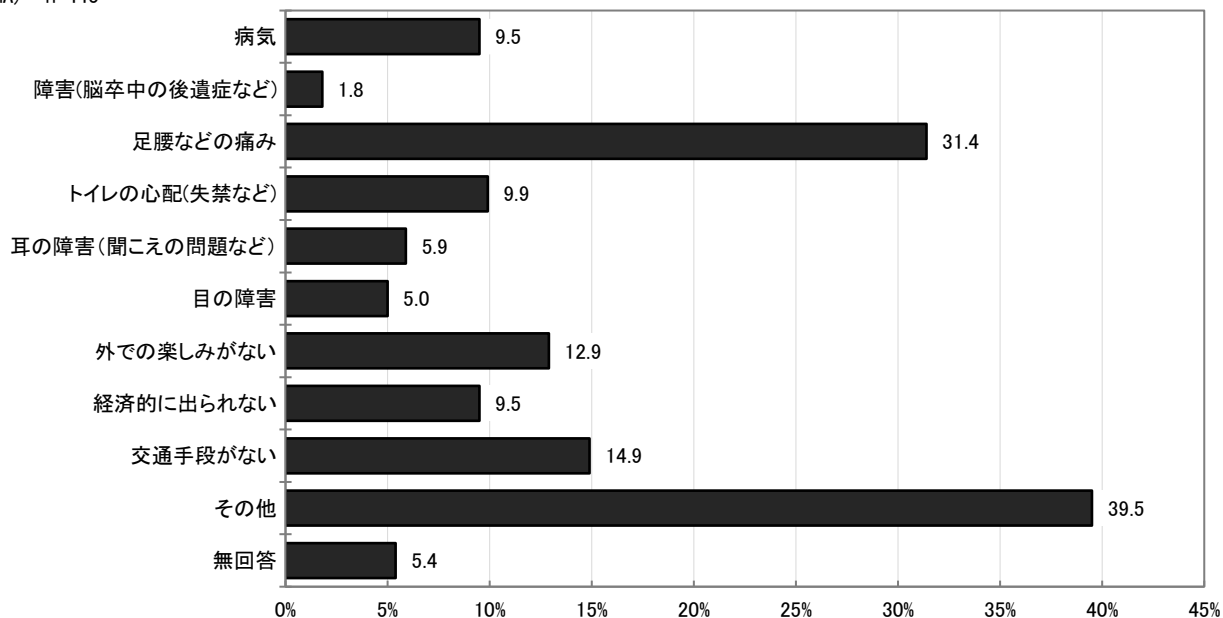
『伊佐中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (8) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか (MA)

「その他」が 39.5%で最も高くなっています。次いで「足腰などの痛み」が 31.4%、「交通手段がない」が 14.9%で続いています。

(MA) n=443



《外出を控えている理由》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「外での楽しみがない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「交通手段がない」の割合が高くなっています。

	全体 N=443	男性 N=150	女性 N=290
病気	9.5	10.7	9.0
障害(脳卒中の後遺症など)	1.8	2.7	1.4
足腰などの痛み	31.4	32.7	30.7
トイレの心配(失禁など)	9.9	12.0	9.0
耳の障害(聞こえの問題など)	5.9	5.3	5.9
目の障害	5.0	6.0	4.5
外での楽しみがない	12.9	19.3	9.3
経済的に出られない	9.5	11.3	8.3
交通手段がない	14.9	8.0	18.3
その他	39.5	36.0	41.7
無回答	5.4	4.7	5.9

《外出を控えている理由》×《年齢別》

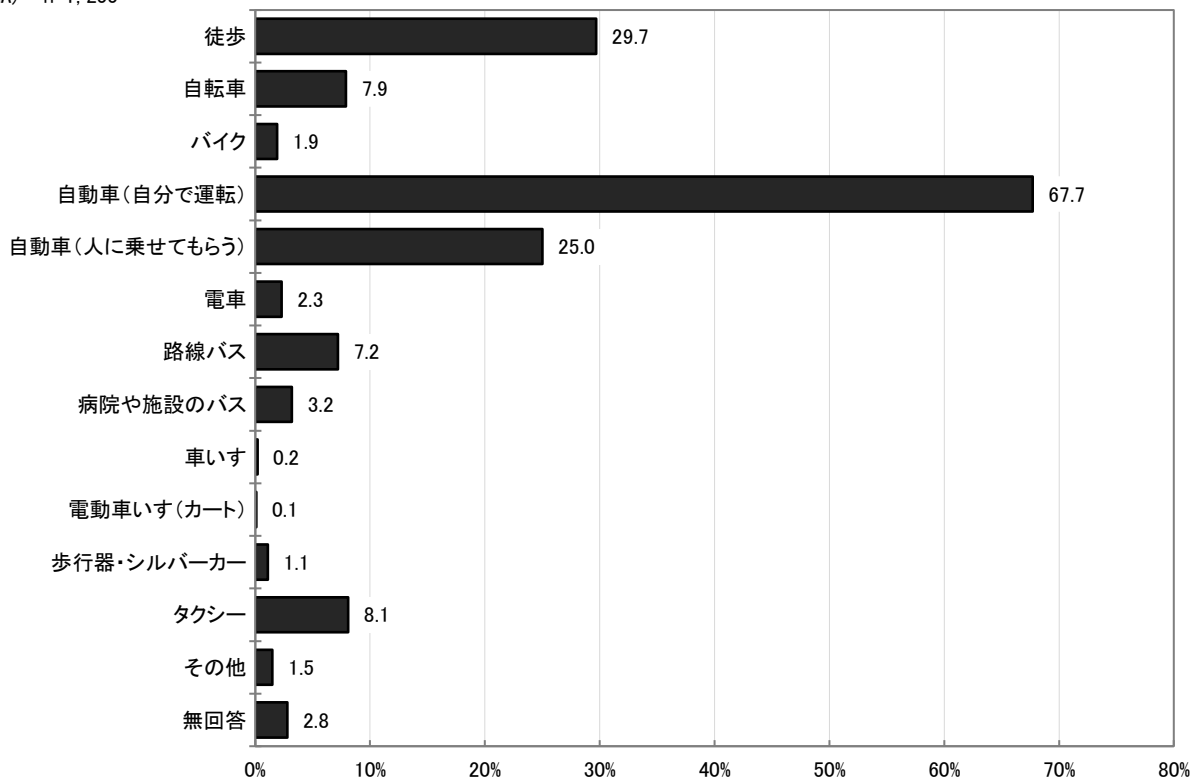
『80歳以上85歳未満』『85歳以上』では「足腰などの痛み」「交通手段がない」が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=443	65歳以上 70歳未満 N=82	70歳以上 75歳未満 N=106	75歳以上 80歳未満 N=79	80歳以上 85歳未満 N=85	85歳以上 N=85
病気	9.5	6.1	8.5	8.9	8.2	16.5
障害(脳卒中の後遺症など)	1.8	-	0.9	6.3	1.2	1.2
足腰などの痛み	31.4	14.6	17.9	31.6	41.2	55.3
トイレの心配(失禁など)	9.9	4.9	1.9	12.7	11.8	21.2
耳の障害(聞こえの問題など)	5.9	-	2.8	5.1	7.1	15.3
目の障害	5.0	2.4	3.8	7.6	3.5	8.2
外での楽しみがない	12.9	12.2	16.0	13.9	14.1	7.1
経済的に出られない	9.5	13.4	11.3	6.3	7.1	8.2
交通手段がない	14.9	4.9	4.7	11.4	23.5	31.8
その他	39.5	65.9	53.8	39.2	24.7	10.6
無回答	5.4	7.3	4.7	7.6	4.7	3.5

問2(9) 外出する際の移動手段は何ですか(MA)

「自動車(自分で運転)」が67.7%で突出しています。「徒歩」が29.7%、「自動車(人に乗せてもらう)」が25.0%で続いています。

(MA) n=1,233



《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「自動車(人に乗せてもらう)」「路線バス」「タクシー」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
徒歩	29.7	31.4	28.4
自転車	7.9	9.3	7.0
バイク	1.9	2.4	1.3
自動車(自分で運転)	67.7	83.1	55.5
自動車(人に乗せてもらう)	25.0	12.2	35.2
電車	2.3	1.3	3.1
路線バス	7.2	3.1	10.7
病院や施設のバス	3.2	0.9	4.9
車いす	0.2	0.2	0.1
電動車いす(カート)	0.1	-	0.1
歩行器・シルバーカー	1.1	0.5	1.5
タクシー	8.1	4.0	11.4
その他	1.5	0.7	2.2
無回答	2.8	3.6	2.1

《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《年齢別》

『65歳以上 80歳未満』では「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。

『80歳以上』では「自動車(人に乗せてもらう)」「タクシー」の割合が高くなっています。

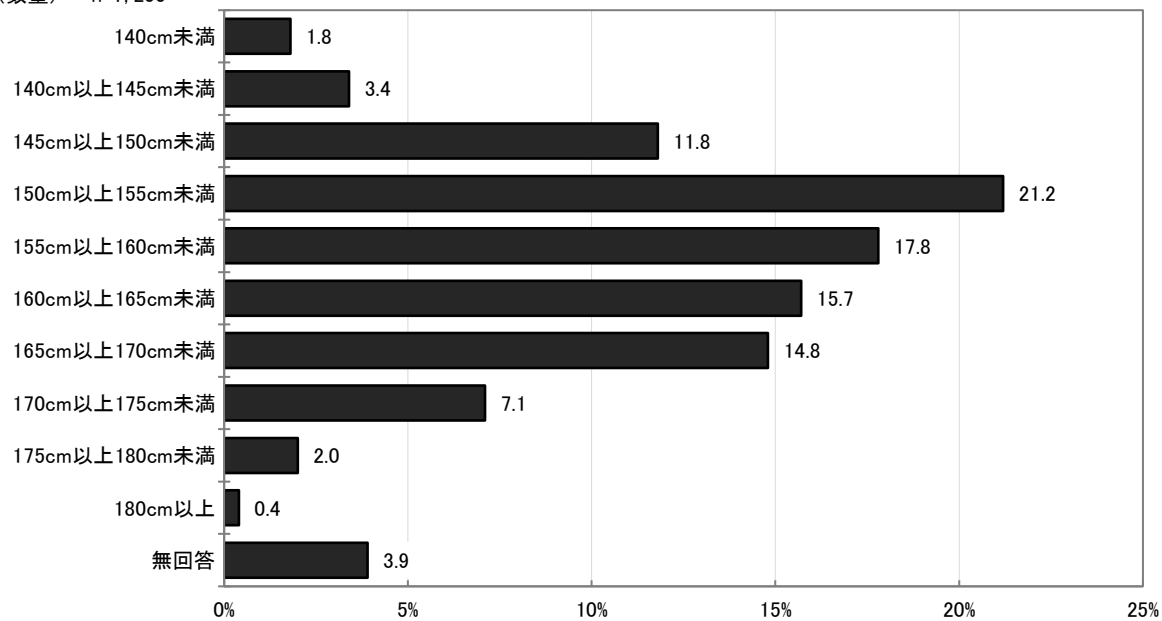
	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
徒歩	29.7	24.4	32.5	29.1	36.4	24.9
自転車	7.9	6.6	10.1	9.0	9.3	2.9
バイク	1.9	1.7	1.5	2.2	3.3	0.6
自動車(自分で運転)	67.7	86.8	80.1	72.8	53.3	28.3
自動車(人に乗せてもらう)	25.0	16.9	19.3	19.0	38.3	39.3
電車	2.3	2.1	1.8	3.7	1.9	1.7
路線バス	7.2	2.9	4.9	7.5	10.7	12.7
病院や施設のバス	3.2	0.4	0.6	2.2	4.7	11.6
車いす	0.2	-	-	-	-	1.2
電動車いす(カート)	0.1	-	-	0.4	-	-
歩行器・シルバーカー	1.1	-	-	0.7	1.9	4.0
タクシー	8.1	1.7	2.5	7.5	12.6	23.7
その他	1.5	1.7	0.6	-	2.3	4.6
無回答	2.8	2.9	1.8	2.6	2.8	4.0

4 食べることについて

問3 (1) 身長は何cmですか (数量)

「150cm以上155cm未満」が21.2%で最も高くなっています。次いで「155cm以上160cm未満」が17.8%、「160cm以上165cm未満」が15.7%が続いています。

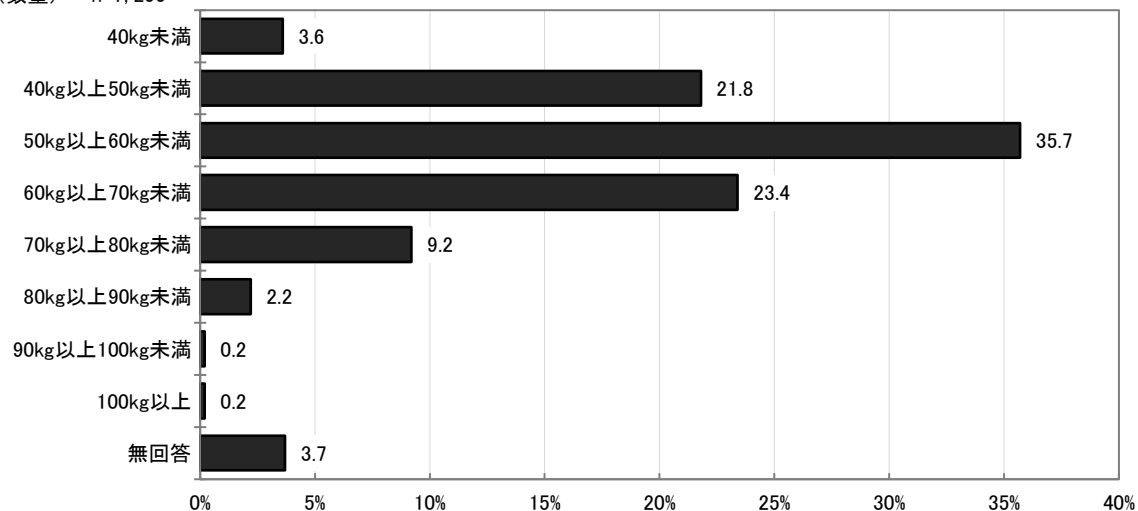
(数量) n=1,233



問3 (1) 体重は何kgですか (数量)

「50kg以上60kg未満」が35.7%で最も高くなっています。次いで「60kg以上70kg未満」が23.5%、「40kg以上50kg未満」が21.8%が続いています。

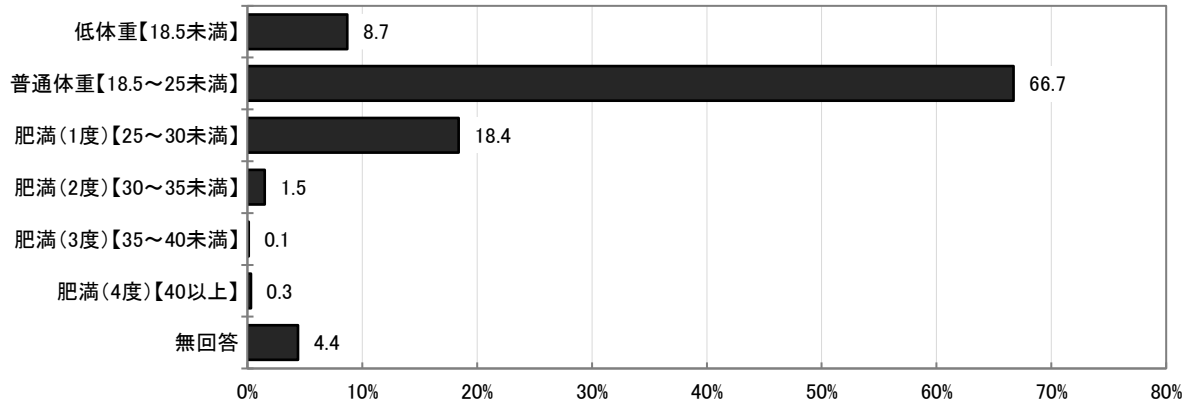
(数量) n=1,233



BMI（数量）

「普通体重【18.5～25 未満】」が 66.7%で突出しています。「肥満(1 度)【25～30 未満】」が 18.4%、「低体重【18.5 未満】」が 8.7%で続いています。

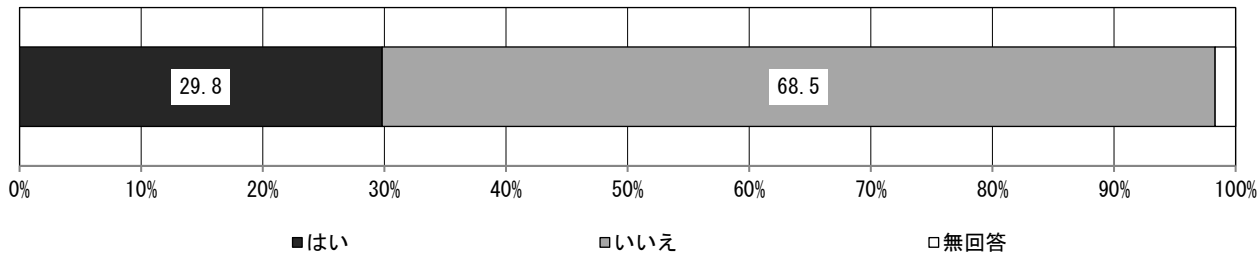
(数量) n=1,233



問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(SA)

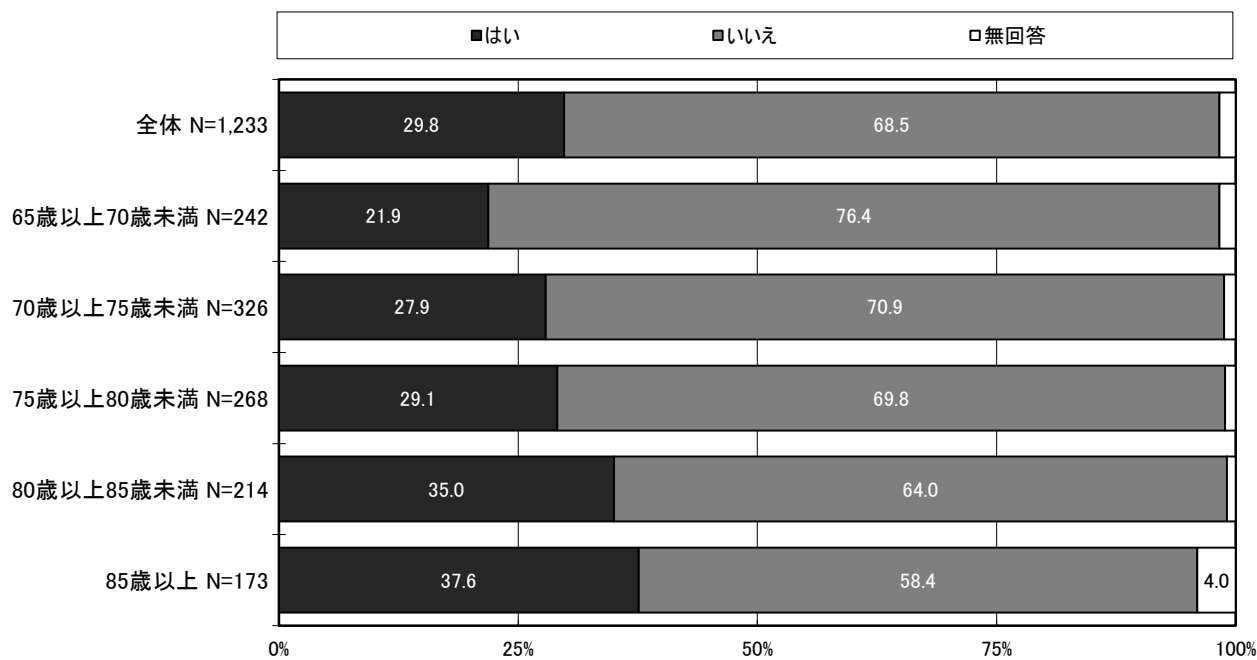
「いいえ」が68.5%を占めています。

(SA) n=1,233



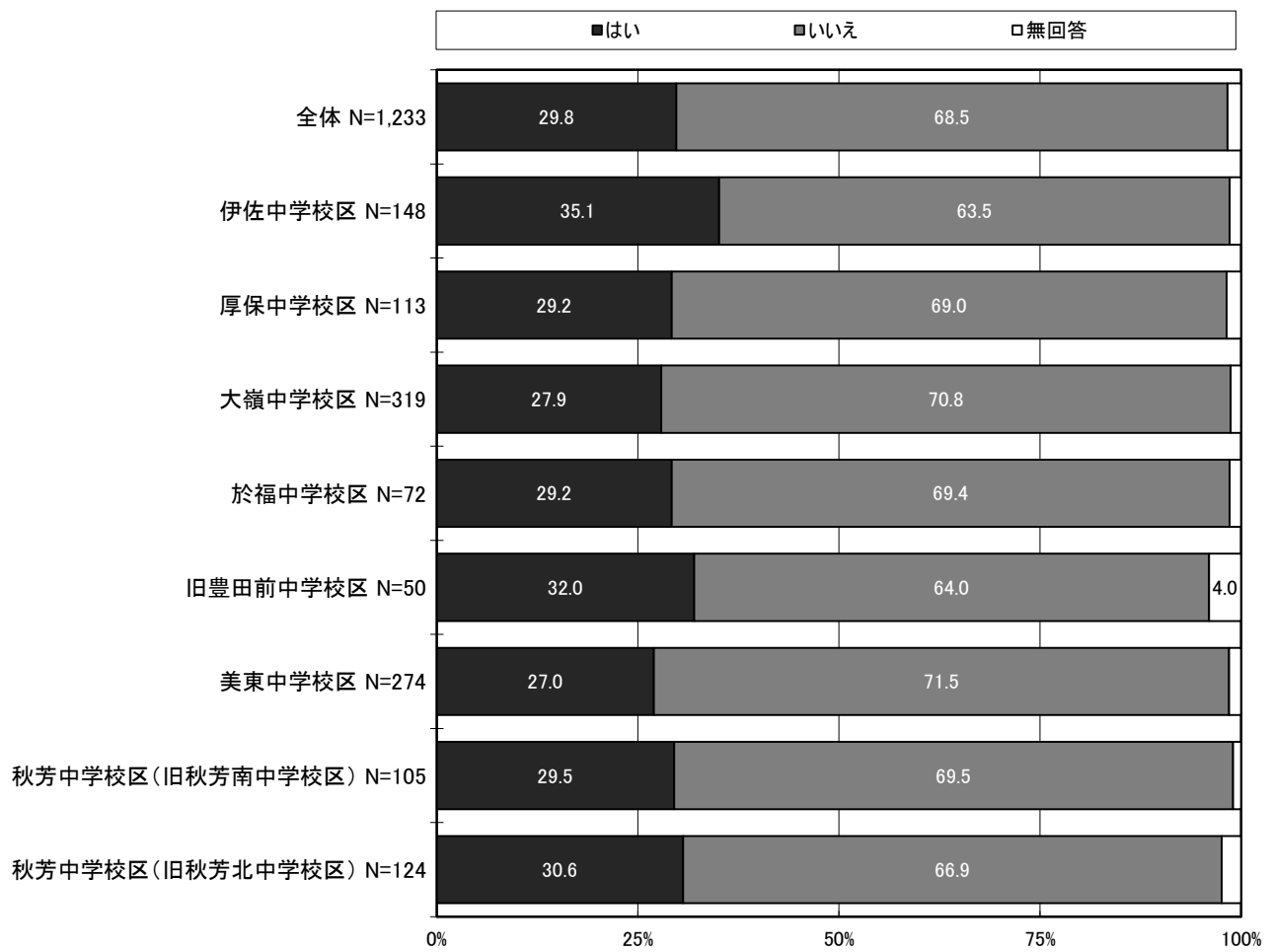
《半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



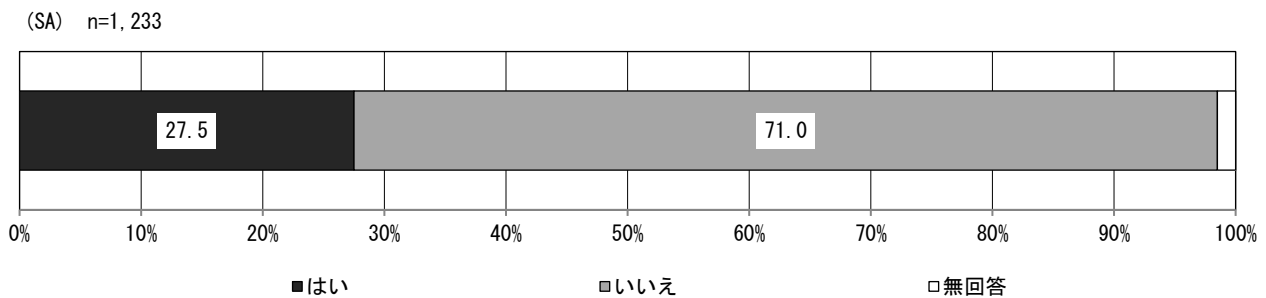
《半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか》 × 《地区別》

『伊佐中学校区』『旧豊田前中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



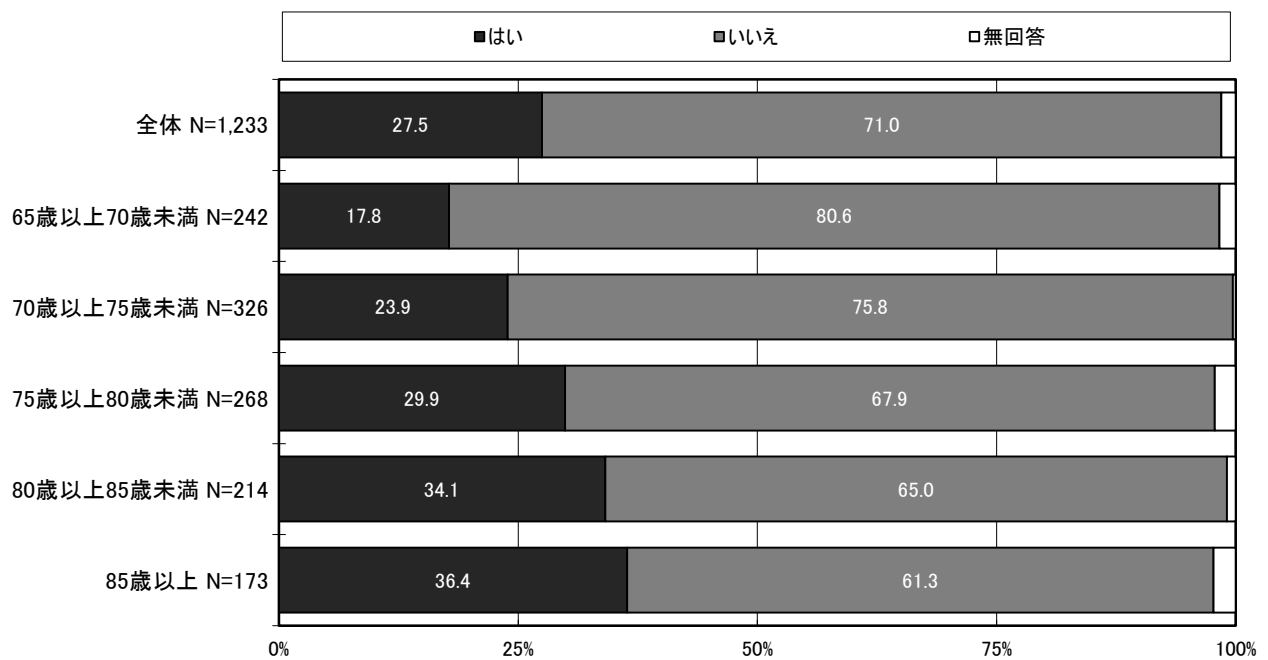
問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか (SA)

「いいえ」が71.0%を占めています。



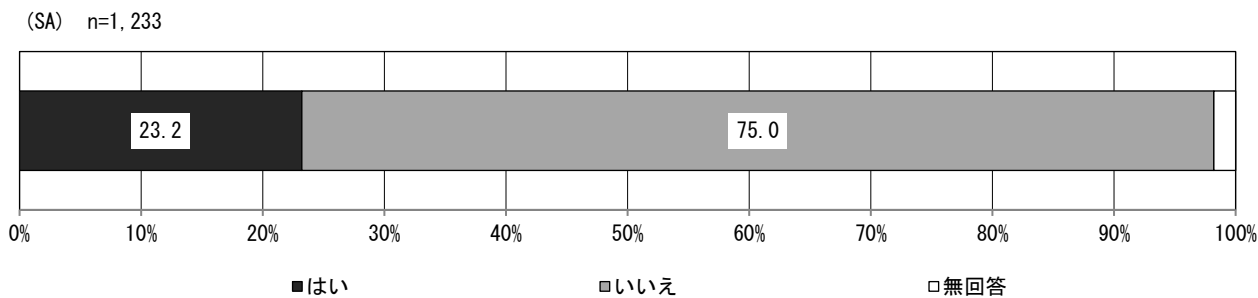
《お茶や汁物等でむせることがありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



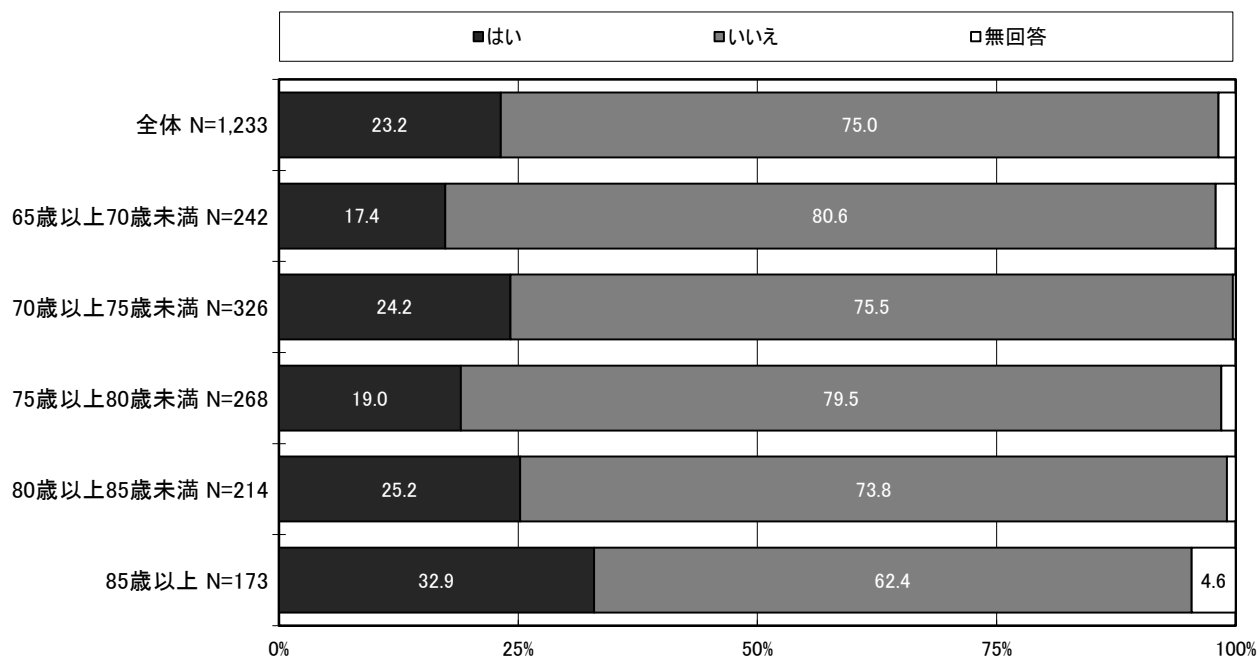
問3 (4) 口の渇きが気になりますか (SA)

「いいえ」が75.0%を占めています。



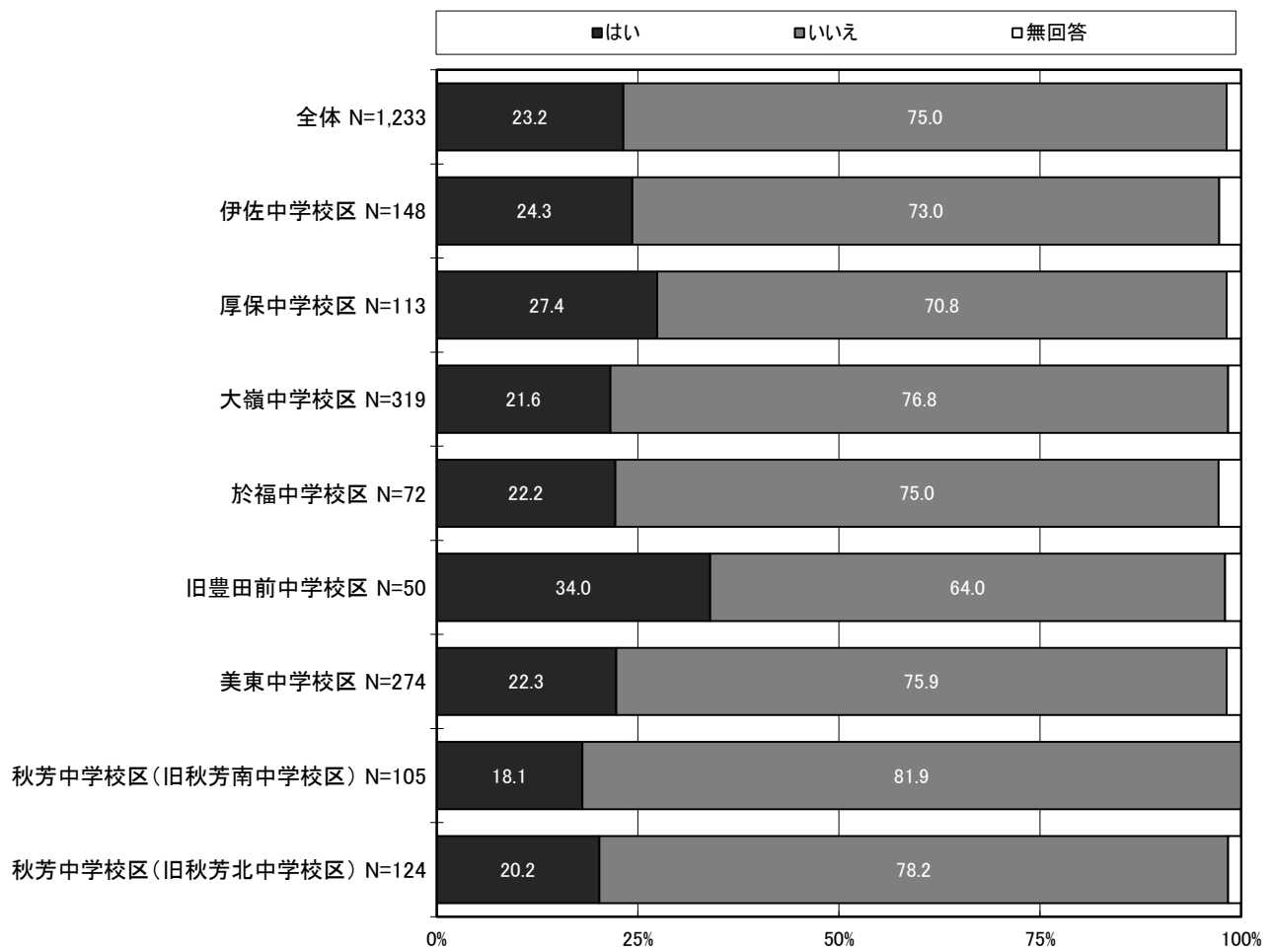
《口の渇きが気になりますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



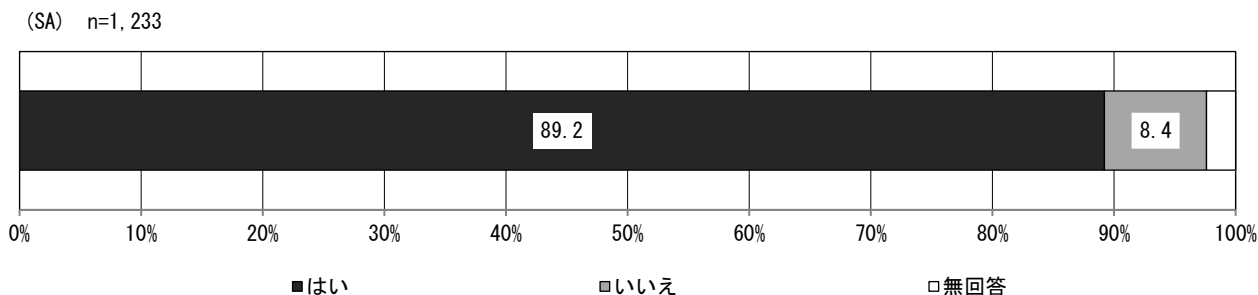
《口の渇きが気になりますか》 × 《地区別》

『旧豊田前中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



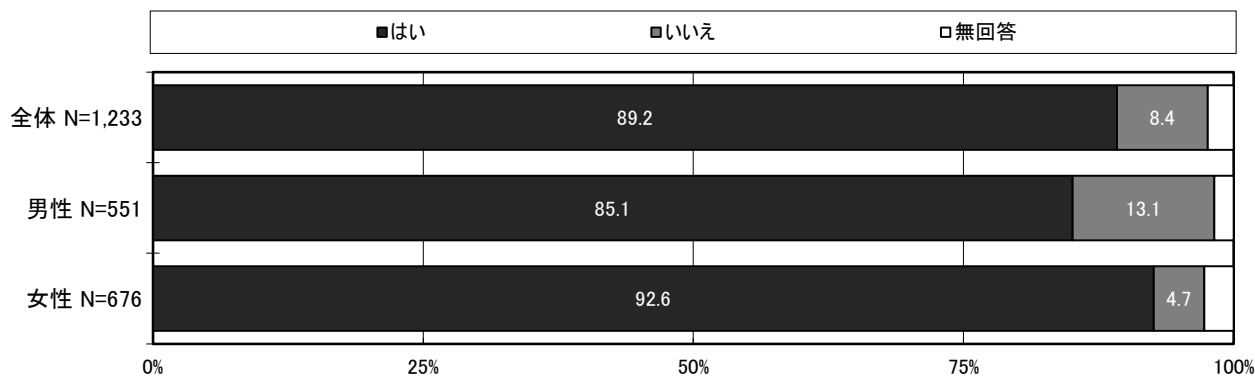
問3 (5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか(SA)

「はい」が89.2%を占めています。



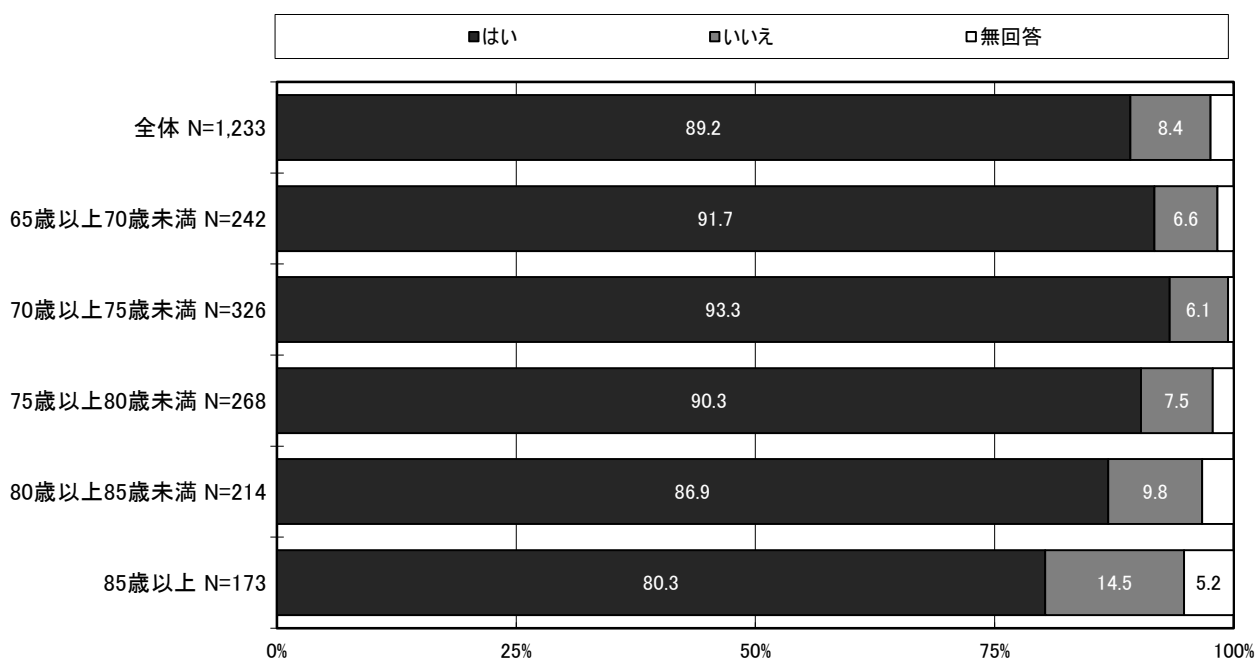
《歯磨きを毎日していますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



《歯磨きを毎日していますか》×《年齢別》

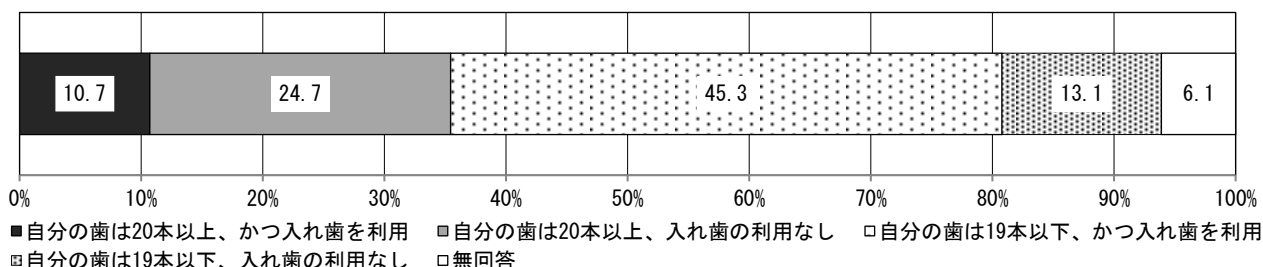
『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(SA)

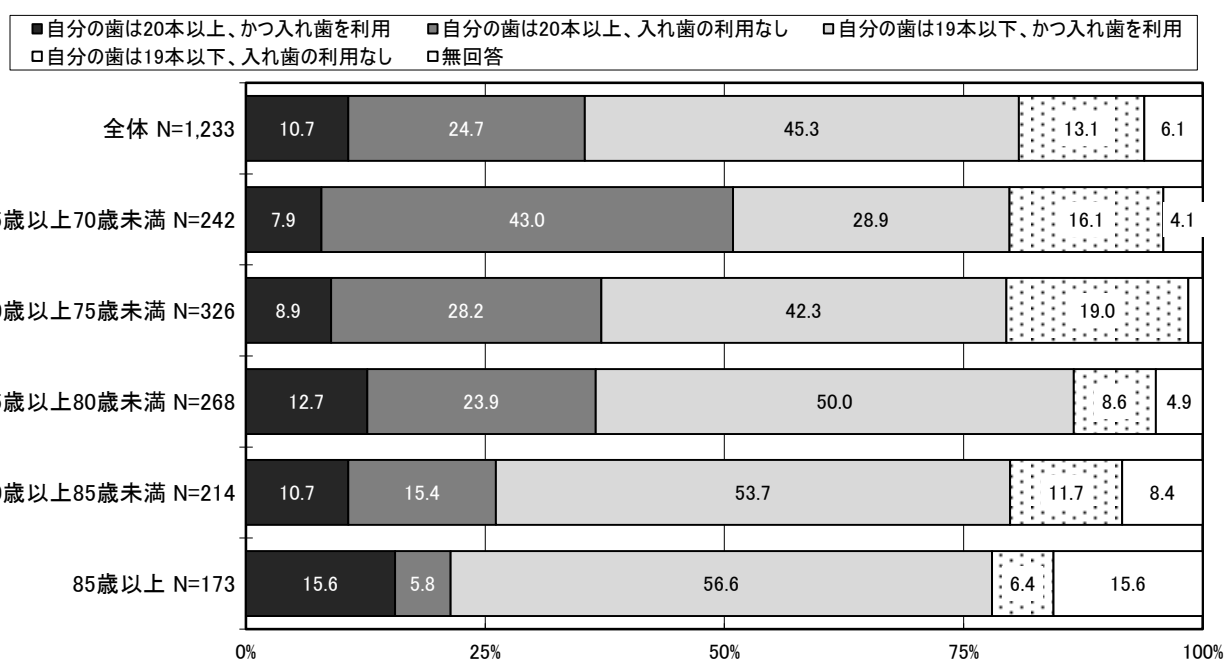
「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 45.3%で最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 24.7%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 13.1%が続いています。

(SA) n=1,233



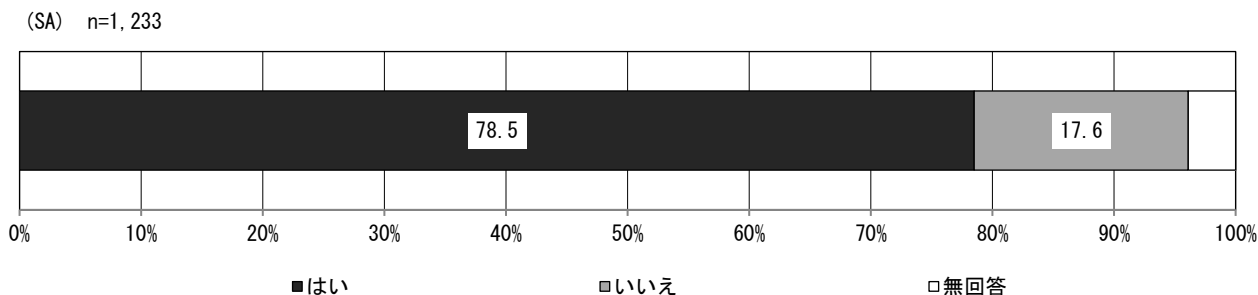
《歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください》 × 《年齢別》

『65 歳以上 70 歳未満』では「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



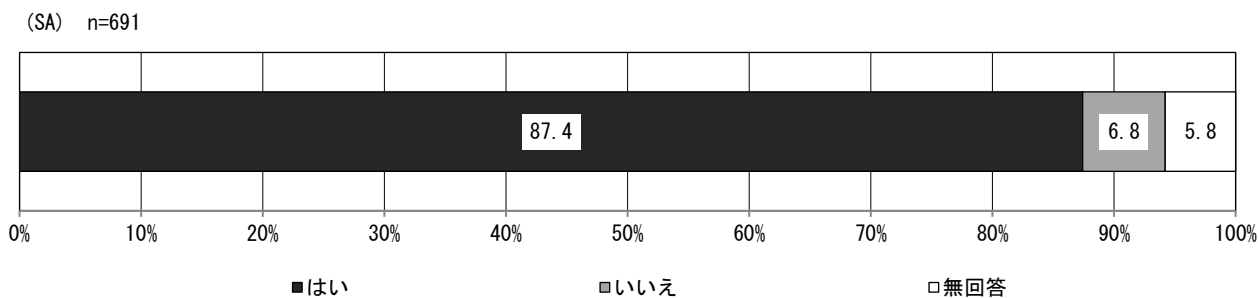
問3 (6) ① 噛み合わせは良いですか(SA)

「はい」が78.5%を占めています。



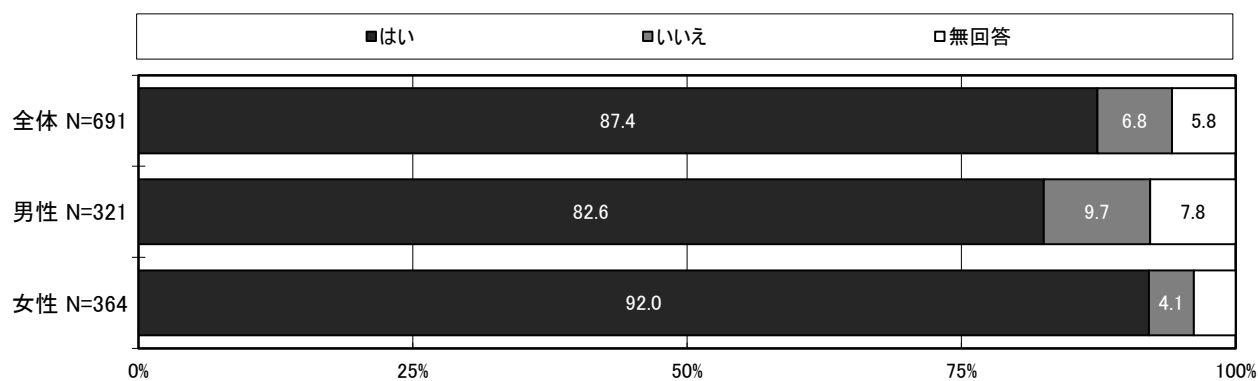
問3 (6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか(SA)

「はい」が87.4%を占めています。



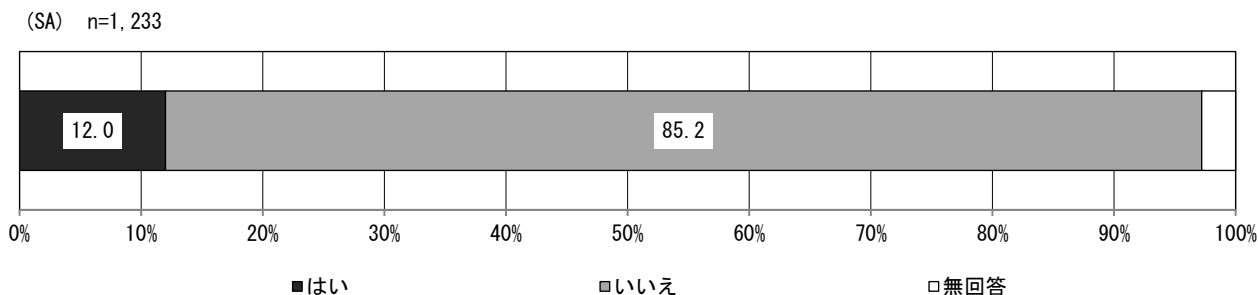
《毎日入れ歯の手入れをしていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



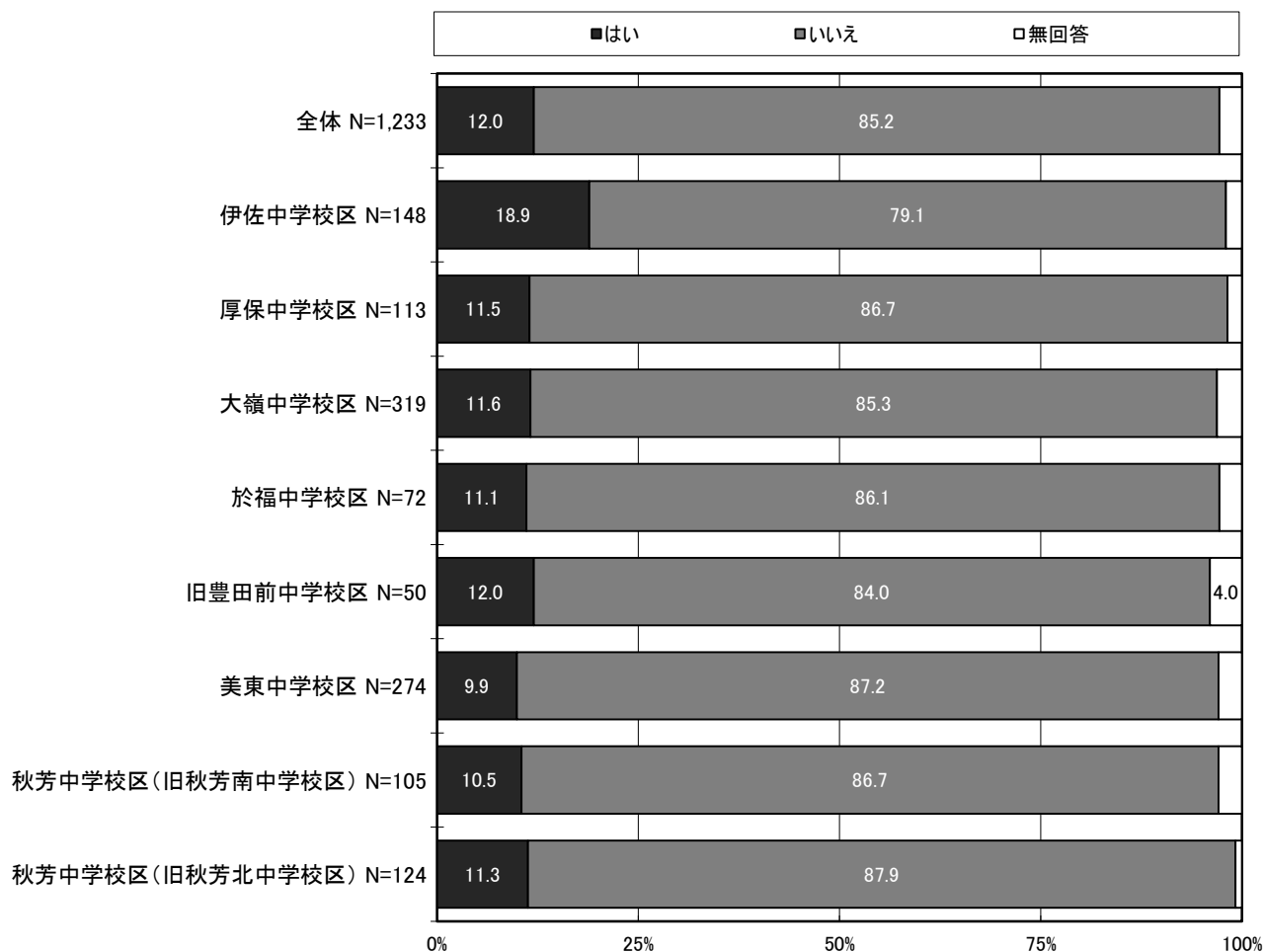
問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(SA)

「いいえ」が85.2%を占めています。



《6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか》×《地区別》

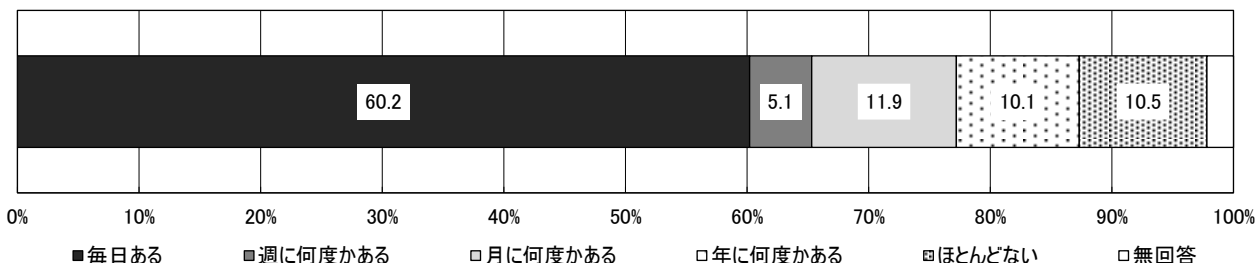
『伊佐中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問3（8） どなたかと食事をとる機会がありますか(SA)

「毎日ある」が60.2%で突出しています。「月に何度かある」が11.9%、「ほとんどない」が10.5%が続いています。

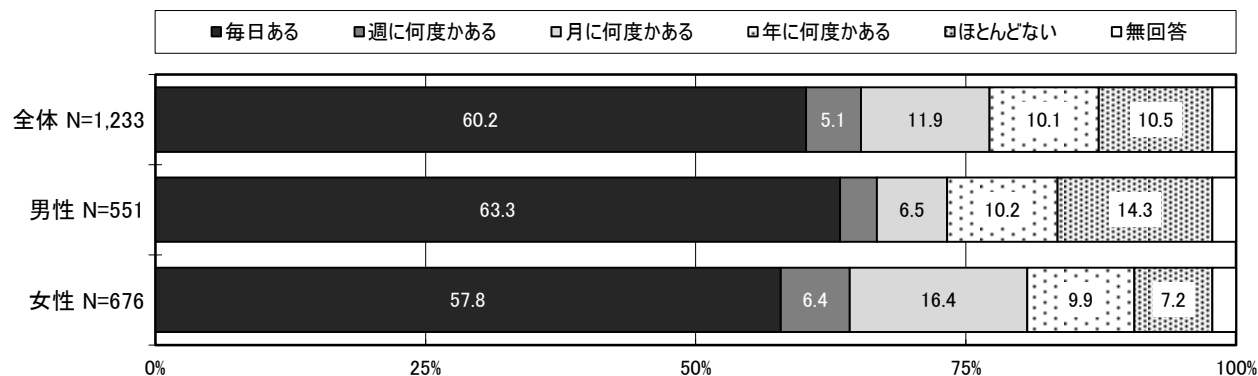
(SA) n=1,233



《どなたかと食事をとる機会がありますか》 × 《性別》

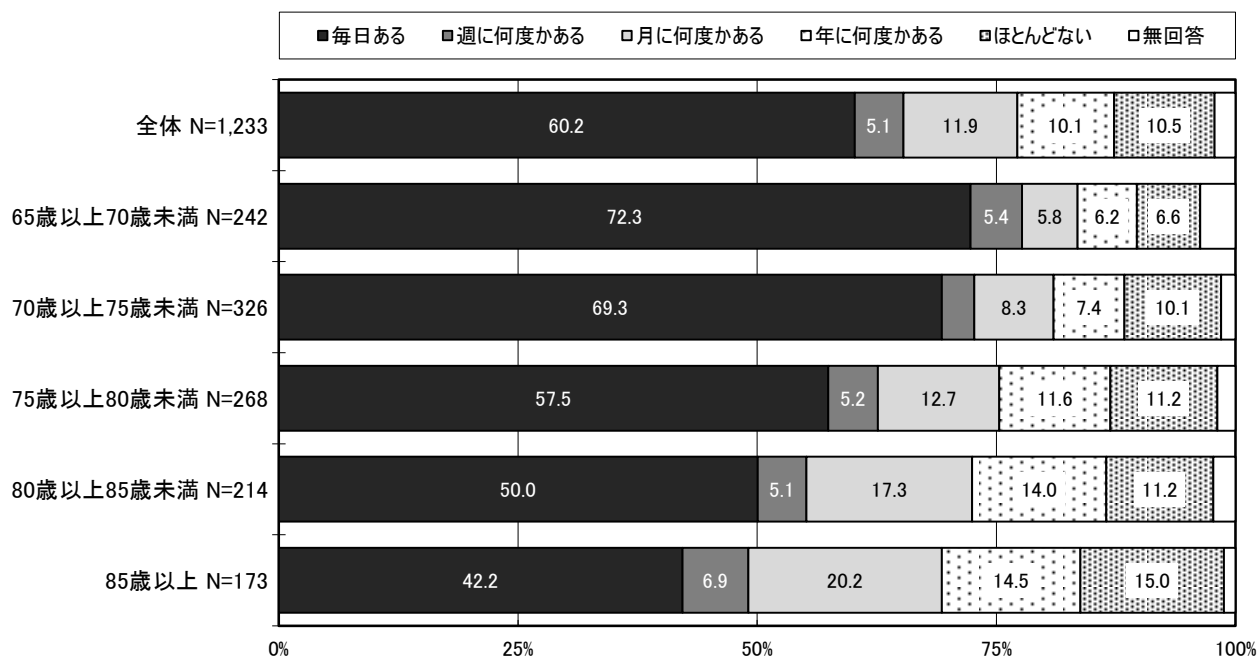
『男性』は『女性』に比べて「毎日ある」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「月に何度かある」の割合が高くなっています。



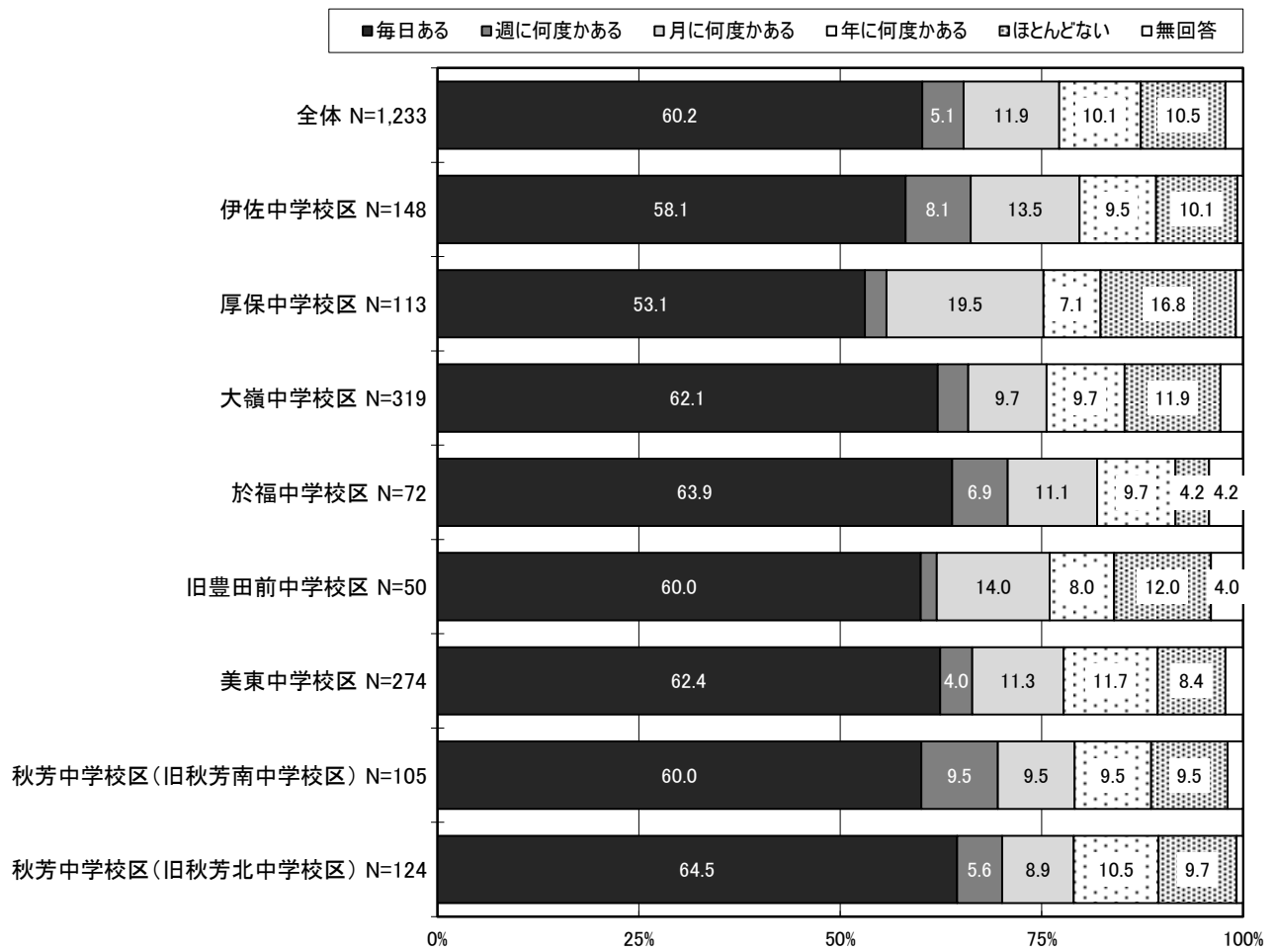
《どなたかと食事をとる機会がありますか》 × 《年齢別》

『65歳以上75歳未満』では「毎日ある」、『85歳以上』では「月に何度かある」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《どなたかと食事をともしる機会がありますか》 × 《地区別》

『厚保中学校区』では「ほとんどない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

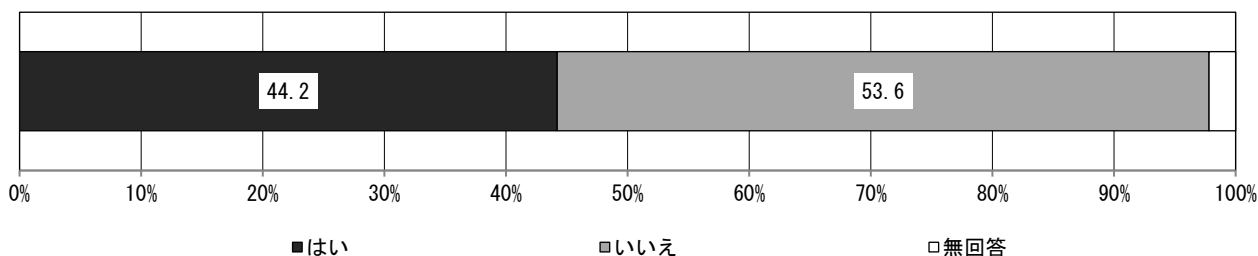


5 毎日の生活について

問4 (1) 物忘れが多いと感じますか(SA)

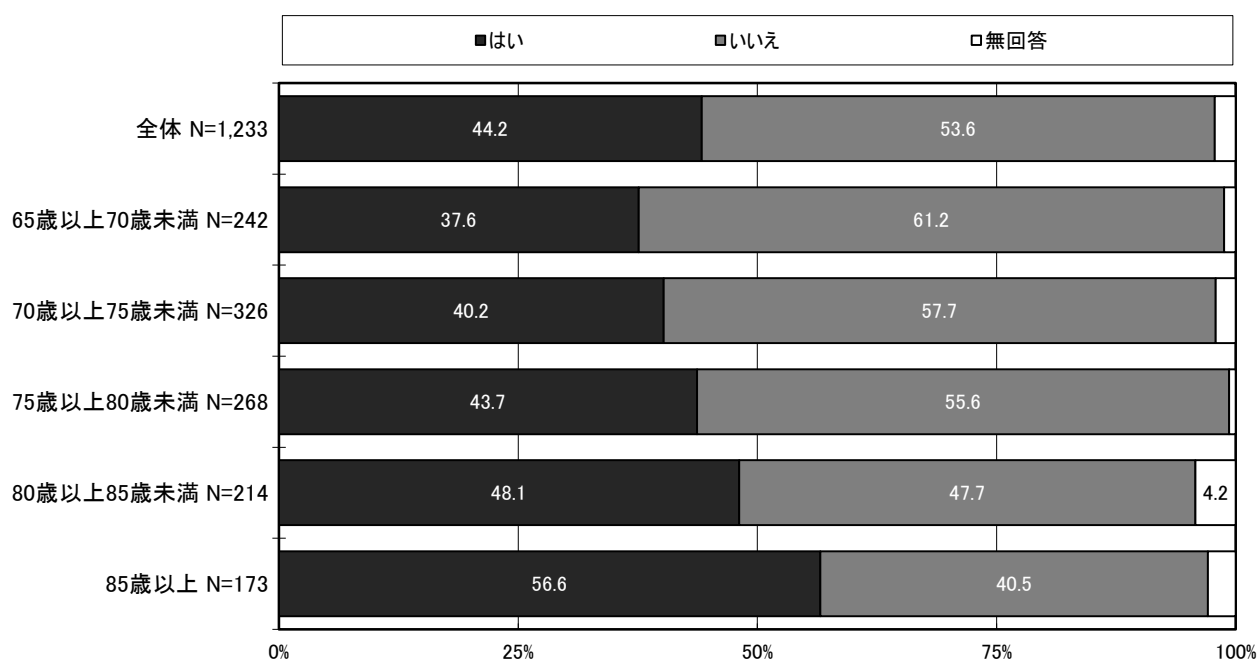
「いいえ」が53.6%を占めています。

(SA) n=1,233



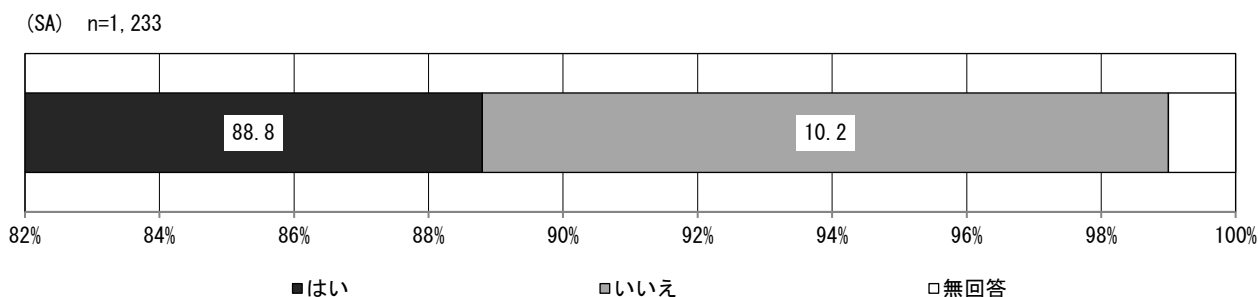
《物忘れが多いと感じますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



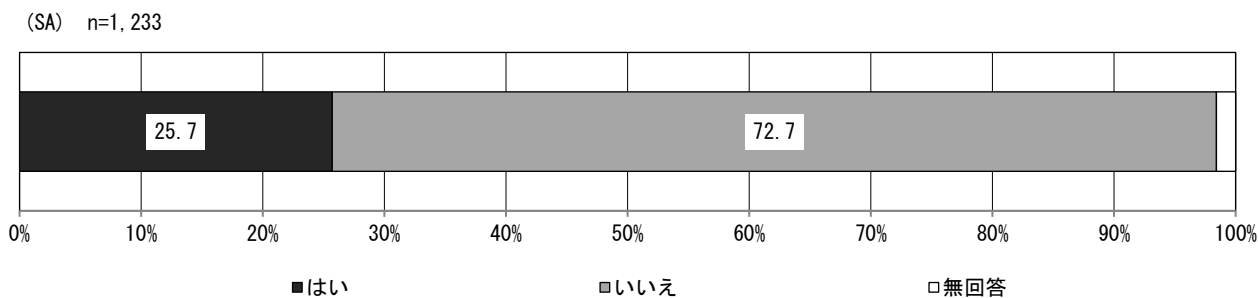
問4（2） 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(SA)

「はい」が88.8%を占めています。



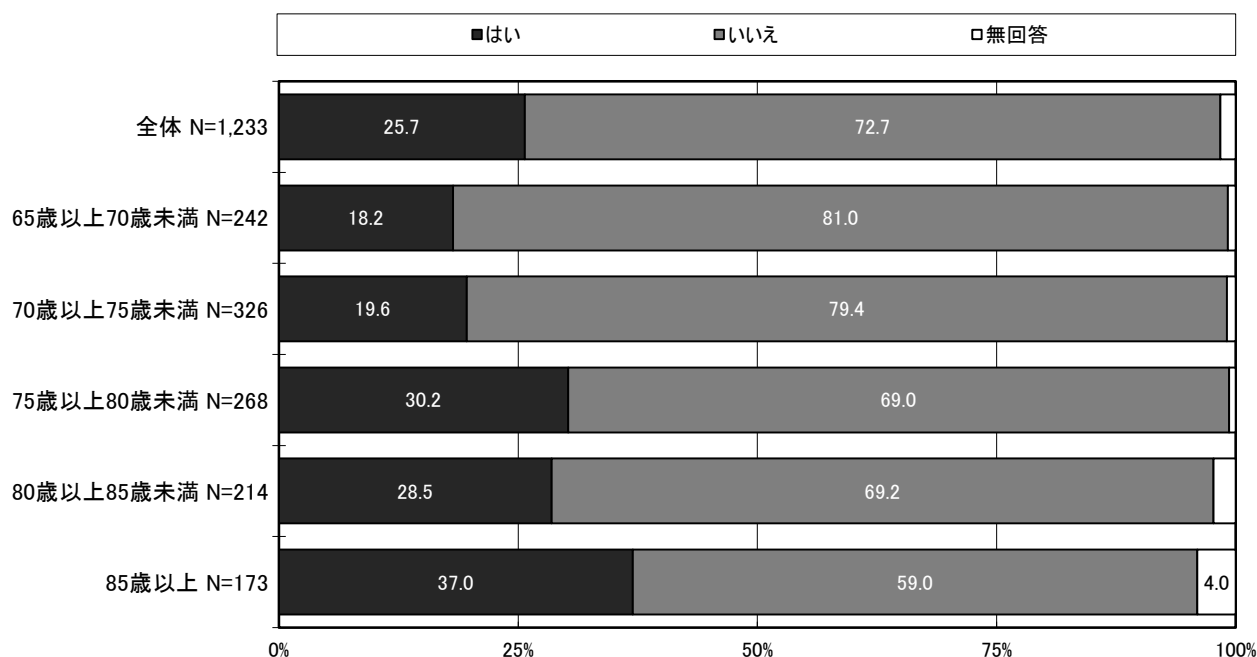
問4（3） 今日が何月何日かわからない時がありますか(SA)

「いいえ」が72.7%を占めています。



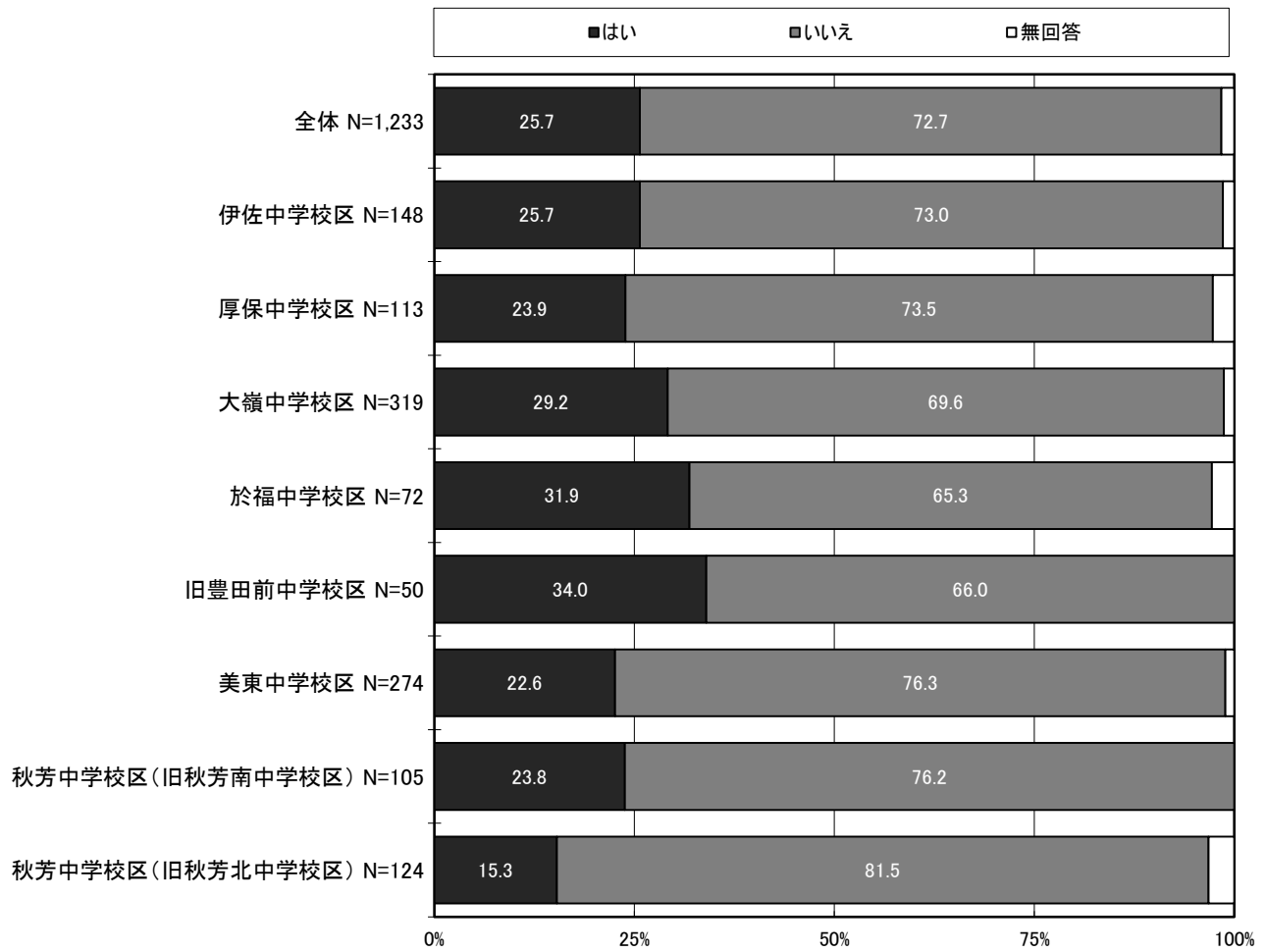
《今日が何月何日かわからない時がありますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



《今日が何月何日かわからない時がありますか》 × 《地区別》

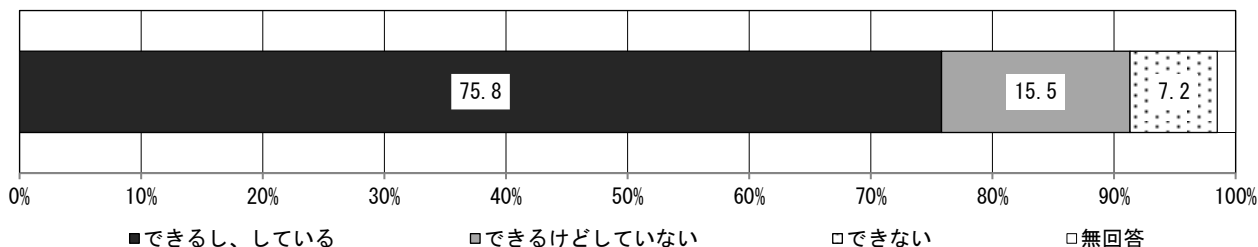
『旧豊田前中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問4（4） バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（SA）

「できるし、している」が75.8%を占めています。

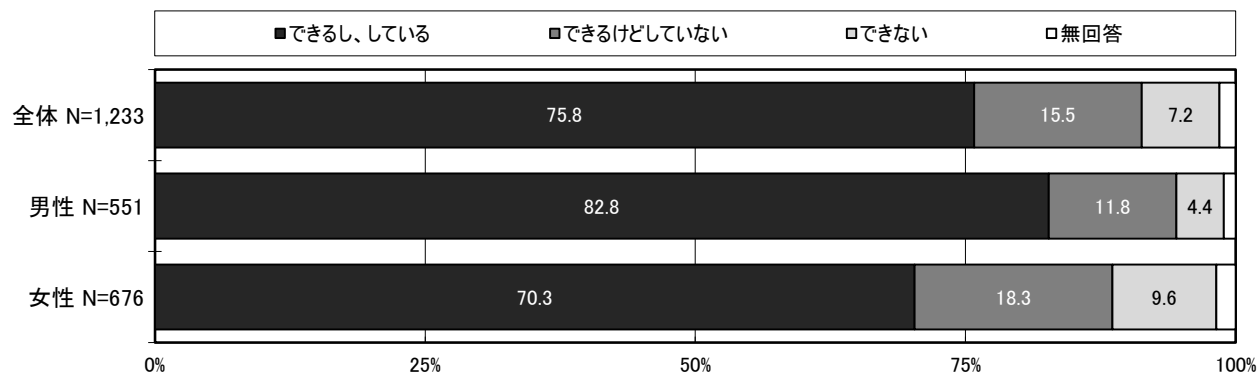
(SA) n=1,233



《バスや電車を使って1人で外出していますか》×《性別》

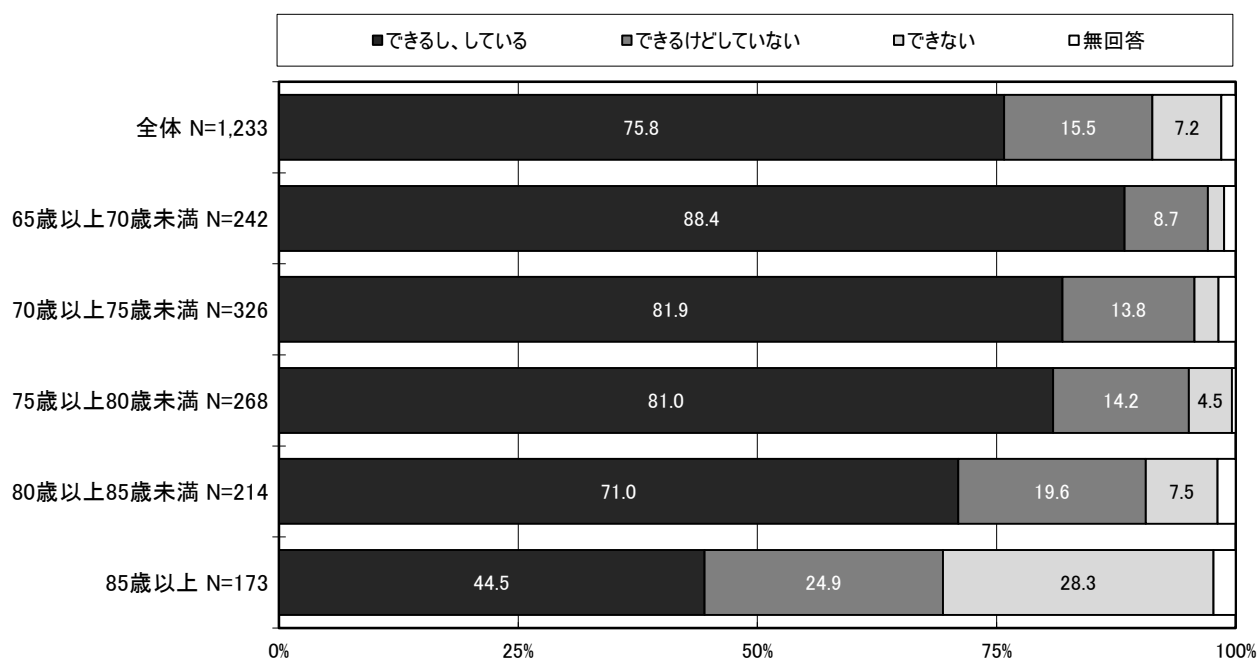
『男性』は『女性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



《バスや電車を使って1人で外出していますか》×《年齢別》

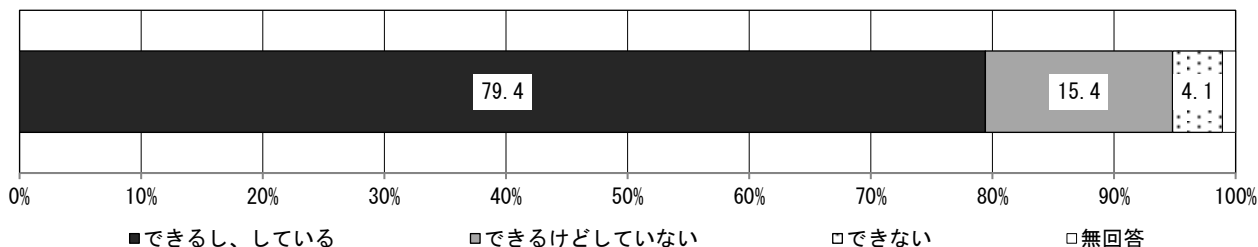
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（5） 自分で食品・日用品の買物をしていますか(SA)

「できるし、している」が79.4%を占めています。

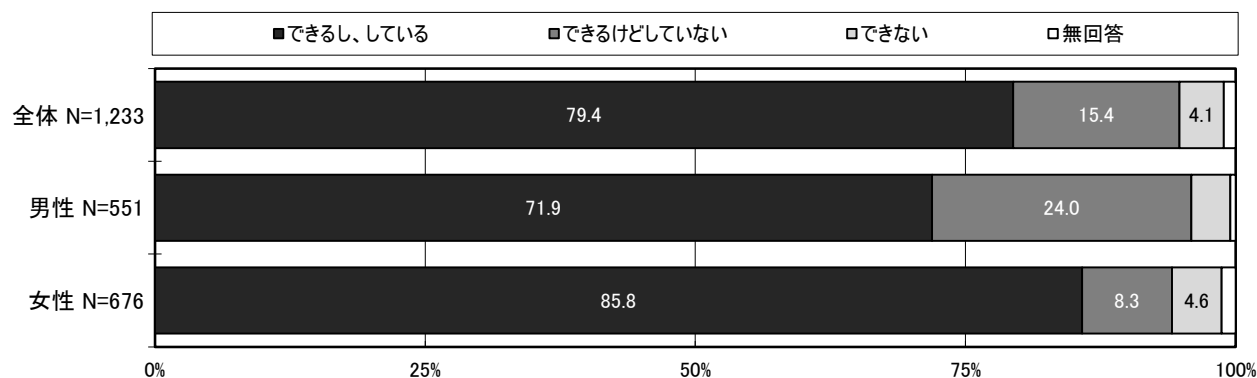
(SA) n=1,233



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《性別》

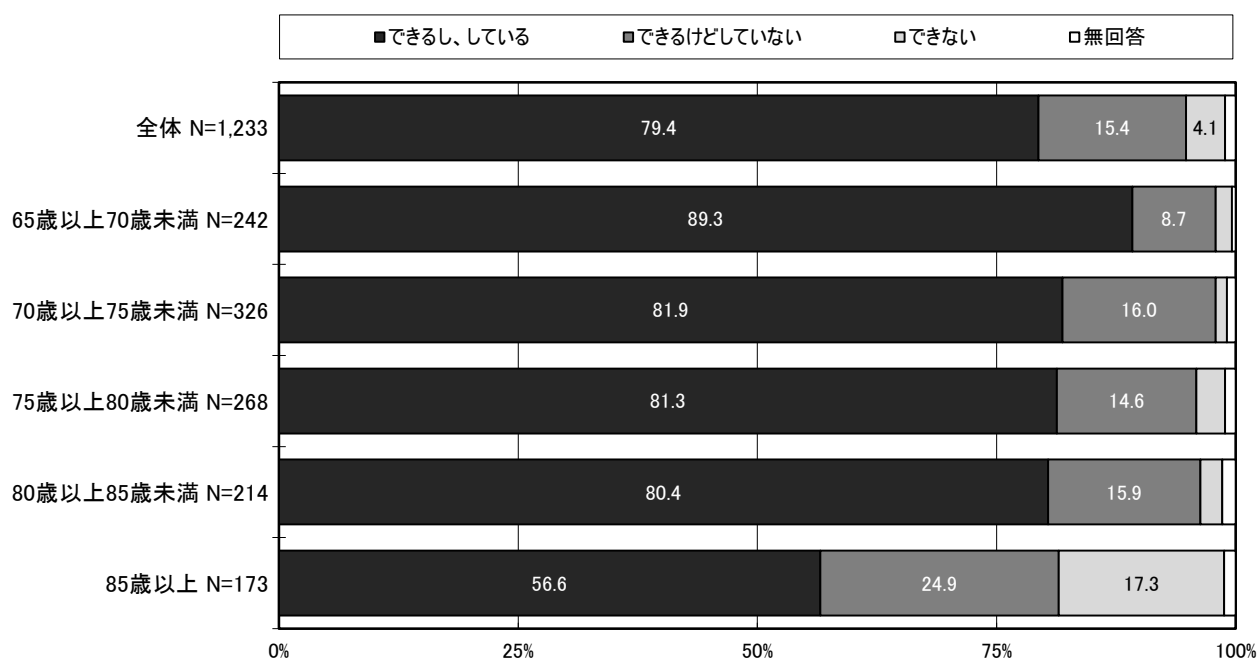
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《年齢別》

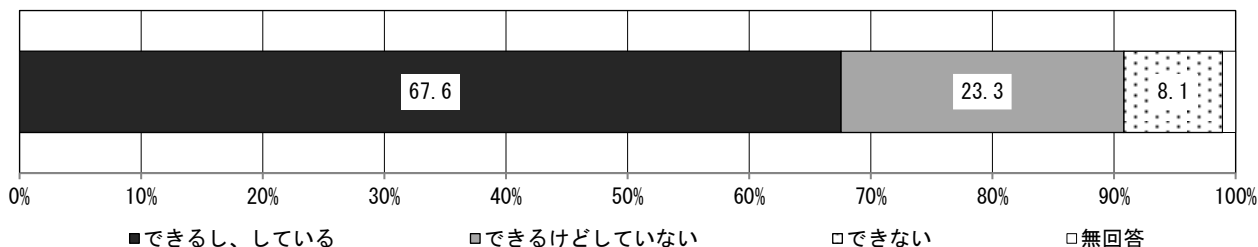
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（6） 自分で食事の用意をしていますか(SA)

「できるし、している」が67.6%を占めています。

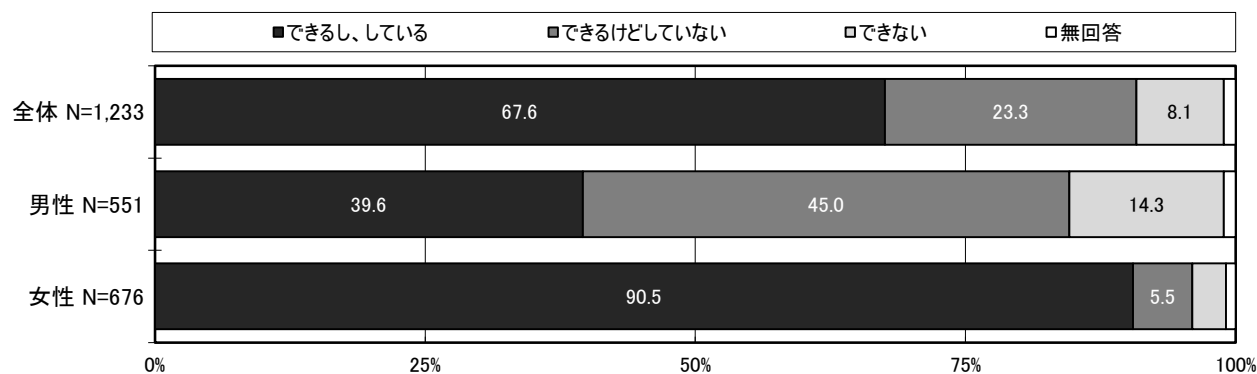
(SA) n=1,233



《自分で食事の用意をしていますか》 × 《性別》

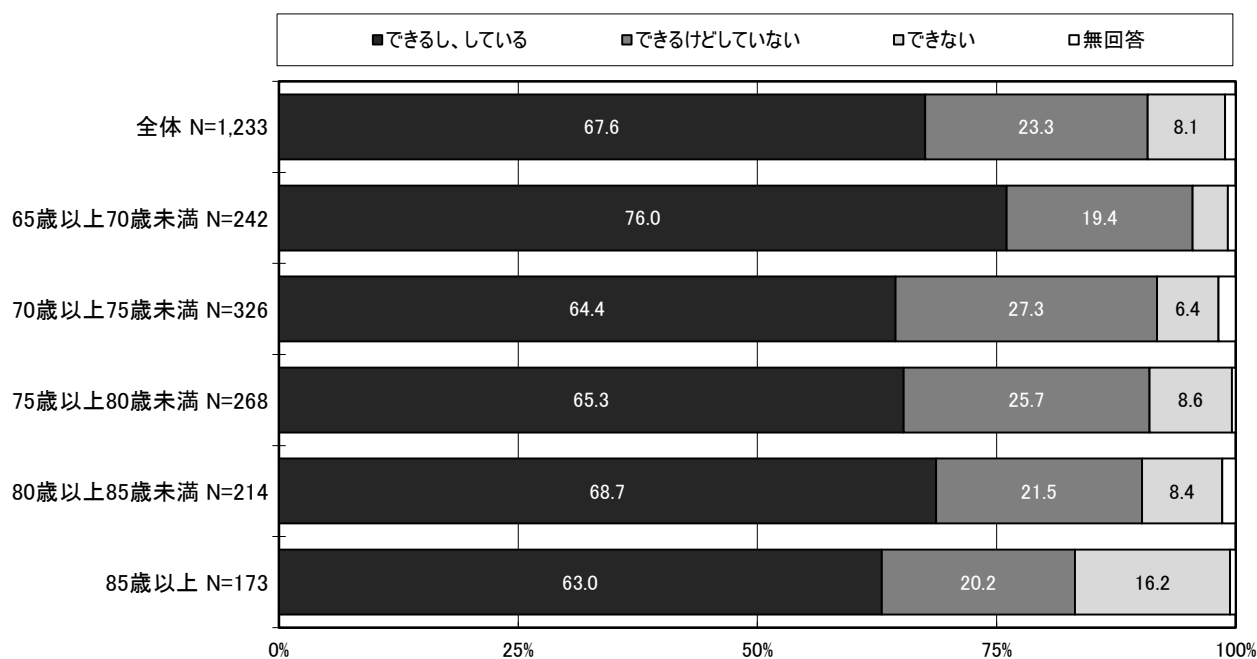
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



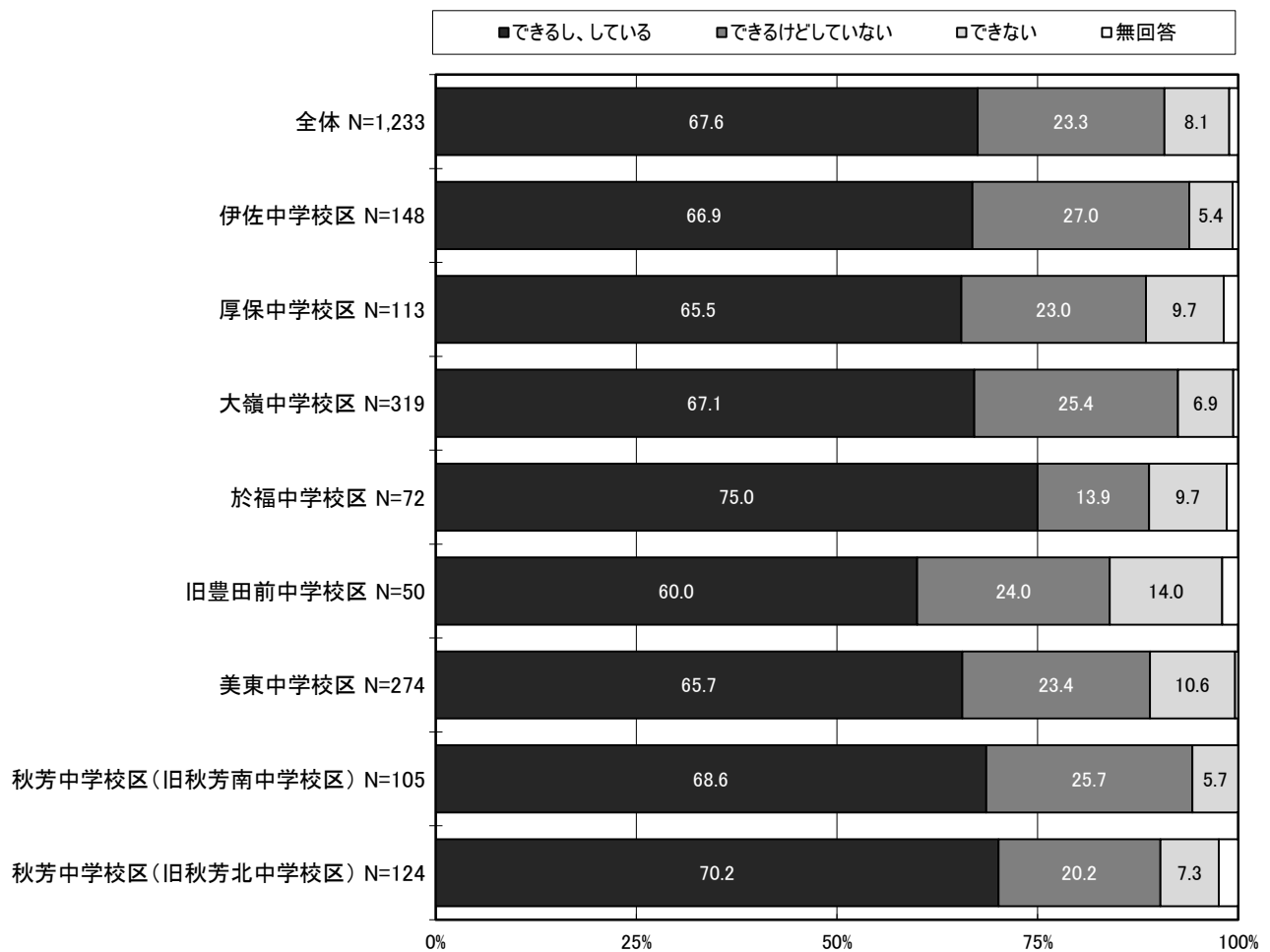
《自分で食事の用意をしていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《自分で食事の用意をしていますか》 × 《地区別》

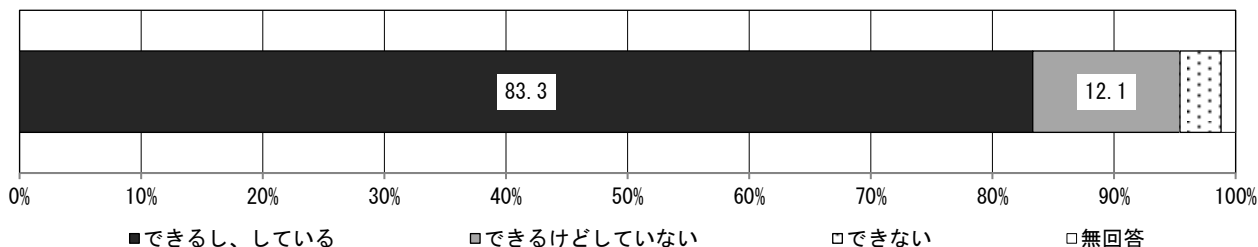
『旧豊田前中学校区』では「できない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問4（7） 自分で請求書の支払いをしていますか (SA)

「できるし、している」が83.3%を占めています。

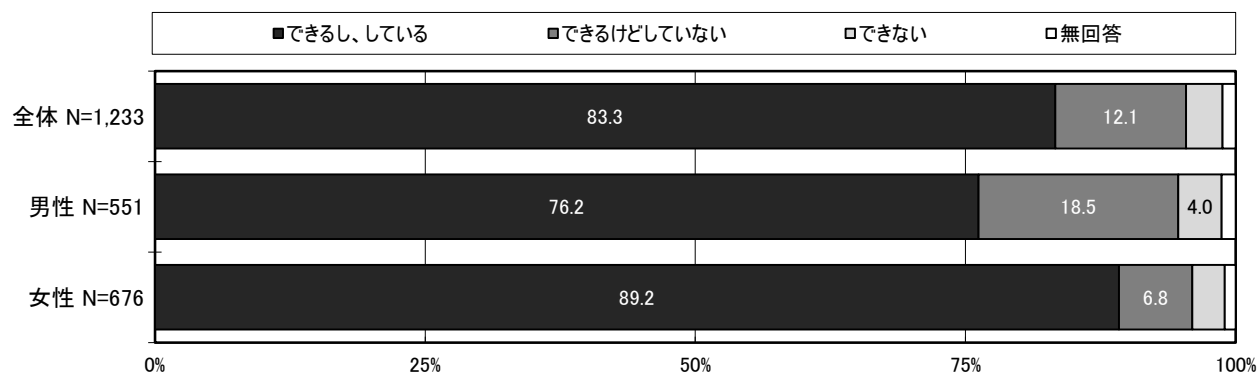
(SA) n=1,233



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《性別》

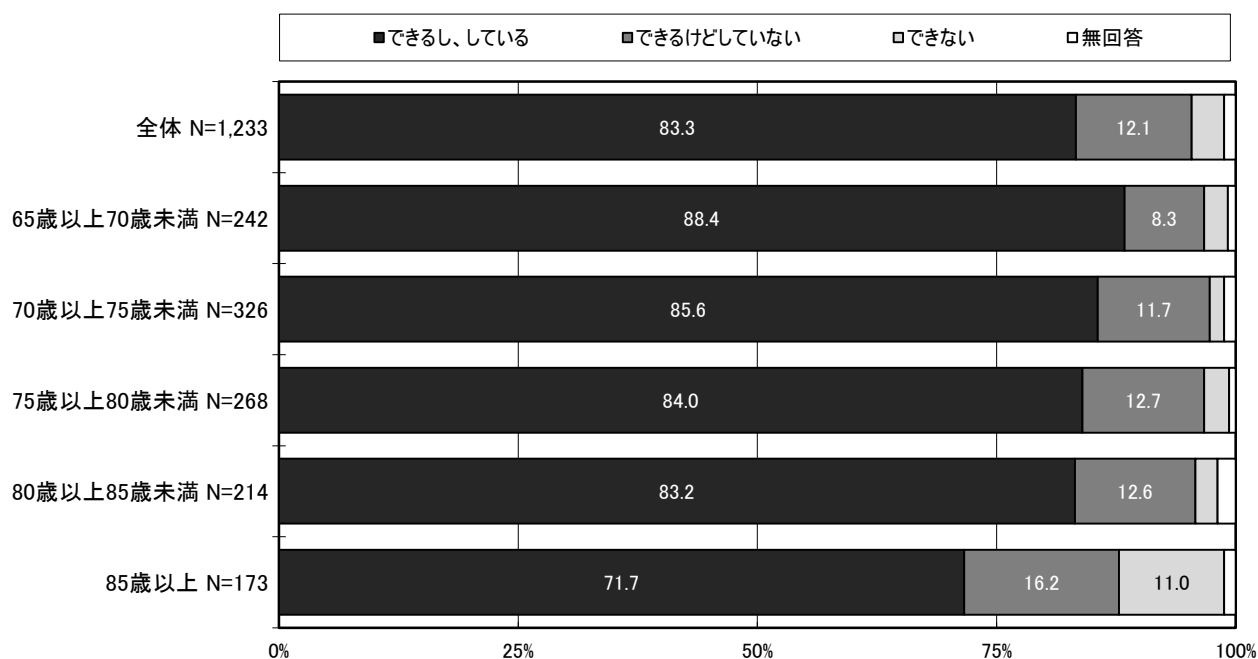
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《年齢別》

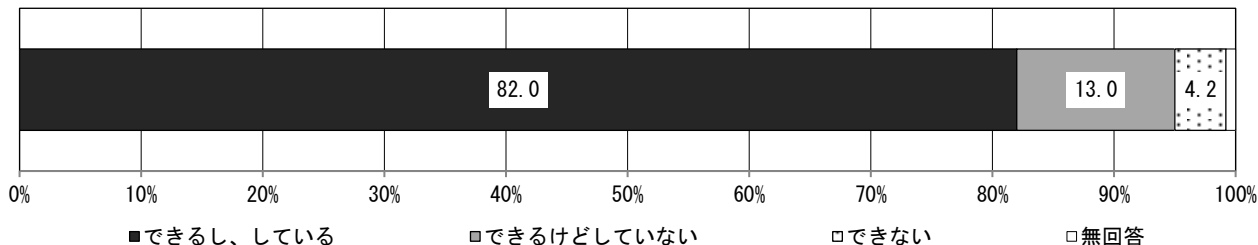
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（8） 自分で預貯金の出し入れをしていますか(SA)

「できるし、している」が82.0%を占めています。

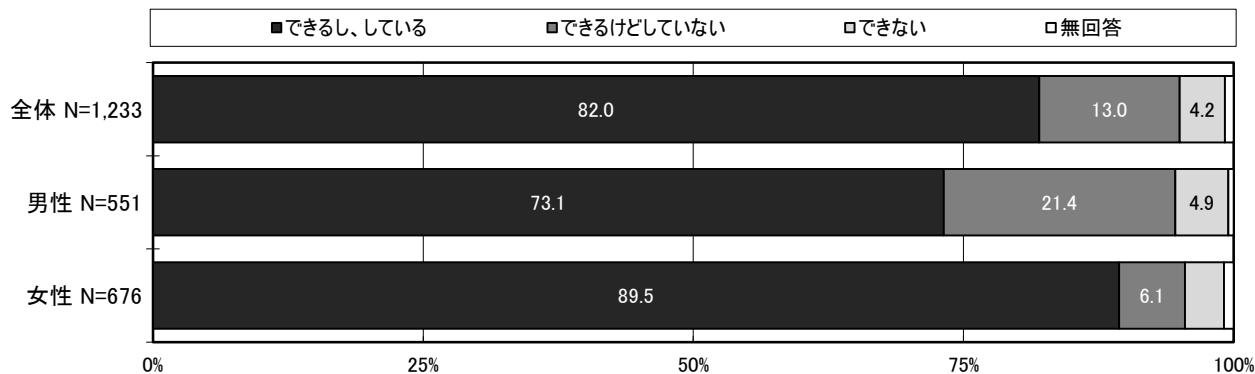
(SA) n=1,233



《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《性別》

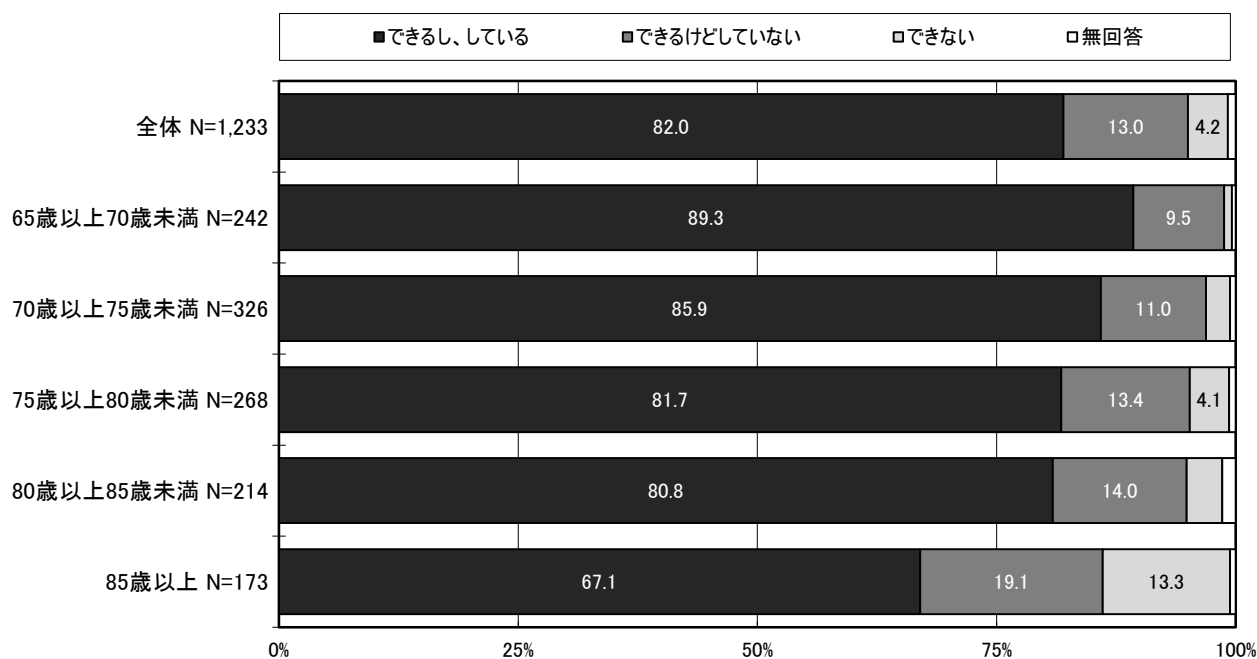
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



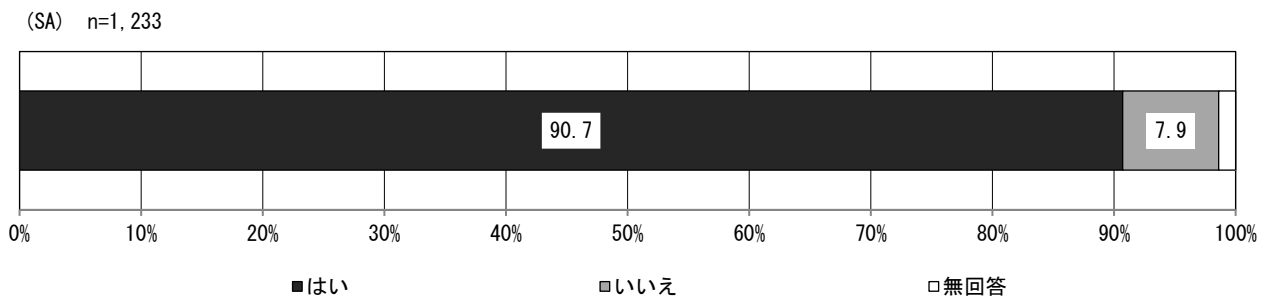
《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



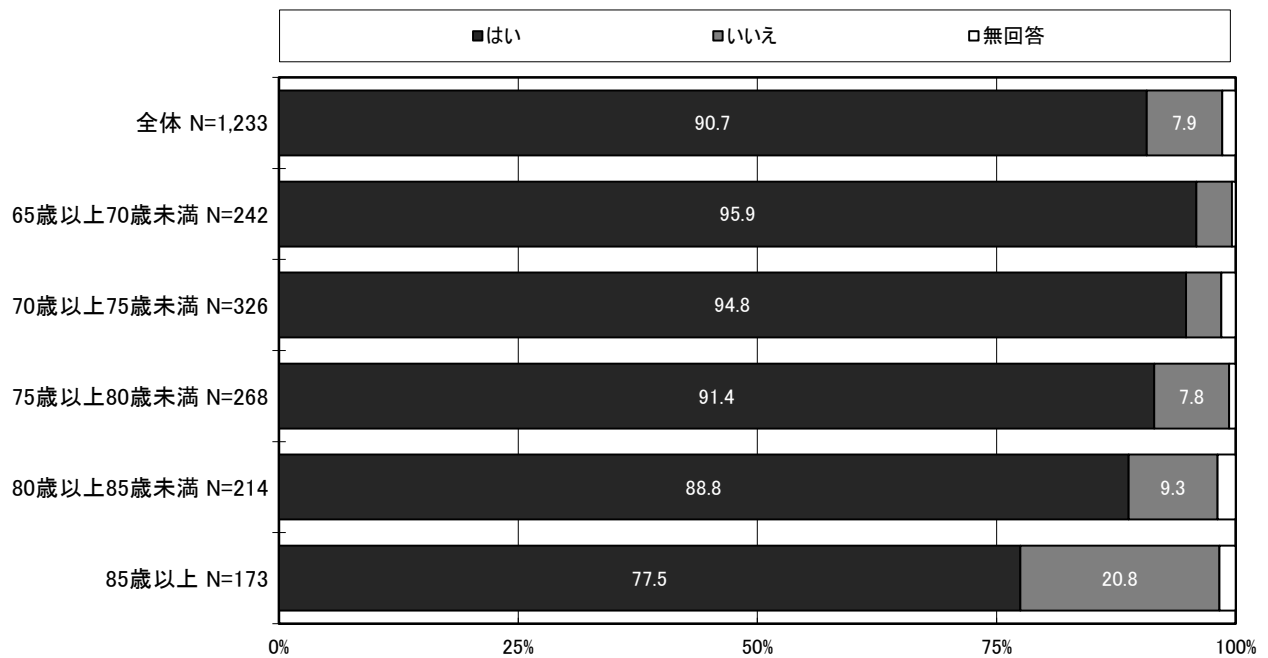
問4（9） 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか(SA)

「はい」が90.7%を占めています。



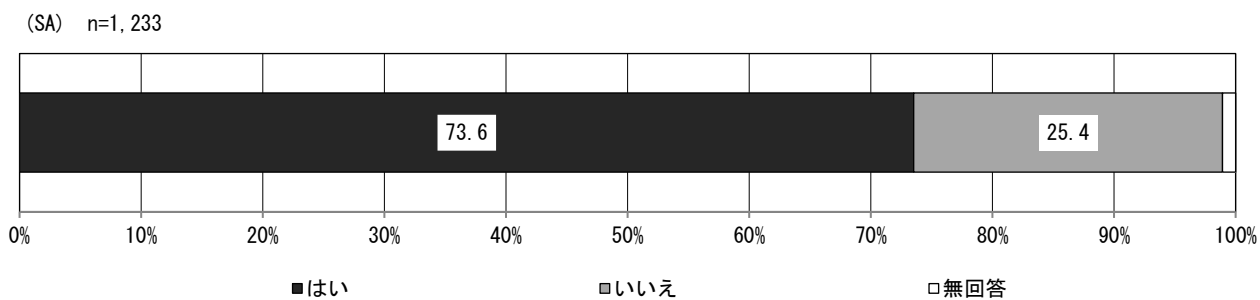
《年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



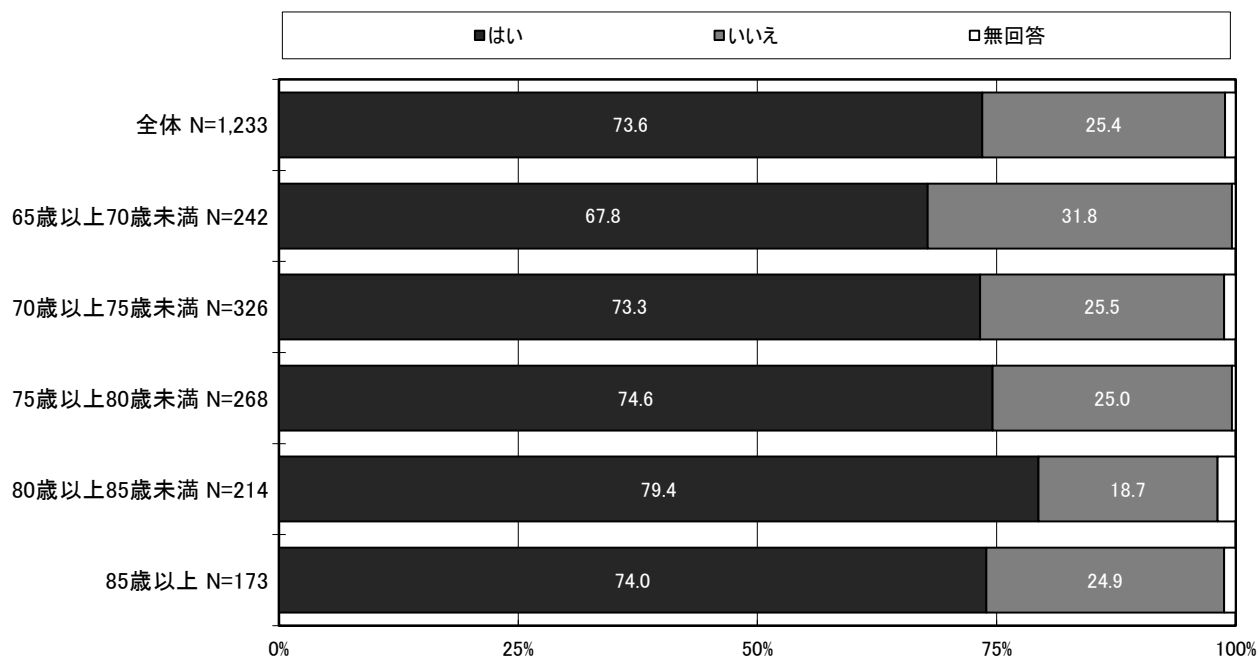
問4 (10) 新聞を読んでいますか (SA)

「はい」が73.6%を占めています。



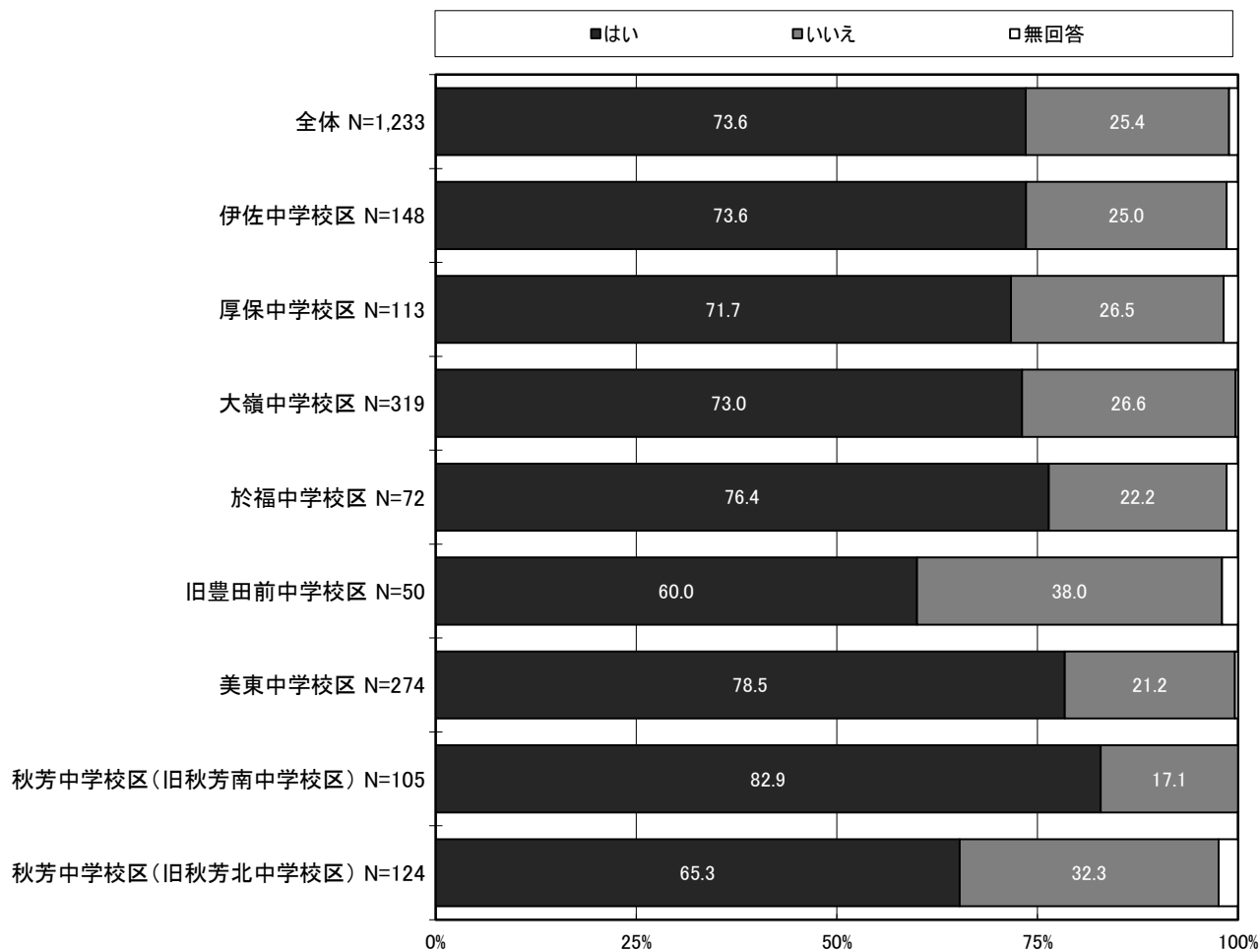
《新聞を読んでいますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



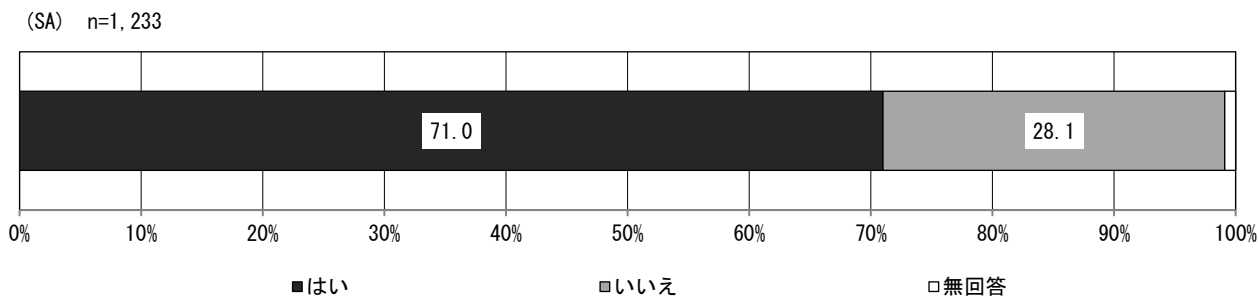
《新聞を読んでいますか》 × 《地区別》

『旧豊田前中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



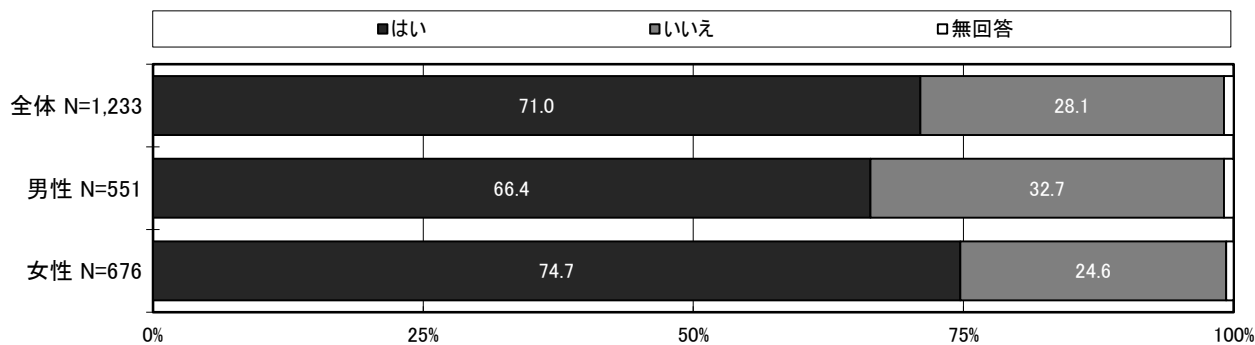
問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか (SA)

「はい」が71.0%を占めています。



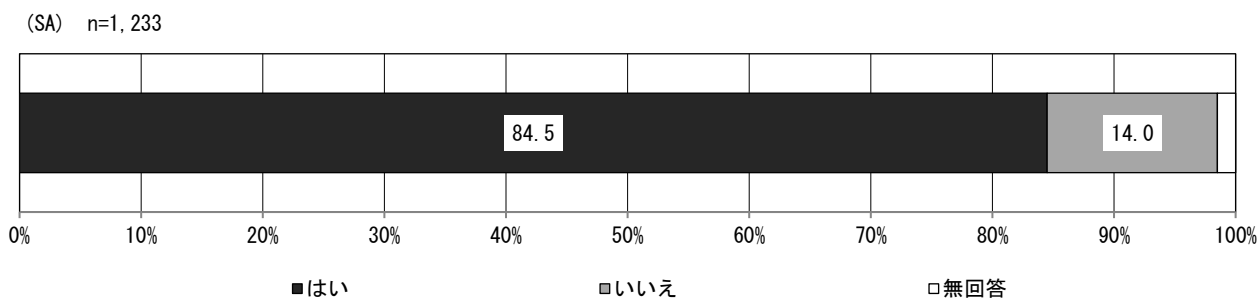
《本や雑誌を読んでいますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



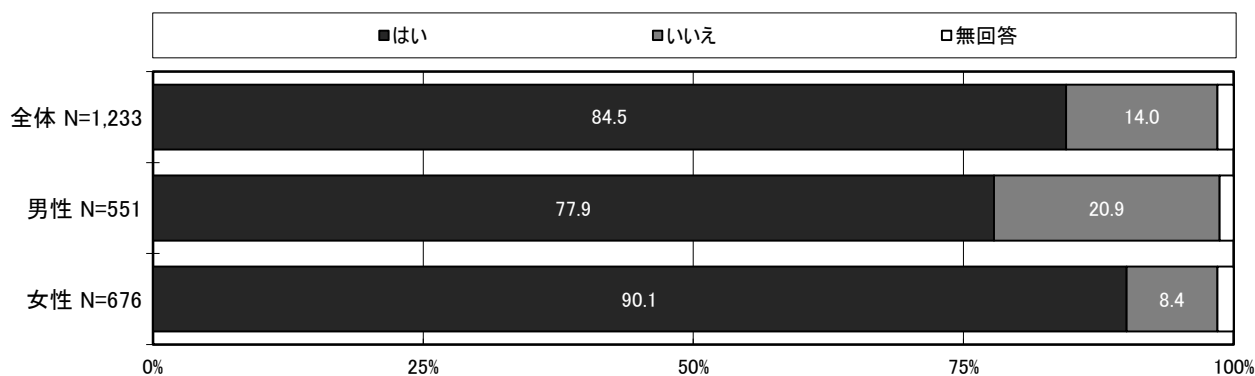
問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (SA)

「はい」が84.5%を占めています。



《健康についての記事や番組に関心がありますか》 × 《性別》

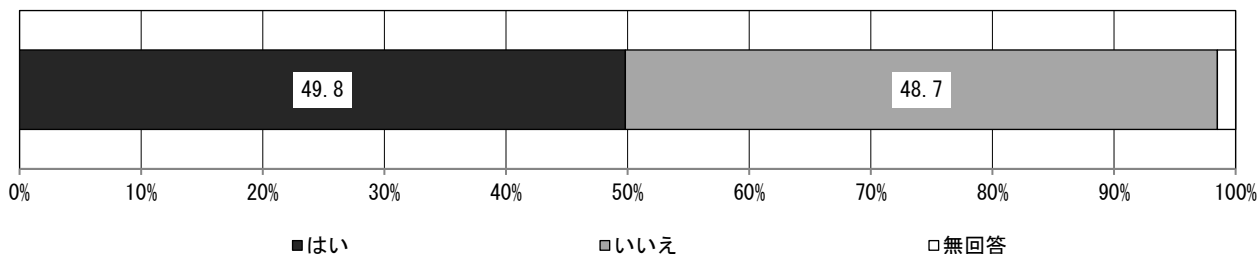
『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



問4 (13) 友人の家を訪ねていますか (SA)

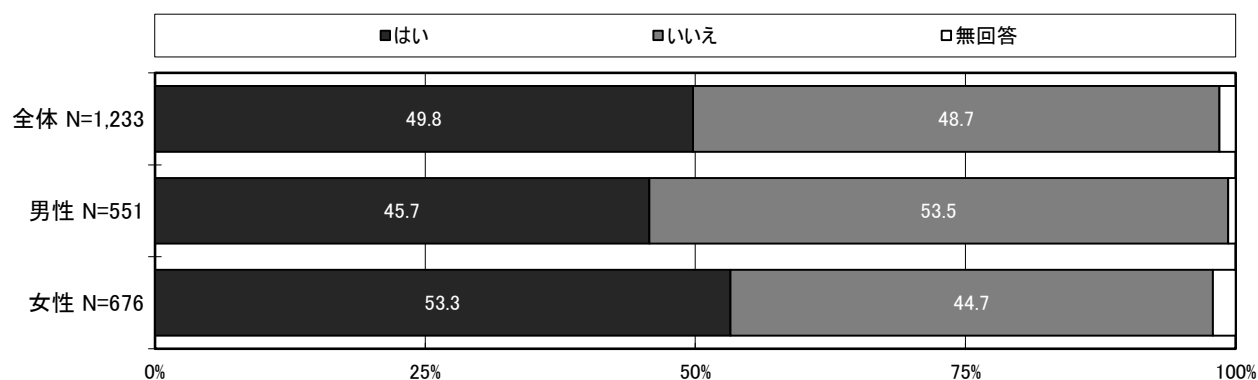
「はい」が49.8%、「いいえ」が48.7%で拮抗しています。

(SA) n=1,233



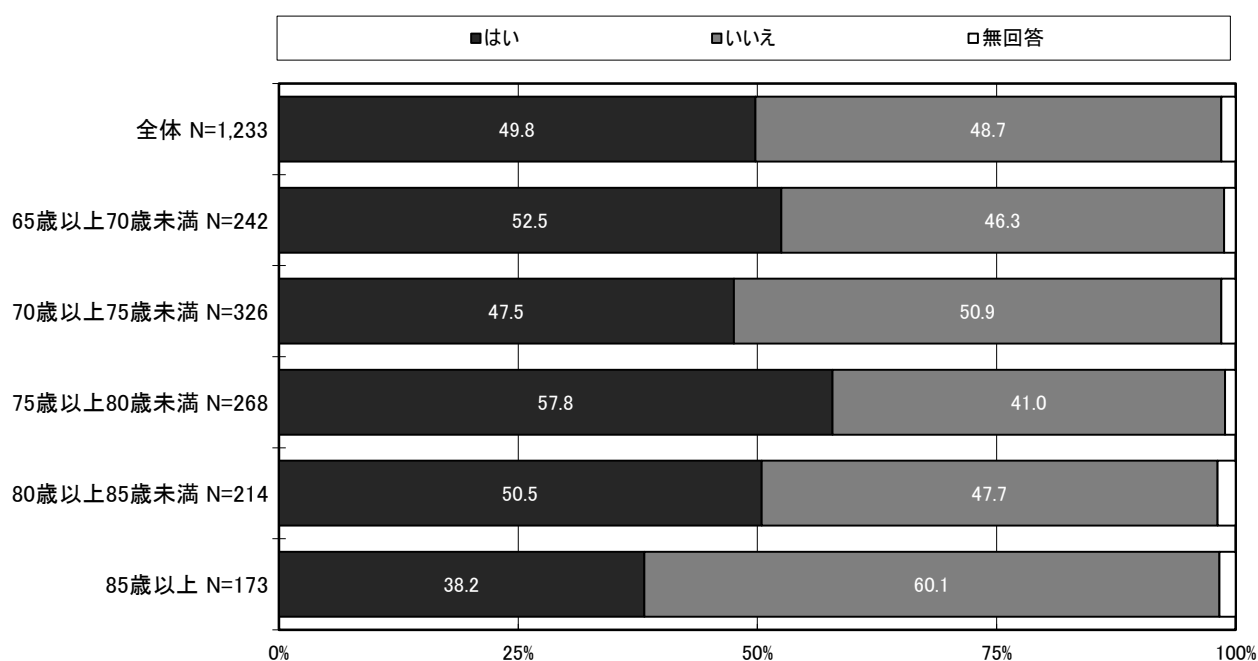
《友人の家を訪ねていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



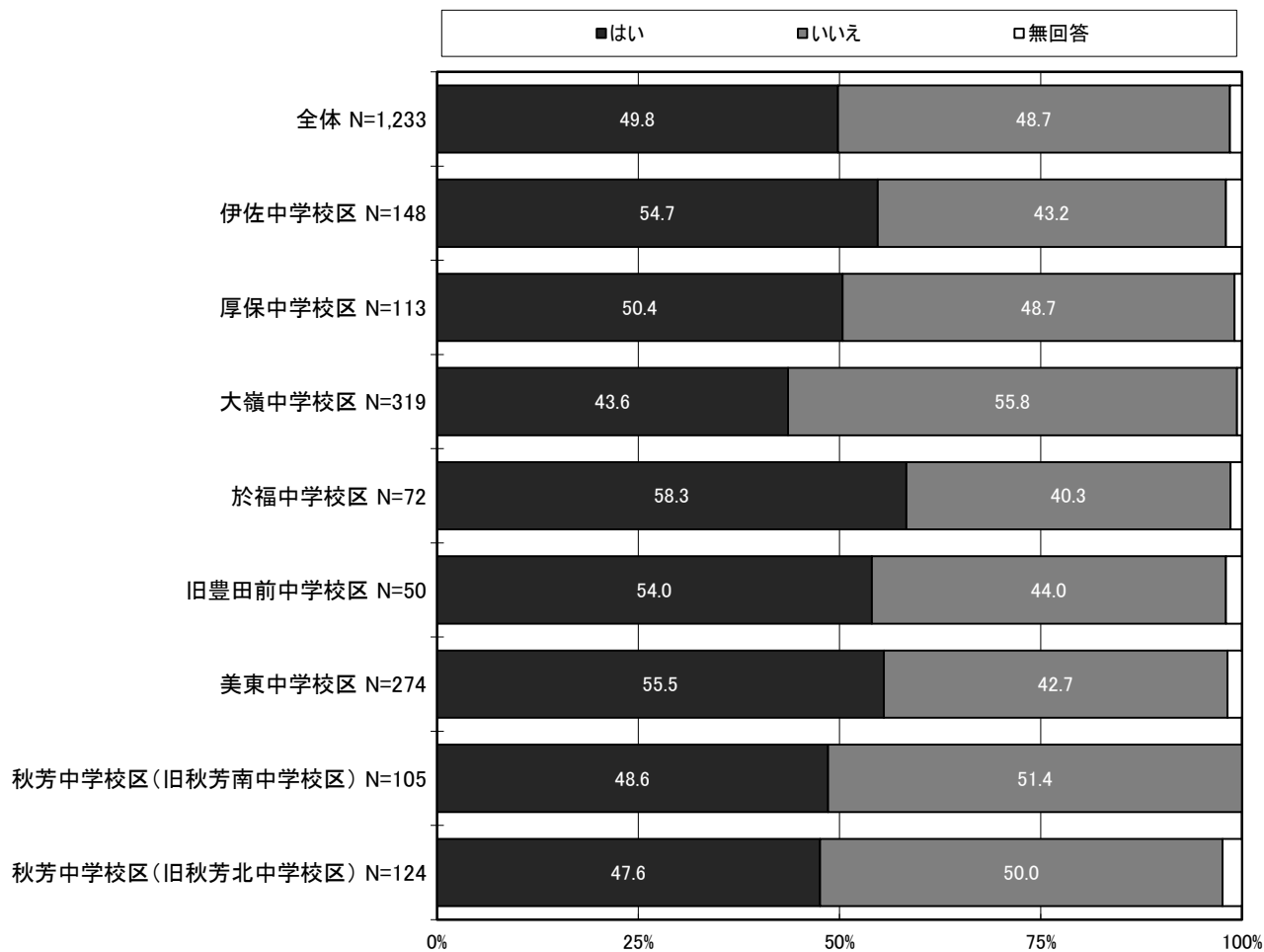
《友人の家を訪ねていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



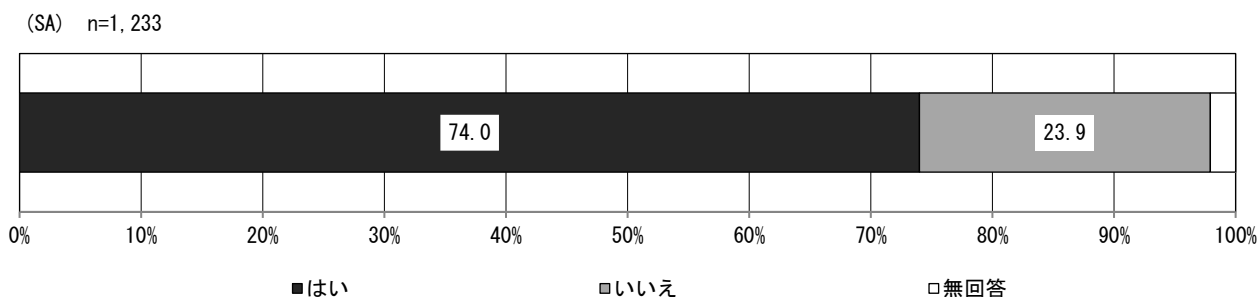
《友人の家を訪ねていますか》 × 《地区別》

『大嶺中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



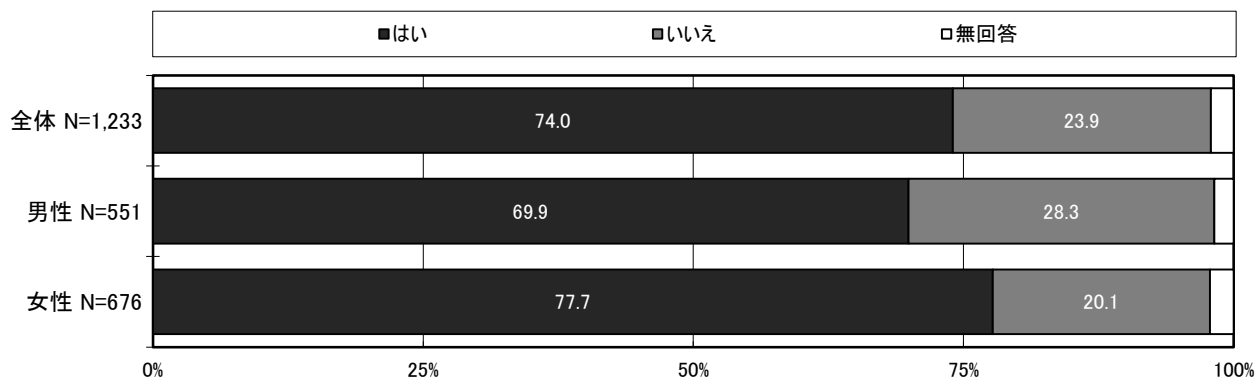
問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか (SA)

「はい」が74.0%を占めています。



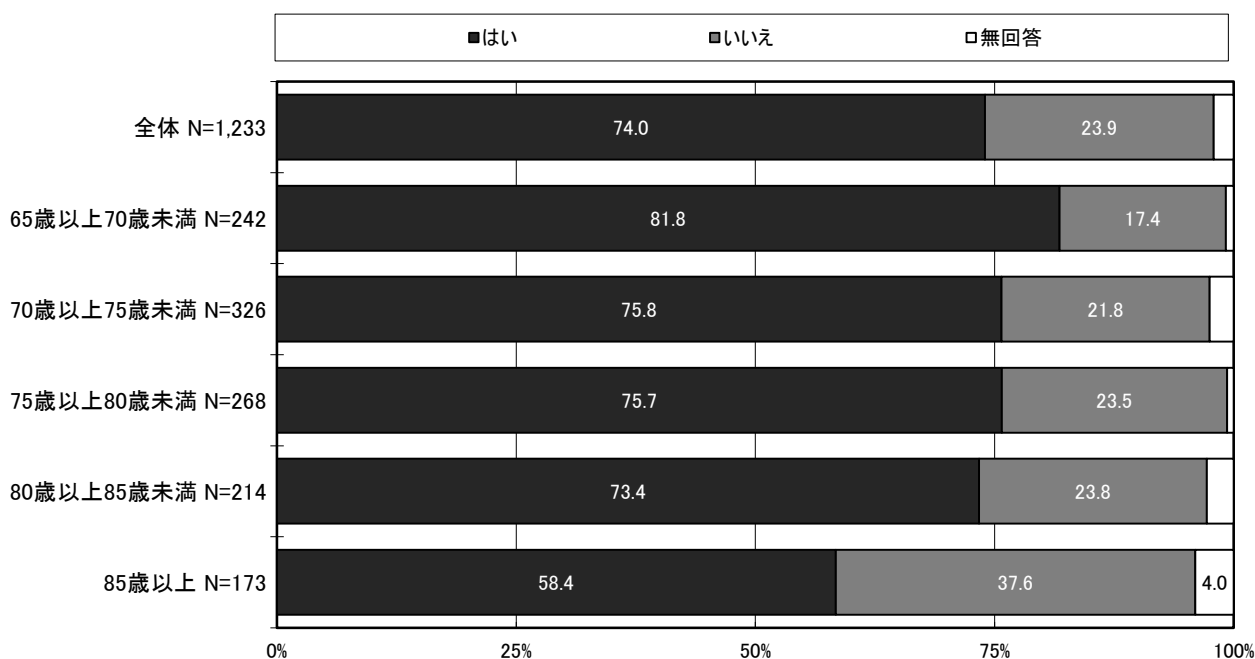
《家族や友人の相談にのっていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



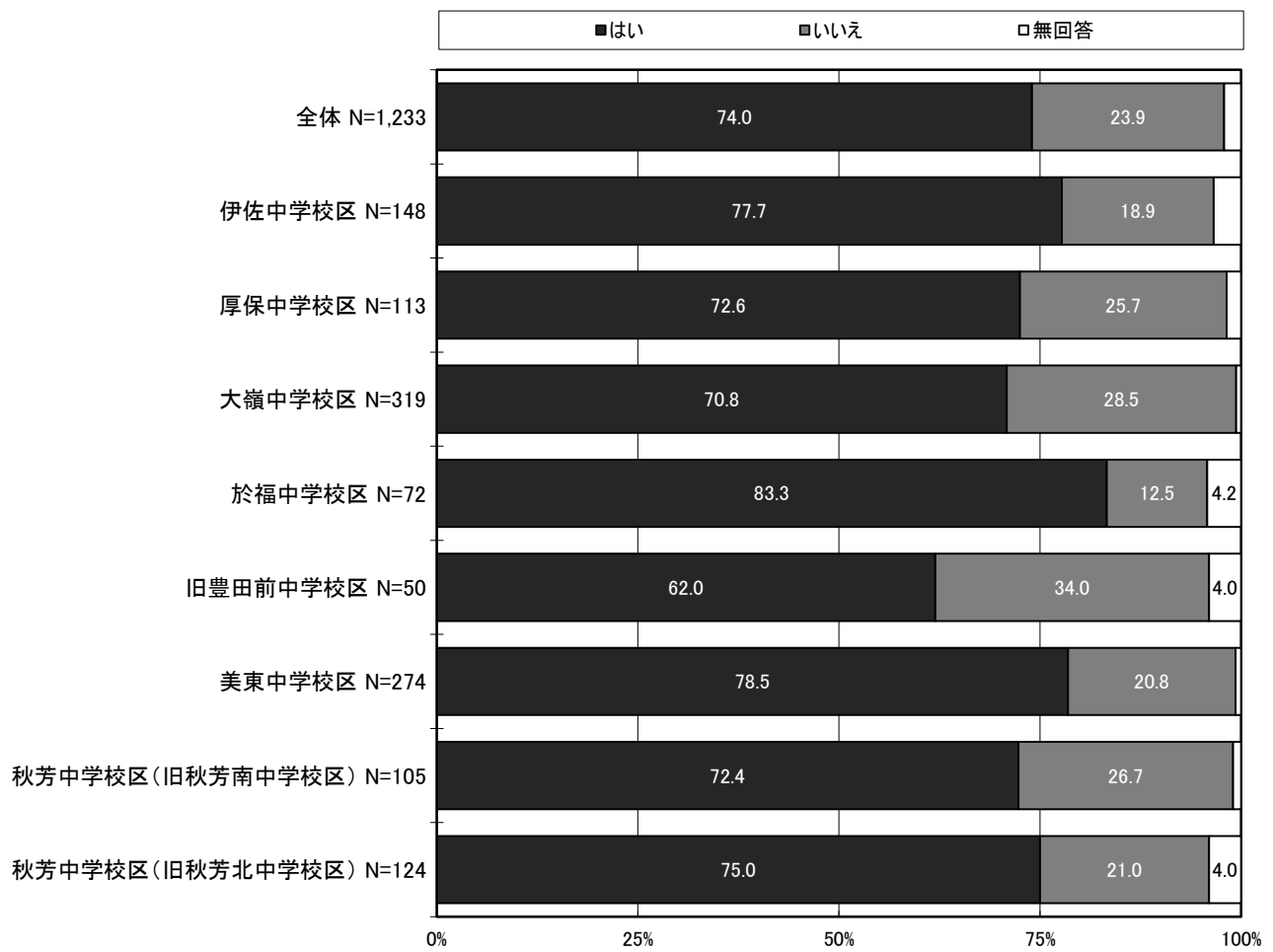
《家族や友人の相談にのっていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



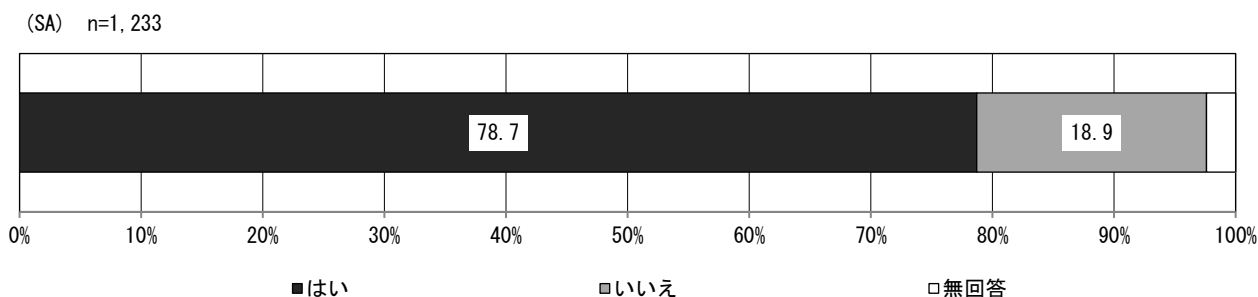
《家族や友人の相談にのっていますか》 × 《地区別》

『旧豊田前中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



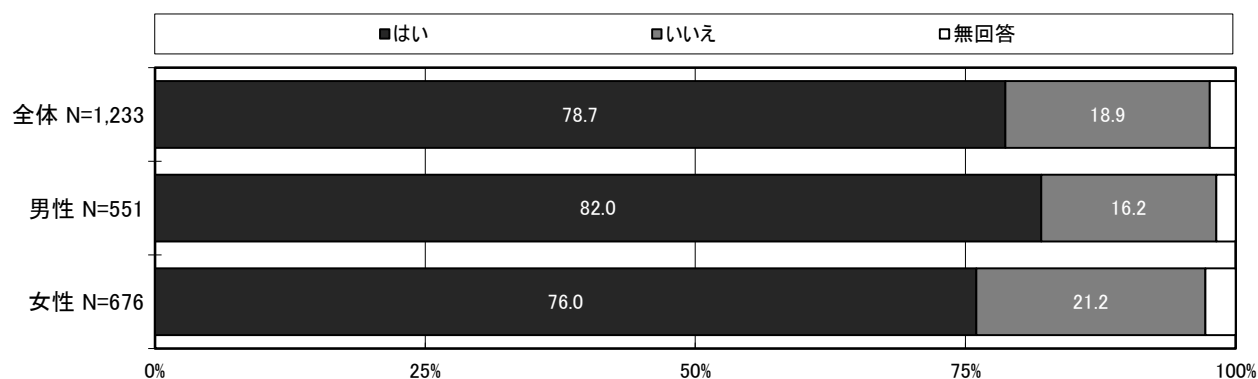
問4 (15) 病人を見舞うことができますか (SA)

「はい」が78.7%を占めています。



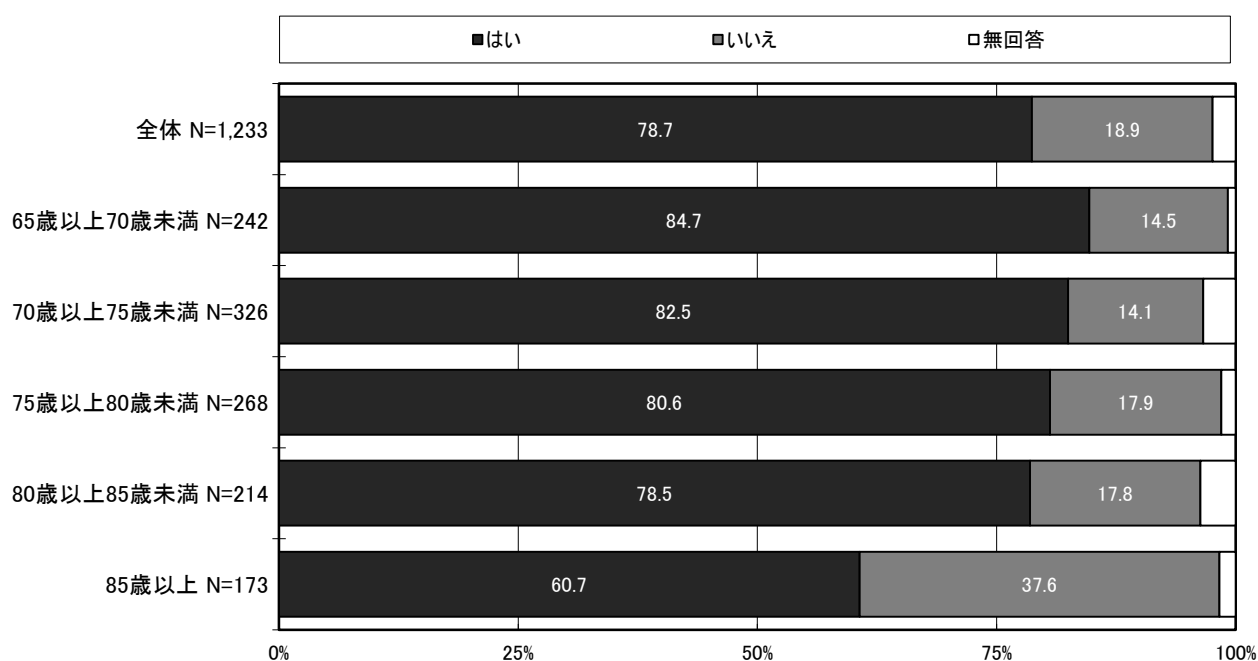
《病人を見舞うことができますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



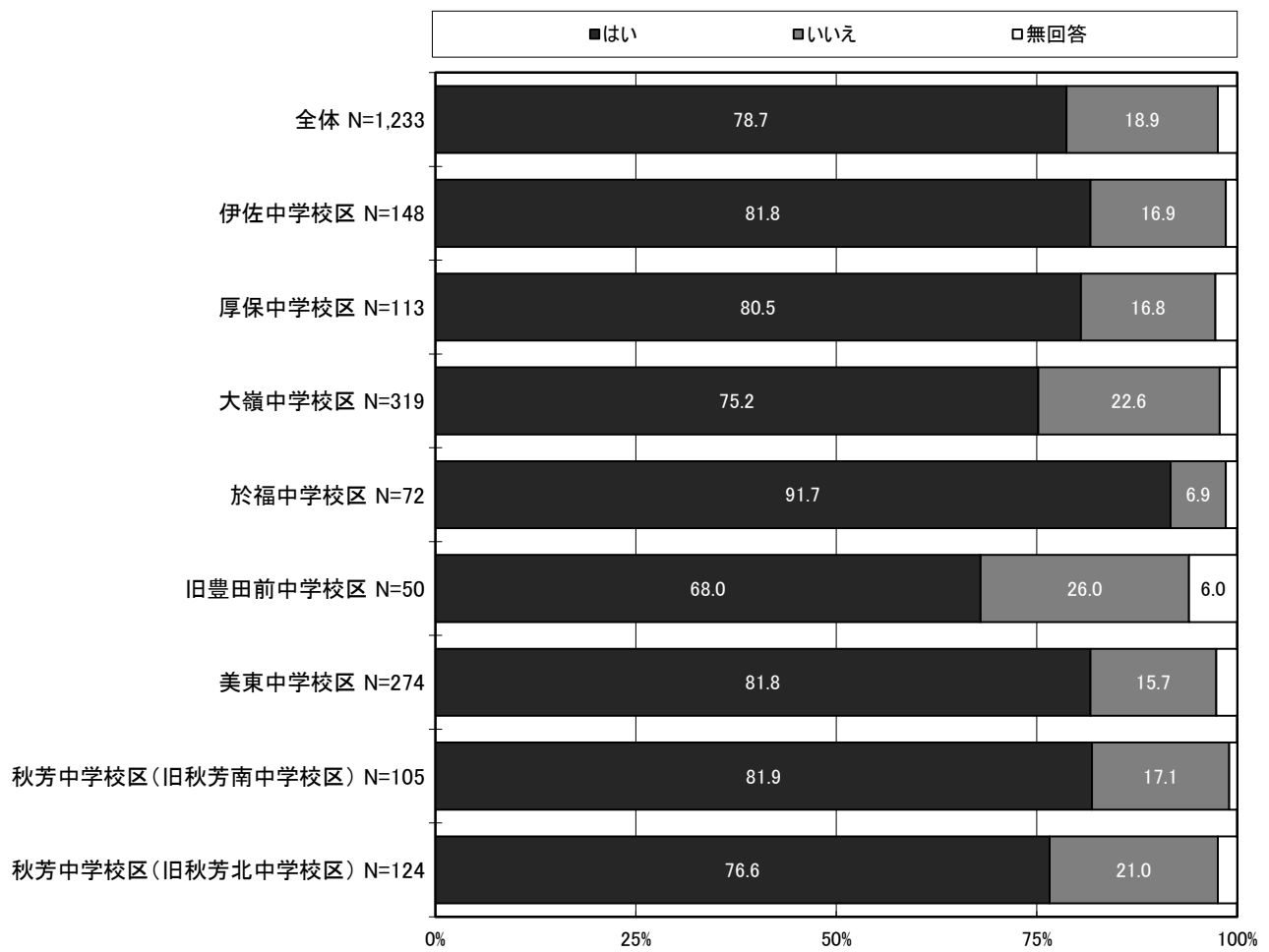
《病人を見舞うことができますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



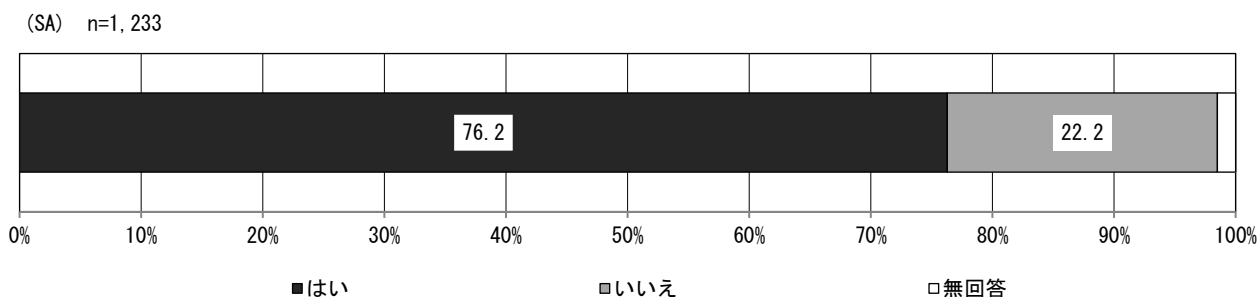
《病人を見舞うことができますか》 × 《地区別》

『旧豊田前中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



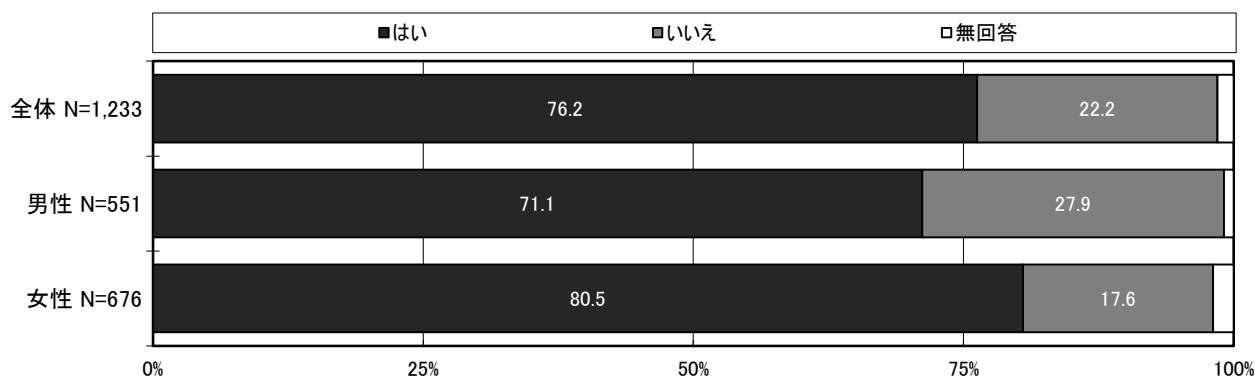
問4 (16) 若い人に自分から話しかけることがありますか (SA)

「はい」が76.2%を占めています。



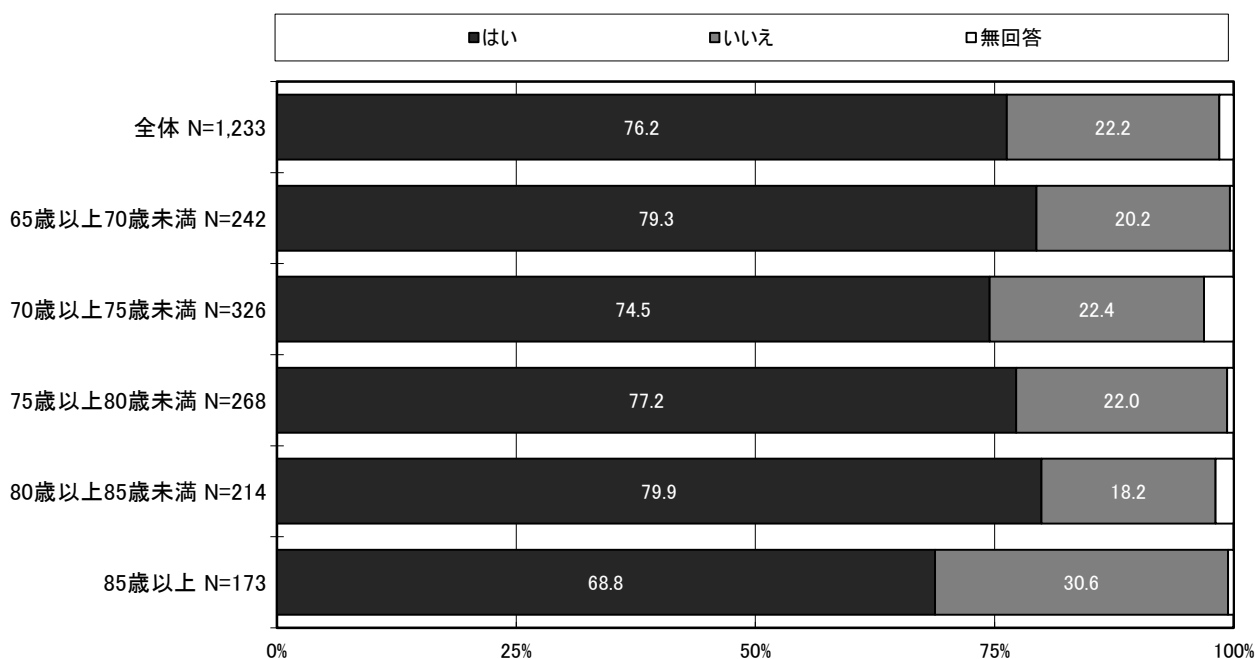
《若い人に自分から話しかけることがありますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



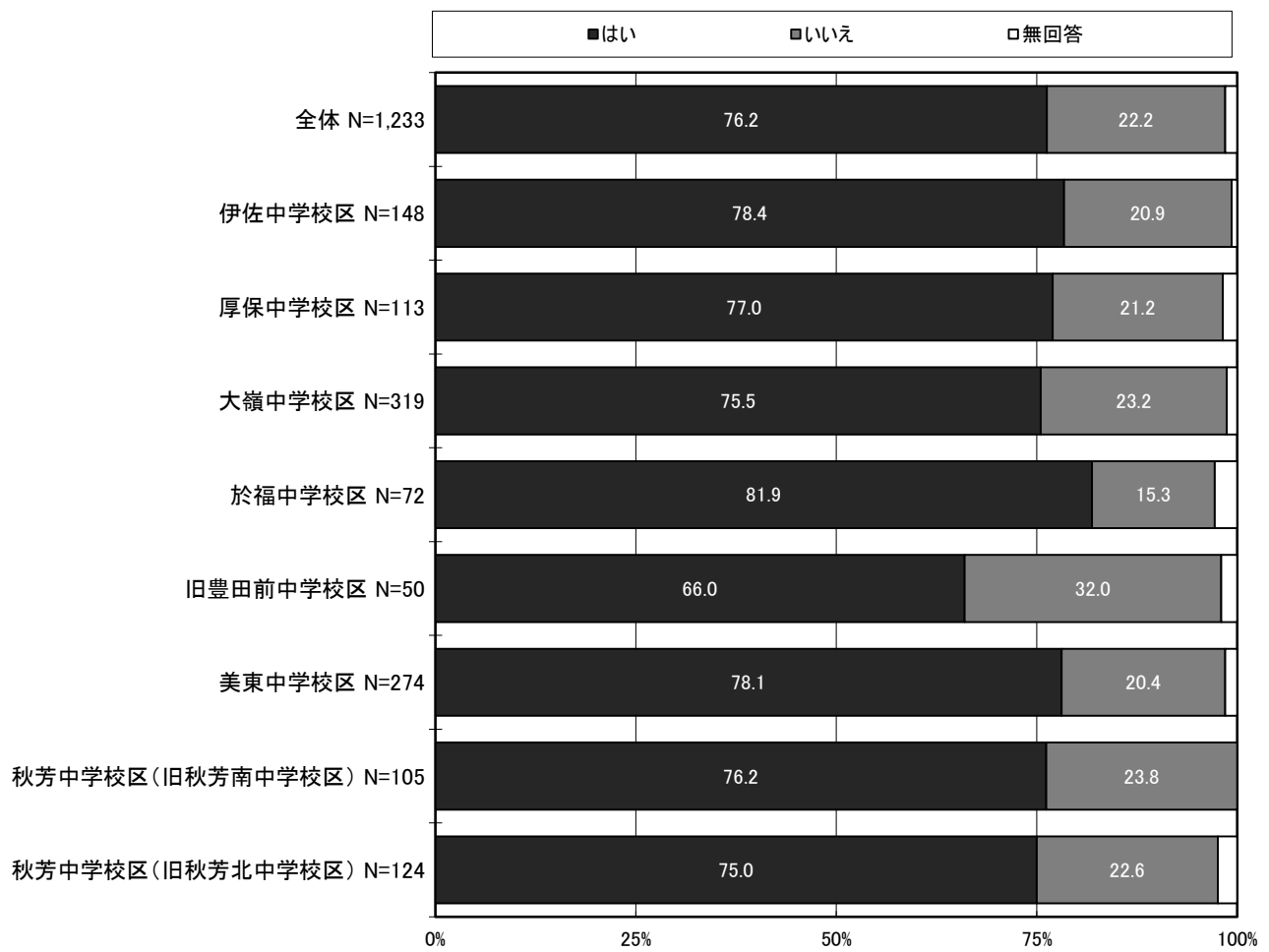
《若い人に自分から話しかけることがありますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



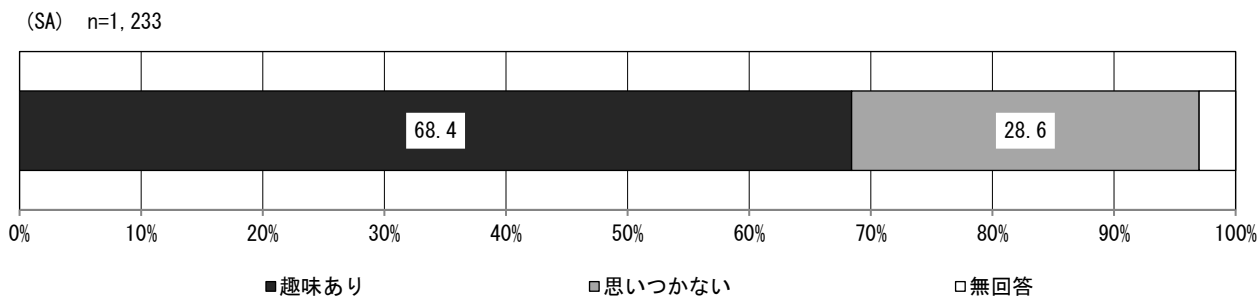
《若い人に自分から話しかけることがありますか》 × 《地区別》

『旧豊田前中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



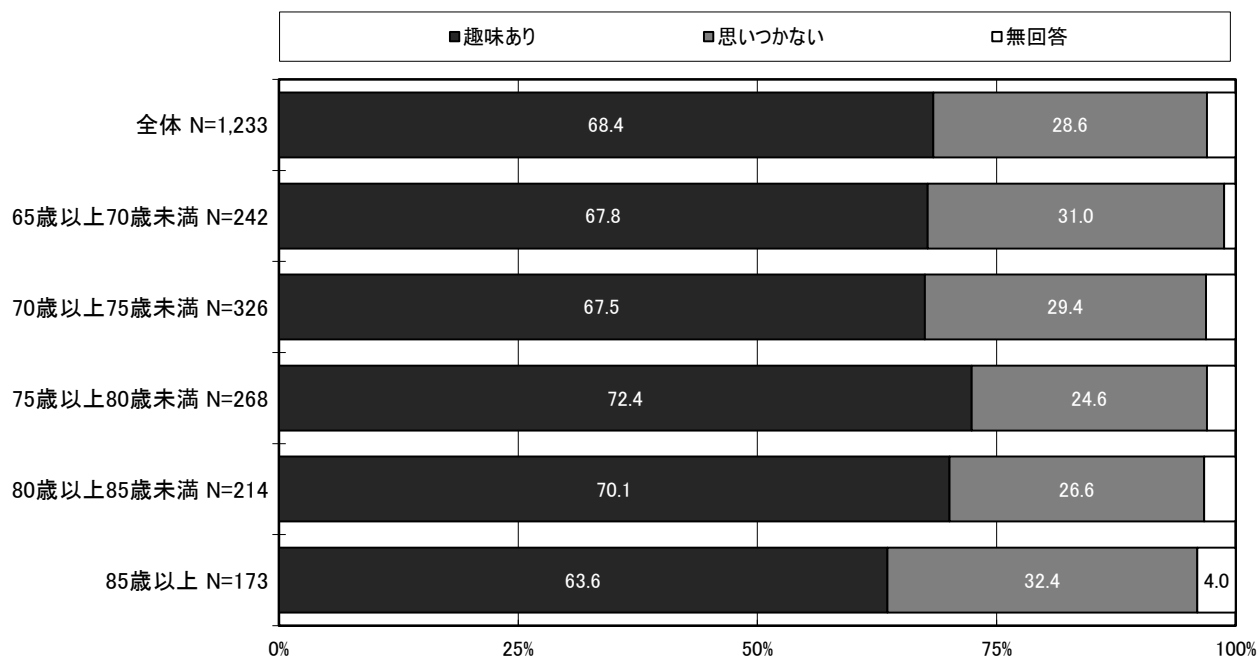
問4 (17) 趣味はありますか (SA)

「趣味あり」が68.4%を占めています。



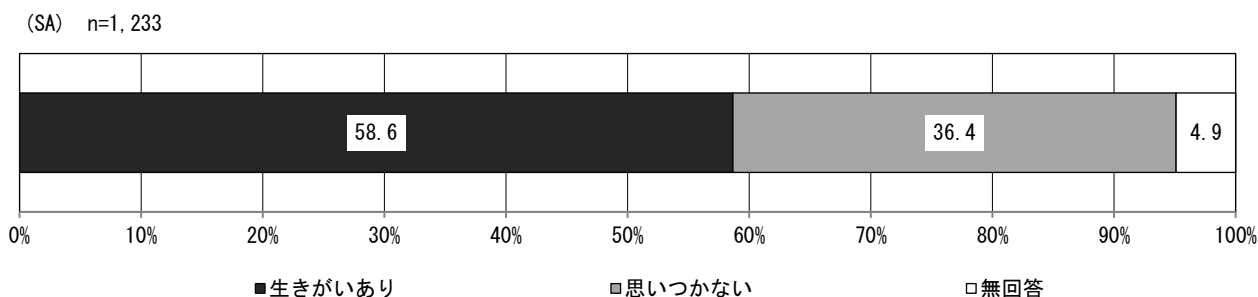
《趣味はありますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『85歳以上』では「思いつかない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



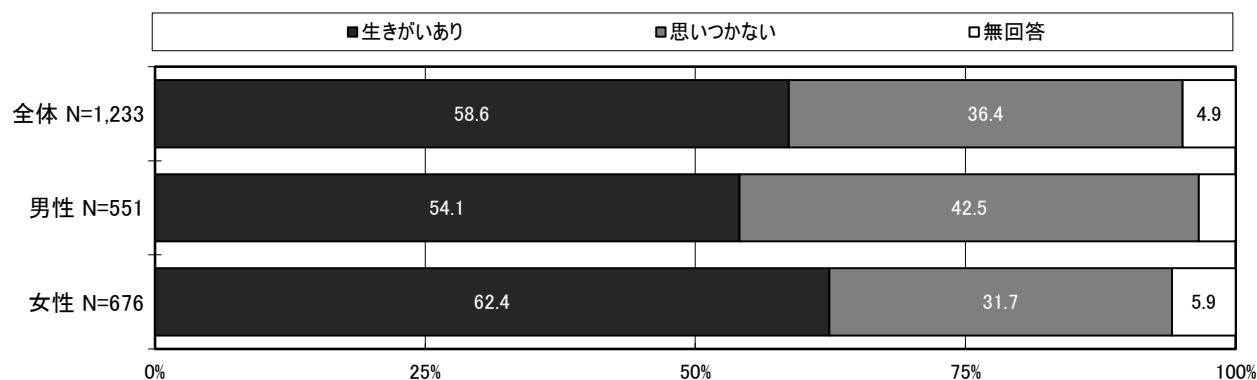
問4 (18) 生きがいはありますか (SA)

「生きがいあり」が58.6%を占めています。



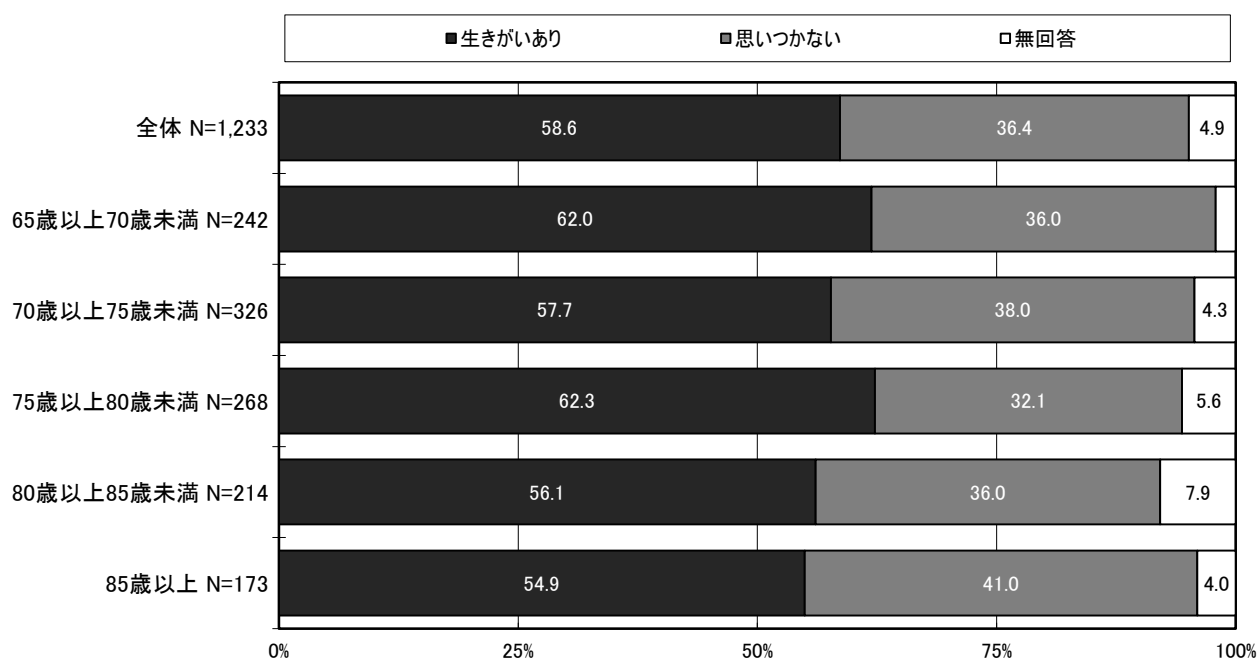
《生きがいはありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「思いつかない」の割合が高くなっています。



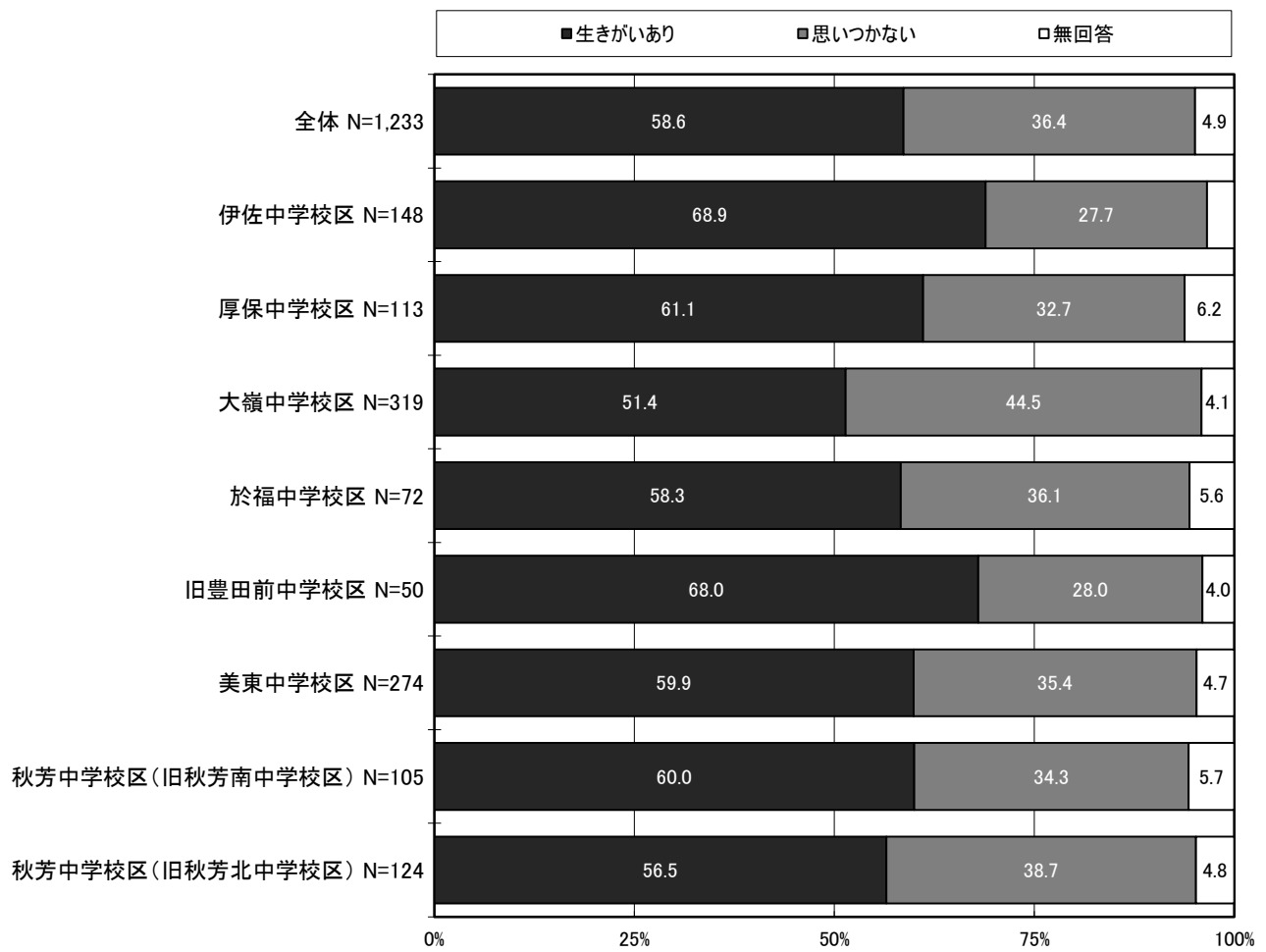
《生きがいはありますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「思いつかない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《生きがいがありますか》 × 《地区別》

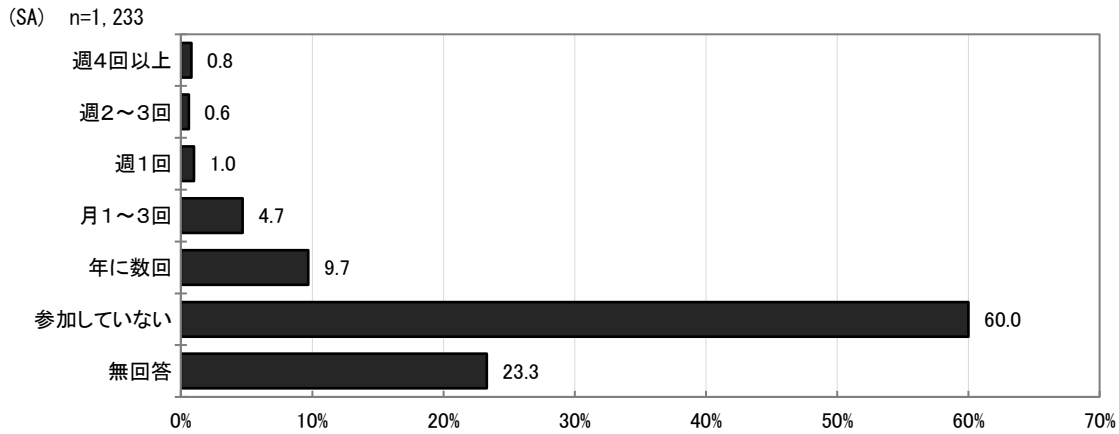
『大嶺中学校区』では「思いつかない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



6 地域での活動について

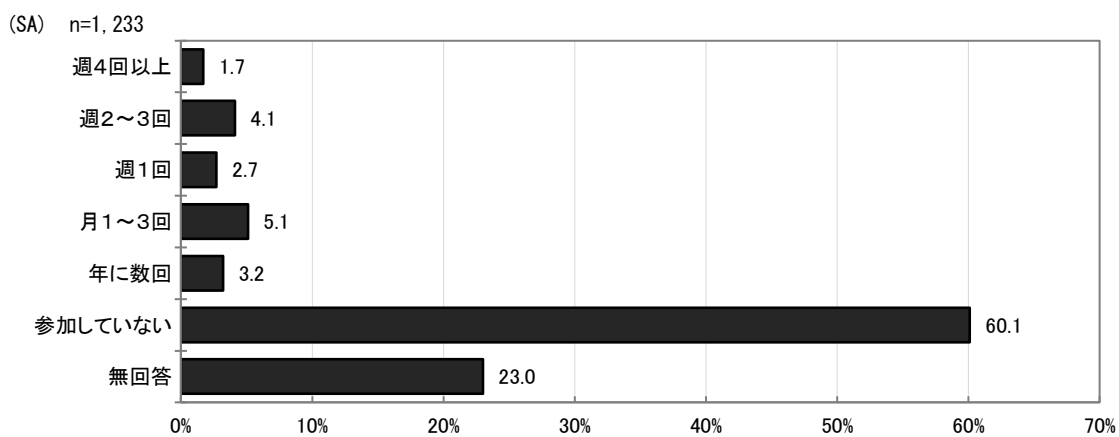
問5 (1) ① 「ボランティアのグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が60.0%で突出しています。「年に数回」が9.7%、「月1～3回」が4.7%が続いています。



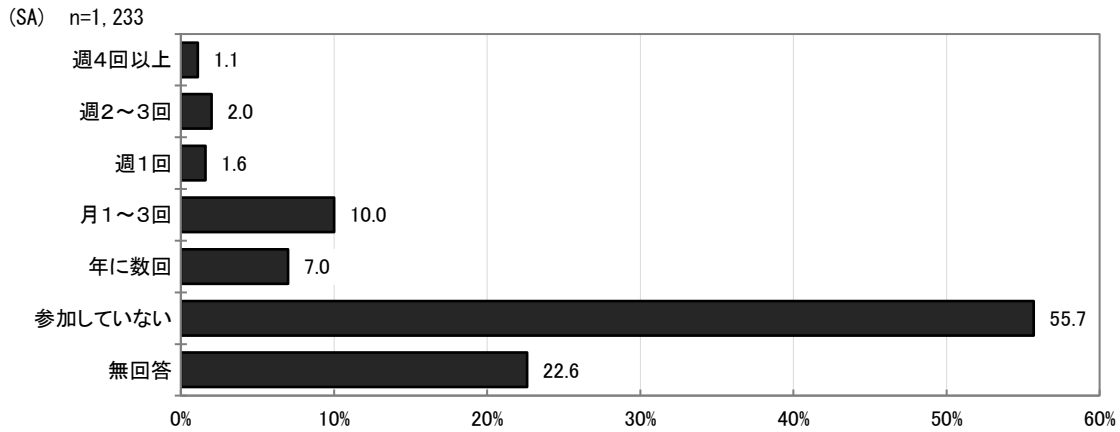
問5 (1) ② 「スポーツ関係のグループやクラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が60.1%で突出しています。「月1～3回」が5.1%、「週2～3回」が4.1%が続いています。



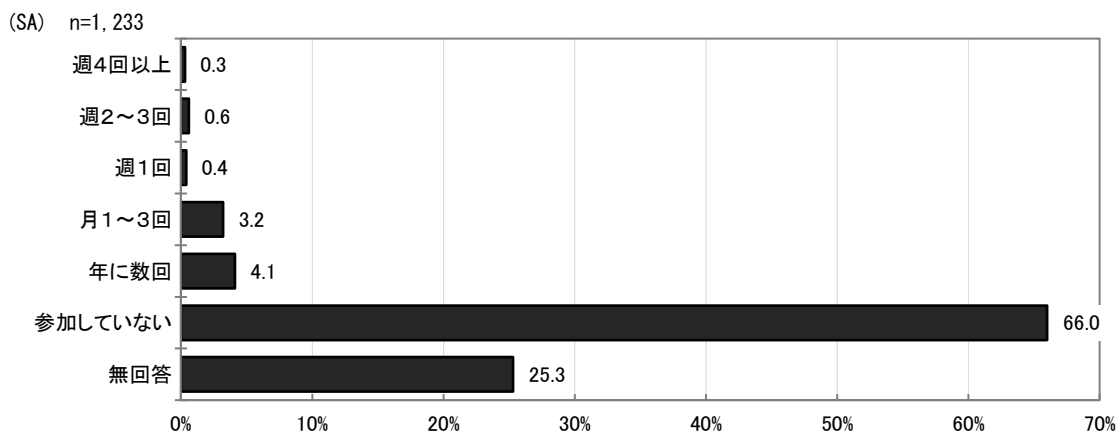
問5 (1) ③ 「趣味関係のグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が 55.7%で突出しています。「月1～3回」が 10.0%、「年に数回」が 7.0%が続いています。



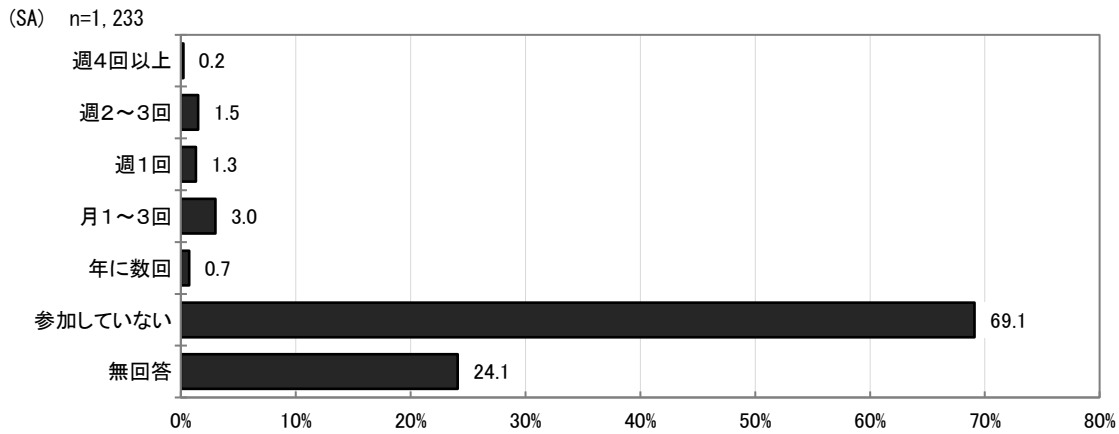
問5 (1) ④ 「学習・教養サークル」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が66.0%で突出しています。「年に数回」が4.1%、「月1～3回」が3.2%が続いています。



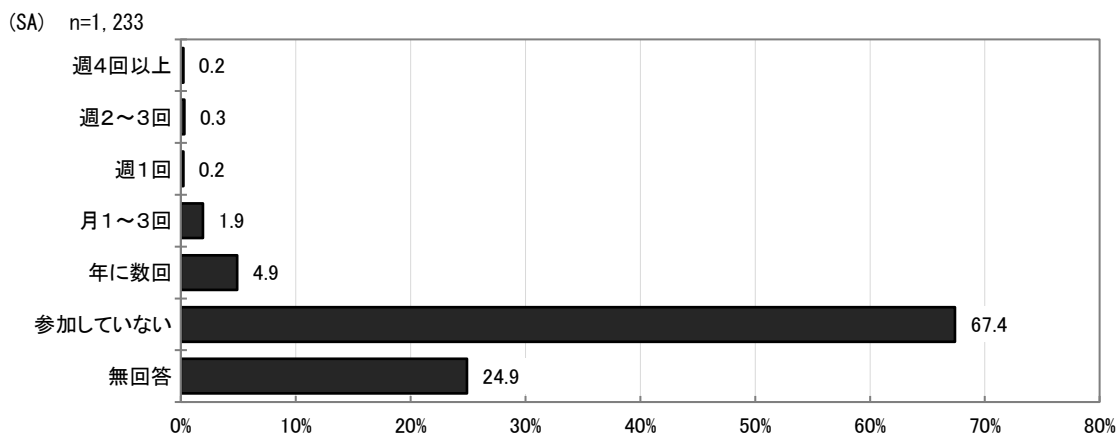
問5 (1) ⑤ 「介護予防のための通いの場」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が69.1%で突出しています。「月1～3回」が3.0%、「週2～3回」が1.5%が続いています。



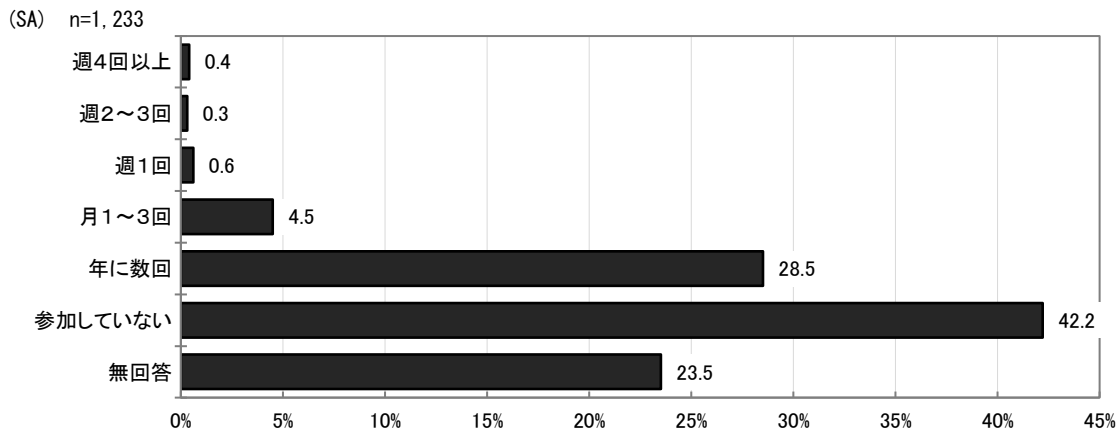
問5 (1) ⑥ 「老人クラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が67.4%で突出しています。「年に数回」が4.9%、「月1～3回」が1.9%が続いています。



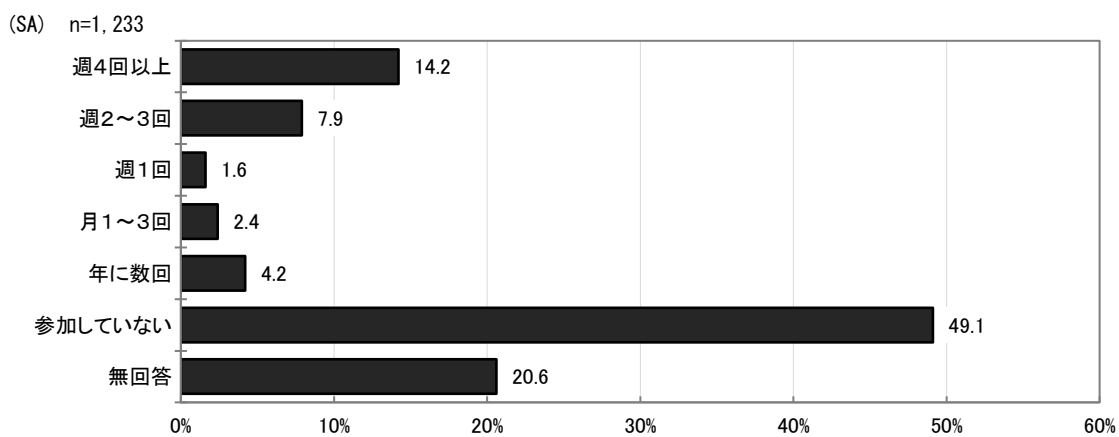
問5 (1) ⑦ 「町内会・自治会」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「参加していない」が42.2%で最も高くなっています。次いで「年に数回」が28.5%、「月1～3回」が4.5%で続いています。



問5 (1) ⑧ 「収入のある仕事」にどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

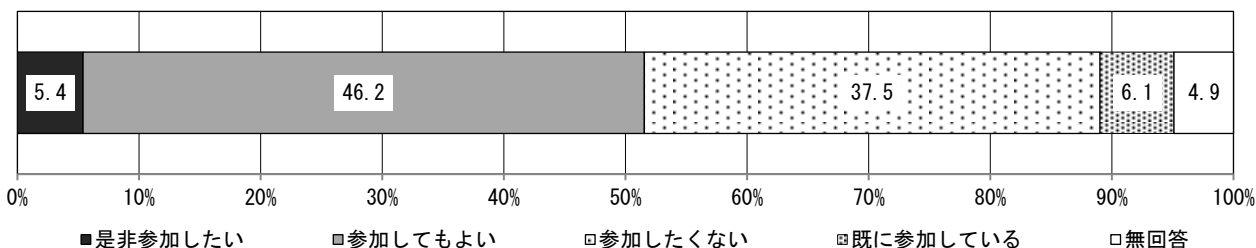
「参加していない」が49.1%で突出しています。「週4回以上」が14.2%、「週2～3回」が7.9%が続いています。



問5 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (SA)

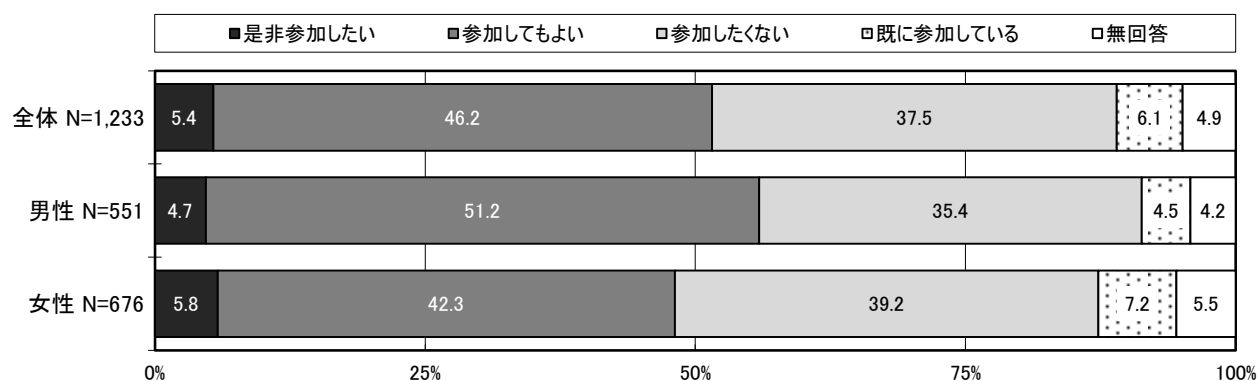
「参加してもよい」が46.2%で最も高く、次いで「参加したくない」が37.5%、「既に参加している」が6.1%で続いています。

(SA) n=1,233



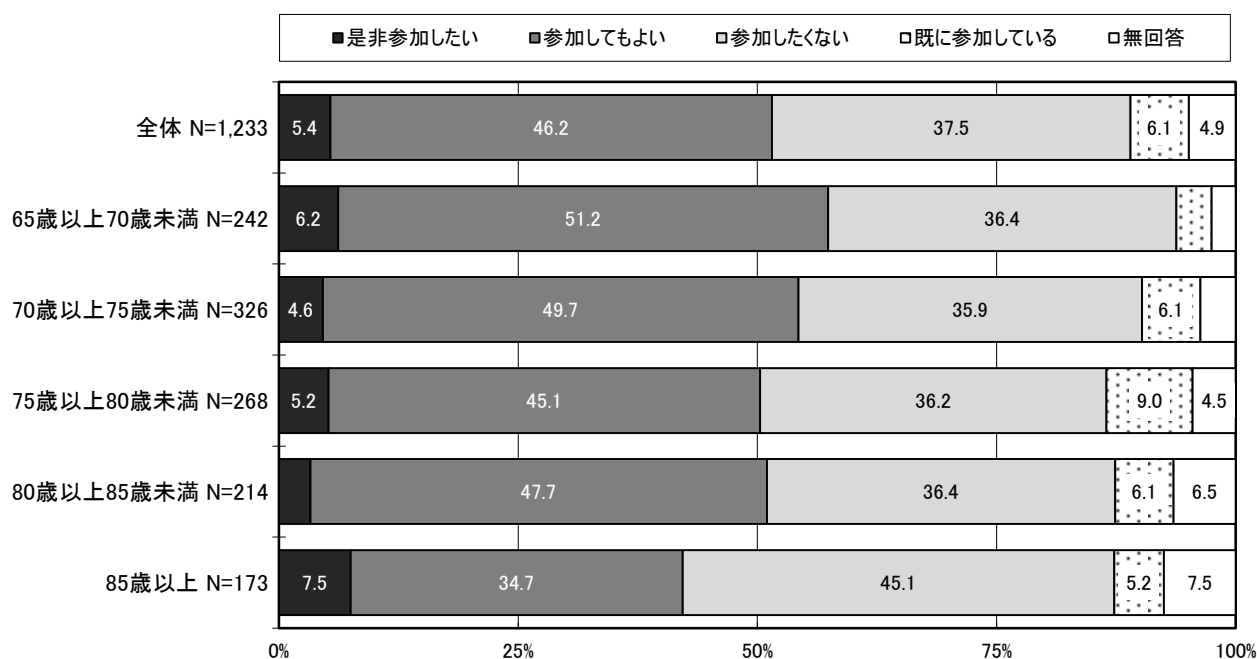
《参加者として参加したいか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「参加してもよい」の割合が高くなっています。



《参加者として参加したいか》 × 《年齢別》

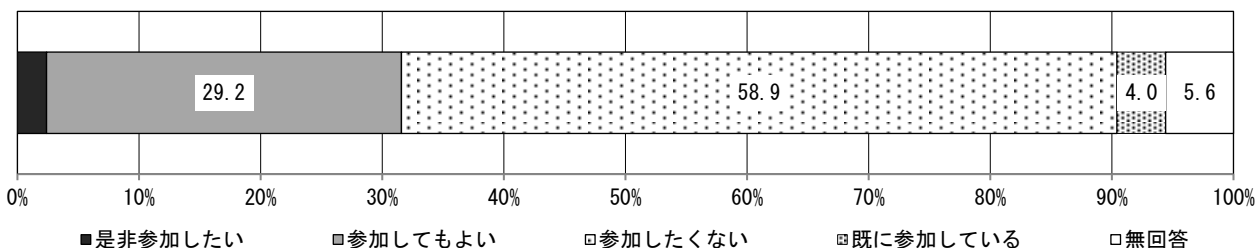
『65歳以上70歳未満』では「参加してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(SA)

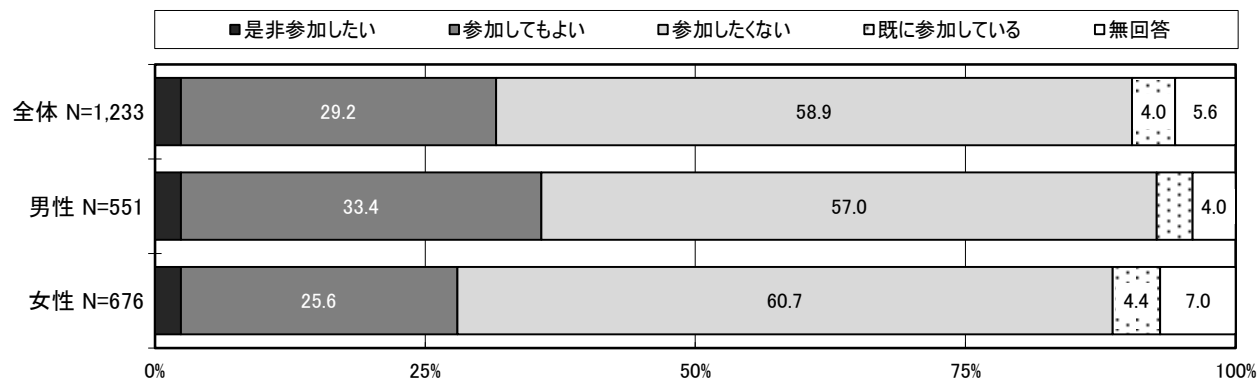
「参加したくない」が58.9%を占めています。

(SA) n=1,233



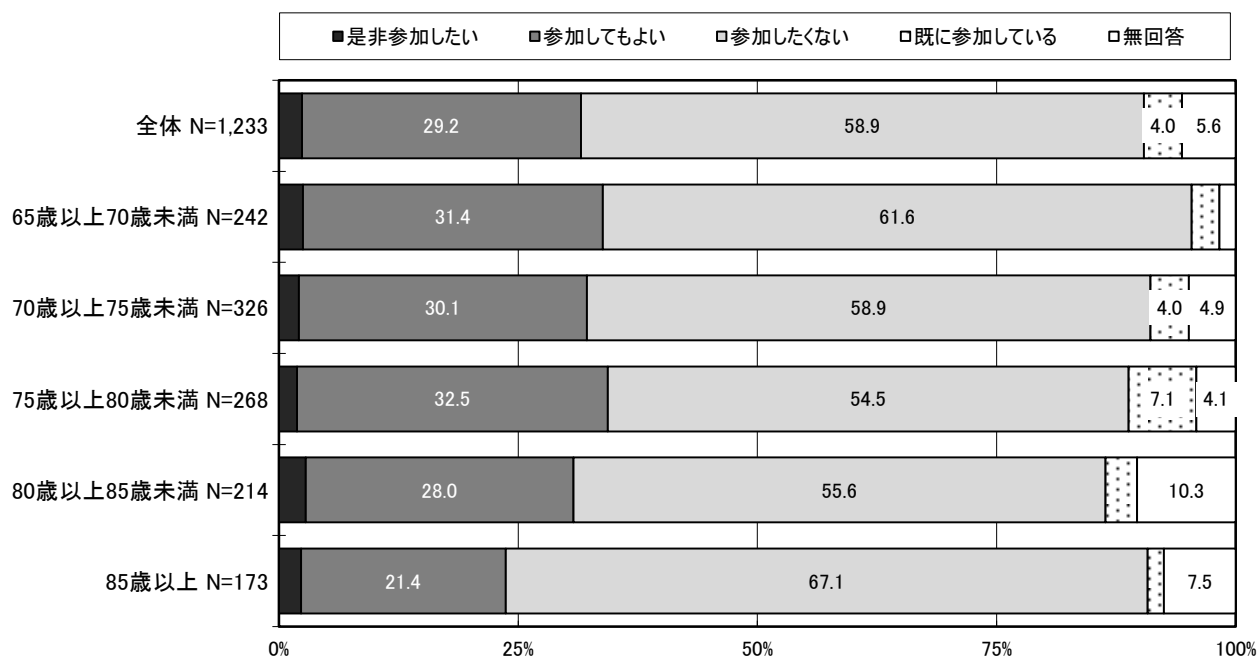
《企画・運営として参加したいか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「参加してもよい」の割合が高くなっています。



《企画・運営として参加したいか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「参加したくない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

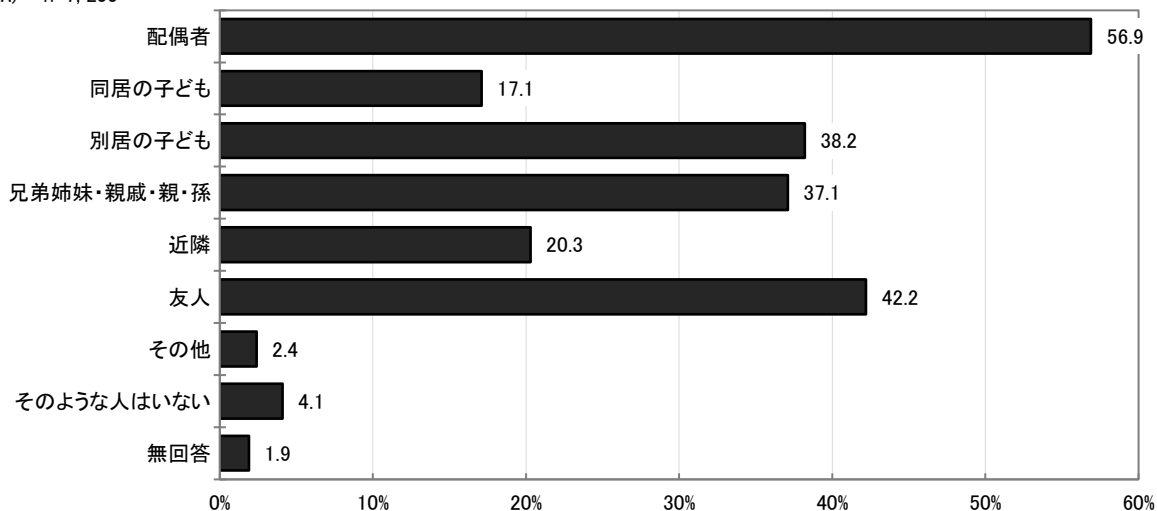


7 たすけあいについて

問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(MA)

「配偶者」が56.9%で最も高くなっています。次いで「友人」が42.2%、「別居の子ども」が38.2%が続いています。

(MA) n=1,233



《あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
配偶者	56.9	72.8	43.9
同居の子ども	17.1	11.8	21.3
別居の子ども	38.2	26.1	48.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	37.1	28.5	43.9
近隣	20.3	14.0	25.6
友人	42.2	30.1	52.1
その他	2.4	2.0	2.8
そのような人はいない	4.1	6.4	2.1
無回答	1.9	2.4	1.6

《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《年齢別》

『65歳以上 75歳未満』では「配偶者」「友人」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

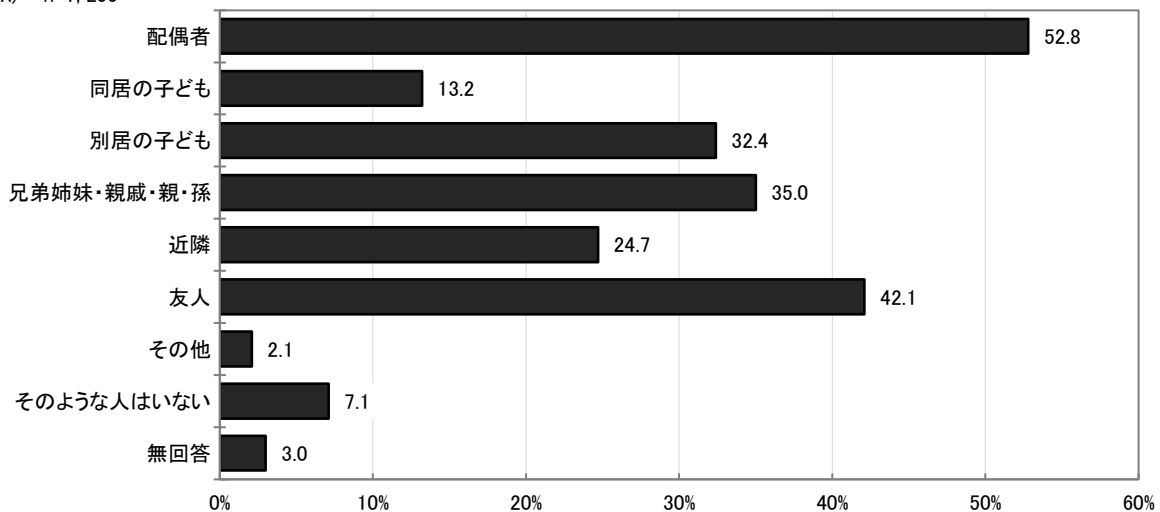
『85歳以上』では「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
配偶者	56.9	67.8	67.8	58.6	47.2	31.2
同居の子ども	17.1	14.5	13.8	13.8	22.9	23.1
別居の子ども	38.2	40.9	30.4	38.4	42.1	43.4
兄弟姉妹・親戚・親・孫	37.1	40.1	35.6	34.0	39.7	36.4
近隣	20.3	12.4	16.3	26.1	27.1	21.4
友人	42.2	51.2	45.7	43.3	37.4	26.6
その他	2.4	4.5	0.6	2.2	1.9	4.0
そのような人はいない	4.1	1.7	5.5	3.0	5.1	4.0
無回答	1.9	1.2	1.5	2.6	2.3	1.7

問6（2） 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人(MA)

「配偶者」が 52.8%で最も高くなっています。次いで「友人」が 42.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 35.0%で続いています。

(MA) n=1,233



《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
配偶者	52.8	70.8	38.6
同居の子ども	13.2	11.8	14.3
別居の子ども	32.4	25.0	38.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	35.0	26.7	41.9
近隣	24.7	19.4	29.1
友人	42.1	29.4	52.7
その他	2.1	2.0	2.2
そのような人はいない	7.1	10.5	4.3
無回答	3.0	3.1	2.7

《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》 × 《年齢別》

『65歳以上 75歳未満』では「配偶者」「友人」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

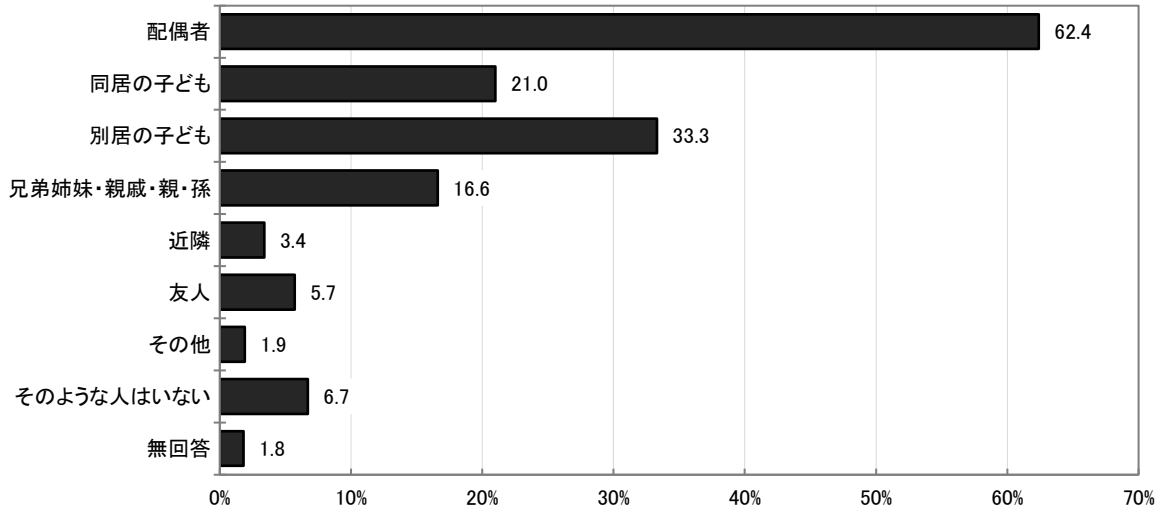
『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
配偶者	52.8	66.9	61.3	52.6	45.8	27.2
同居の子ども	13.2	15.3	10.1	12.7	14.5	13.3
別居の子ども	32.4	38.8	30.1	34.0	30.4	27.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	35.0	38.4	35.3	35.1	35.0	28.3
近隣	24.7	15.3	22.7	31.0	33.2	22.0
友人	42.1	50.0	46.0	41.0	40.7	27.2
その他	2.1	3.7	1.5	1.9	1.4	2.3
そのような人はいない	7.1	3.3	7.1	5.2	5.6	16.8
無回答	3.0	0.8	2.5	3.0	5.6	3.5

問6 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)

「配偶者」が 62.4%で突出しています。「別居の子ども」が 33.3%、「同居の子ども」が 21.0%が続いています。

(MA) n=1,233



《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
配偶者	62.4	80.2	47.8
同居の子ども	21.0	14.9	26.0
別居の子ども	33.3	21.8	42.9
兄弟姉妹・親戚・親・孫	16.6	14.5	18.3
近隣	3.4	2.7	4.0
友人	5.7	2.2	8.6
その他	1.9	0.9	2.7
そのような人はいない	6.7	6.9	6.5
無回答	1.8	1.5	2.1

《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《年齢別》

『65歳以上80歳未満』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

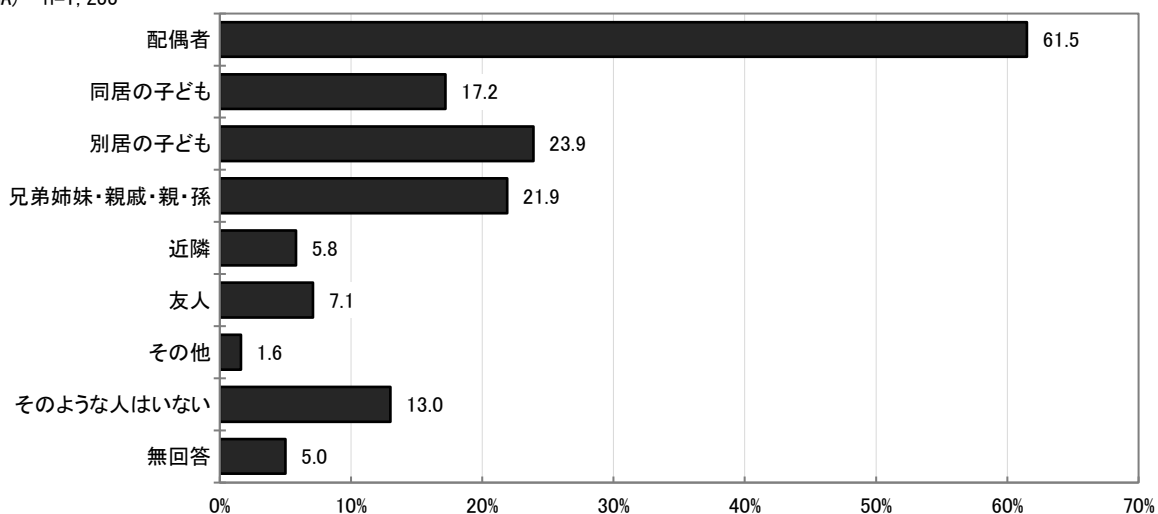
『85歳以上』では「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
配偶者	62.4	78.9	73.0	64.2	47.7	35.3
同居の子ども	21.0	19.4	16.6	17.2	26.2	30.1
別居の子ども	33.3	33.1	24.5	36.6	37.4	41.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	16.6	16.9	16.6	15.7	14.0	20.2
近隣	3.4	0.8	1.2	3.7	5.6	7.5
友人	5.7	6.2	4.3	8.2	4.2	4.6
その他	1.9	1.2	1.2	1.5	2.3	4.0
そのような人はいない	6.7	5.8	6.4	6.3	7.0	8.1
無回答	1.8	0.8	2.5	1.5	3.3	-

問6（4） 反対に、看病や世話をしあげる人(MA)

「配偶者」が61.5%で突出しています。「別居の子ども」が23.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が21.9%で続いています。

(MA) n=1,233



《看病や世話をしあける人》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
配偶者	61.5	74.2	50.9
同居の子ども	17.2	13.6	20.3
別居の子ども	23.9	16.5	30.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	21.9	16.5	26.5
近隣	5.8	4.2	7.1
友人	7.1	3.3	10.2
その他	1.6	0.9	2.2
そのような人はいない	13.0	14.0	12.3
無回答	5.0	3.3	6.4

《看病や世話をしあける人》 × 《年齢別》

『65歳以上 80歳未満』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

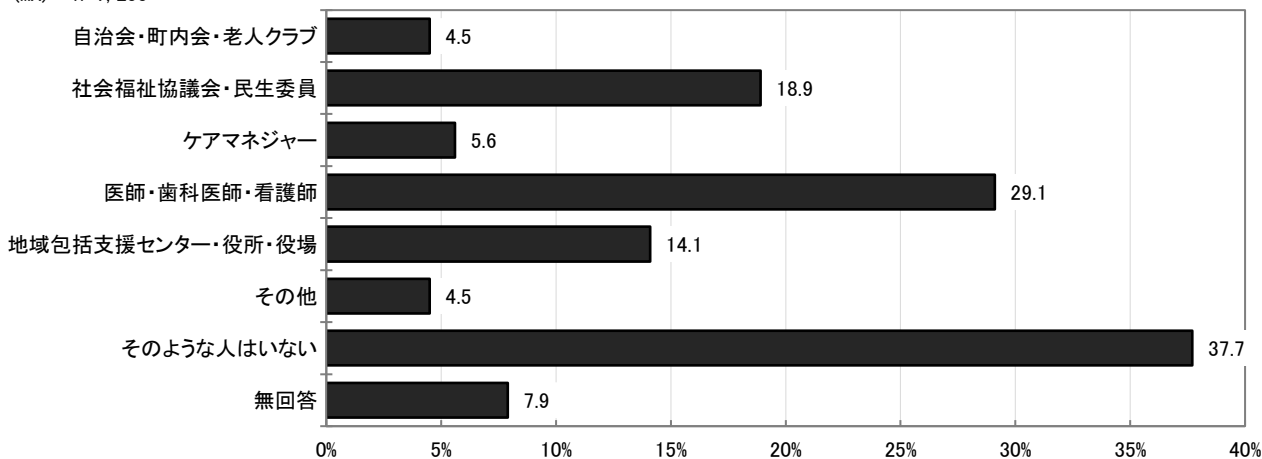
『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
配偶者	61.5	73.6	73.0	66.0	49.1	31.8
同居の子ども	17.2	21.5	15.6	13.4	19.6	16.2
別居の子ども	23.9	31.4	23.9	24.6	21.5	16.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	21.9	32.2	24.5	20.5	16.4	11.0
近隣	5.8	4.1	4.3	8.6	4.2	8.1
友人	7.1	7.0	5.5	10.4	7.0	4.0
その他	1.6	0.4	1.5	2.2	1.4	2.9
そのような人はいない	13.0	9.1	11.0	9.0	13.6	27.2
無回答	5.0	1.7	2.5	2.2	10.3	12.1

問6(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(MA)

「そのような人はいない」が 37.7%で最も高くなっています。次いで「医師・歯科医師・看護師」が 29.1%、「社会福祉協議会・民生委員」が 18.9%が続いています。

(MA) n=1,233



《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
自治会・町内会・老人クラブ	4.5	6.4	3.0
社会福祉協議会・民生委員	18.9	16.9	20.4
ケアマネジャー	5.6	3.3	7.5
医師・歯科医師・看護師	29.1	29.0	29.4
地域包括支援センター・役所・役場	14.1	10.5	17.0
その他	4.5	5.1	4.0
そのような人はいない	37.7	42.8	33.7
無回答	7.9	6.0	9.5

《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《年齢別》

『65歳以上 75歳未満』では「そのような人はいない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

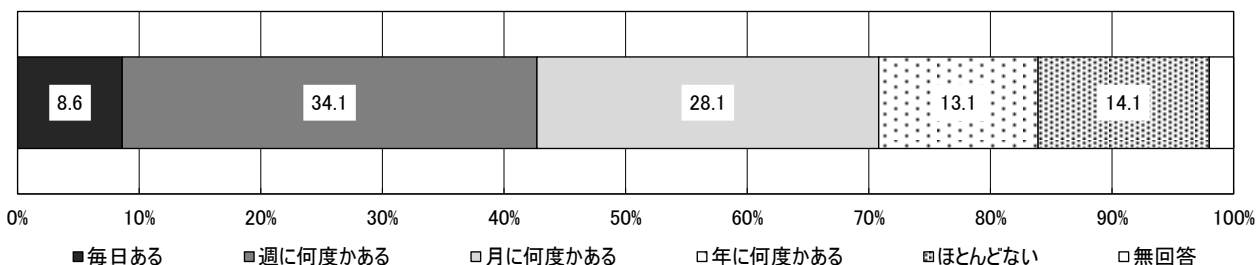
『85歳以上』では「医師・歯科医師・看護師」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
自治会・町内会・老人クラブ	4.5	5.4	4.3	5.6	4.2	2.9
社会福祉協議会・民生委員	18.9	10.3	14.4	21.3	25.7	26.6
ケアマネジャー	5.6	5.8	3.4	4.1	3.3	14.5
医師・歯科医師・看護師	29.1	27.3	26.7	27.6	31.8	37.0
地域包括支援センター・役所・役場	14.1	12.4	9.8	17.2	14.5	18.5
その他	4.5	5.4	3.4	3.7	6.1	4.6
そのような人はいない	37.7	45.9	43.6	34.3	31.3	28.9
無回答	7.9	4.5	8.9	10.8	8.4	5.8

問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(SA)

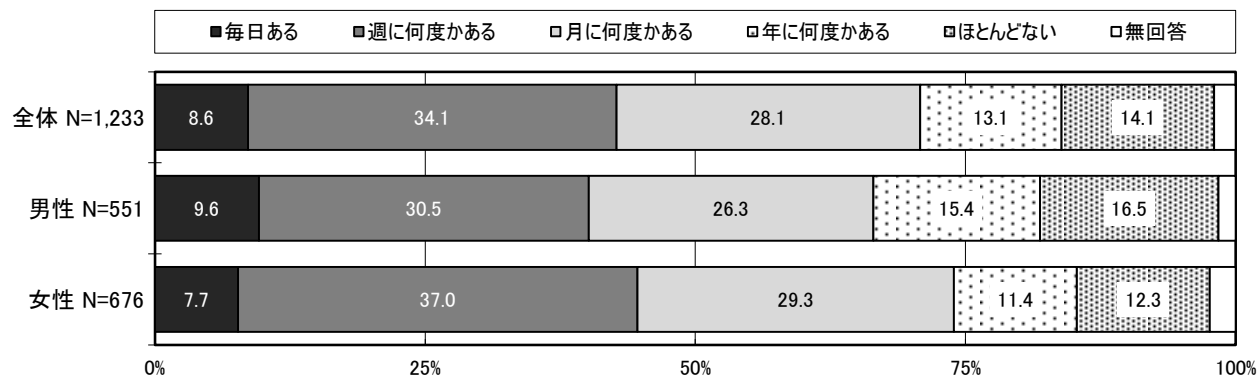
「週に何度かある」が34.1%で最も高くなっています。次いで「月に何度かある」が28.1%、「ほとんどない」が14.1%で続いています。

(SA) n=1,233



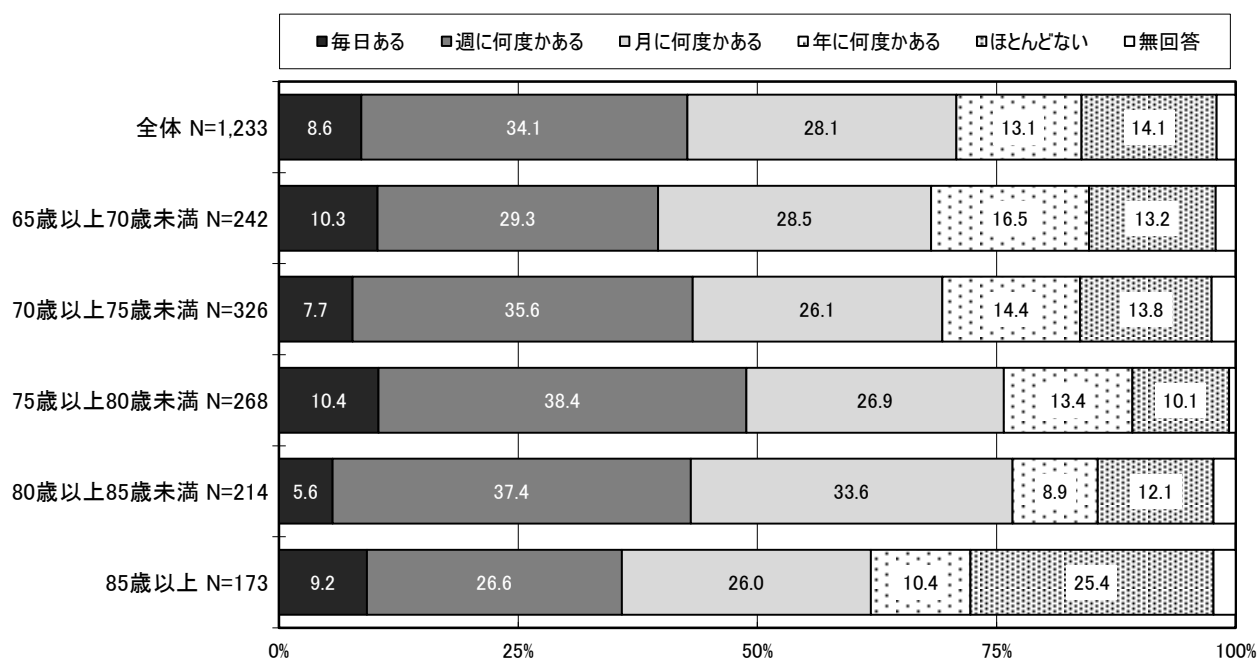
《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「週に何度かある」の割合が高くなっています。



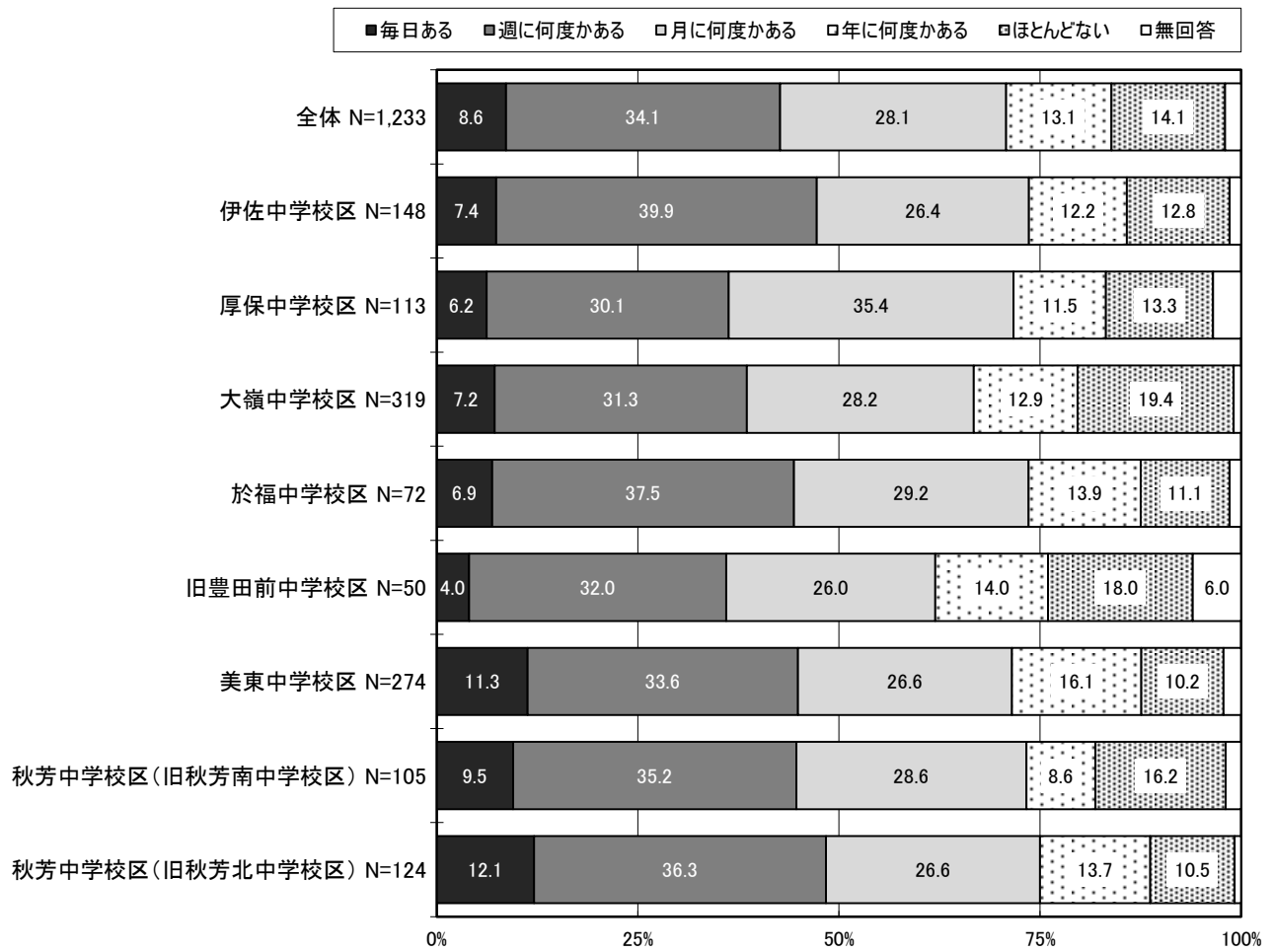
《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「ほとんどない」の割合が高くなっています。



《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《地区別》

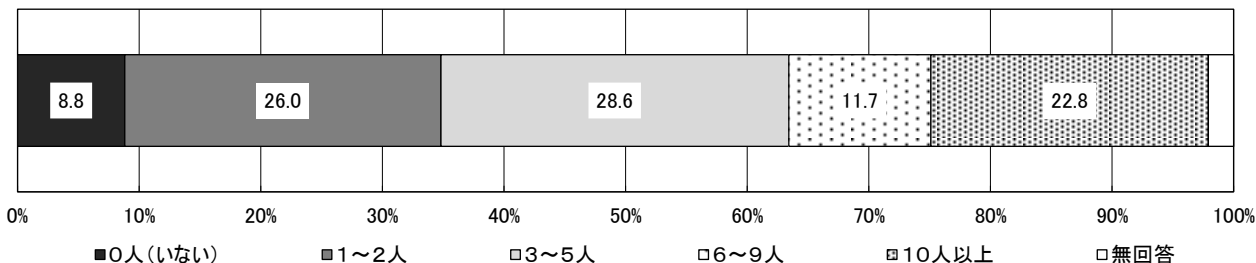
『大嶺中学校区』『旧豊田前中学校区』では「ほとんどない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問6（7） この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。（SA）

「3～5人」が28.6%で最も高くなっています。次いで「1～2人」が26.0%、「10人以上」が22.8%が続いています。

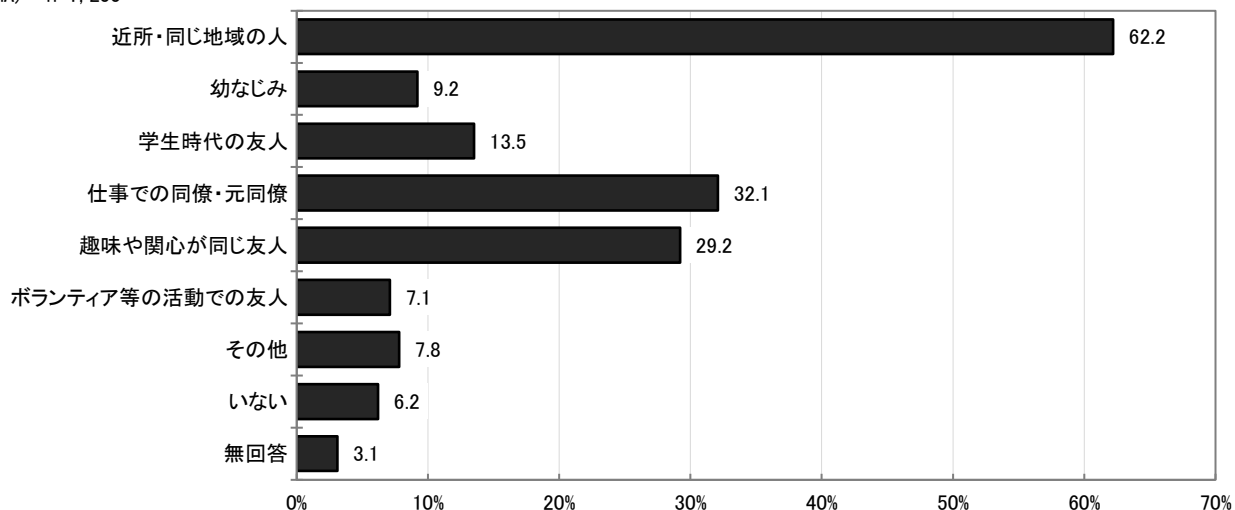
(SA) n=1,233



問6（8） よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（MA）

「近所・同じ地域の人」が62.2%で突出しています。「仕事での同僚・元同僚」が32.1%、「趣味や関心が同じ友人」が29.2%が続いています。

(MA) n=1,233

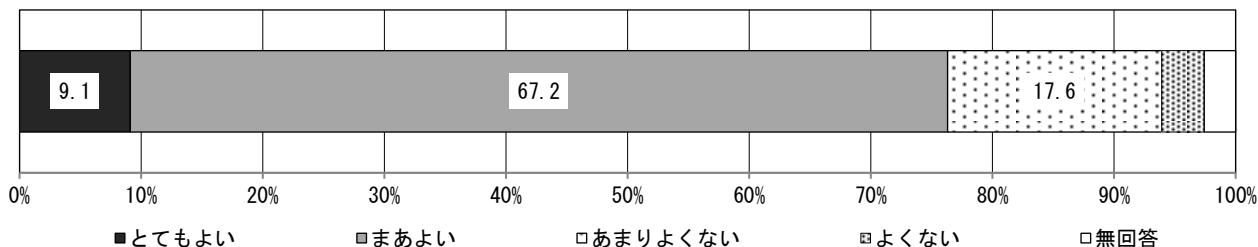


8 健康について

問7 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (SA)

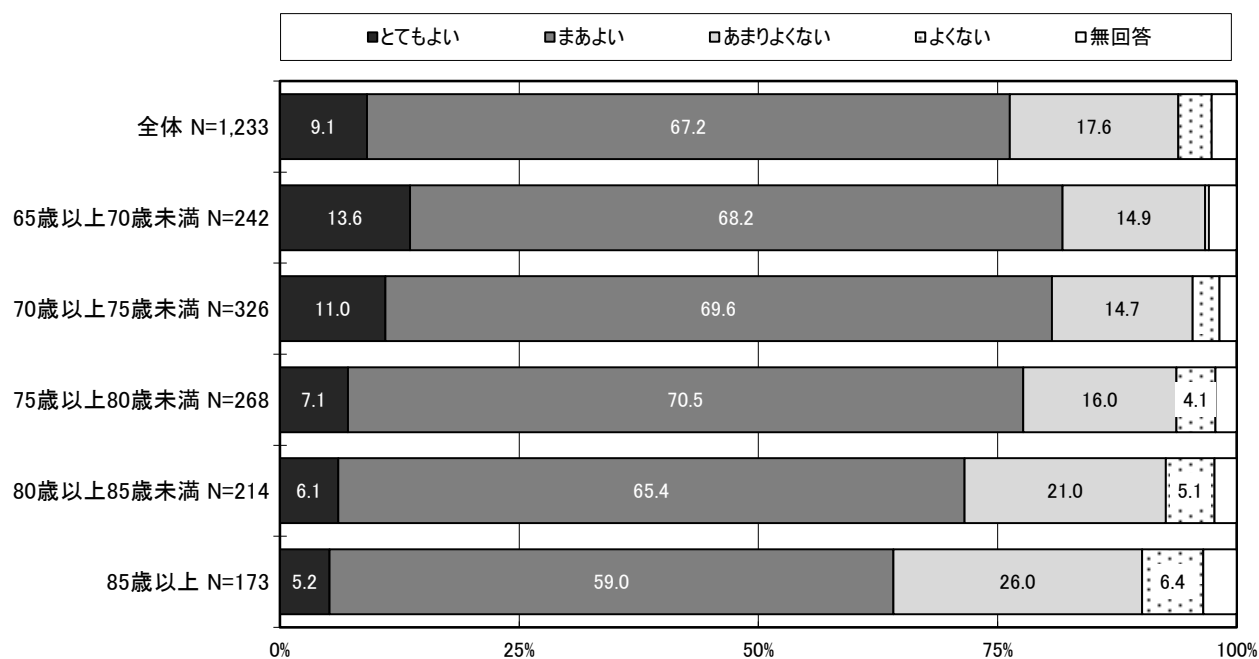
「まあよい」が67.2%を占めています。

(SA) n=1,233



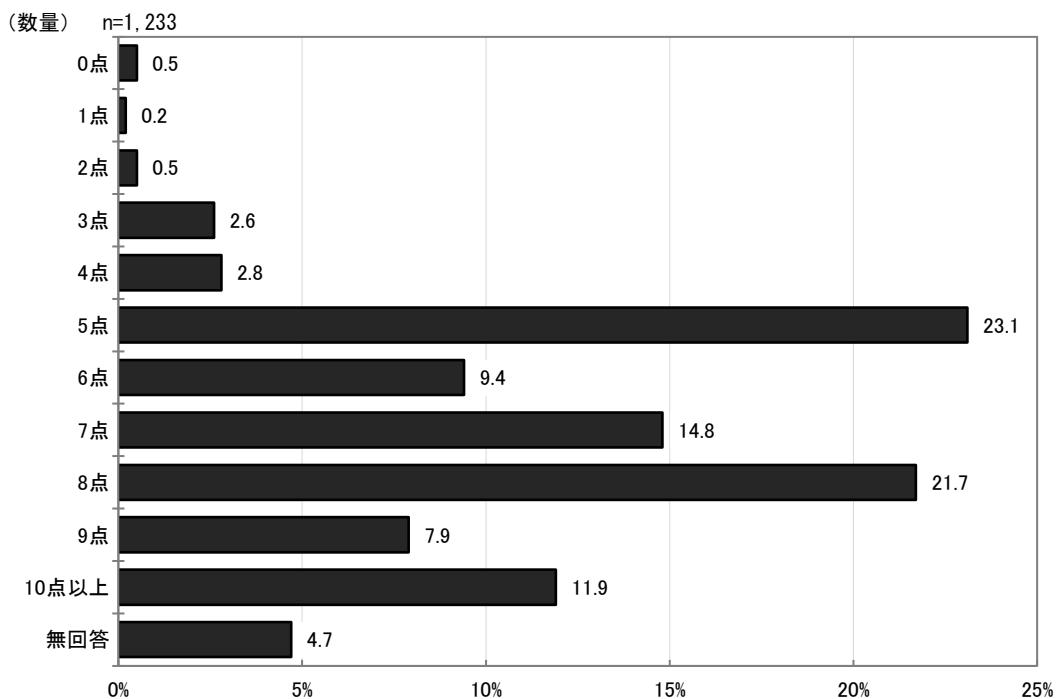
《現在のあなたの健康状態はいかがですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「よくない」「あまりよくない」「よくない」を合わせた割合)が高くなっています。



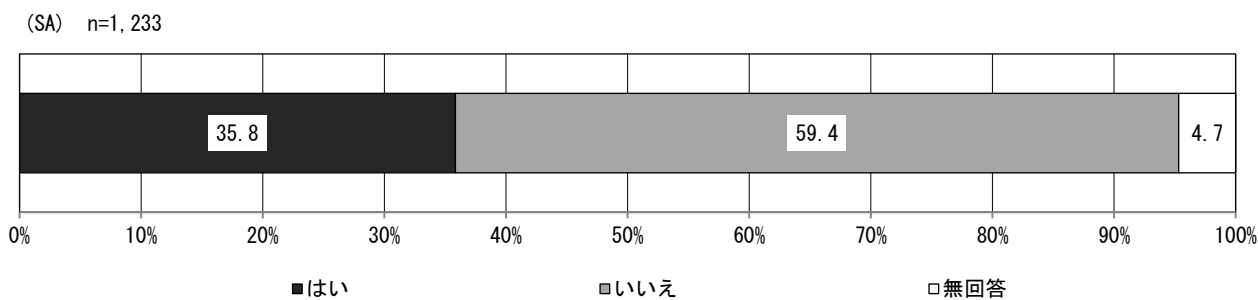
問7（2） あなたは、現在どの程度幸せですか（数量）

「5点」が23.1%で最も高くなっています。次いで「8点」が21.7%、「7点」が14.8%が続いています。



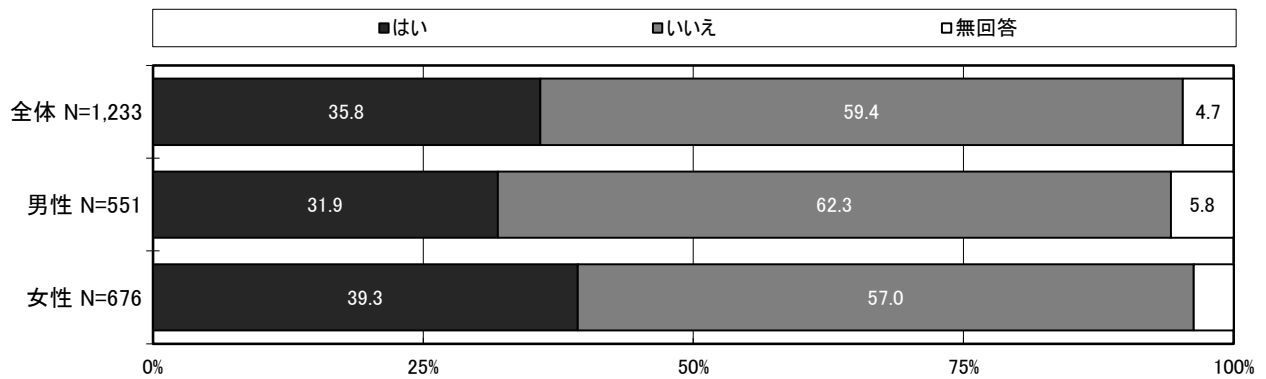
問7（3） この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(SA)

「いいえ」が59.4%を占めています。



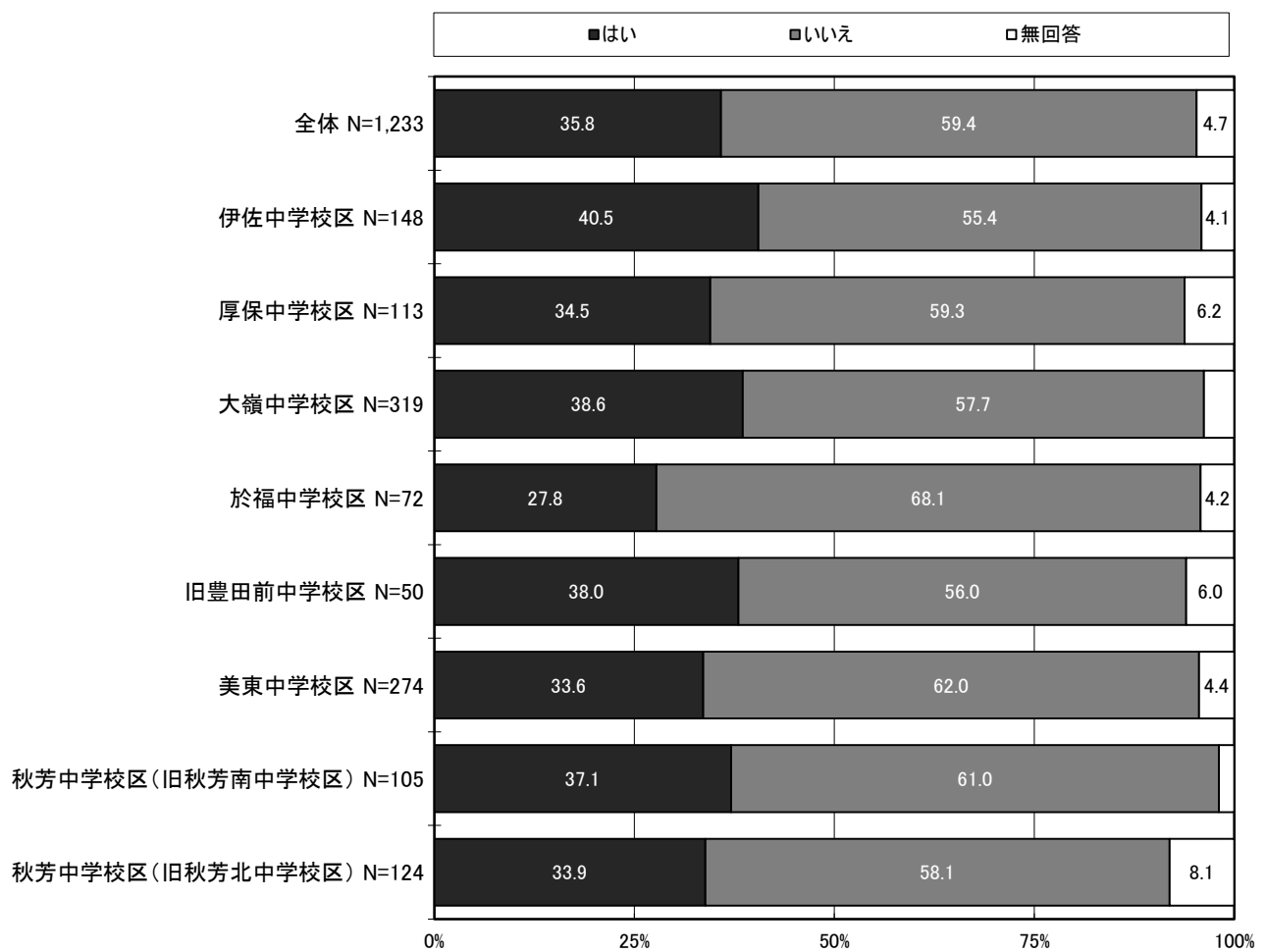
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《地区別》

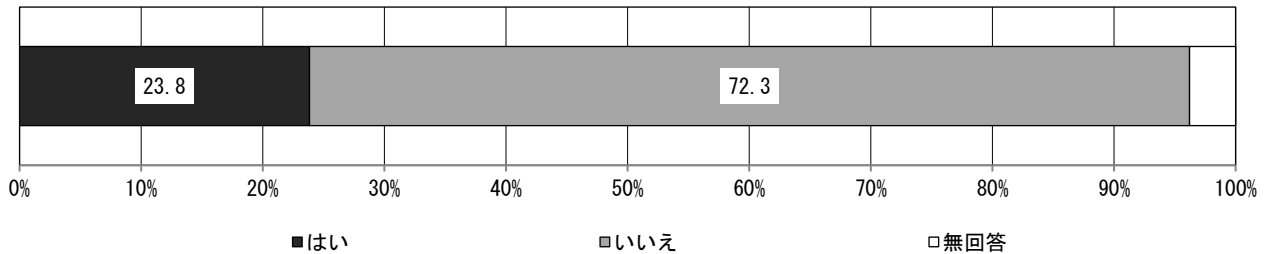
『伊佐中学校区』『大嶺中学校区』『旧豊田前中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問7（4） この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(SA)

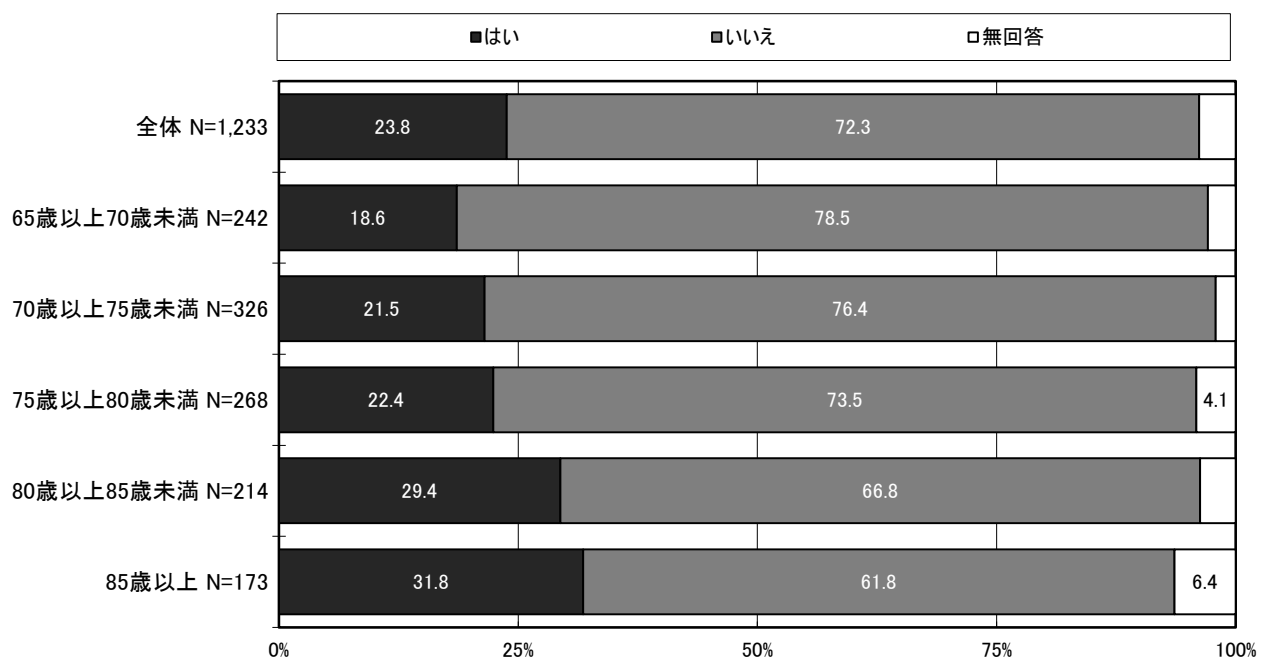
「いいえ」が72.3%を占めています。

(SA) n=1,233



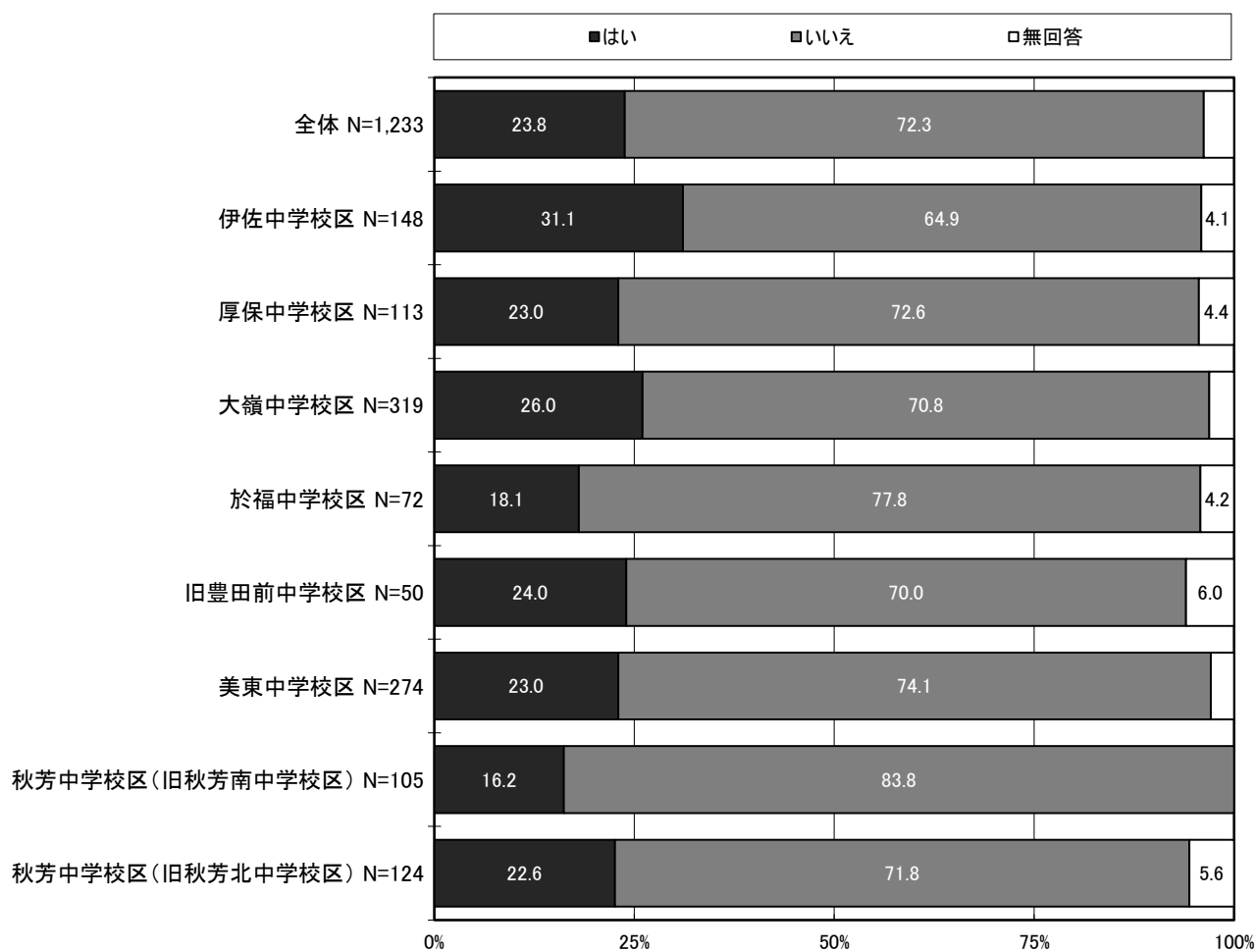
《どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか》
× 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



《どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか》
 × 《地区別》

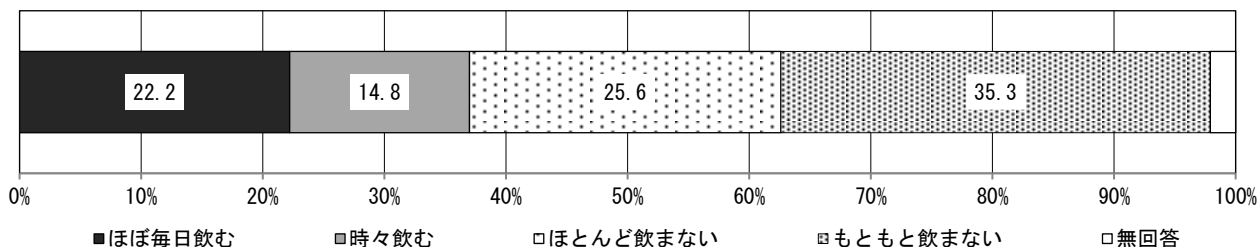
『伊佐中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問7 (5) お酒は飲みますか(SA)

「もともと飲まない」が35.3%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が25.6%、「ほぼ毎日飲む」が22.2%で続いています。

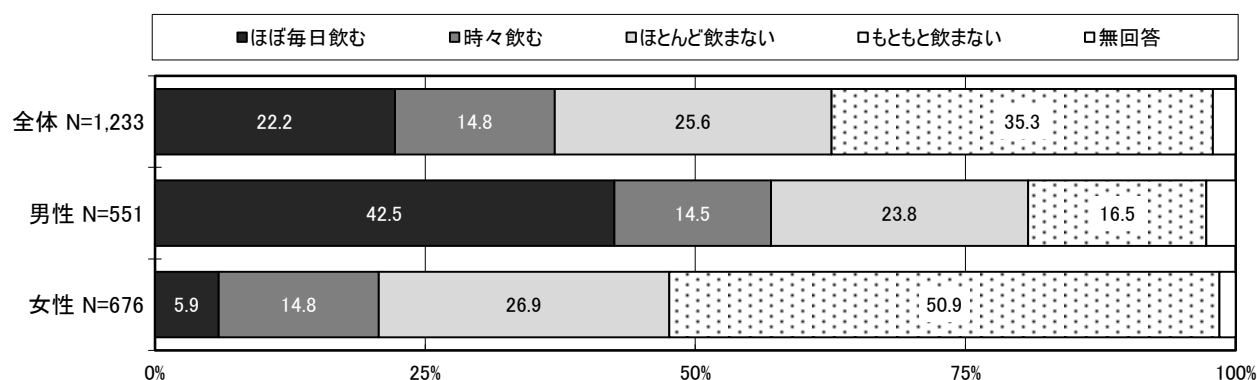
(SA) n=1,233



《お酒は飲みますか》 × 《性別》

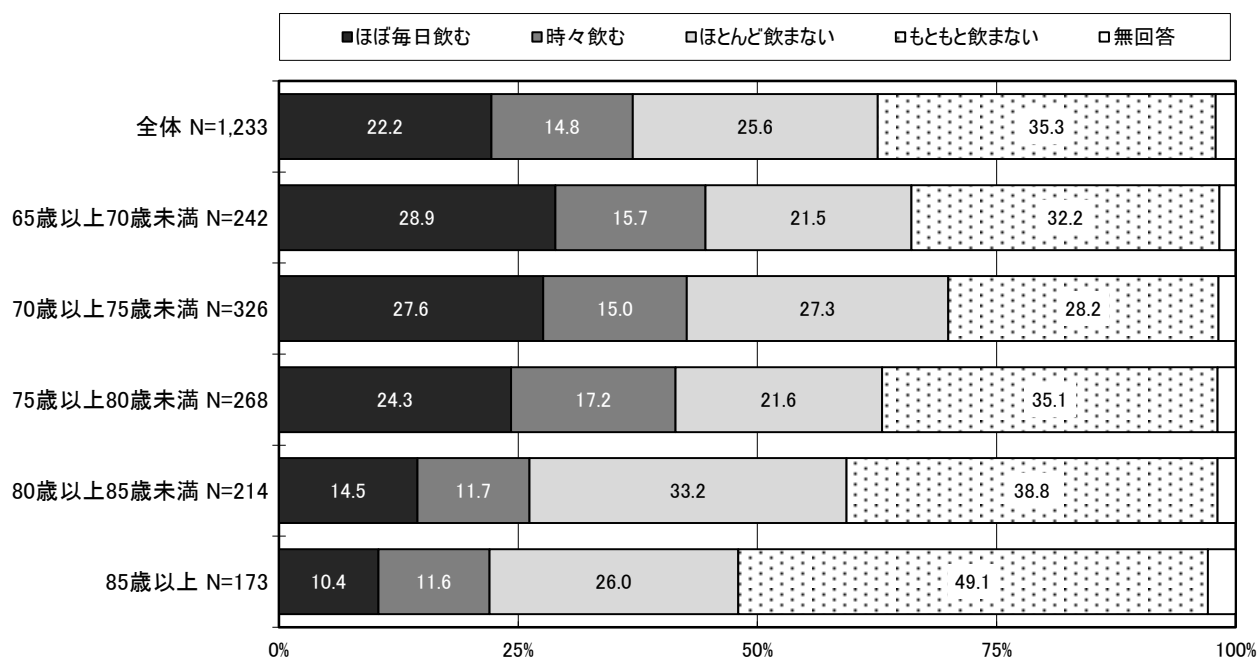
『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



《お酒は飲みますか》 × 《年齢別》

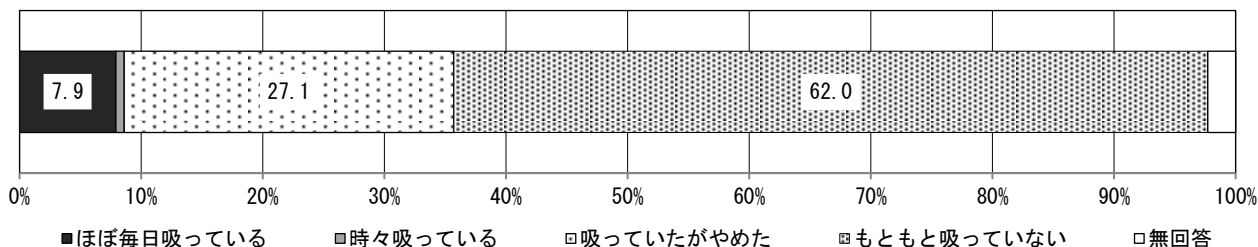
年齢が上がるにつれて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



問7（6） タバコは吸っていますか(SA)

「もともと吸っていない」が62.0%を占めています。

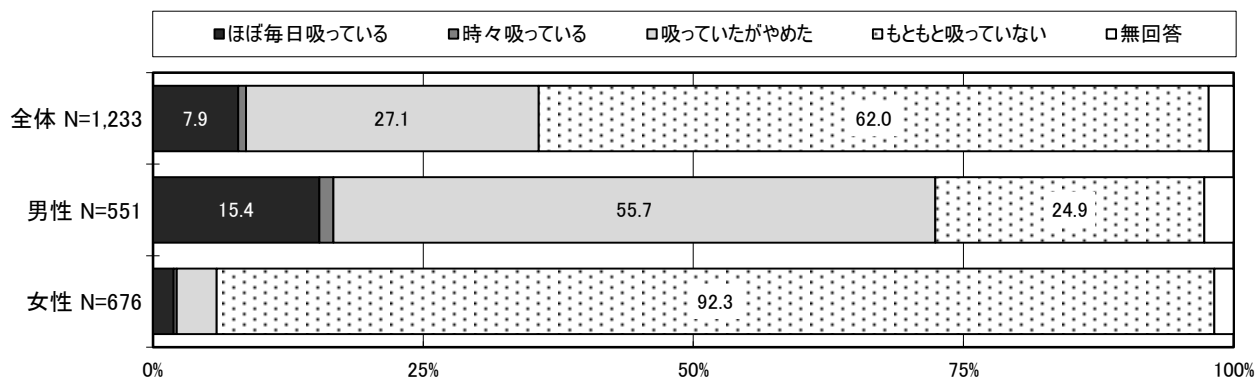
(SA) n=1,233



《タバコは吸っていますか》 × 《性別》

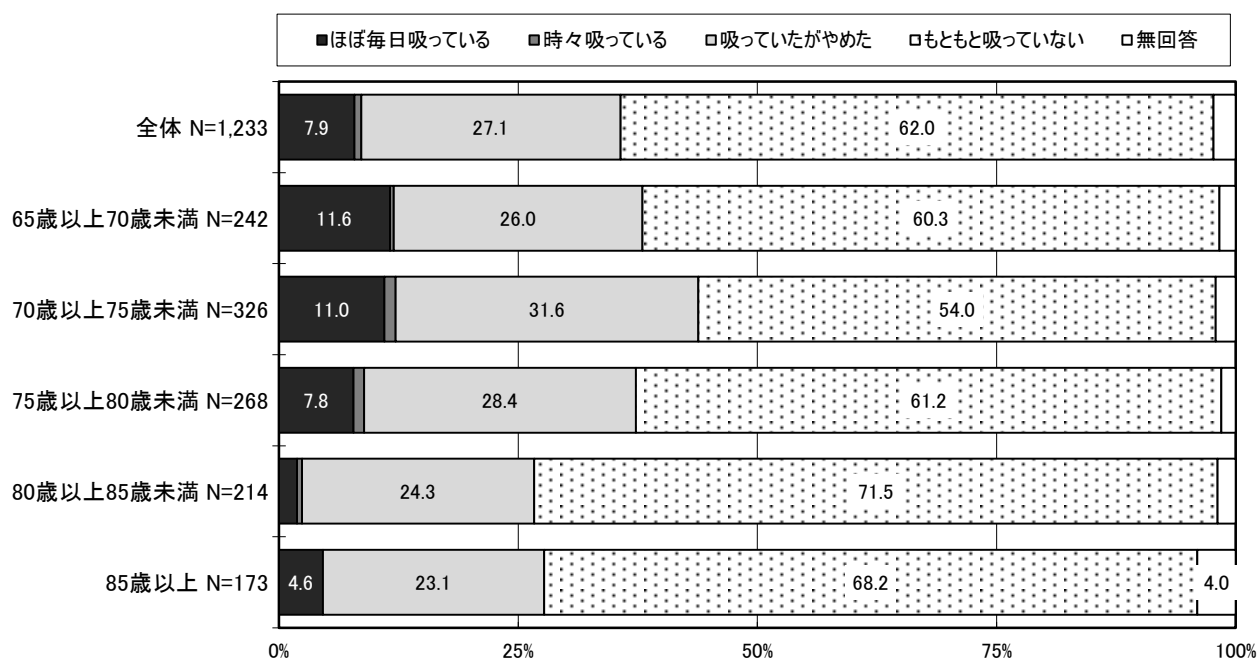
『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



《タバコは吸っていますか》 × 《年齢別》

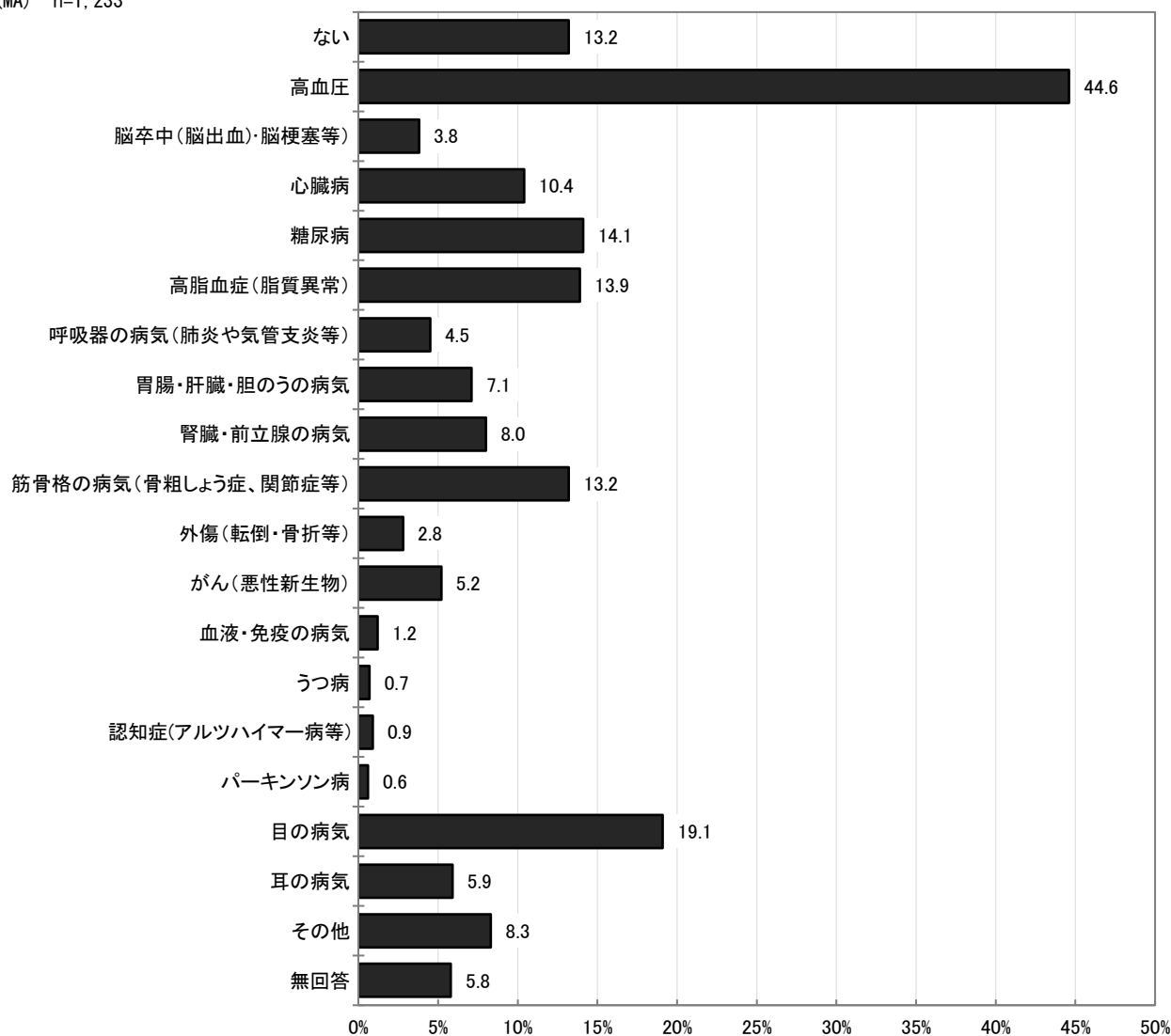
『80歳以上』では「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



問7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (MA)

「高血圧」が44.6%で突出しています。「目の病気」が19.1%、「糖尿病」が14.1%が続いています。

(MA) n=1,233



《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「高脂血症(脂質異常)」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
ない	13.2	12.0	14.3
高血圧	44.6	46.5	43.3
脳卒中(脳出血)・脳梗塞等)	3.8	4.5	3.3
心臓病	10.4	13.2	7.8
糖尿病	14.1	20.7	8.4
高脂血症(脂質異常)	13.9	9.3	17.8
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	4.5	5.8	3.6
胃腸・肝臓・胆のうの病気	7.1	7.1	7.2
腎臓・前立腺の病気	8.0	15.8	1.8
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	13.2	4.5	20.3
外傷(転倒・骨折等)	2.8	2.2	3.4
がん(悪性新生物)	5.2	6.0	4.4
血液・免疫の病気	1.2	0.9	1.5
うつ病	0.7	0.7	0.7
認知症(アルツハイマー病等)	0.9	0.9	0.9
パーキンソン病	0.6	0.4	0.7
目の病気	19.1	18.9	19.4
耳の病気	5.9	6.4	5.6
その他	8.3	8.7	8.0
無回答	5.8	5.3	6.2

《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「ない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『80歳以上』では「高血圧」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」「目の病気」の割合が高くなっています。

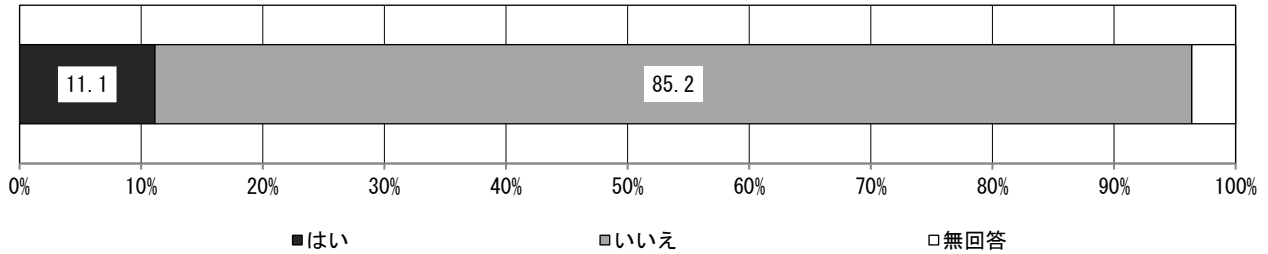
	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
ない	13.2	21.1	16.0	12.7	6.5	5.8
高血圧	44.6	33.1	45.1	45.1	50.9	53.2
脳卒中(脳出血)・脳梗塞等)	3.8	2.5	2.1	6.0	6.1	2.9
心臓病	10.4	6.2	5.5	12.7	14.0	17.3
糖尿病	14.1	11.6	13.2	17.2	15.0	13.9
高脂血症(脂質異常)	13.9	16.9	14.7	16.0	11.2	8.7
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	4.5	3.3	3.1	7.1	3.3	6.9
胃腸・肝臓・胆のうの病気	7.1	5.0	6.7	8.2	7.9	8.7
腎臓・前立腺の病気	8.0	2.9	7.7	9.7	10.3	10.4
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	13.2	8.7	8.6	13.1	18.7	22.0
外傷(転倒・骨折等)	2.8	0.8	1.2	2.6	2.8	9.2
がん(悪性新生物)	5.2	4.5	4.9	7.1	5.1	4.0
血液・免疫の病気	1.2	0.4	1.5	1.5	0.9	1.7
うつ病	0.7	0.8	0.3	0.7	0.9	1.2
認知症(アルツハイマー病等)	0.9	0.4	0.3	0.7	1.9	1.7
パーキンソン病	0.6	-	-	0.7	1.9	0.6
目の病気	19.1	12.4	16.6	18.3	26.6	24.9
耳の病気	5.9	4.5	3.1	4.9	8.4	12.1
その他	8.3	9.1	8.9	7.5	7.9	7.5
無回答	5.8	8.7	6.1	2.6	6.5	4.0

9 認知症にかかる相談窓口の把握について

問8 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (SA)

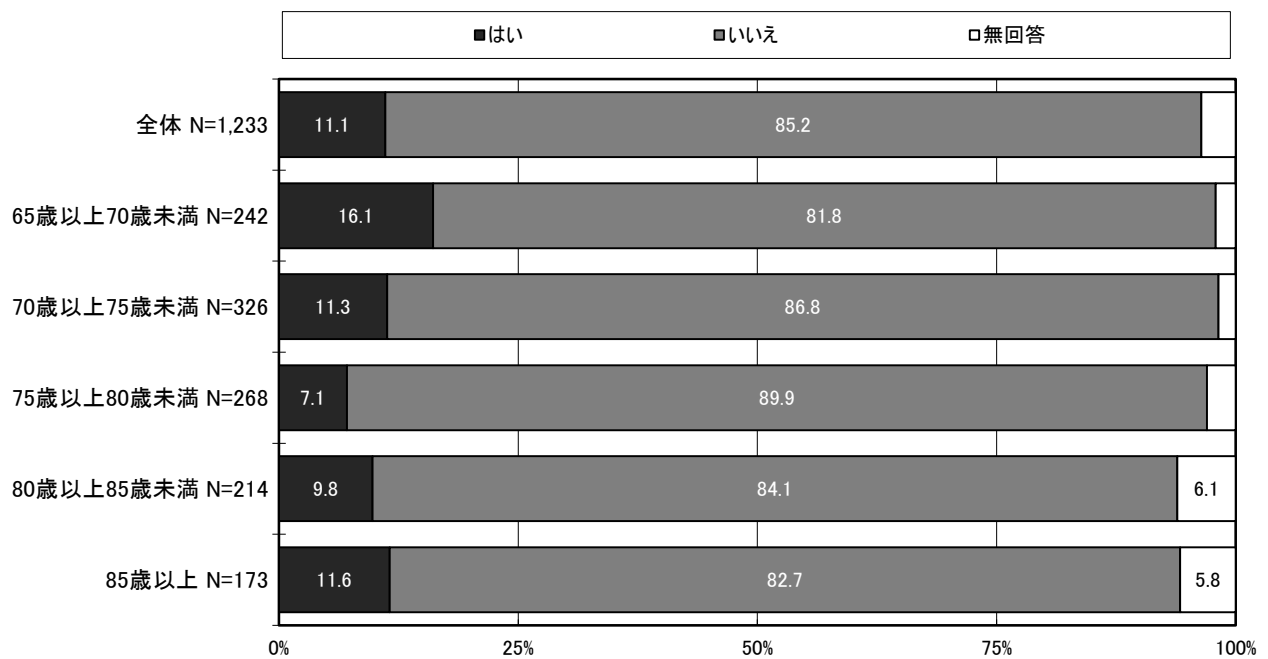
「いいえ」が85.2%を占めています。

(SA) n=1,233



《認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか》 × 《年齢別》

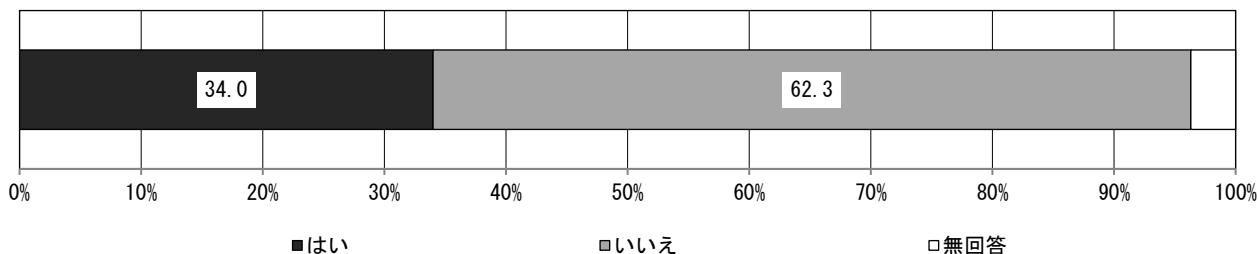
『65歳以上70歳未満』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問 8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (SA)

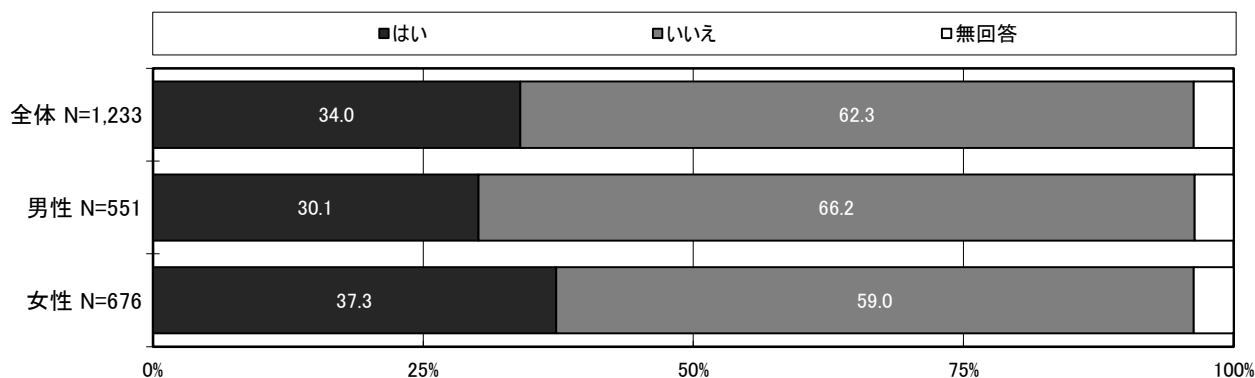
「いいえ」が 62.3%を占めています。

(SA) n=1,233



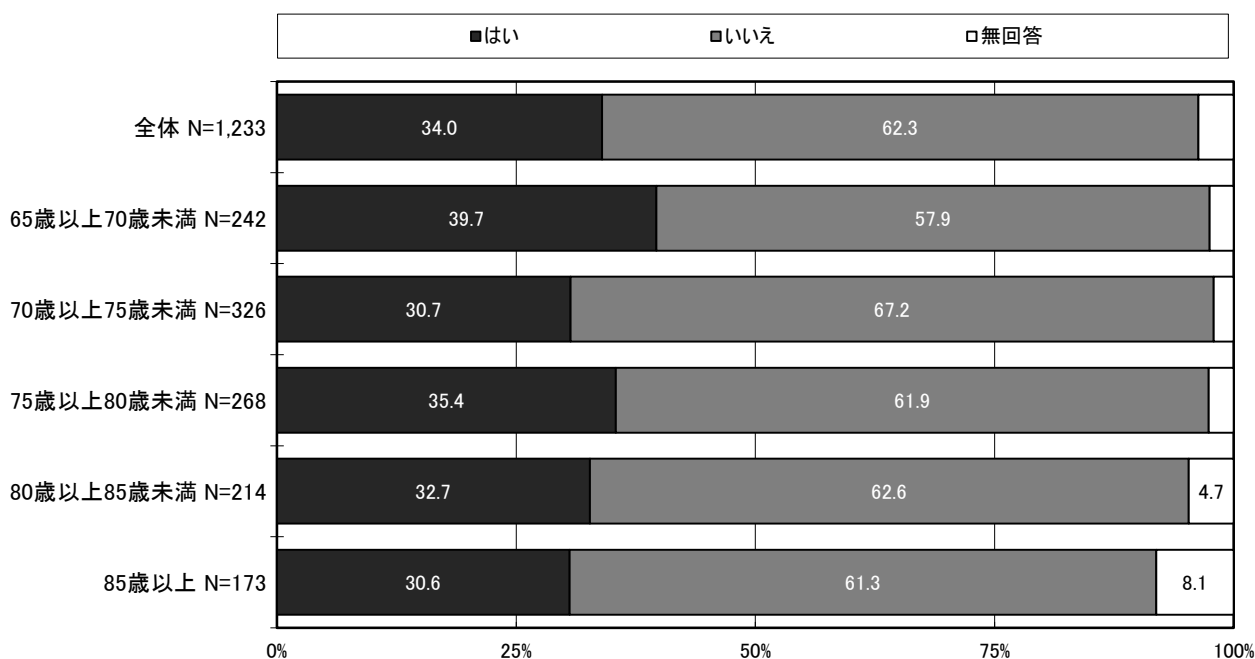
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



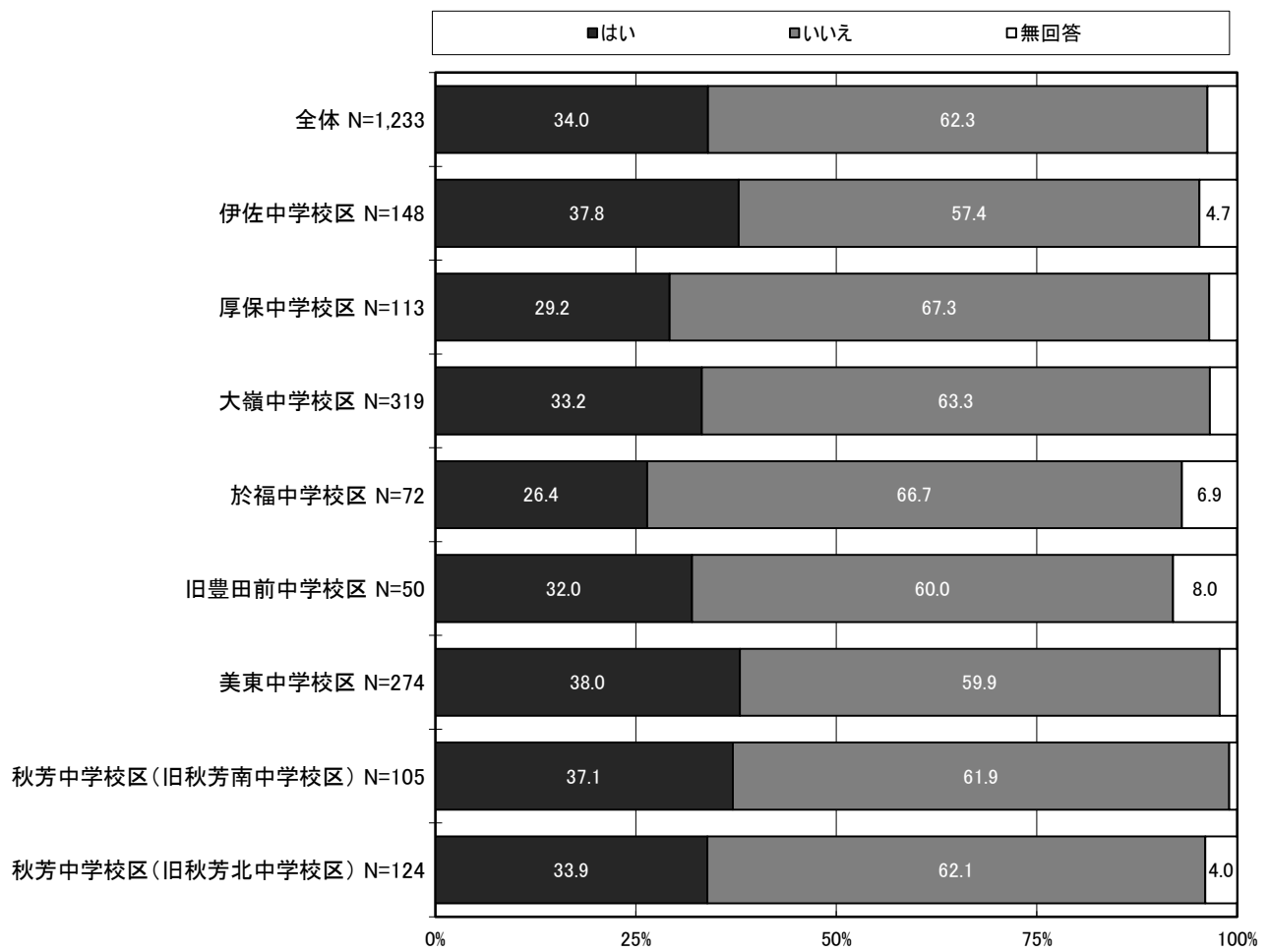
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《年齢別》

『65 歳以上 70 歳未満』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《地区別》

『厚保中学校区』『於福中学校区』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

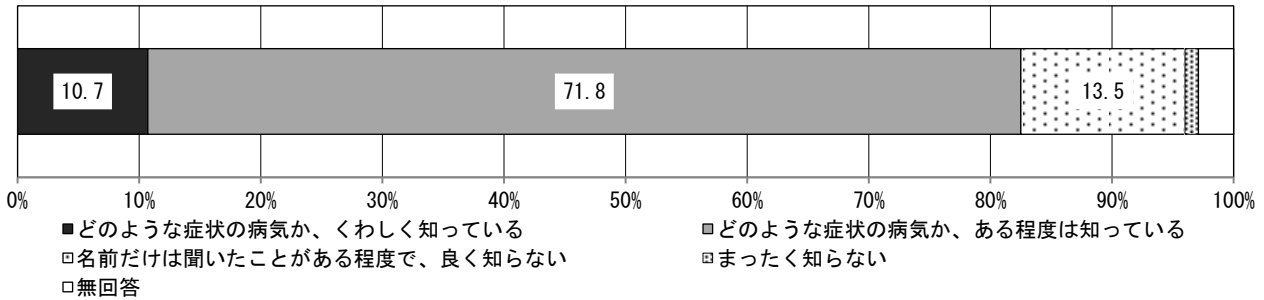


10 認知症について

問9 (1) 認知症について知っていますか (SA)

「どのような症状の病気が、ある程度は知っている」が71.8%を占めています。

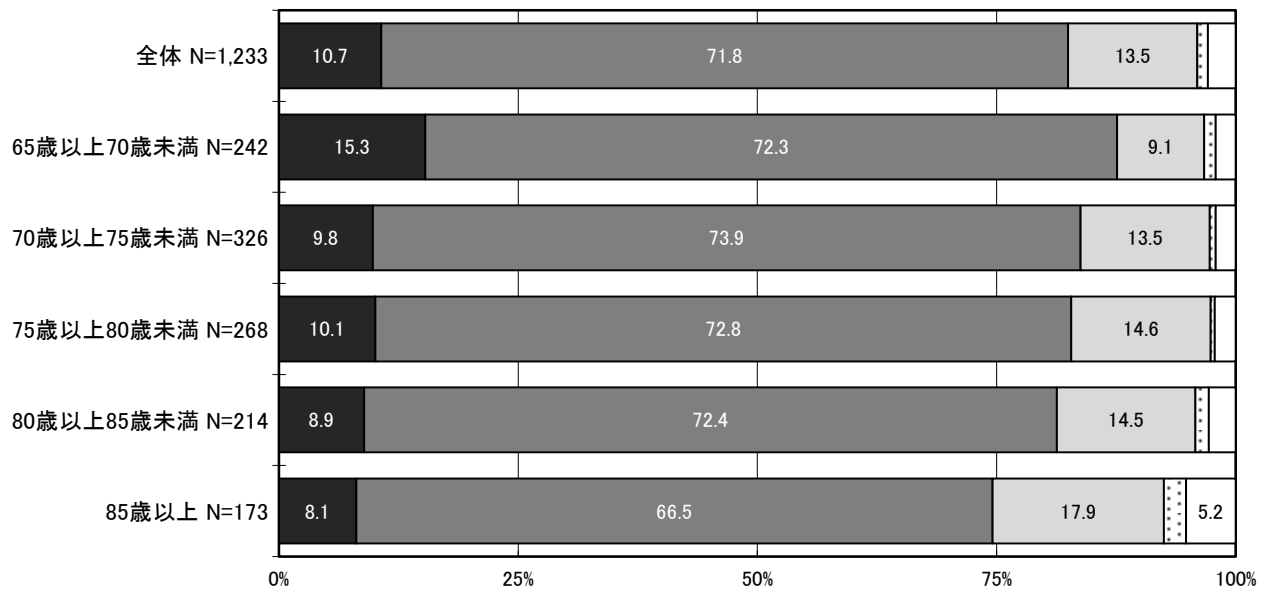
(SA) n=1,233



《認知症について知っていますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「どのような症状の病気が、くわしく知っている」、『85歳以上』では「まったく知らない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

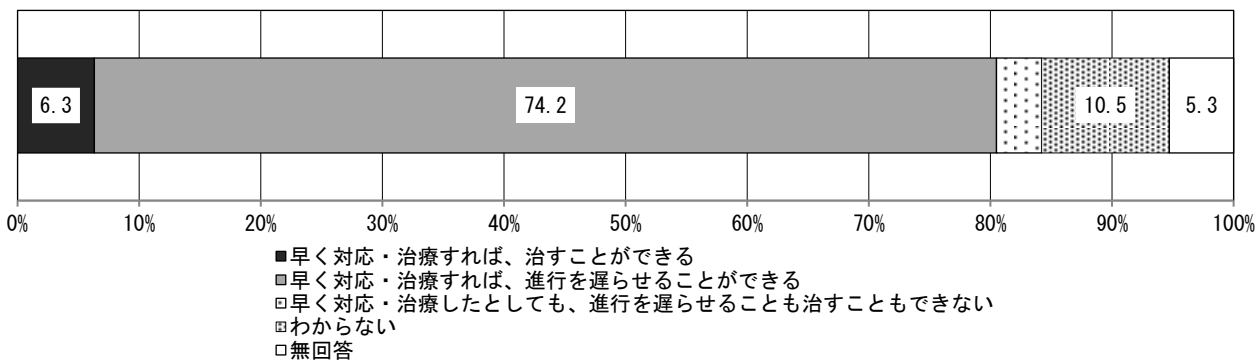
■ どのような症状の病気が、くわしく知っている ▣ どのような症状の病気が、ある程度は知っている □ 名前だけは聞いたことがある程度で、良く知らない
▨ まったく知らない □ 無回答



問9(2) 認知症の対応・治療に関するイメージについて一番近いものを選んでください
(SA)

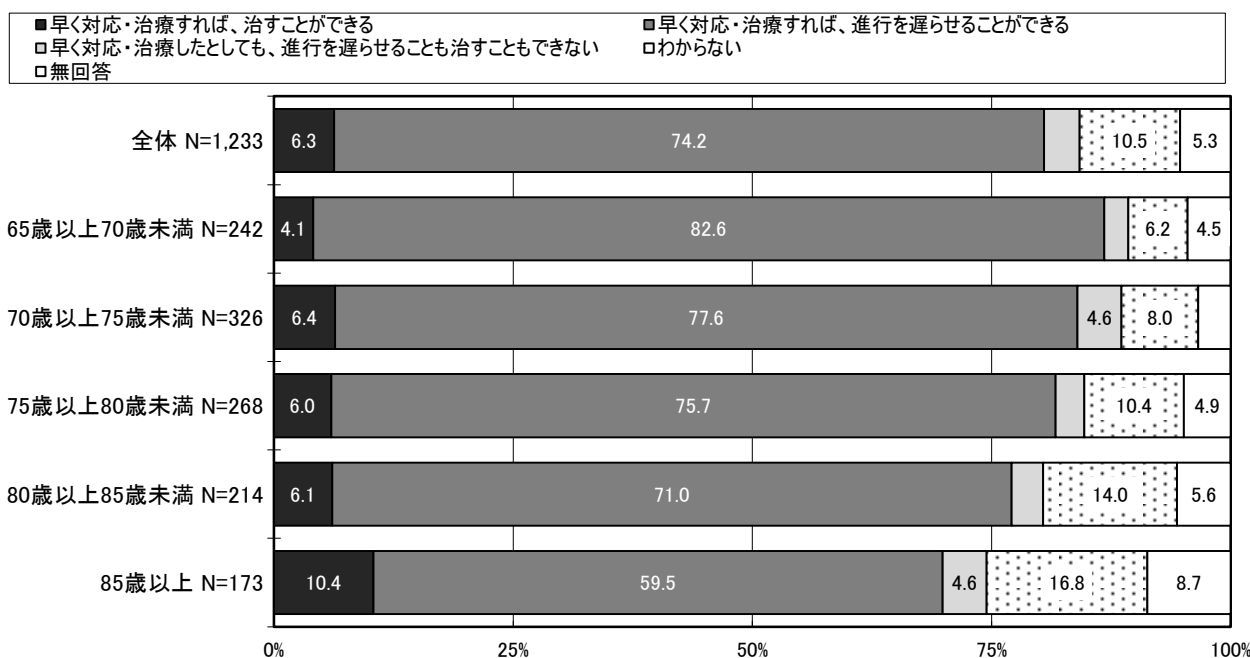
「早く対応・治療すれば、進行を遅らせることができる」が74.2%を占めています。

(SA) n=1,233



《認知症の対応・治療に関するイメージについて一番近いものを選んでください》×《年齢別》

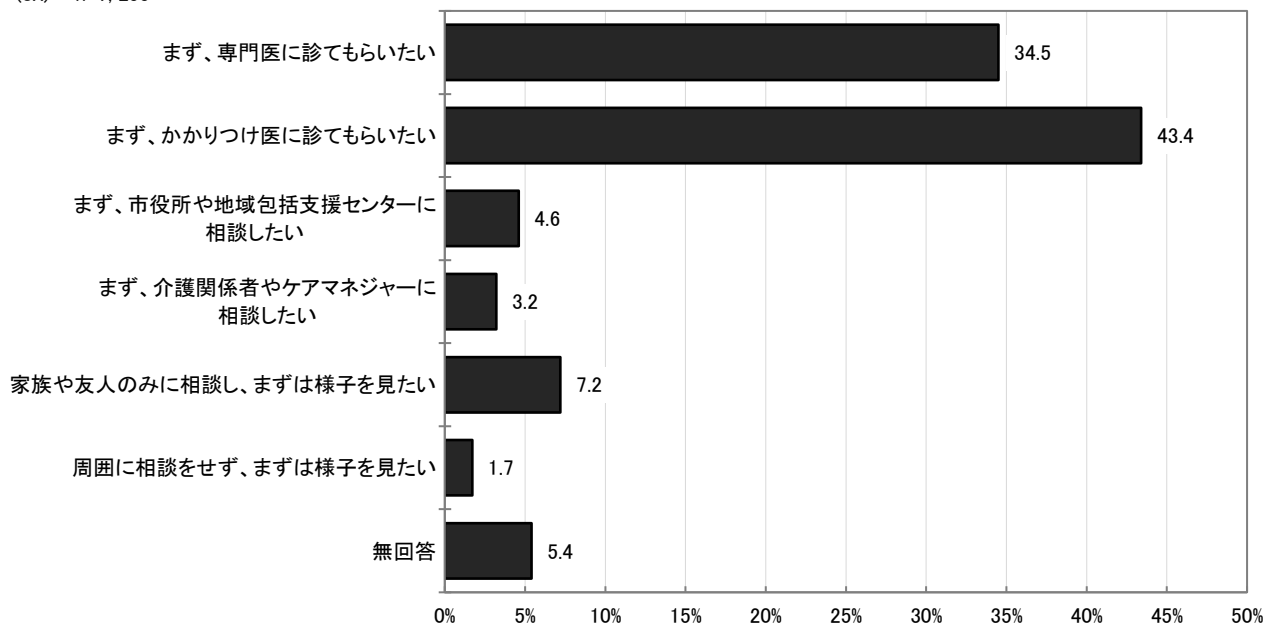
『85歳以上』では「早く対応・治療すれば、治すことができる」「わからない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問9 (3) ご自身やご家族に認知症が疑われる症状が出た場合、まず最初にしたい対処はどれですか(SA)

「まず、かかりつけ医に診てもらいたい」が43.4%で最も高くなっています。次いで「まず、専門医に診てもらいたい」が34.5%、「家族や友人のみに相談し、まずは様子を見たい」が7.2%で続いています。

(SA) n=1,233



《ご自身やご家族に認知症が疑われる症状が出た場合、まず最初にしたい対処はどれですか》×《年齢別》

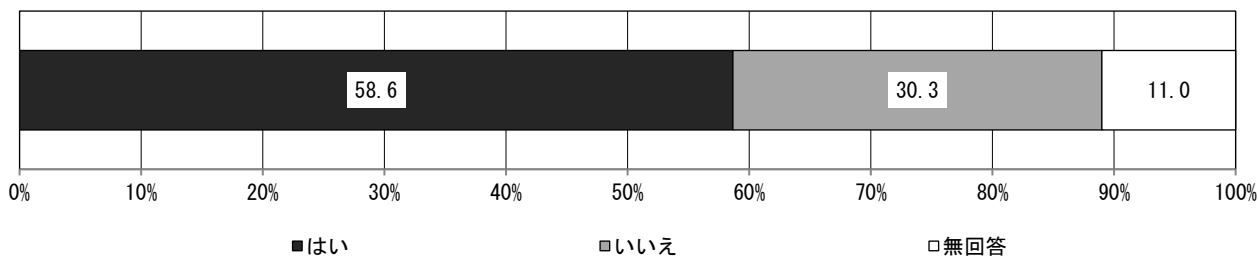
『65歳以上 70歳未満』では「まず、専門医に診てもらいたい」、『75歳以上』では「まず、かかりつけ医に診てもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
まず、専門医に診てもらいたい	34.5	43.8	35.9	32.8	28.5	29.5
まず、かかりつけ医に診てもらいたい	43.4	33.5	39.9	46.3	48.1	54.3
まず、市役所や地域包括支援センターに相談したい	4.6	5.0	5.8	4.1	5.6	1.7
まず、介護関係者やケアマネジャーに相談したい	3.2	3.7	3.7	2.6	4.2	0.6
家族や友人のみに相談し、まずは様子を見たい	7.2	7.9	9.2	7.1	4.7	5.8
周囲に相談をせず、まずは様子を見たい	1.7	2.1	1.5	1.9	2.3	0.6
無回答	5.4	4.1	4.0	5.2	6.5	7.5

問9（4） お住まいの地域で認知症になった方がいたら、その方を支援する活動（かんたんな見守りなどを含む）に協力したいと思いますか(SA)

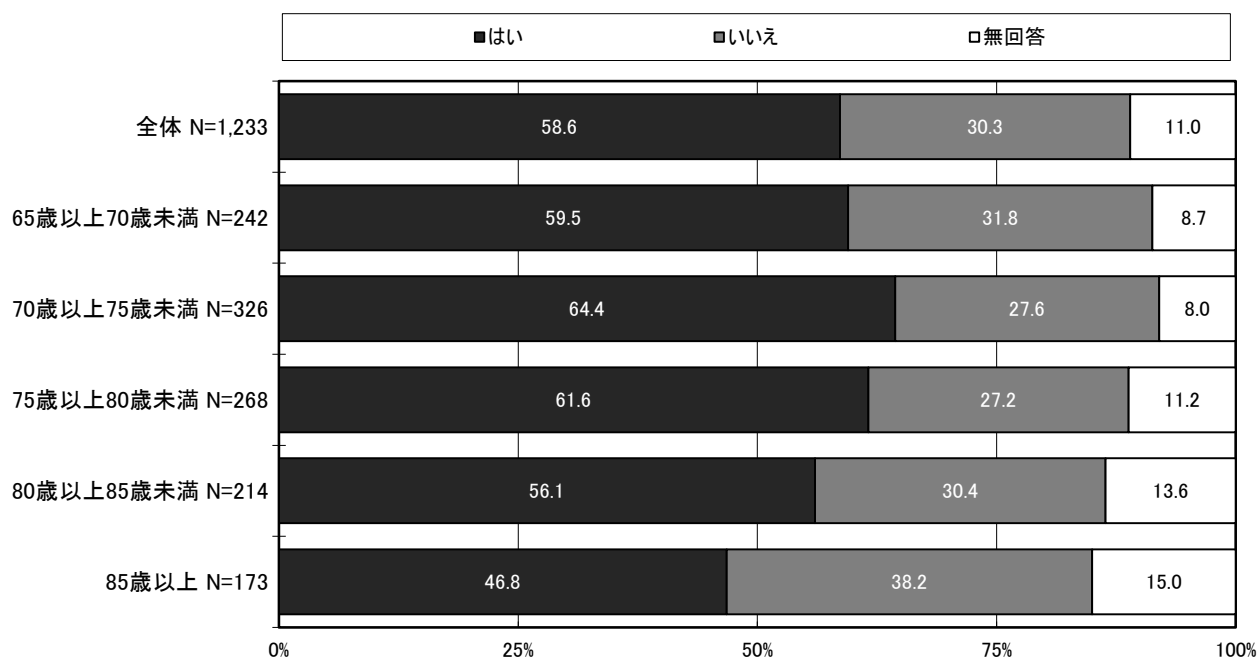
「はい」が58.6%を占めています。

(SA) n=1,233



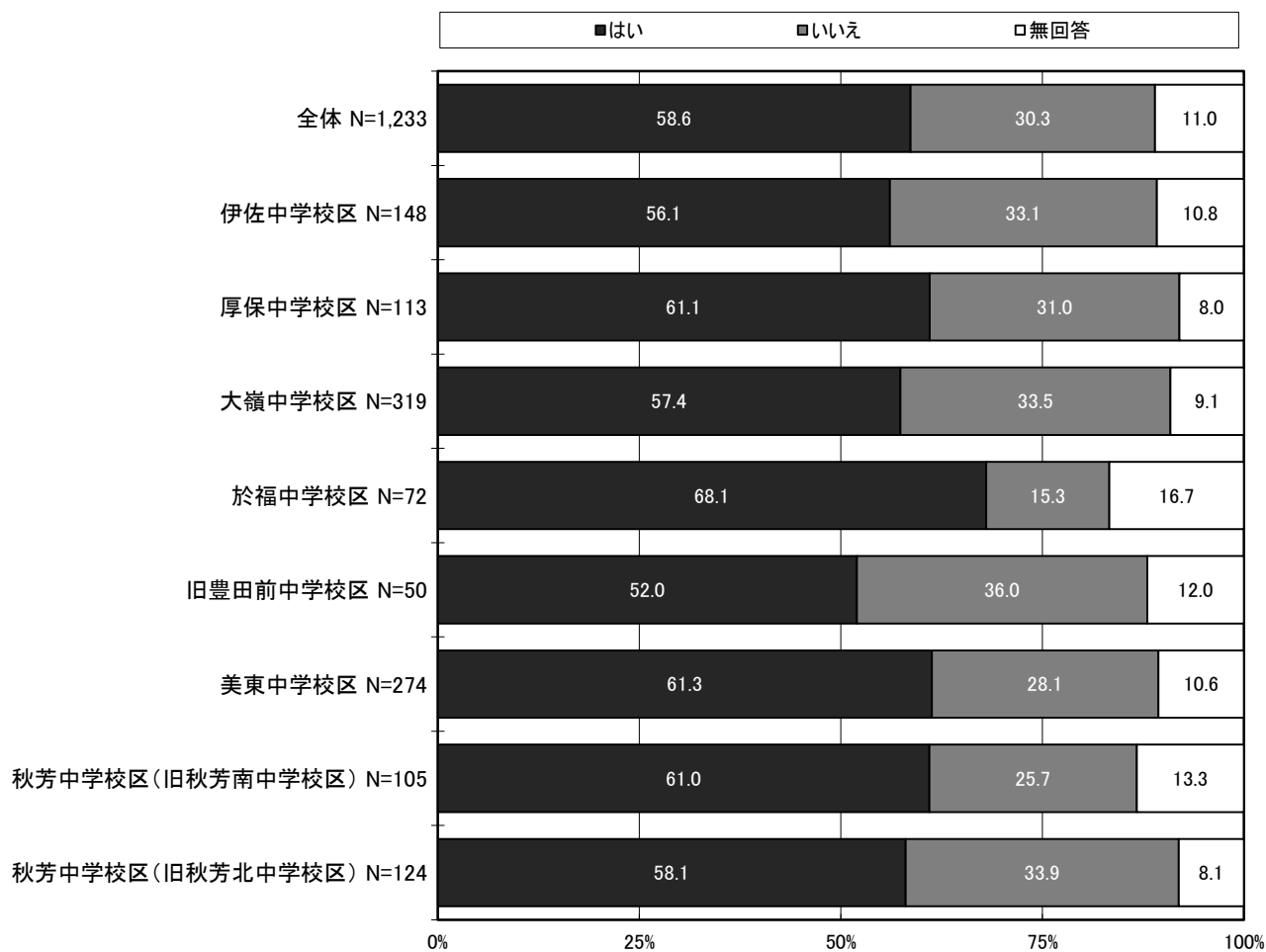
《地域で認知症になった方がいたら、その方を支援する活動に協力したいと思いますか》 × 《年齢別》

『70歳以上75歳未満』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《地域で認知症になった方がいたら、その方を支援する活動に協力したいと思いますか》 × 《地区別》

『於福中学校区』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

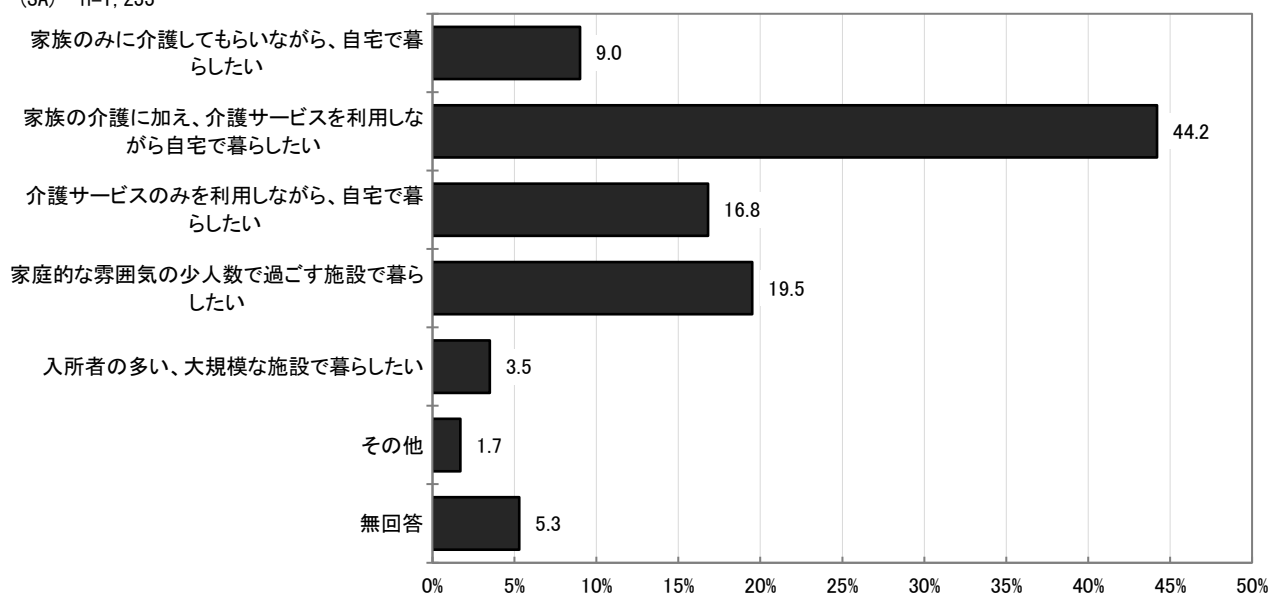


11 これからの生活について

問10(1) 将来、仮に介護が必要になった時、どのように暮らしたいと思いますか(SA)

「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい」が44.2%で突出しています。「家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい」が19.5%、「介護サービスのみを利用しながら、自宅で暮らしたい」が16.8%で続いています。

(SA) n=1,233



《将来、仮に介護が必要になった時、どのように暮らしたいと思いますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい」「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	9.0	12.0	6.5
家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい	44.2	49.7	40.1
介護サービスのみを利用しながら、自宅で暮らしたい	16.8	14.9	18.2
家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい	19.5	12.9	25.0
入所者の多い、大規模な施設で暮らしたい	3.5	4.5	2.5
その他	1.7	2.2	1.3
無回答	5.3	3.8	6.4

《将来、仮に介護が必要になった時、どのように暮らしたいと思いますか》 × 《年齢別》

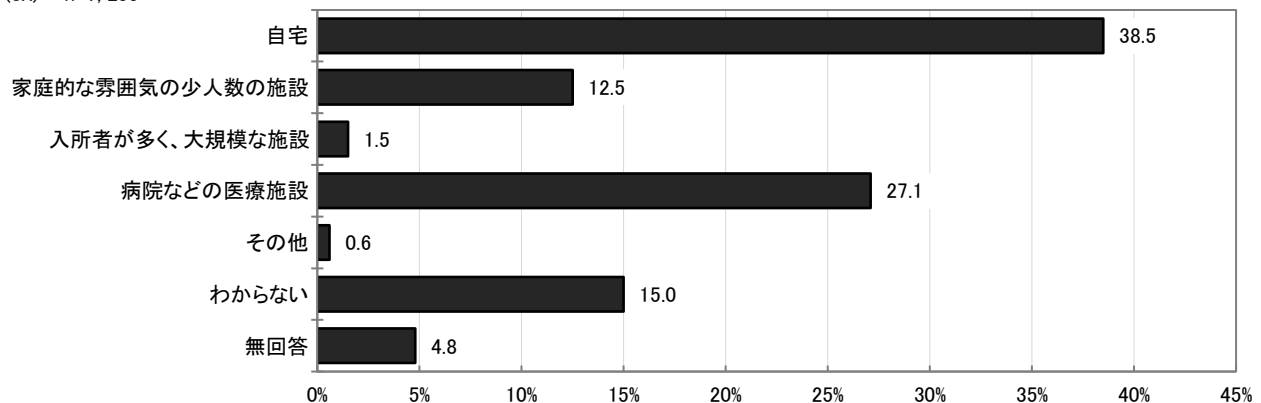
『65歳以上70歳未満』では「介護サービスのみを利用しながら、自宅で暮らしたい」、『70歳以上75歳未満』では「家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい」、『80歳以上85歳未満』では「家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	9.0	7.0	10.1	9.7	7.9	9.2
家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい	44.2	41.7	49.7	45.1	42.1	39.9
介護サービスのみを利用しながら、自宅で暮らしたい	16.8	21.5	15.6	16.8	14.5	16.2
家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい	19.5	19.8	15.0	19.4	25.2	20.2
入所者の多い、大規模な施設で暮らしたい	3.5	3.7	3.4	2.6	2.8	5.8
その他	1.7	2.1	2.1	1.9	1.4	0.6
無回答	5.3	4.1	4.0	4.5	6.1	8.1

問10(2) 将来、治る見込みがなく死期が迫っていると告げられた場合、どこで暮らしたいと思いますか(SA)

「自宅」が38.5%で最も高くなっています。次いで「病院などの医療施設」が27.1%、「わからない」が15.0%で続いています。

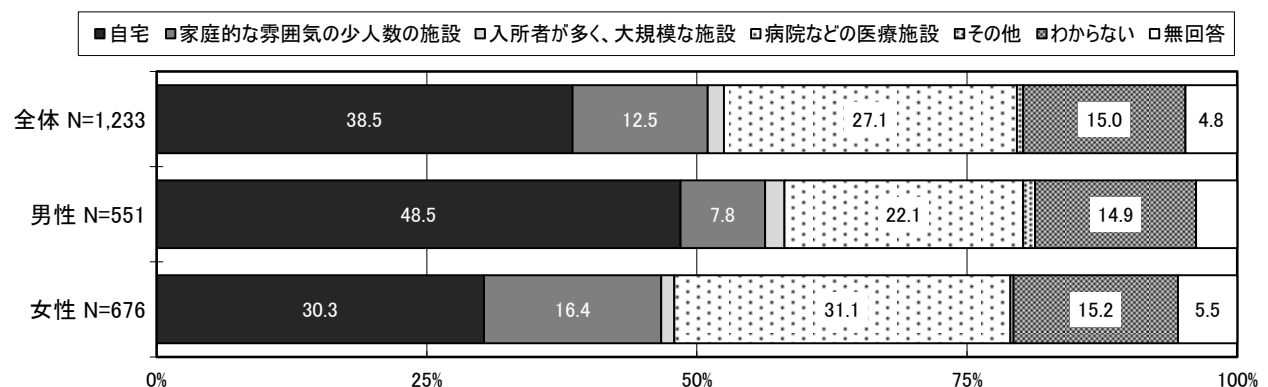
(SA) n=1,233



《将来、治る見込みがなく死期が迫っていると告げられた場合、どこで暮らしたいと思いますか》 × 《性別》

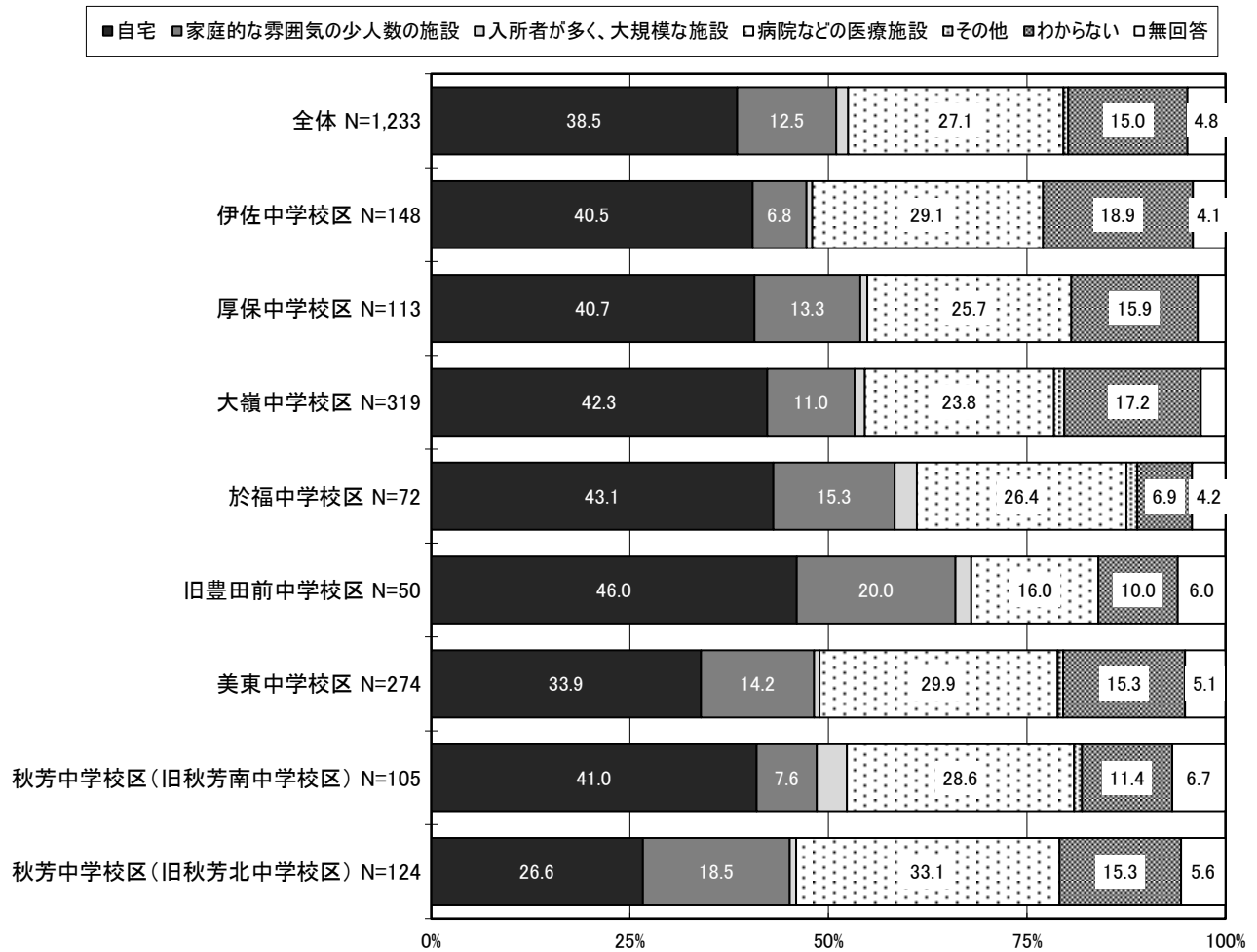
『男性』は『女性』に比べて「自宅」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「家庭的な雰囲気のある少人数の施設」「病院などの医療施設」の割合が高くなっています。



《将来、治る見込みがなく死期が迫っていると告げられた場合、どこで暮らしたいと思いますか》×
《地区別》

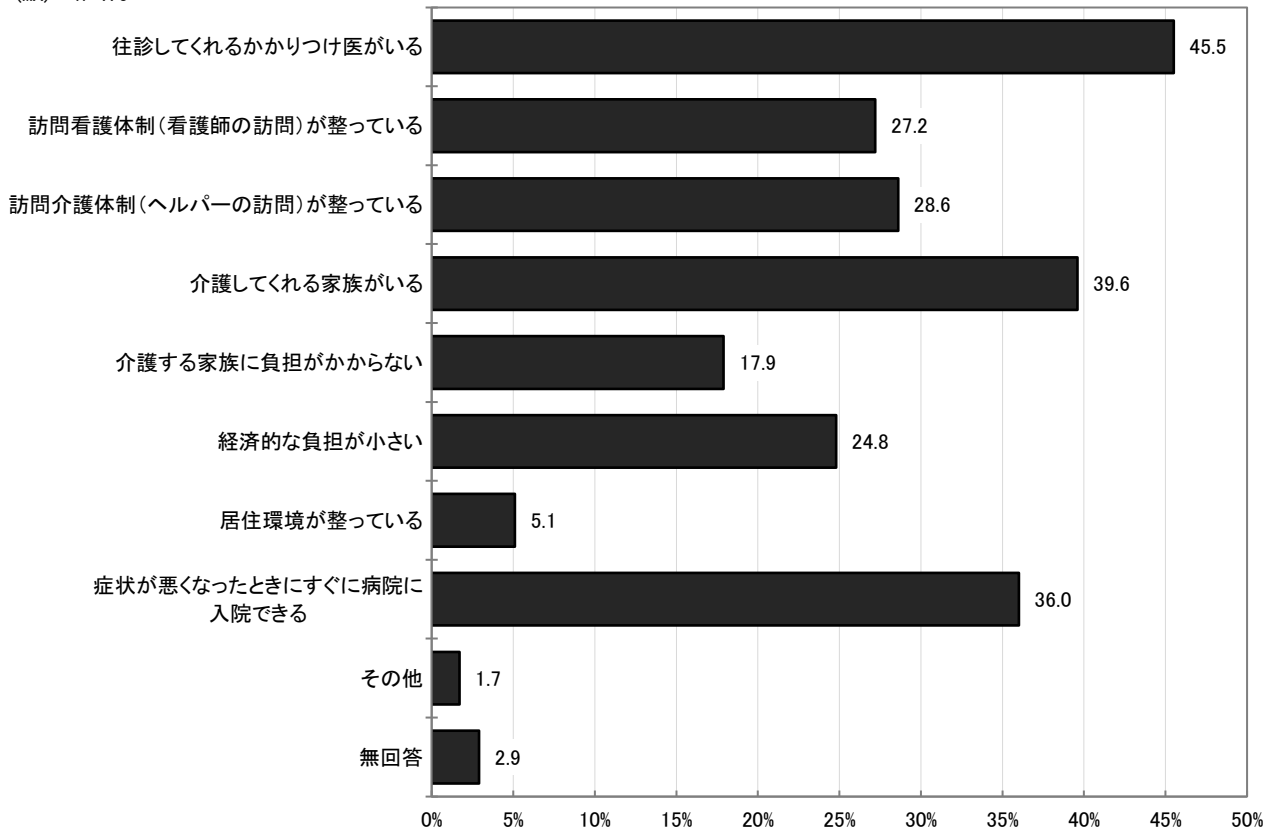
『旧豊田前中学校区』では「自宅」、『秋芳中学校区(旧秋芳北中学校区)』では「病院などの医療施設」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問 10 (3) 最後まで自宅で暮らす場合、必要だと思うことは何ですか (MA)

「往診してくれるかかりつけ医がいる」が 45.5%で最も高くなっています。次いで「介護してくれる家族がいる」が 39.6%、「症状が悪くなったときにすぐに病院に入院できる」が 36.0%で続いています。

(MA) n=475



《最後まで自宅で暮らす場合、必要だと思うことは何ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「介護してくれる家族がいる」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「往診してくれるかかりつけ医がいる」「症状が悪くなったときにすぐに病院に入院できる」の割合が高くなっています。

	全体 N=475	男性 N=267	女性 N=205
往診してくれるかかりつけ医がいる	45.5	39.7	52.7
訪問看護体制(看護師の訪問)が整っている	27.2	25.8	29.3
訪問介護体制(ヘルパーの訪問)が整っている	28.6	27.7	29.8
介護してくれる家族がいる	39.6	44.2	34.1
介護する家族に負担がかからない	17.9	18.4	17.6
経済的な負担が小さい	24.8	25.8	23.9
居住環境が整っている	5.1	5.2	4.9
症状が悪くなったときにすぐに病院に入院できる	36.0	31.5	41.5
その他	1.7	1.9	1.5
無回答	2.9	3.7	2.0

《最後まで自宅で暮らす場合、必要だと思うことは何ですか》 × 《年齢別》

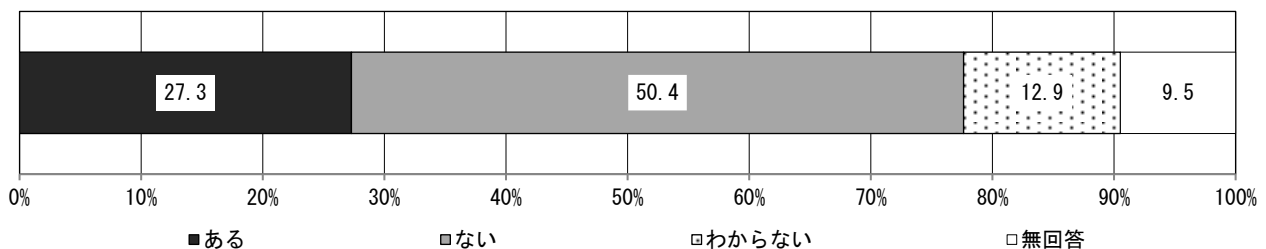
『70歳以上75歳未満』では「往診してくれるかかりつけ医がいる」「訪問介護体制が整っている」、『80歳以上』では「症状が悪くなったときにすぐに病院に入院できる」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=475	65歳以上 70歳未満 N=95	70歳以上 75歳未満 N=137	75歳以上 80歳未満 N=106	80歳以上 85歳未満 N=69	85歳以上 N=65
往診してくれるかかりつけ医がいる	45.5	45.3	51.8	43.4	42.0	41.5
訪問看護体制(看護師の訪問)が整っている	27.2	30.5	29.9	23.6	26.1	24.6
訪問介護体制(ヘルパーの訪問)が整っている	28.6	28.4	35.8	31.1	18.8	21.5
介護してくれる家族がいる	39.6	36.8	38.7	45.3	39.1	35.4
介護する家族に負担がかからない	17.9	25.3	13.1	15.1	20.3	18.5
経済的な負担が小さい	24.8	28.4	27.0	25.5	26.1	12.3
居住環境が整っている	5.1	6.3	7.3	2.8	4.3	3.1
症状が悪くなったときにすぐに病院に入院できる	36.0	30.5	29.2	38.7	46.4	44.6
その他	1.7	2.1	2.2	1.9	1.4	-
無回答	2.9	4.2	0.7	2.8	2.9	4.6

問10(4) ご自身の終末期(治る見込みがなく、余命わずか)の希望について、家族に話したり伝えたりしたことがありますか(SA)

「ない」が50.4%を占めています。

(SA) n=1,233



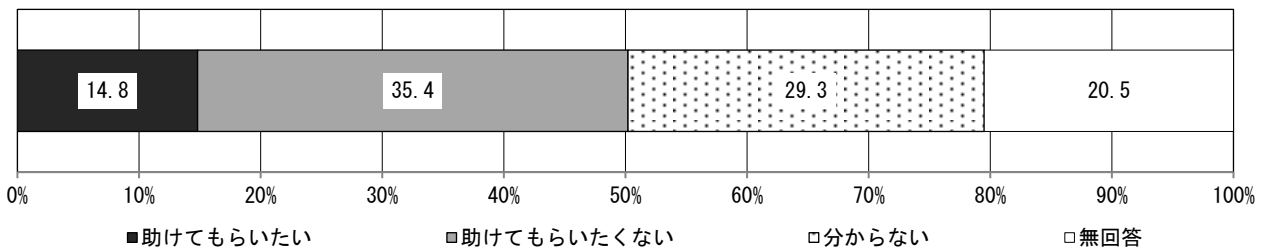
12 日常生活で困っていることについて

問 11 (1) ふだんの生活の中でボランティアや近所の方に手伝ってもらえると(有償も含めて)ありがたいと思えるものはありますか(SA)

【①調理】

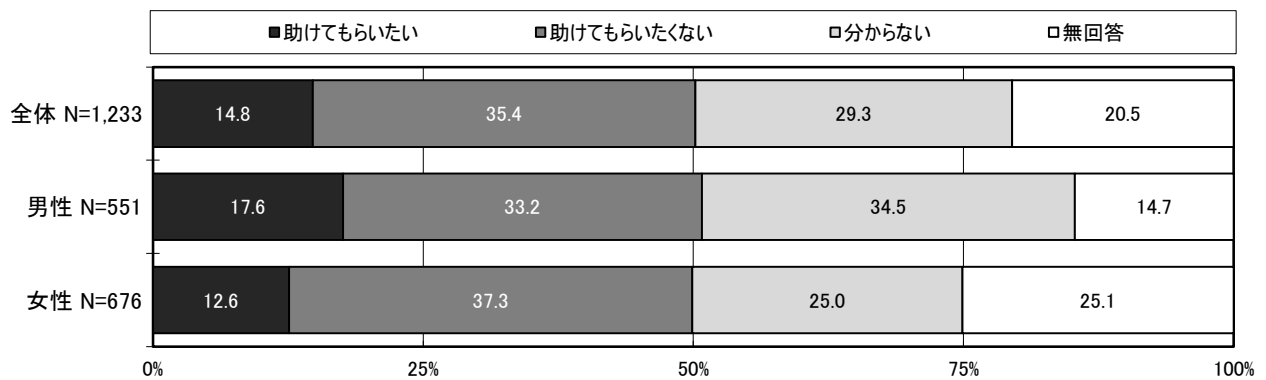
「助けてもらいたくない」が 35.4%で最も高く、次いで「分からない」が 29.3%となっています。

(SA) n=1,233



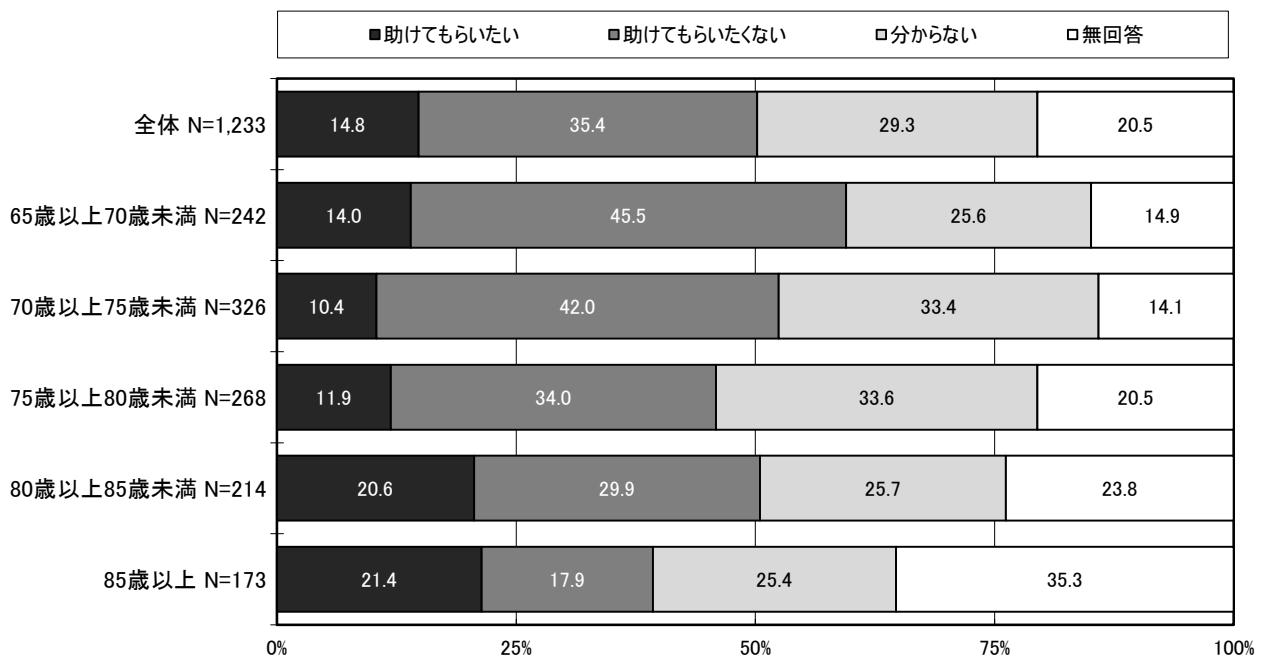
《性別》

『男性』は『女性』に比べて「助けてもらいたい」「分からない」の割合が高くなっています。



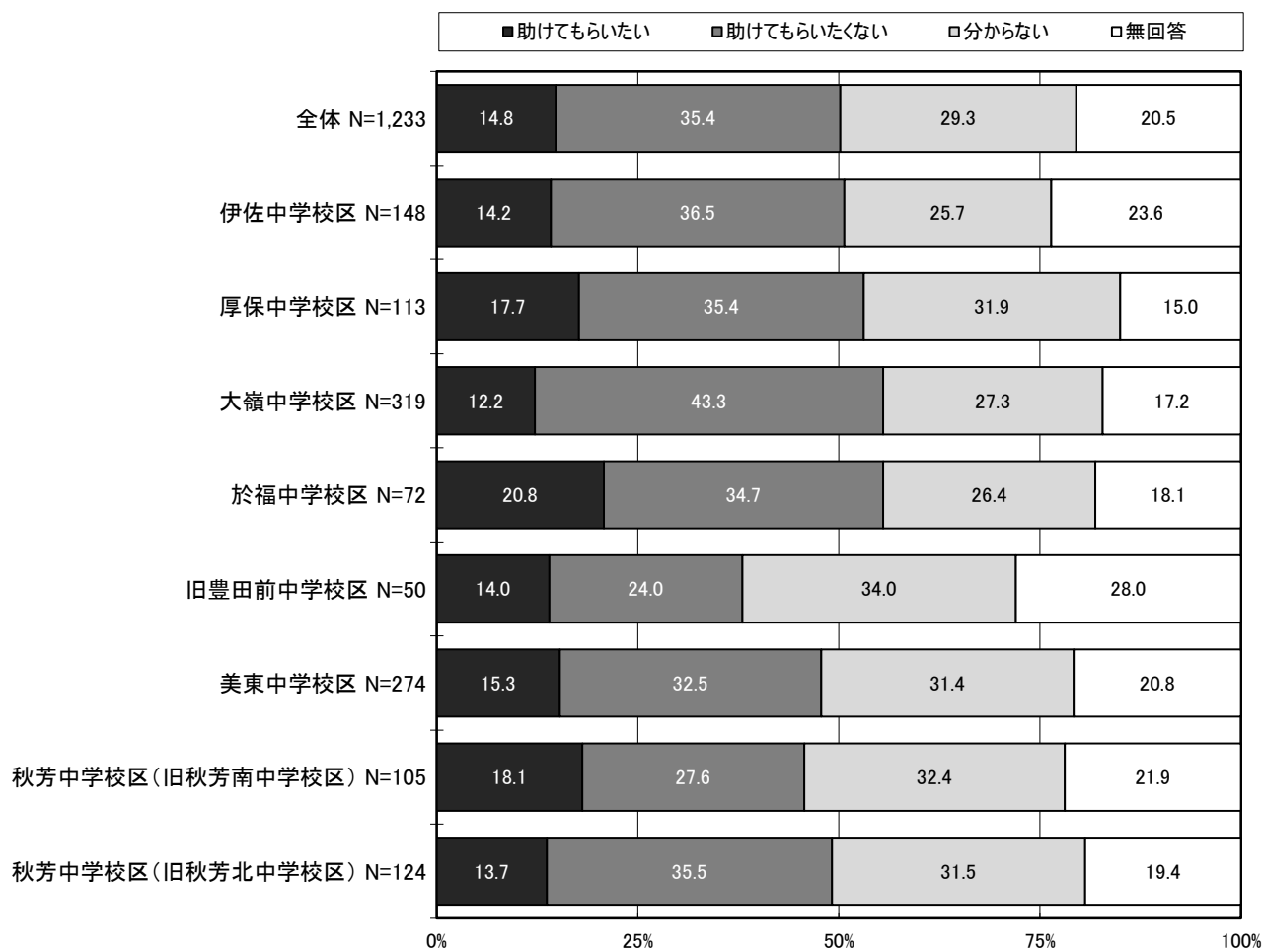
《年齢別》

『80歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《地区別》

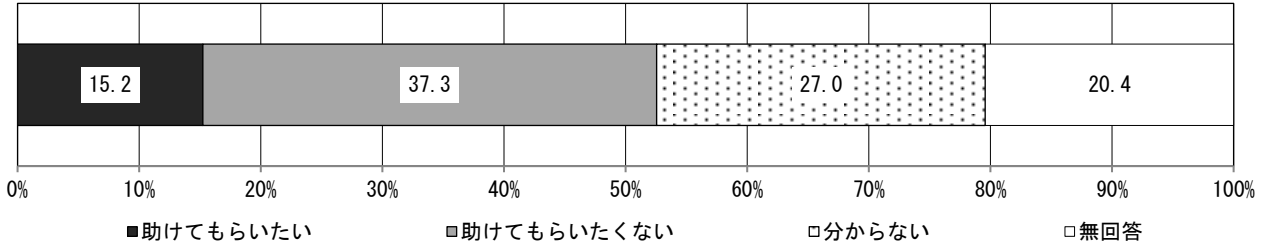
『於福中学校区』『秋芳中学校区(旧秋芳南中学校区)』では「助けてもらいたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【②掃除・洗濯】

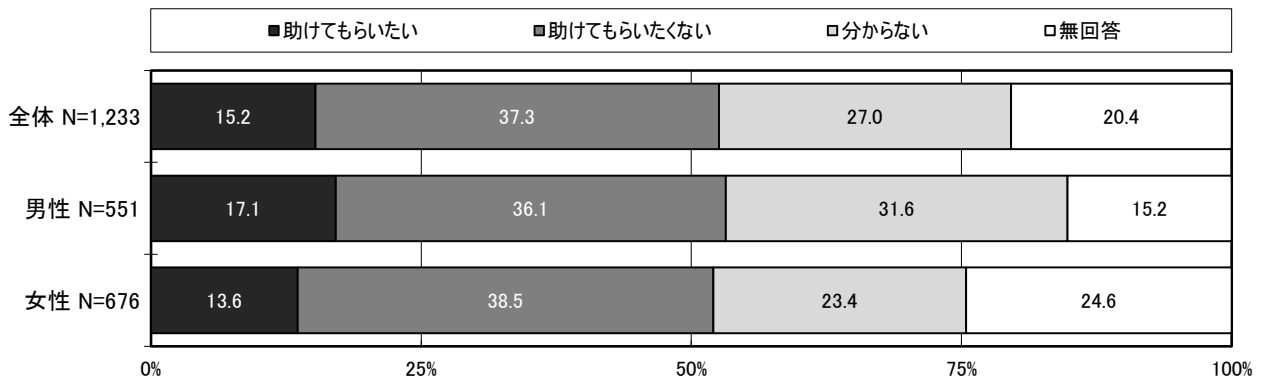
『助けてもらいたくない』が 37.3%で最も高く、次いで「分からない」が 27.0%となっています。

(SA) n=1,233



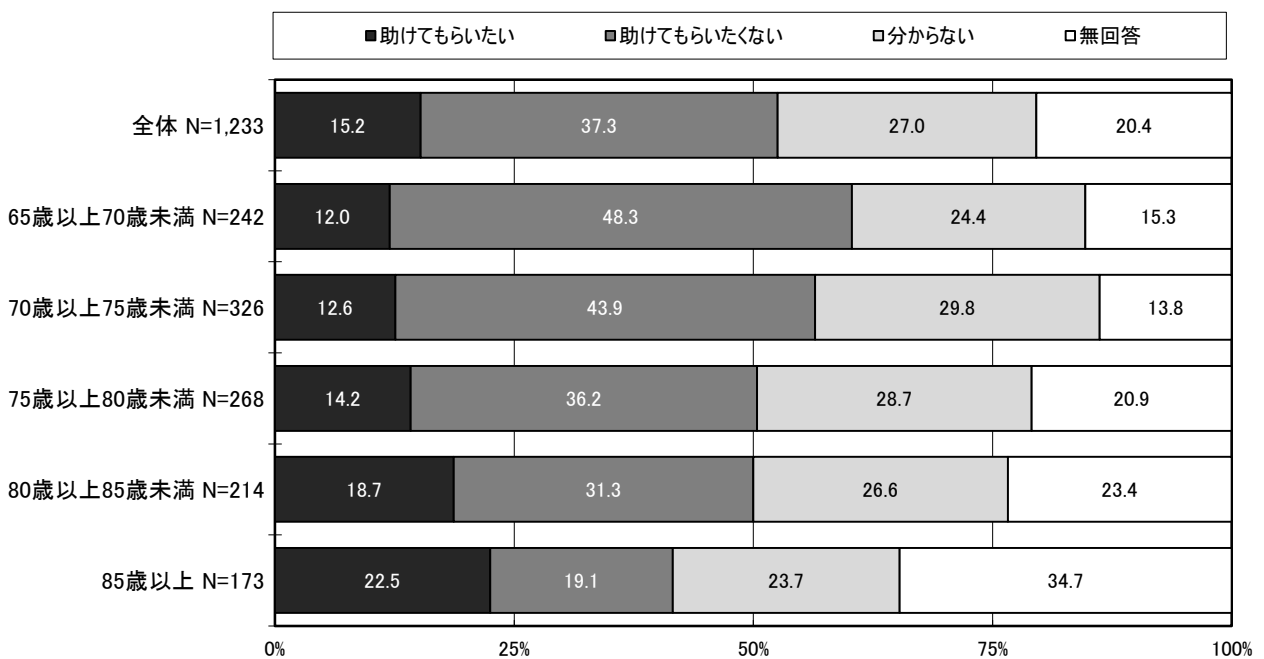
《性別》

『男性』は『女性』に比べて「分からない」の割合が高くなっています。



《年齢別》

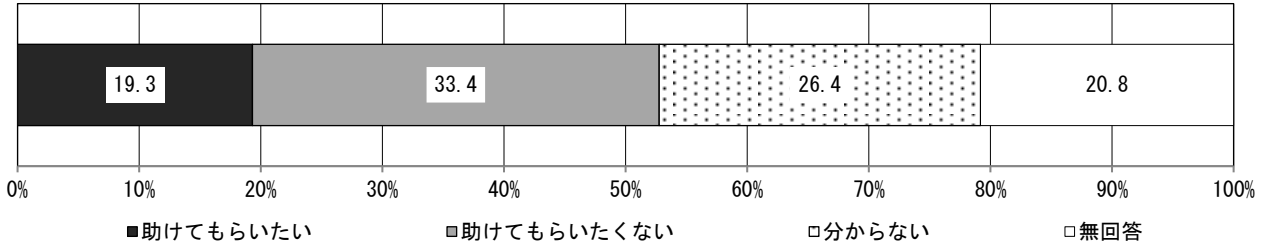
『80歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【③買い物(同行は含まない)】

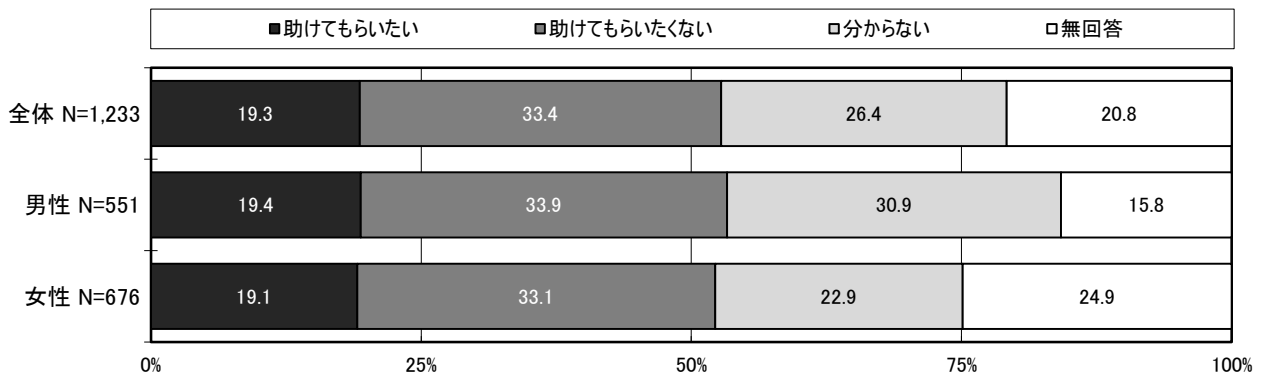
『助けてもらいたくない』が 33.4%で最も高く、次いで「分からない」が 26.4%となっています。

(SA) n=1,233



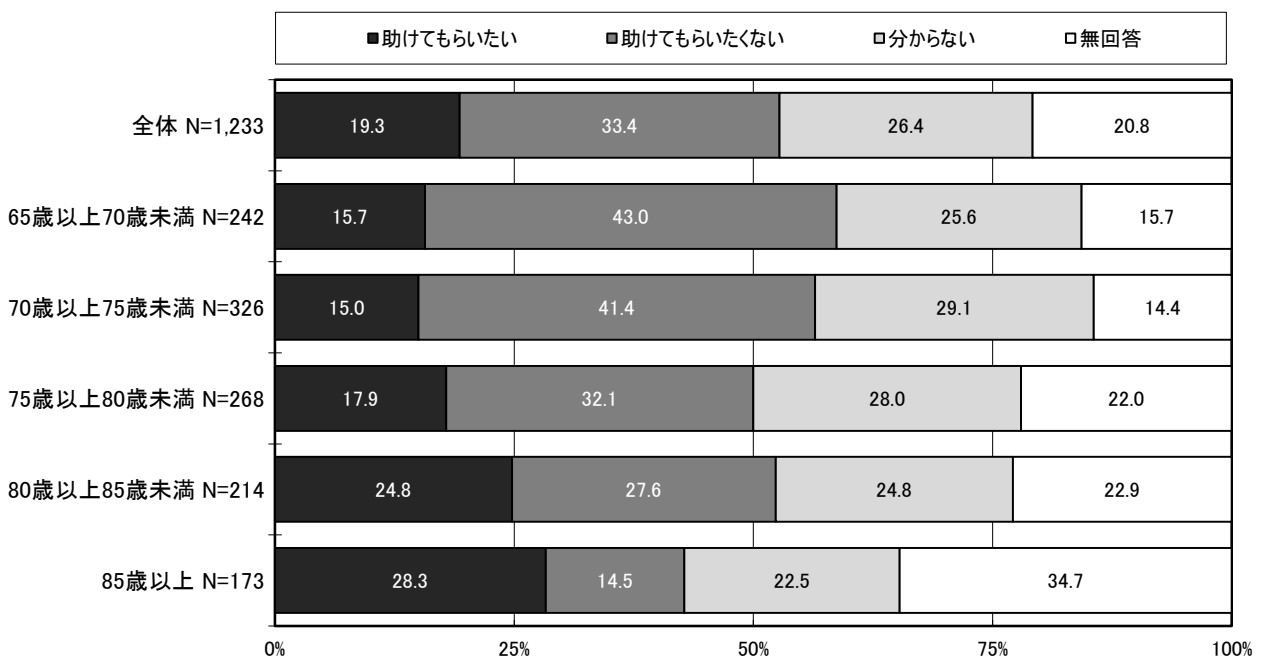
《性別》

『男性』は『女性』に比べて「分からない」の割合が高くなっています。



《年齢別》

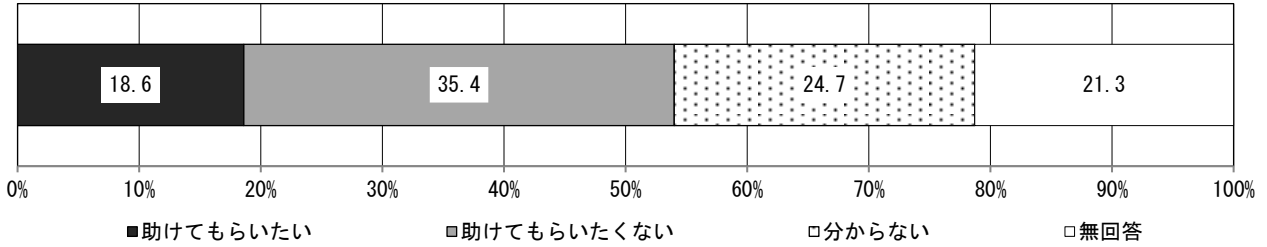
『80歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【④ごみ出し】

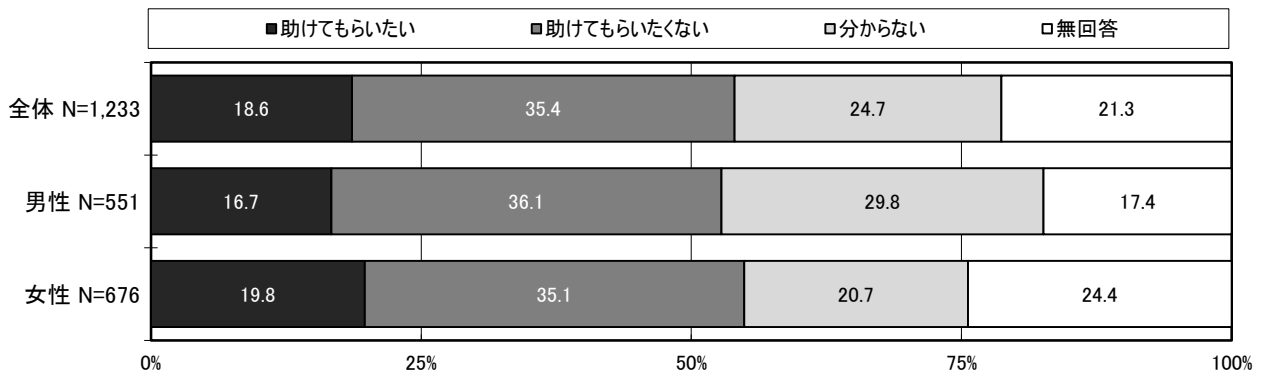
『助けてもらいたくない』が 35.4%で最も高く、次いで「分からない」が 24.7%となっています。

(SA) n=1,233



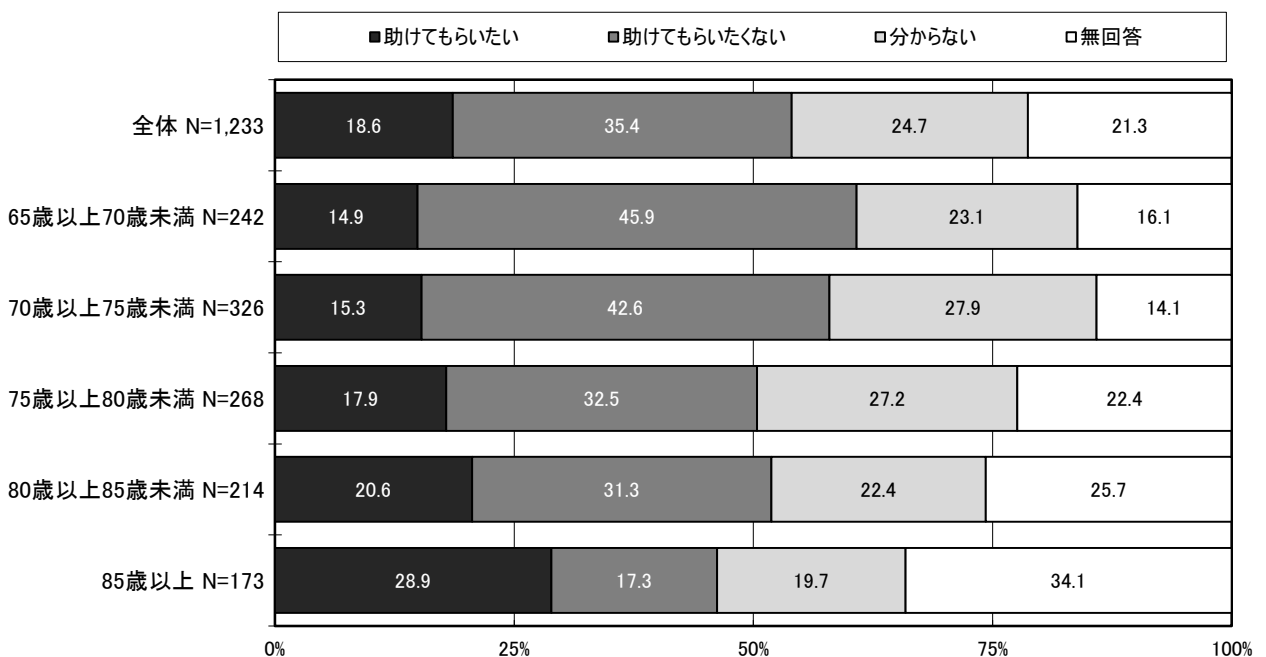
《性別》

『男性』は『女性』に比べて「分からない」の割合が高くなっています。



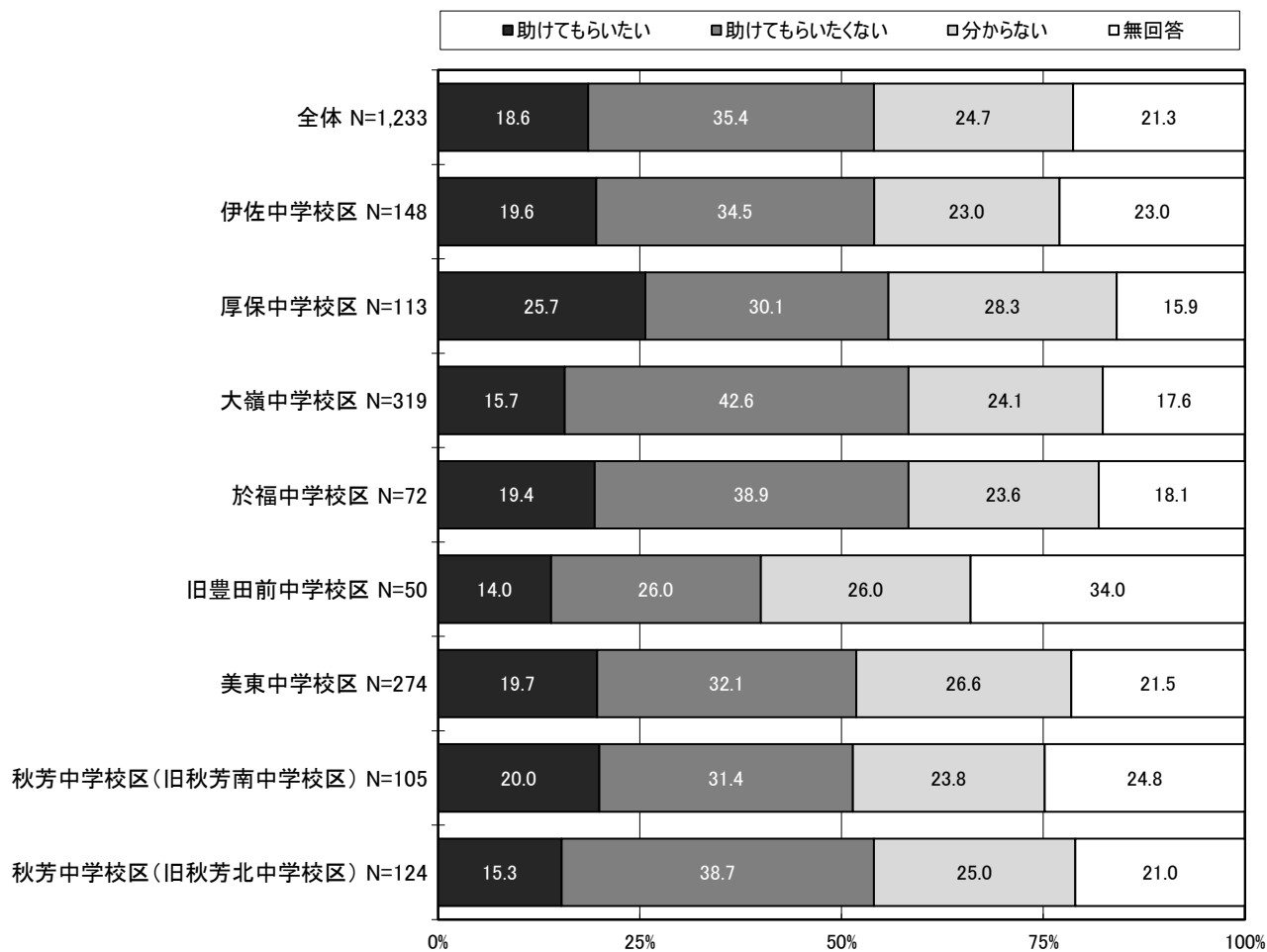
《年齢別》

『85歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《地区別》

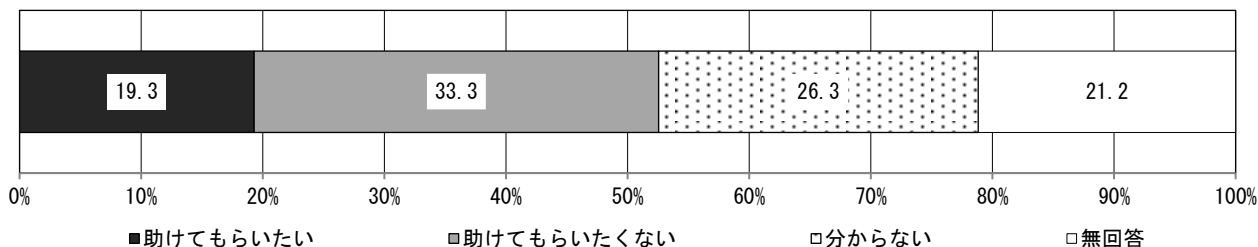
『厚保中学校区』では「助けてもらいたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【⑤外出同行(通院、買い物など)】

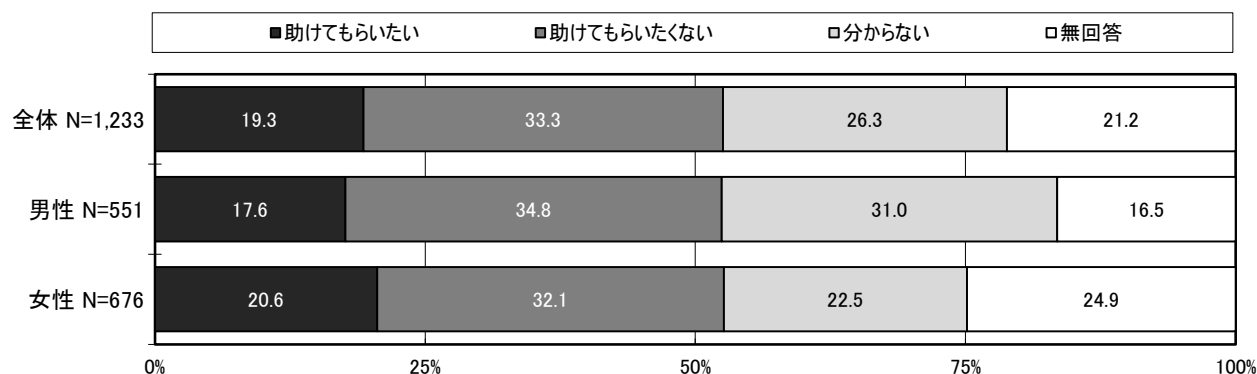
『助けてもらいたくない』が 33.3%で最も高く、次いで「分からない」が 26.3%となっています。

(SA) n=1,233



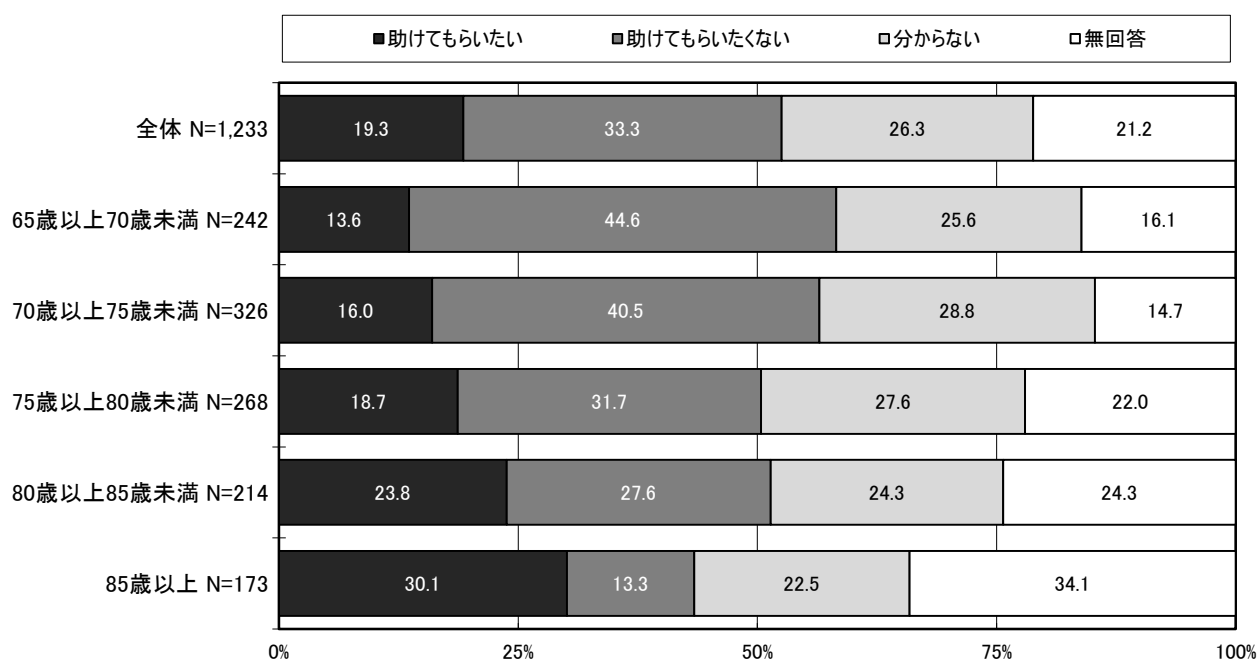
《性別》

『男性』は『女性』に比べて「分からない」の割合が高くなっています。



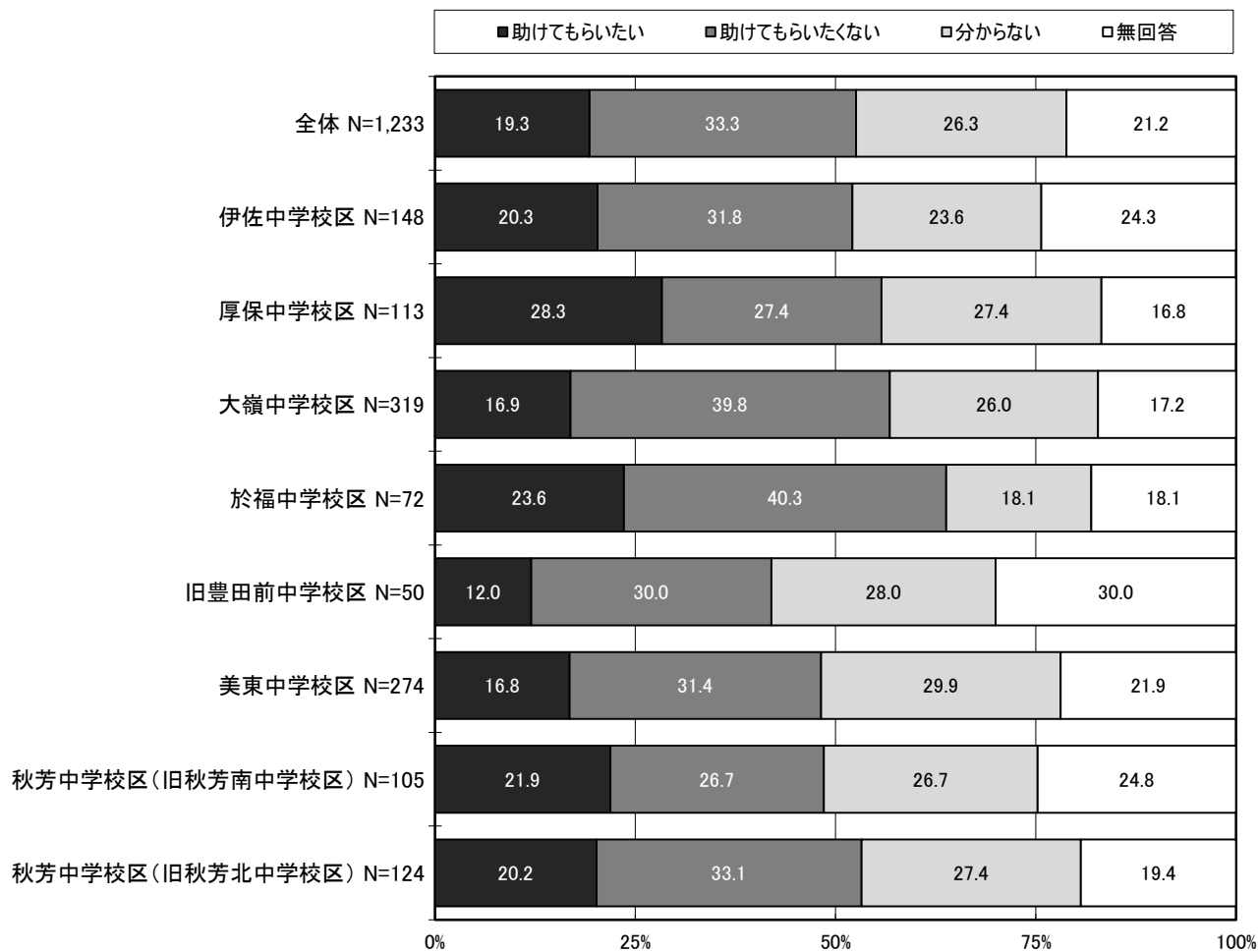
《年齢別》

『85歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《地区別》

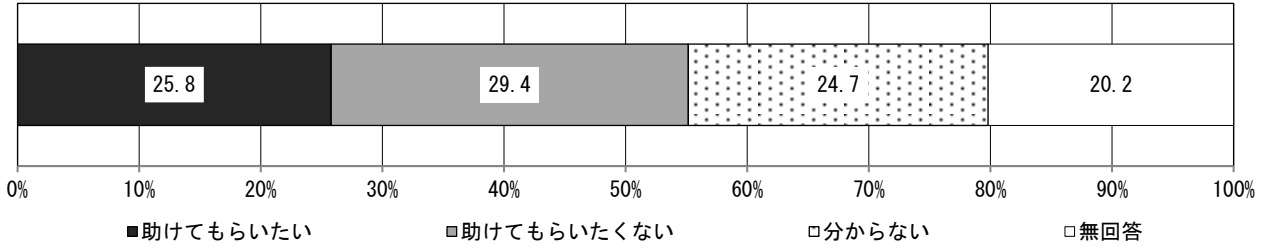
『厚保中学校区』では「助けてもらいたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【⑥電球の交換】

「助けてもらいたくない」が 29.4%で最も高く、次いで「助けてもらいたい」が 25.8%となっています。

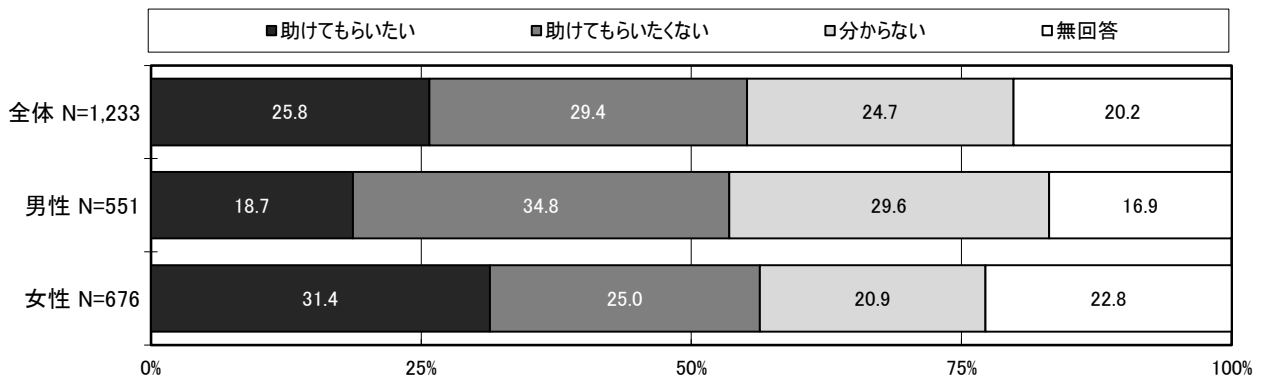
(SA) n=1, 233



《性別》

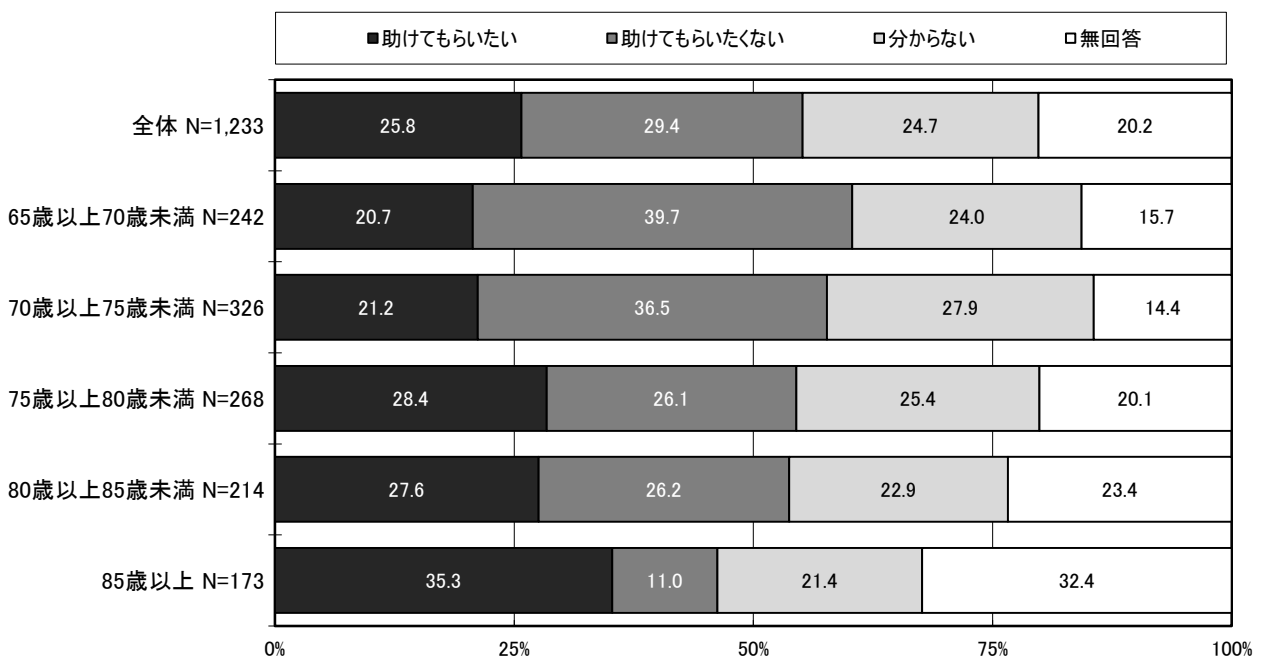
『男性』は『女性』に比べて「分からない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「助けてもらいたい」の割合が高くなっています。



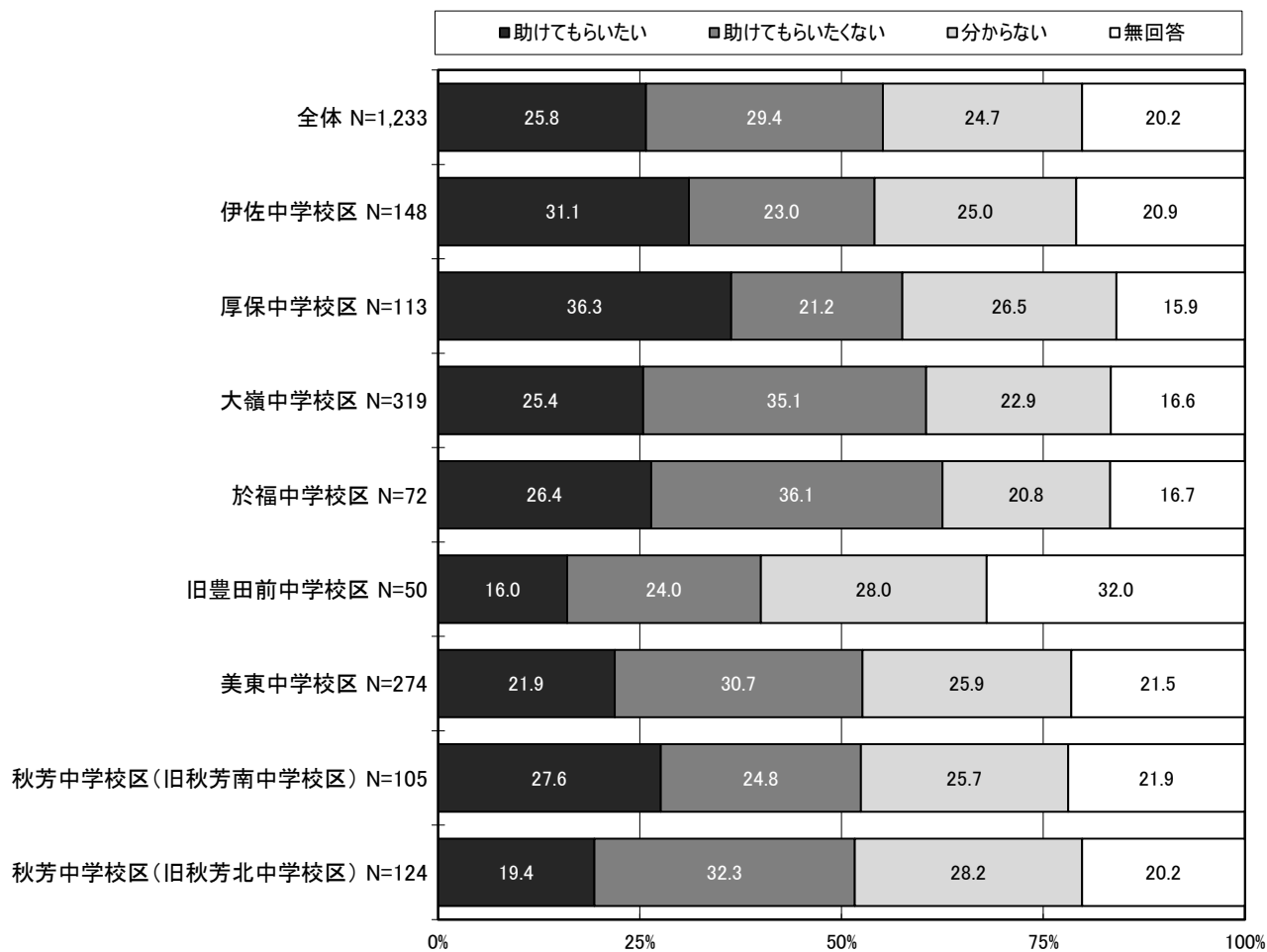
《年齢別》

『75 歳以上』では「助けてもらいたい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《地区別》

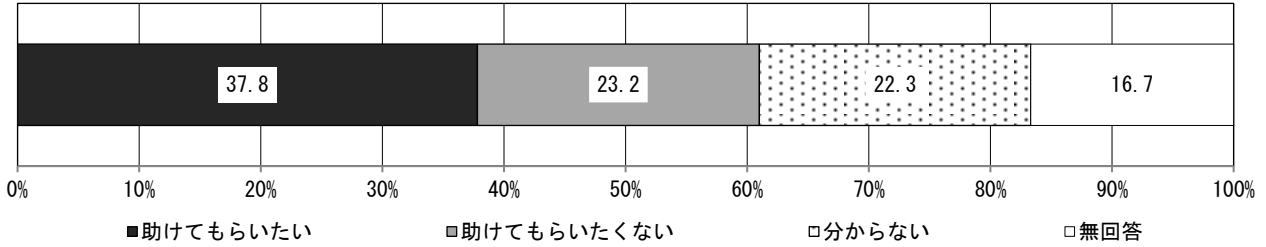
『厚保中学校区』では「助けてもらいたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【⑦庭木の剪定・草取り】

『助けてもらいたい』が 37.8%で最も高く、次いで『助けてもらいたくない』が 23.2%となっています。

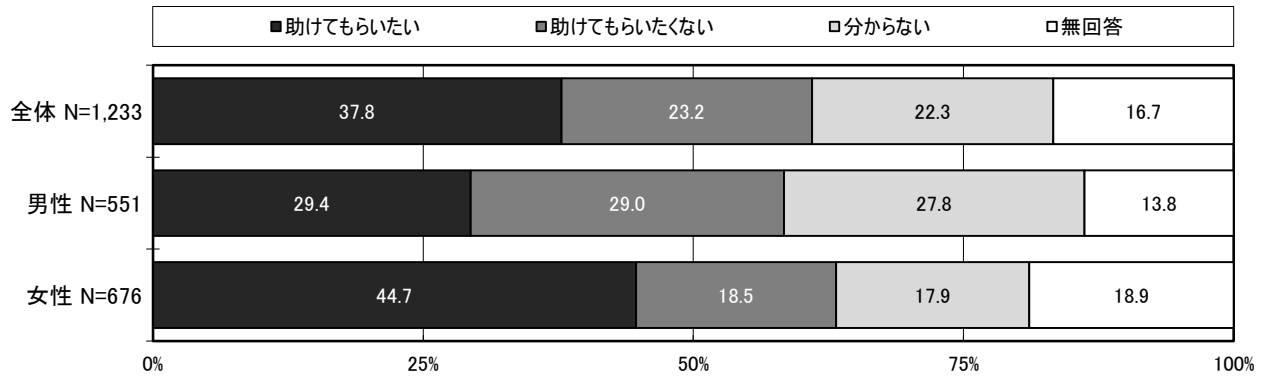
(SA) n=1,233



《性別》

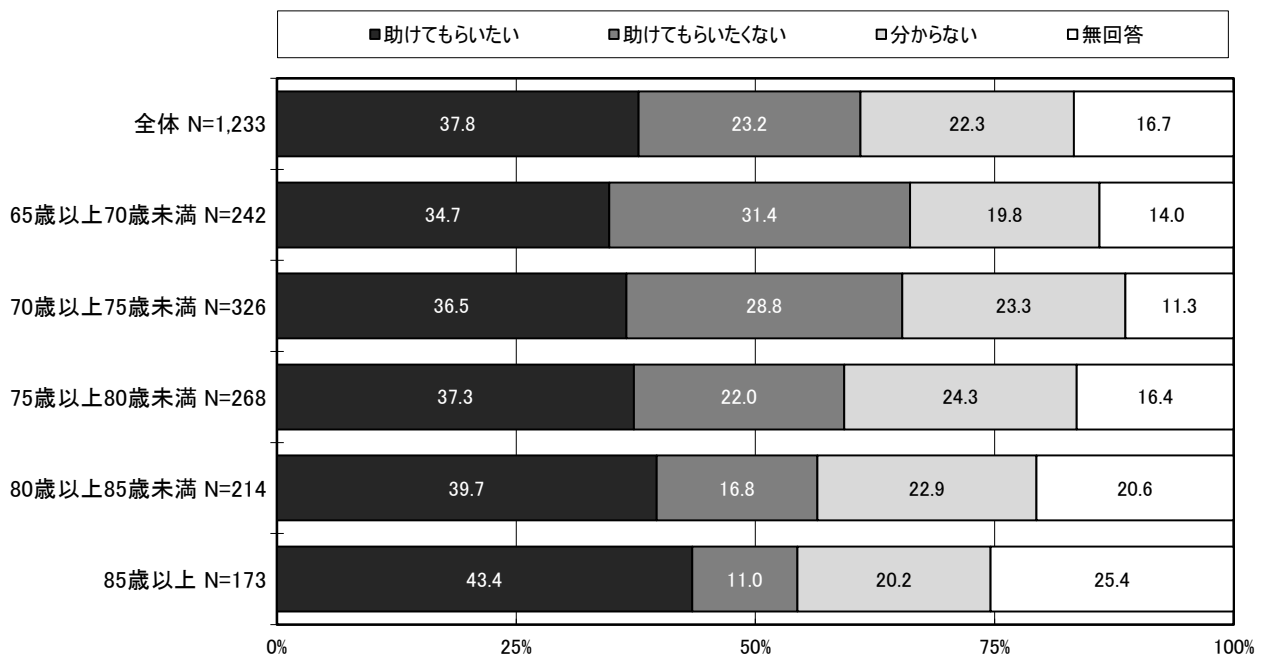
『男性』は『女性』に比べて『分からない』の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて『助けてもらいたい』の割合が高くなっています。



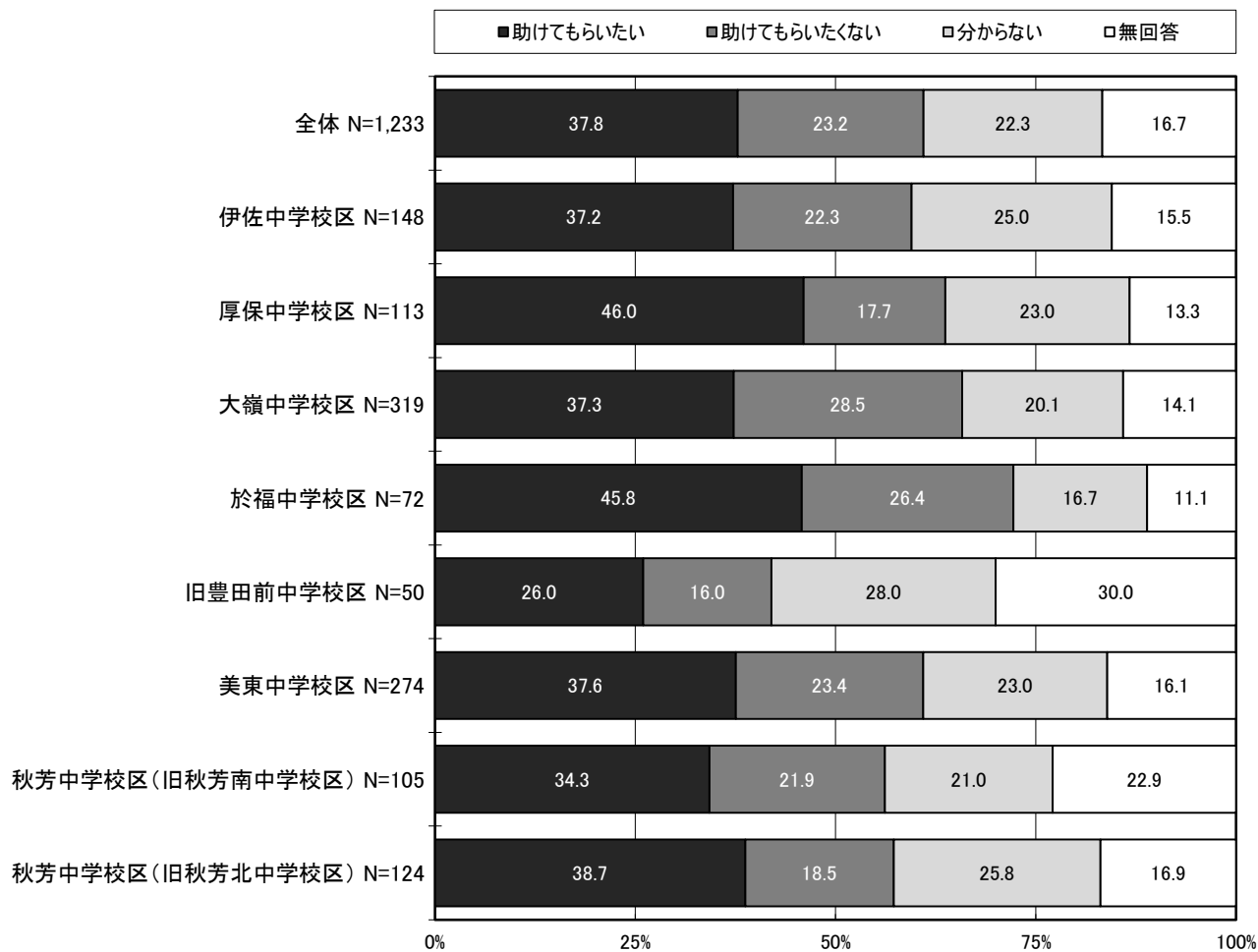
《年齢別》

年齢が上がるにつれて『助けてもらいたい』の割合が高くなっています。



《地区別》

『厚保中学校区』『於福中学校区』では「助けてもらいたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

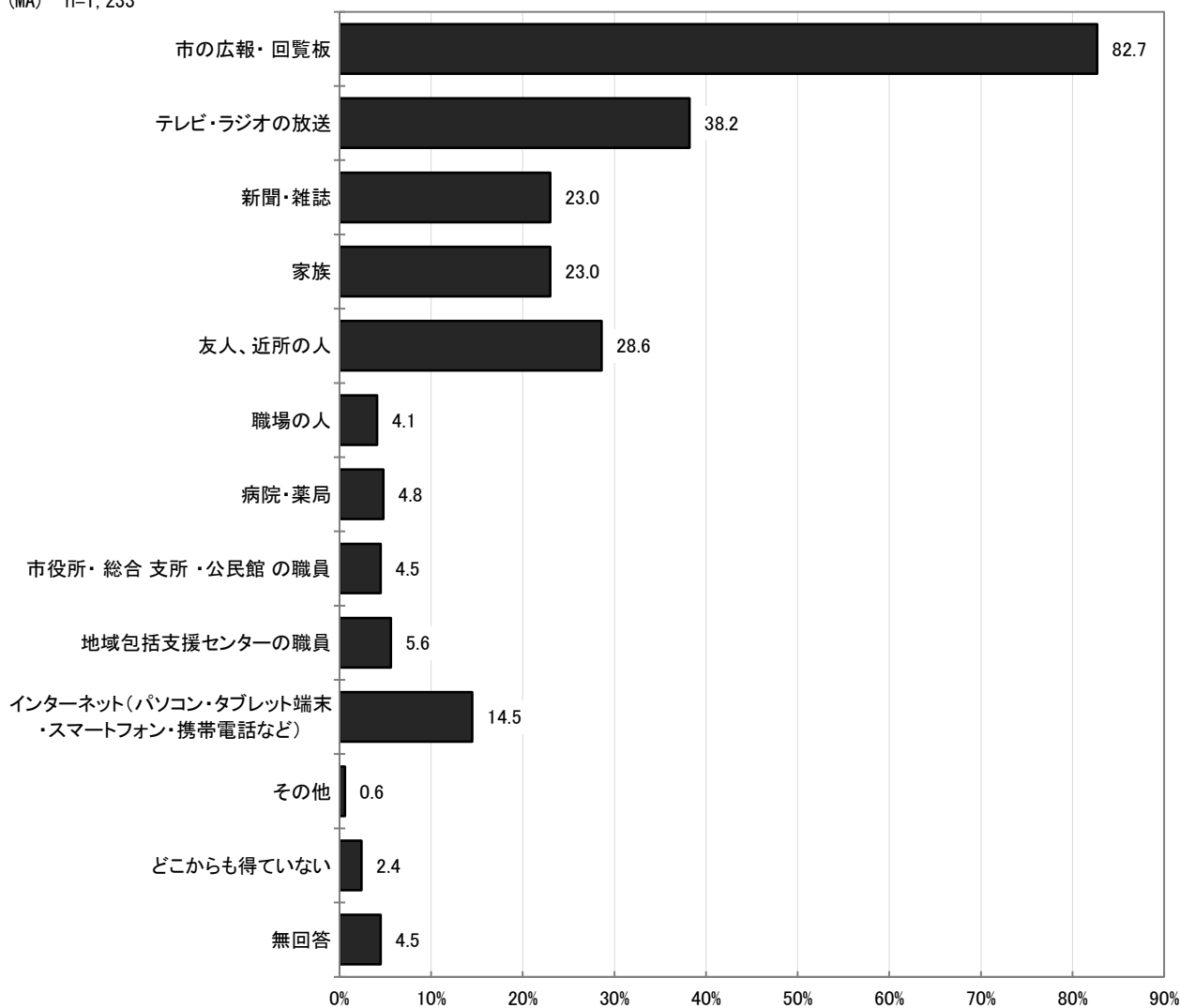


13 福祉に関する情報の入手先について

問 12 あなたは介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか(MA)

「市の広報・回覧板」が 82.7%で突出しています。「テレビ・ラジオの放送」が 38.2%、「友人、近所の人」が 28.6%で続いています。

(MA) n=1,233



《行政や地域の情報を何から得ていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「新聞・雑誌」「インターネット」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「友人、近所の人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	男性 N=551	女性 N=676
市の広報・回覧板	82.7	81.5	83.7
テレビ・ラジオの放送	38.2	37.7	38.9
新聞・雑誌	23.0	27.9	18.9
家族	23.0	24.9	21.3
友人、近所の人	28.6	22.3	33.6
職場の人	4.1	1.6	6.2
病院・薬局	4.8	5.4	4.3
市役所・総合支所・公民館の職員	4.5	6.5	2.8
地域包括支援センターの職員	5.6	3.6	7.2
インターネット(パソコン・タブレット端末・スマートフォン・携帯電話など)	14.5	18.3	11.5
その他	0.6	0.5	0.7
どこからも得ていない	2.4	3.3	1.6
無回答	4.5	4.7	4.1

《行政や地域の情報を何から得ていますか》 × 《年齢別》

『65歳以上 70歳未満』では「インターネット」、『80歳以上 85歳未満』では「友人、近所の人」、『85歳以上』では「テレビ・ラジオの放送」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,233	65歳以上 70歳未満 N=242	70歳以上 75歳未満 N=326	75歳以上 80歳未満 N=268	80歳以上 85歳未満 N=214	85歳以上 N=173
市の広報・回覧板	82.7	86.4	87.7	82.5	82.2	69.4
テレビ・ラジオの放送	38.2	32.2	36.5	40.7	39.7	43.9
新聞・雑誌	23.0	17.8	23.0	27.2	23.8	22.5
家族	23.0	19.0	20.6	23.5	25.7	29.5
友人、近所の人	28.6	18.6	26.4	32.8	37.9	28.9
職場の人	4.1	10.7	5.2	2.2	-	-
病院・薬局	4.8	3.3	5.2	3.7	4.2	8.7
市役所・総合支所・公民館の職員	4.5	4.5	4.3	3.4	5.1	6.4
地域包括支援センターの職員	5.6	6.2	4.0	6.7	6.5	5.2
インターネット(パソコン・タブレット端末・スマートフォン・携帯電話など)	14.5	33.1	17.2	10.8	4.7	1.2
その他	0.6	-	0.6	0.4	1.4	1.2
どこからも得ていない	2.4	3.3	1.5	3.0	0.9	2.9
無回答	4.5	1.2	2.8	5.6	5.6	9.2

第3章 健康リスク別の判定状況

「健康リスク別の判定状況」は、活動性や生活機能が低下して要介護状態となるおそれの高い高齢者を把握するために、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果から、国のマニュアルに沿って判定を行ったものです。判定を行う健康リスクの項目とその概要が下記表のとおりです。

項目	概要
運動器の機能低下	歩くことなどの運動の機能に衰えがみられる者
転倒リスク	転ぶ可能性が高いとみられる者
閉じこもり	外出する機会の少ない者
低栄養	体重の増減があり、標準体重を維持していない者
咀嚼機能の低下	咀嚼機能などに衰えがみられる者
口腔機能の低下	嚥下機能などに衰えがみられる者
認知機能の低下	物忘れなどのある者（認知症の恐れのある者）
うつ傾向	生活する気力の衰えがみられる者

1 運動器の機能低下

下記の設問で3問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、運動器の機能が低下している高齢者になります。

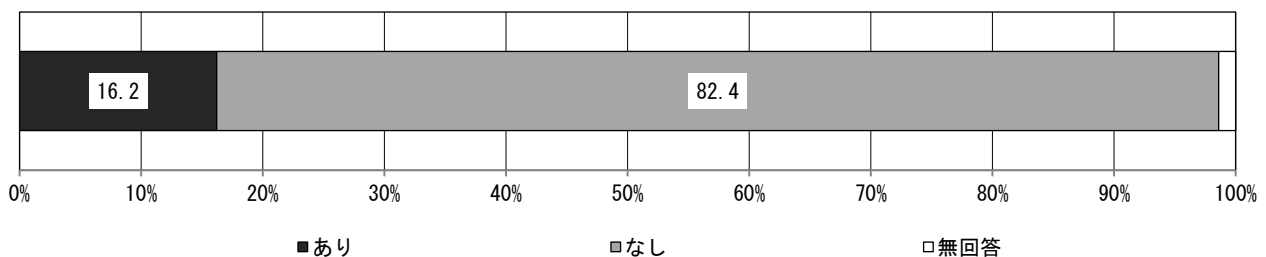
該当設問 問2 からだを動かすことについて

項目	設問	選択肢
(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

運動器の機能低下 (SA)

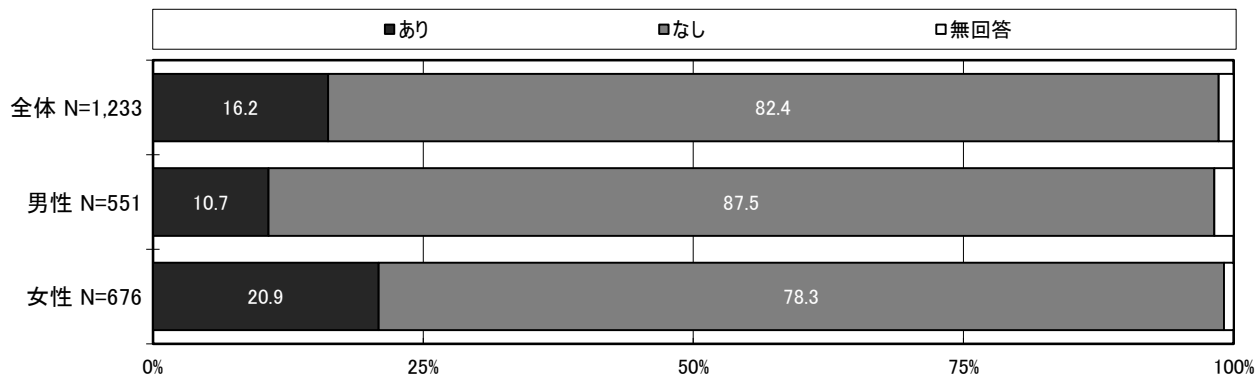
「あり」が16.2%となっています。

(SA) n=1,233



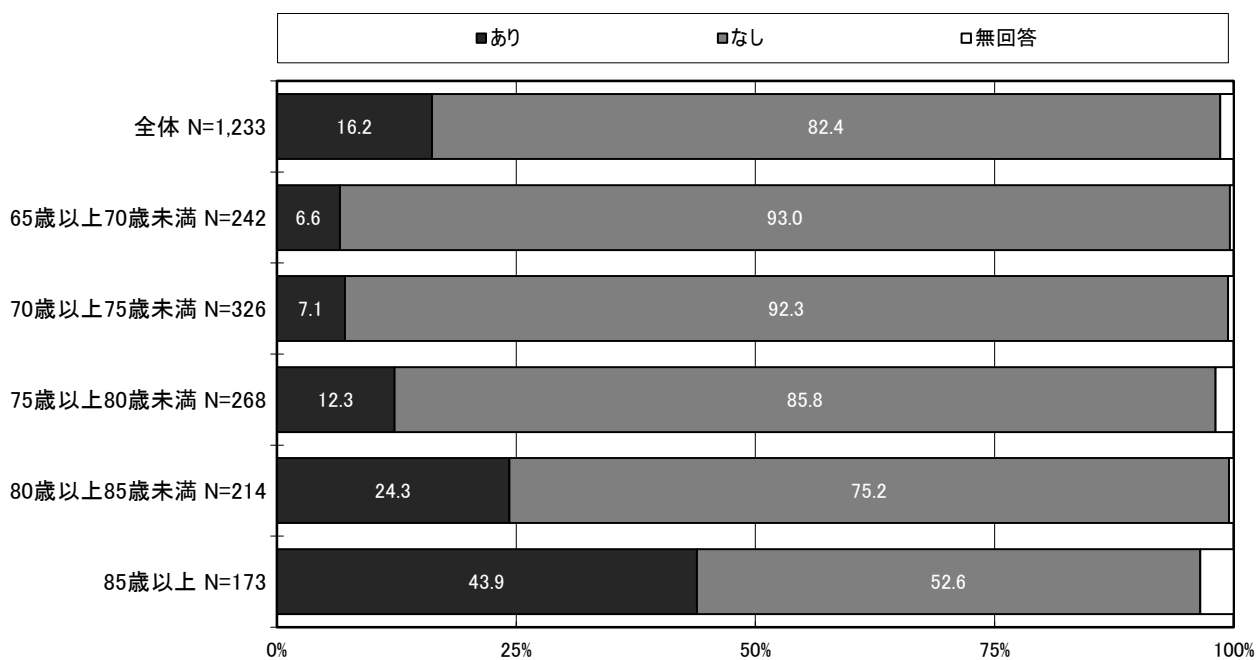
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



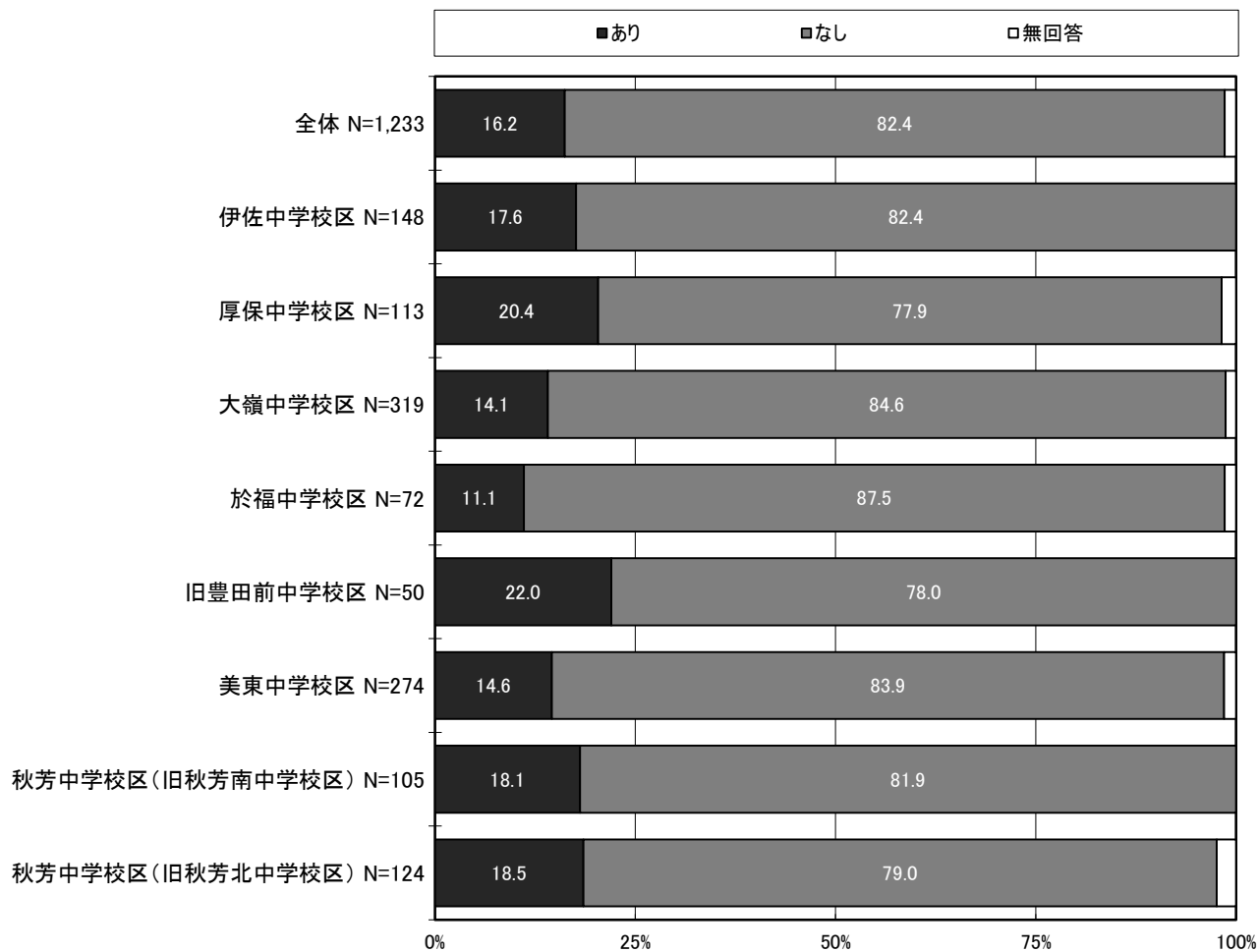
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『厚保中学校区』『旧豊田前中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



2 転倒リスク

下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります。

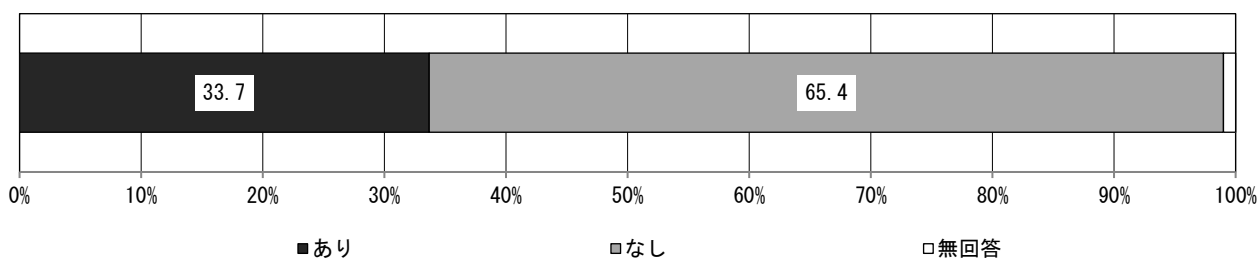
該当設問 問2 からだを動かすことについて

項目	設問	選択肢
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

転倒リスク (SA)

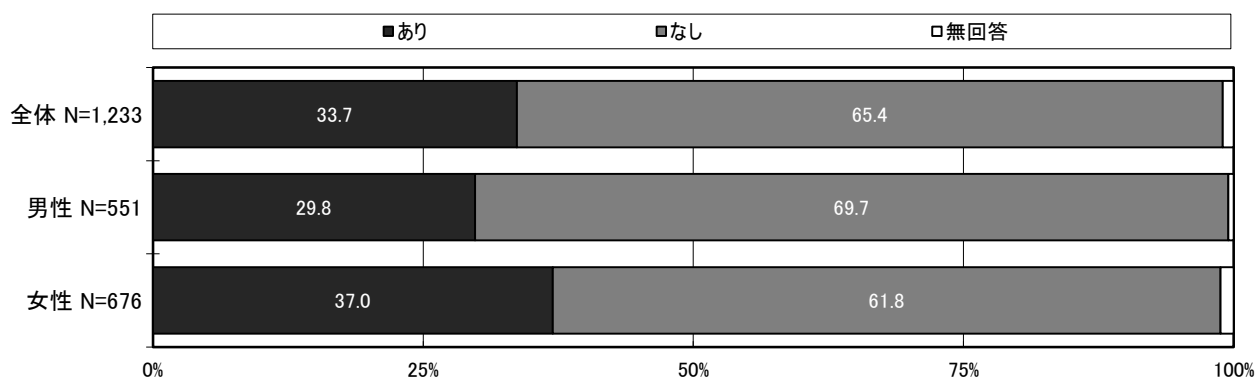
「あり」が33.7%となっています。

(SA) n=1,233



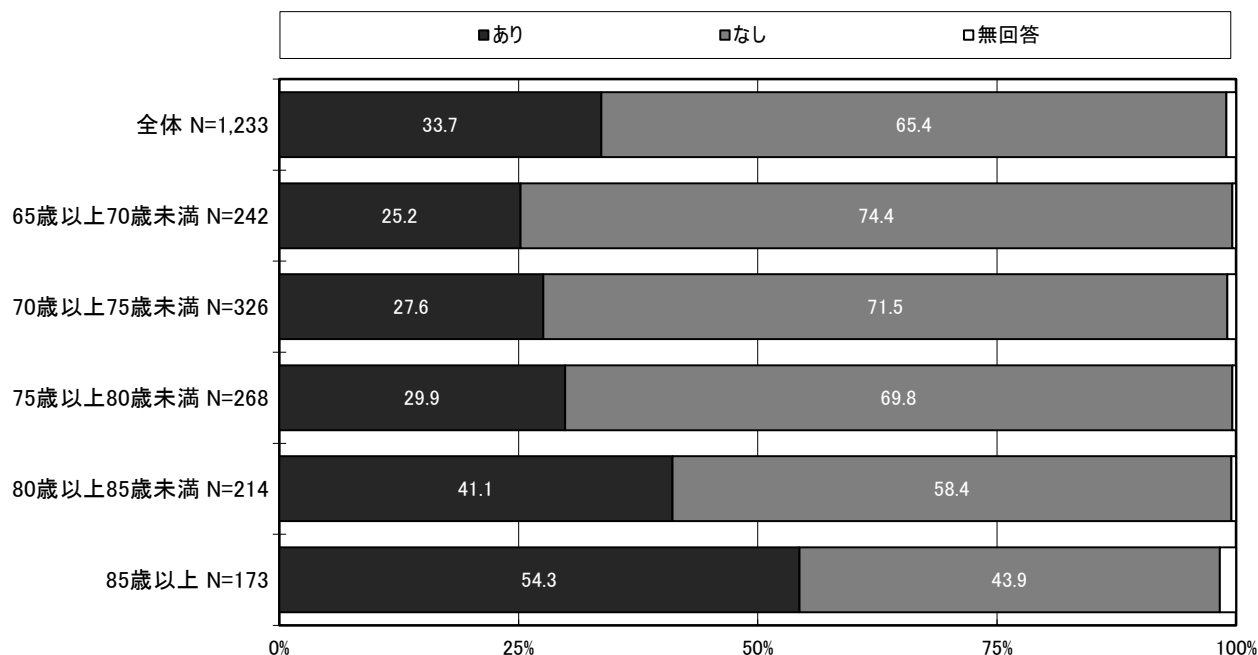
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



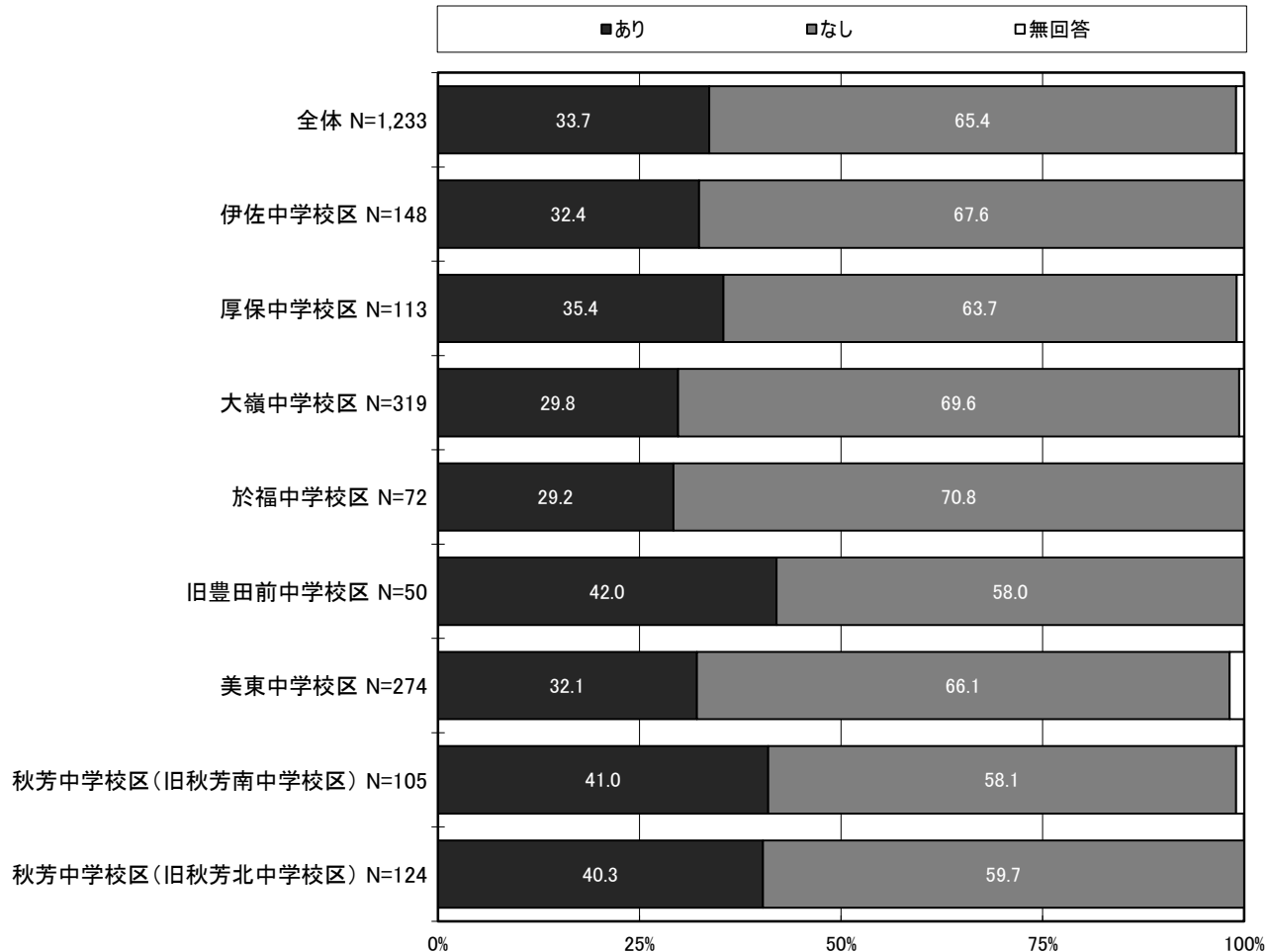
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『旧豊田前中学校区』『秋芳中学校区(旧秋芳南中学校区)』『秋芳中学校区(旧秋芳北中学校区)』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



3 閉じこもり傾向

下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります。

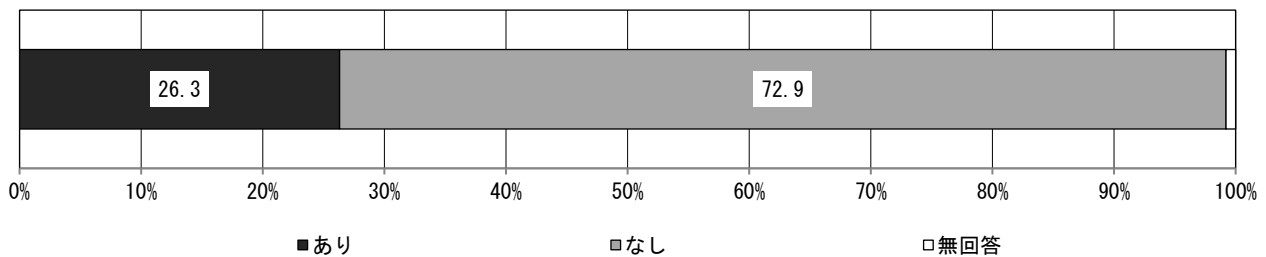
該当設問 問2 からだを動かすことについて

項目	設問	選択肢
(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

閉じこもり傾向(SA)

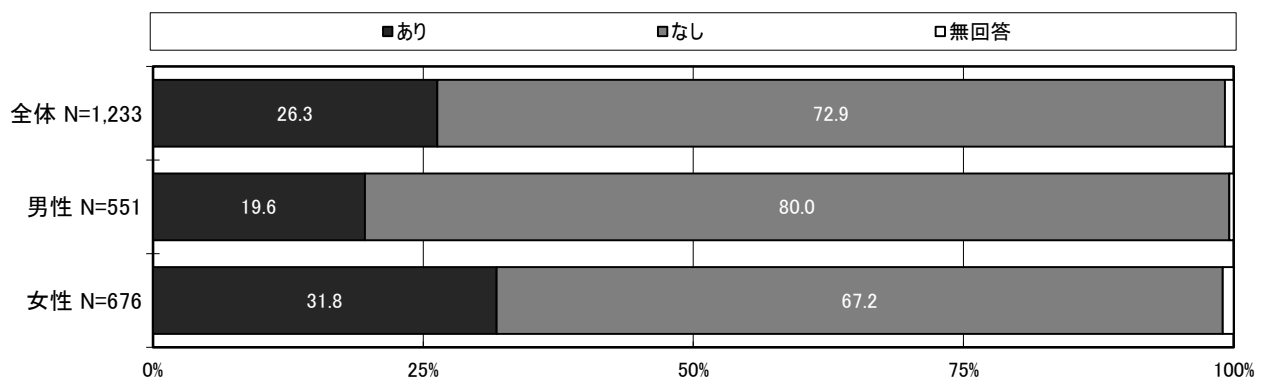
「あり」が26.3%となっています。

(SA) n=1,233



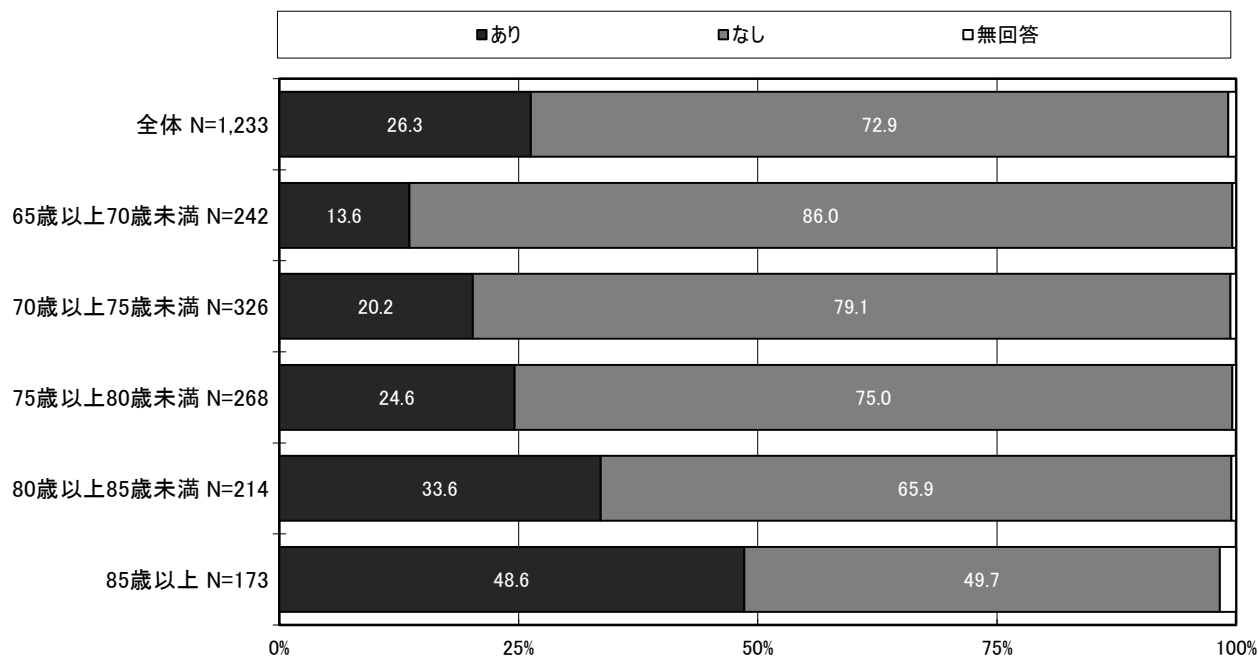
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



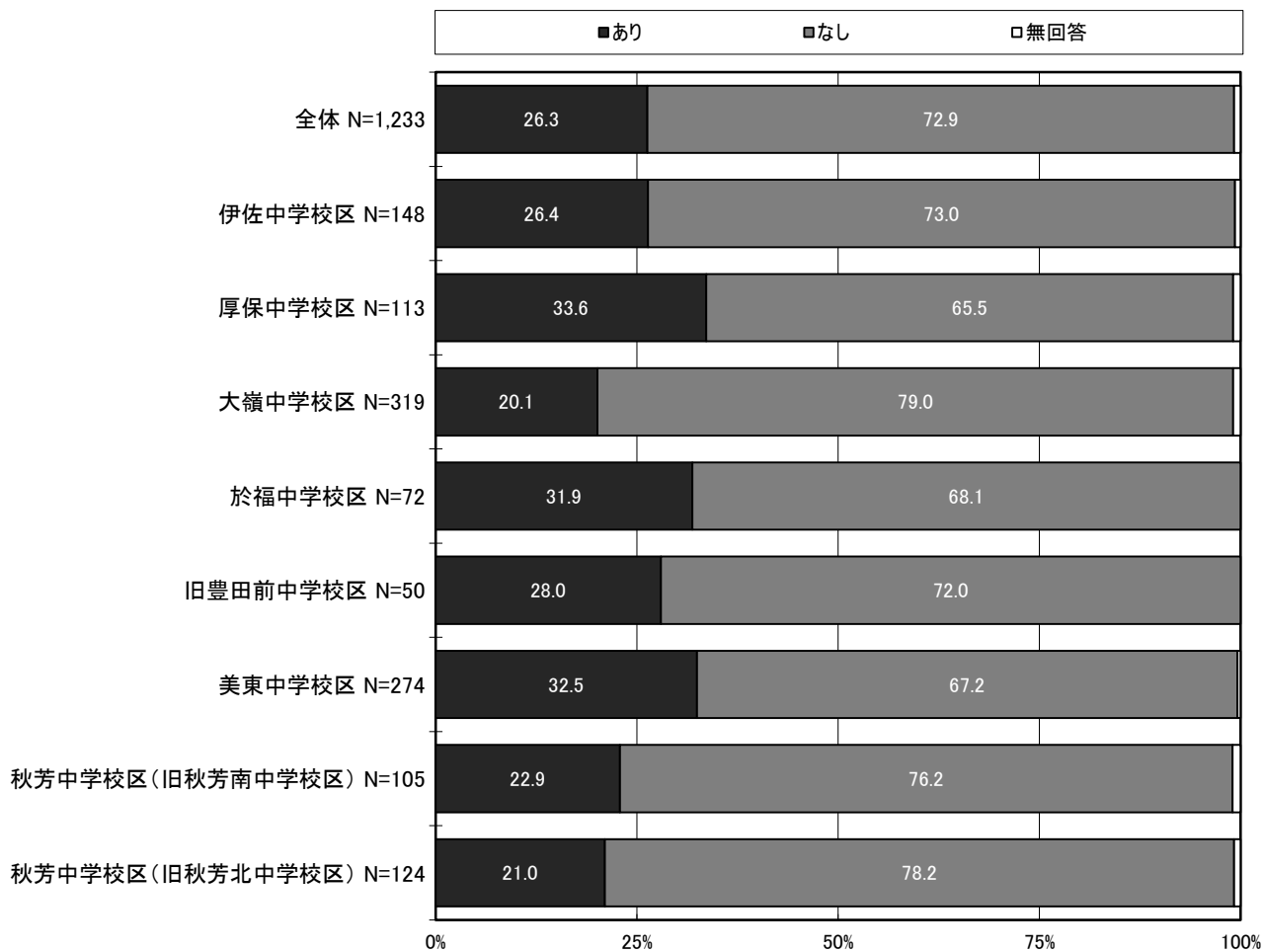
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『厚保中学校区』『於福中学校区』『美東中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



4 低栄養状態

下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、低栄養状態にある高齢者になります。

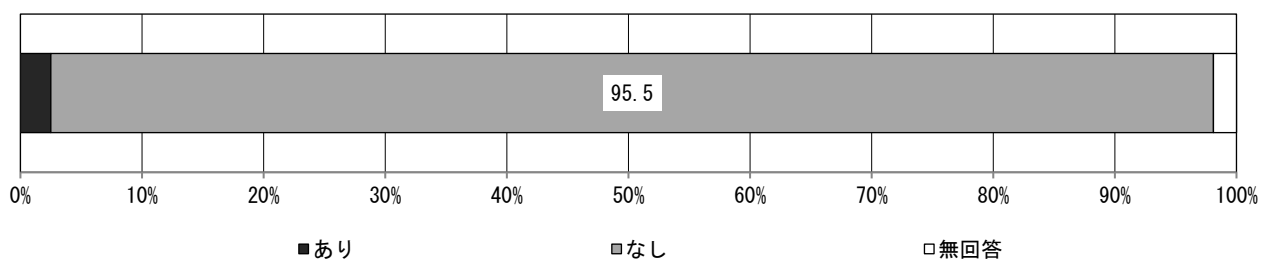
該当設問 問3 食べることについて

項目	設問	選択肢
(1)	身長、体重 (BMI) (BMI = 体重 kg ÷ (身長 m) 2)	18.5 以下
(7)	6 か月間で 2 ~ 3 kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

低栄養状態 (SA)

「あり」が 2.5%となっています。

(SA) n=1,233



5 咀嚼機能の低下

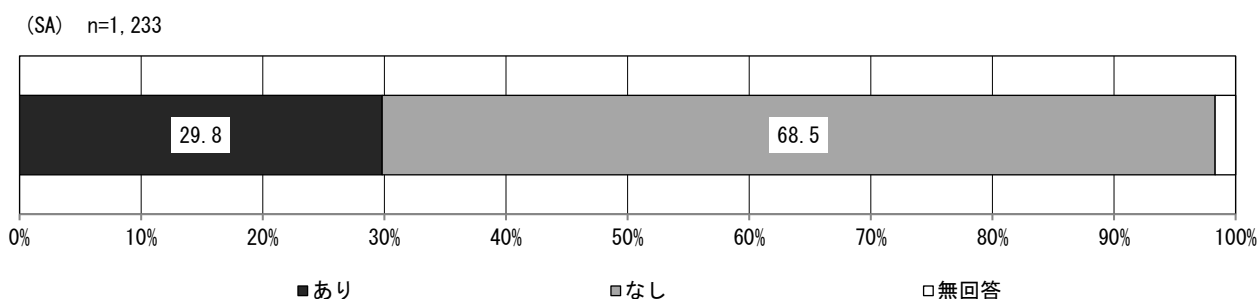
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 問3 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ

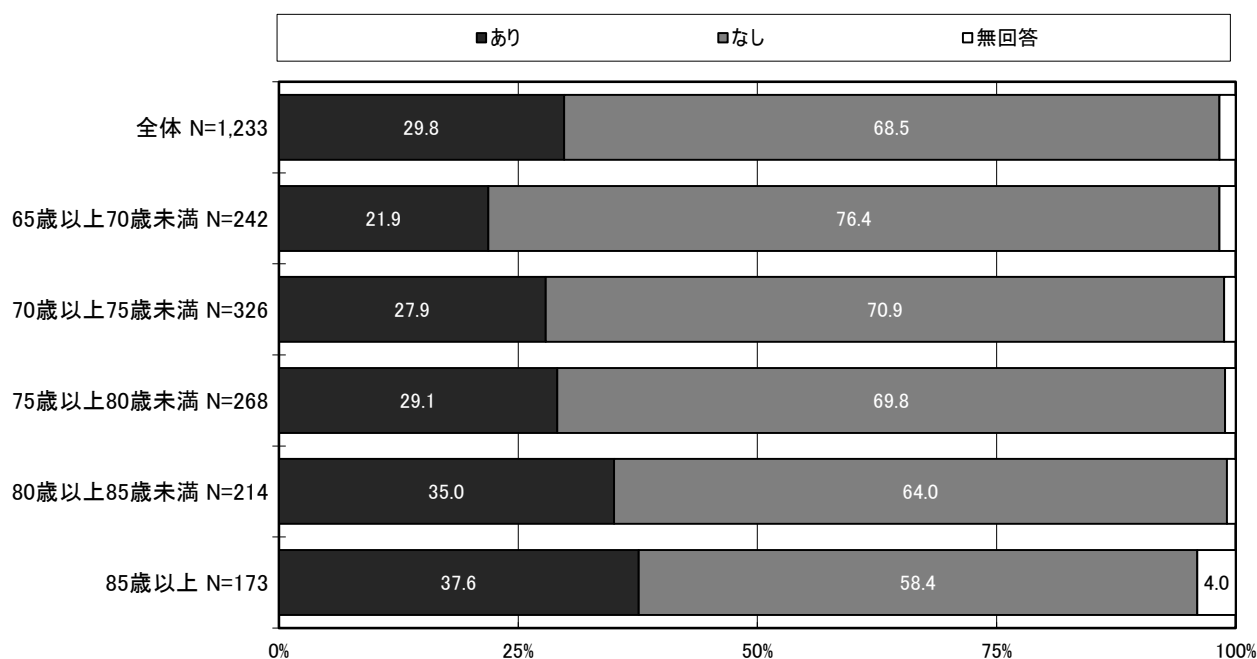
咀嚼機能の低下 (SA)

「あり」が29.8%となっています。



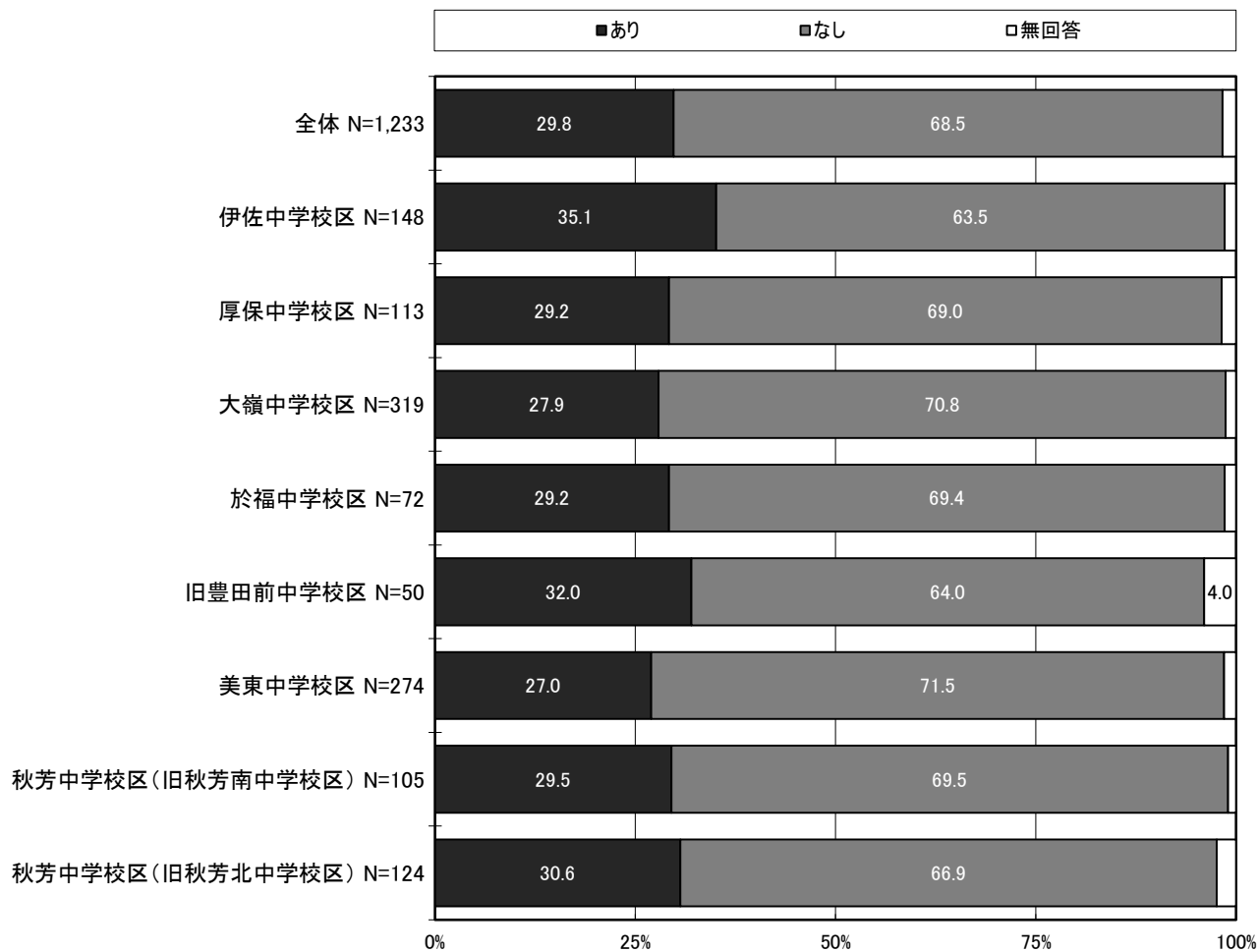
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『伊佐中学校区』『旧豊田前中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



6 口腔機能の低下

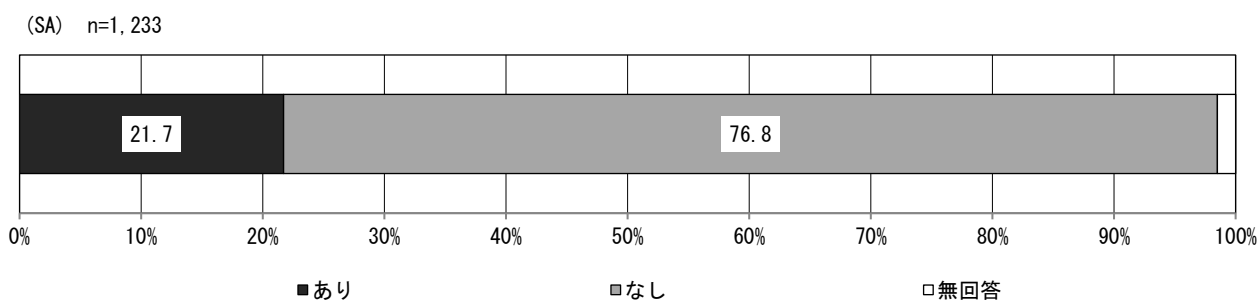
下記の設問で2問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、口腔機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 問3 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ

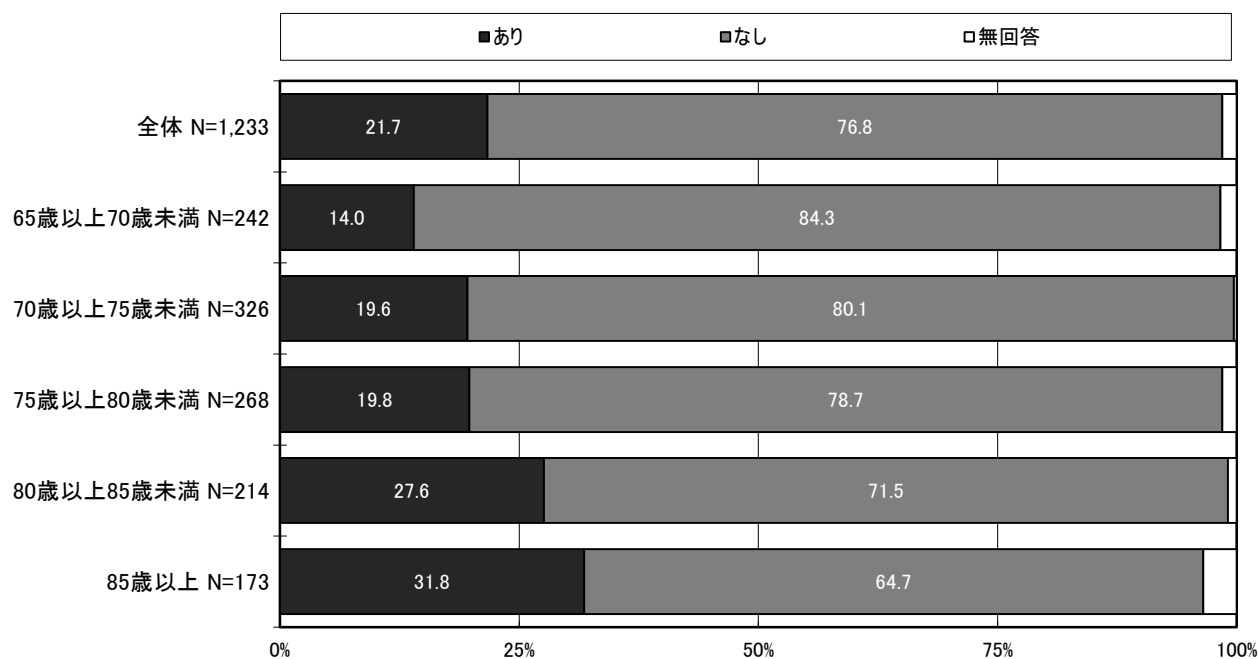
口腔機能の低下 (SA)

「あり」が 21.7%となっています。



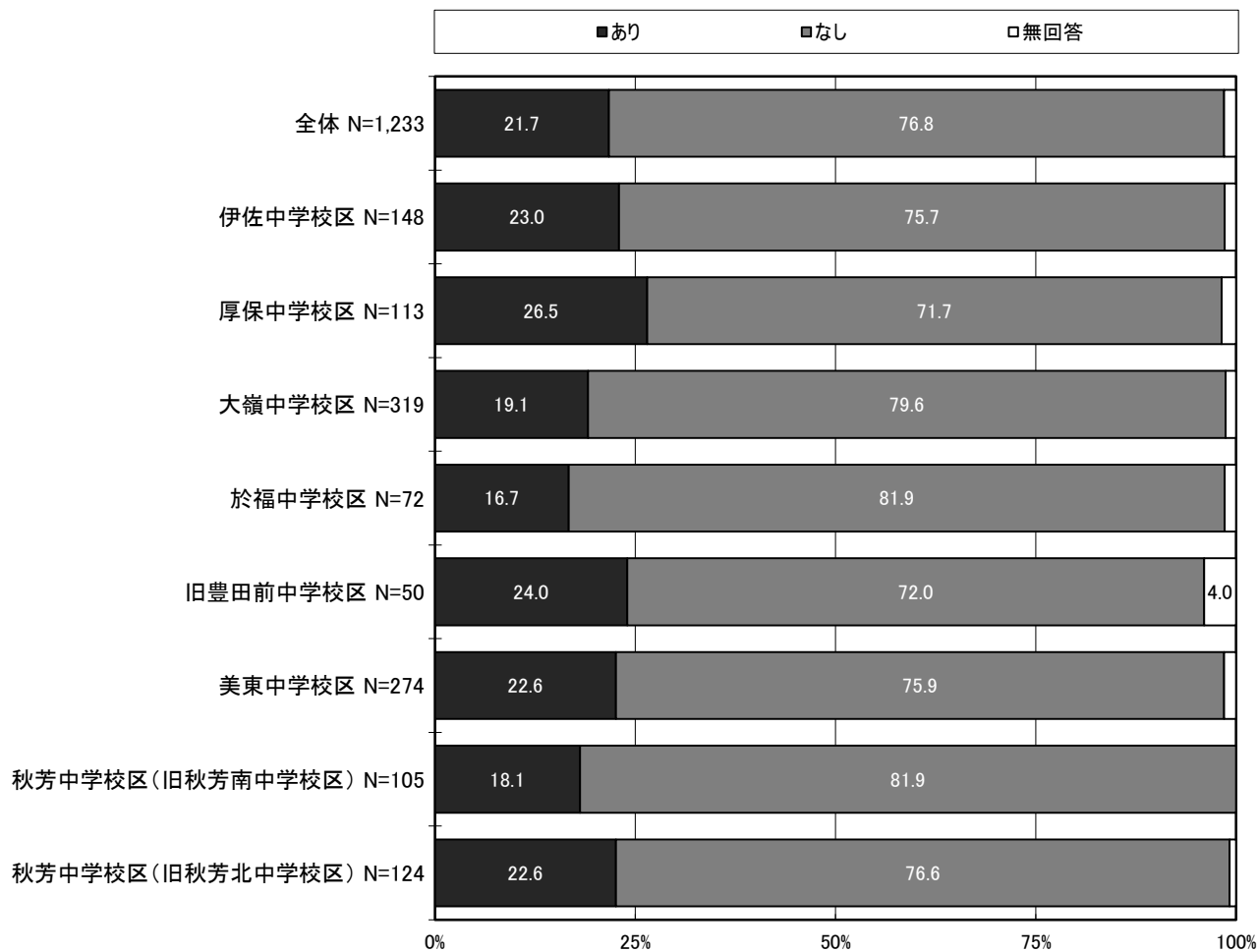
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『厚保中学校区』『旧豊田前中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



7 認知機能の低下

下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります。

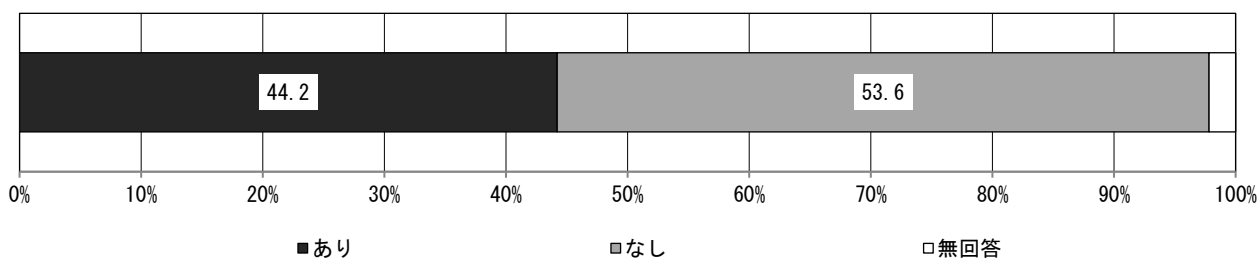
該当設問 問4 毎日の生活について

項目	設問	選択肢
(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

認知機能の低下 (SA)

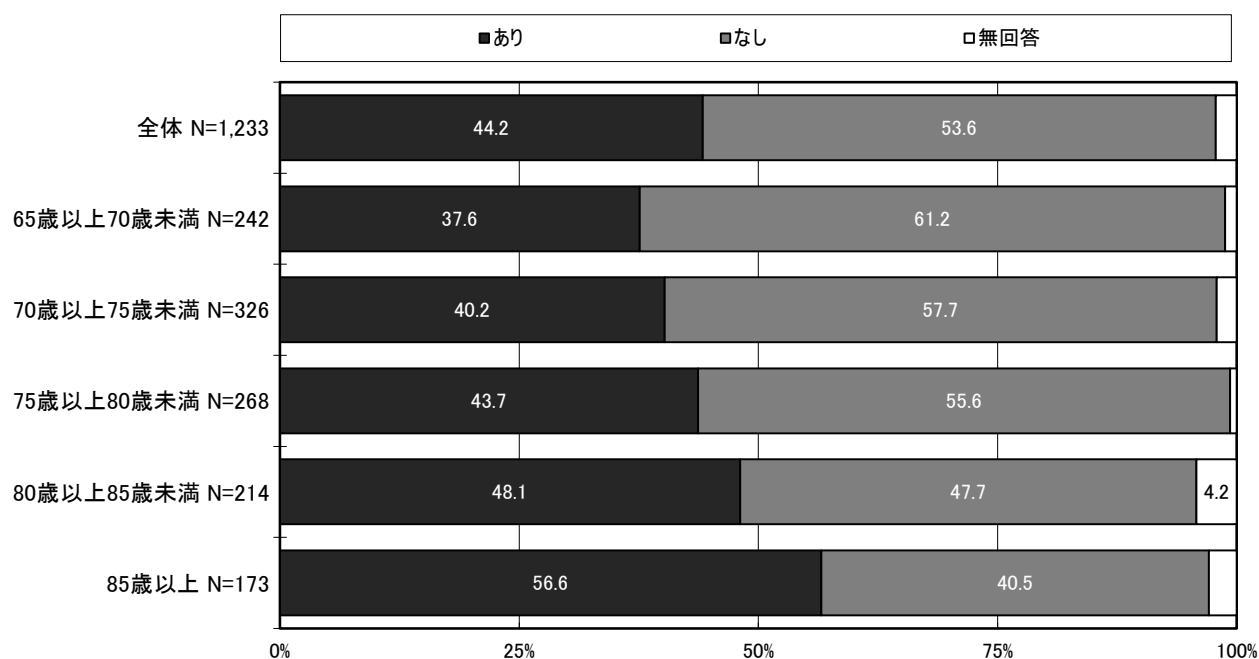
「あり」が44.2%となっています。

(SA) n=1,233



《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



8 うつ傾向

下記の設問で、いずれかひとつでも該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります。

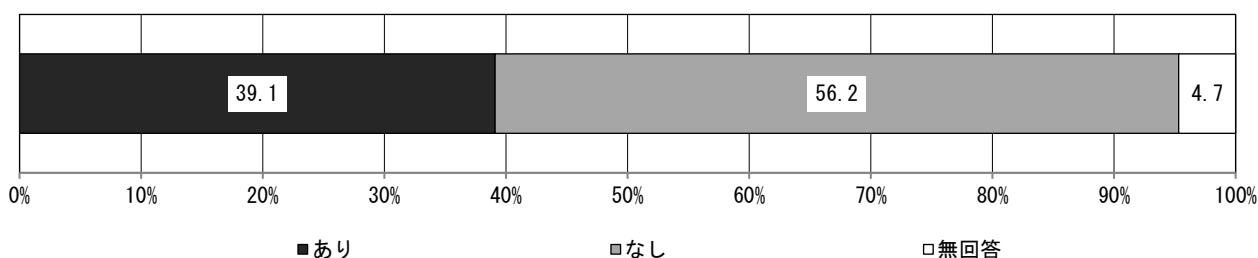
該当設問 問7 健康について

項目	設問	選択肢
(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

うつ傾向(SA)

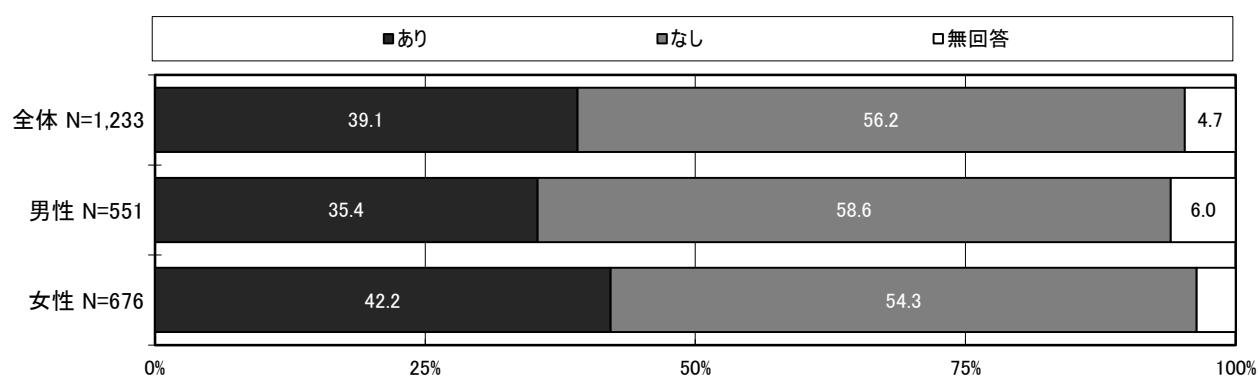
「あり」が39.1%となっています。

(SA) n=1,233



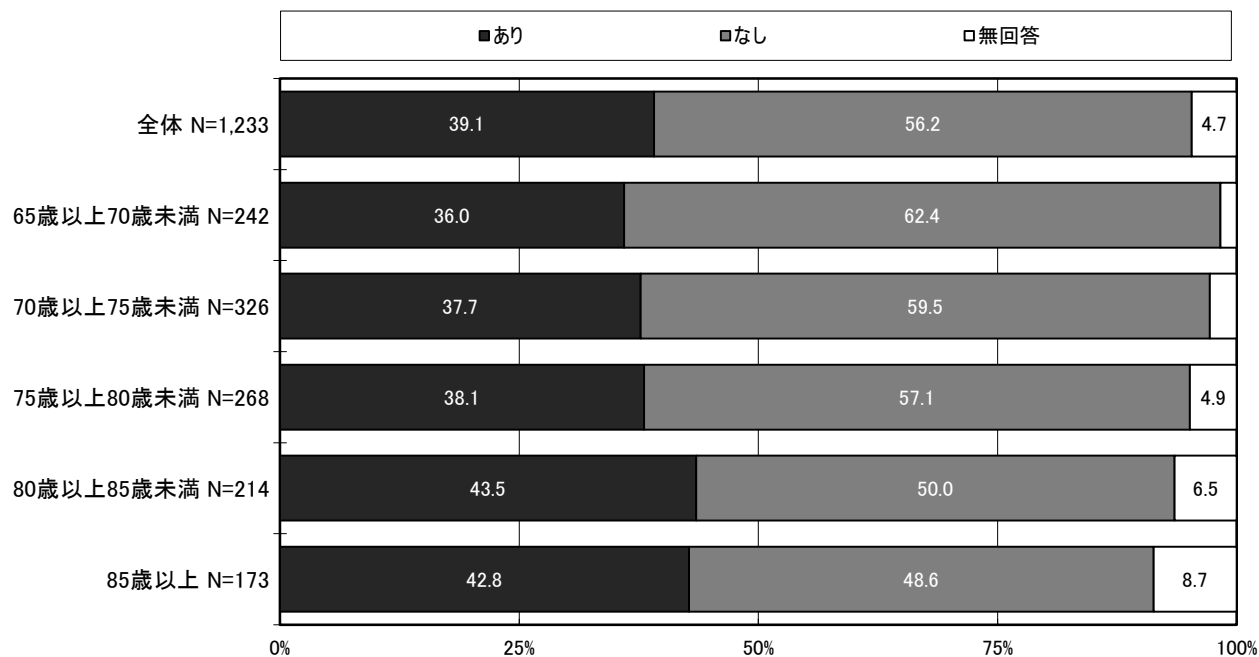
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



《年齢》

『80歳以上』では他の年齢層と比べて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『伊佐中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

